

市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

図面リスト

意匠図				構造図			
図面No.	図面名称	図面No.	図面名称	図面No.	図面名称	図面No.	図面名称
A-01	工事タイトル・図面リスト	A-31	A棟 3階 配膳室 床伏図 (既存・改修)	A-61	D-3,4校舎2,3階・体育館1,2階ガラス改修	S-01	構造設計標準仕様書
-02	特記仕様書-1	-32	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 天井伏図 (既存・改修)	-62	D-5 渡り廊下-2 屋根切り離し工事 (既存・改修)	-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)
-03	特記仕様書-2	-33	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 展開図-1 (既存・改修)	-63	D-6 渡り廊下-3 屋根切り離し工事-1 (既存・改修)	-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)
-04	特記仕様書-3	-34	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 展開図-2 (既存・改修)	-64	D-6 渡り廊下-3 屋根切り離し工事-2 (既存・改修)	-04	鉄骨構造標準図 (1)
-05	特記仕様書-4	-35	A棟 断面図 (改修)	-65	D-7 渡り廊下-4 鉄部耐火塗装 (既存・改修)	-05	鉄骨構造標準図 (2)
-06	特記仕様書-5	-36	A棟 搬入口 詳細図 (既存・改修)	-66	D-8,9 プロパン庫撤去図、基礎新設 D-11 物置撤去図	-06	A棟 基礎、1階、2階、3階+2100 (機械室) 床伏図
-07	特記仕様書-6	-37	B棟 仕上げ表 参考資料	-67	A棟 仮設計画図 (参考図)	-07	A棟 R階床伏図
-08	案内図、配置図	-38	B棟 1階平面図 (既存・改修)	-68	B棟 仮設計画図 (参考図)	-08	A棟 断面図
-09	A棟 仕上げ表 参考資料	-39	B棟 2階平面図 (既存・改修)	A-69	その他工事 仮設計画図 (参考図)	-09	A棟 構造詳細図 (大梁、鉄骨リスト)
-10	A棟 1階 平面図 (既存・改修)	-40	B棟 3階平面図 (既存・改修)			-10	A棟 基礎配筋図
-11	A棟 2階 平面図 (既存・改修)	-41	B棟 1階 荷受・配膳室 平面詳細図 (既存・改修)			-11	B棟 基礎、1階、2階、3階 床伏図
-12	A棟 3階 平面図 (既存・改修)	-42	B棟 1階 荷受・配膳室 天井伏図 (既存・改修)			-12	B棟 3階+2100 (機械室)、R階床伏図
-13	A棟 1階 階段室 平面詳細図 (既存・改修)	-43	B棟 1階 荷受・配膳室 展開図 (既存・改修)			-13	B棟 断面図
-14	A棟 1階 階段室 天井伏図 (既存・改修)	-44	B棟 2階 配膳室 平面詳細図 (既存・改修)			-14	B棟 構造詳細図 (大梁、鉄骨リスト)
-15	A棟 1階 昇降路 (階段室) 展開図 (既存・改修)	-45	B棟 2階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)			S-15	B棟 基礎配筋図
-16	A棟 2階 階段室 平面詳細図 (既存・改修)	-46	B棟 2階 配膳室 展開図 (既存・改修)				
-17	A棟 2階 階段室 天井伏図 (既存・改修)	-47	B棟 3階 配膳室 平面詳細図 (既存・改修)				
-18	A棟 2階 昇降路 (階段室) 展開図 (既存・改修)	-48	B棟 3階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)				
-19	A棟 3階 階段室 平面詳細図 (既存・改修)	-49	B棟 3階 配膳室 展開図 (既存・改修)			M-01	凡例・器具表・機器表 プロパン庫改修図
-20	A棟 3階 階段室 天井伏図 (既存・改修)	-50	B棟 断面図 (既存・改修)			-02	各階平面図
-21	A棟 3階 昇降路 (階段室) 展開図 (既存・改修)	-51	建具キープラン			-03	衛生設備 A棟1階平面図 (改修前・後)
-22	A棟 1階 荷受・配膳室 平面詳細図 (既存・改修)	-52	建具表-1			-04	衛生設備 A棟2階平面図 (改修前・後)
-23	A棟 1階 荷受・配膳室 天井伏図 (既存・改修)	-53	建具表-2			-05	衛生設備 A棟3階平面図 (改修前・後)
-24	A棟 1階 荷受・配膳室 展開図 (既存・改修)	-54	雑詳細図-1			-06	衛生設備 B棟1・2階平面図 (改修前・後)
-25	A棟 2階 配膳室 平面詳細図 (既存・改修)	-55	雑詳細図-2			-07	衛生設備 B棟3階平面図 (改修前・後)
-26	A棟 2階 配膳室 床伏図 (既存・改修)	-56	B棟 プラットホーム詳細図-1 (既存・改修)			M-08	空調設備 各階平面図 (改修前・後)
-27	A棟 2階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)	-57	B棟 プラットホーム詳細図-2 (既存・改修)				
-28	A棟 2階 配膳室 展開図-1 (既存・改修)	-58	その他工事 配置図・概要				
-29	A棟 2階 配膳室 展開図-2 (既存・改修)	-59	D-1 渡り廊下-1 屋根切り離し工事 (既存・改修)				
A-30	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 平面詳細図 (既存・改修)	A-60	D-2 渡り廊下-1 屋根と横間縁切り離し工事 (既存・改修)				

Table with 4 main columns (1-4) containing project specifications, materials, and construction methods. Includes detailed tables for material properties, fire safety, and construction techniques.

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 8.2 性能 (Performance), 8.3 仕様 (Specifications), 9.3 性能等 (Performance etc.), 10.2 形式及び仕様 (Form and specifications), 11.2 形式及び仕様 (Form and specifications), 11.3 材料 (Materials), 11.4 形状及び仕上げ (Shape and finish), 12.2 形式及び仕様 (Form and specifications), 12.3 材料 (Materials), 13.3 ガラス溝の寸法、形状等 (Glass groove dimensions, etc.), 13.4 工法 (Construction method), 13.5 ガラスの仕様 (Glass specifications).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 1. 共通事項 (General items), 2. 既存床の撤去並びに下地補修 (Removal of existing floor and subfloor repair), 3. 既存壁の撤去並びに下地補修 (Removal of existing wall and subfloor repair), 5. 木下地等 (Underlayment, etc.), 13.3 ガラス溝の寸法、形状等 (Glass groove dimensions, etc.), 13.4 工法 (Construction method), 13.5 ガラスの仕様 (Glass specifications).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 6.2 性能 (Performance), 6.3 仕様 (Specifications), 6.4 材料 (Materials), 6.5 工法 (Construction method), 6.6 材料 (Materials), 6.7 工法 (Construction method), 6.8 材料 (Materials), 6.9 工法 (Construction method), 6.10 材料 (Materials), 6.11 工法 (Construction method), 6.12 材料 (Materials), 6.13 工法 (Construction method).

Table with 2 columns: 項目 (Item) and 特記事項 (Remarks). Rows include 6.2 性能 (Performance), 6.3 仕様 (Specifications), 6.4 材料 (Materials), 6.5 工法 (Construction method), 6.6 材料 (Materials), 6.7 工法 (Construction method), 6.8 材料 (Materials), 6.9 工法 (Construction method), 6.10 材料 (Materials), 6.11 工法 (Construction method), 6.12 材料 (Materials), 6.13 工法 (Construction method).

Main specification table with columns for Item (項目), Remarks (特記事項), and various material/finish details. It includes sections for flooring (床), walls (壁), and ceilings (天井), with specific material codes and technical requirements.

Public Building Design Office header including the logo of the city and the name '横須賀市 都市部 公共建築課'.

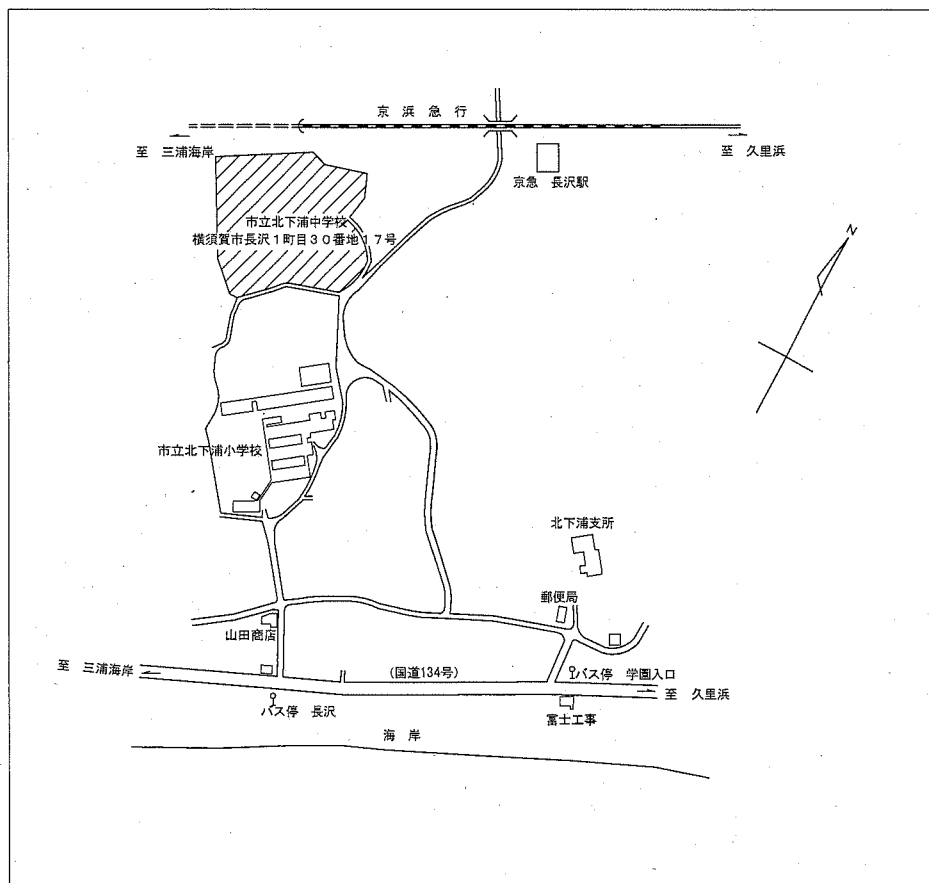
Project information including '工事名称' (Project Name: 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事) and '図面名称' (Drawing Name: 特記仕様書-4).

Scale and drawing number information, including '縮尺' (Scale) and 'A-05' drawing number.

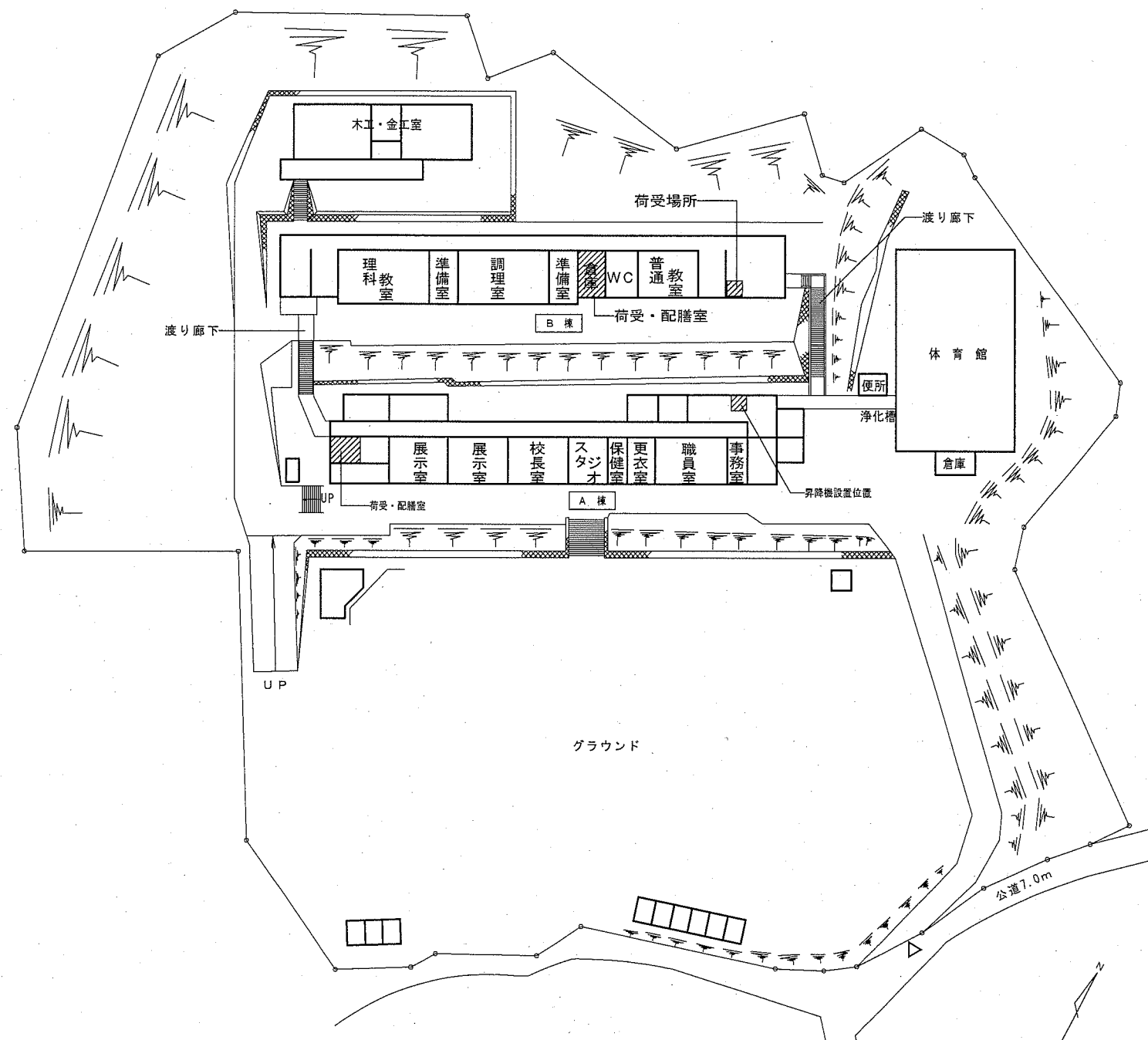
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項			
9章 耐震改修工事	2.6 構造体用材の材料及び調査	モルタルの圧縮強度：・図示・18N/mm ² モルタルのフロー値：・図示・180mm未満・180mm以上240mm未満・240mm以上 型枠の材料等：・下表による・図示	9章 耐震改修工事	11.1 一般事項	1.1. 無筋コンクリート コンクリートの種類：※Ⅰ類・Ⅱ類・その他 適用箇所：・下表による・図示	8章 耐震改修工事	23.5 溶接金網巻き工法 溶接閉鎖7-7巻き工法	外部に面する打放し仕上げの増打厚さ：・25mm・20mm・15mm 型枠セパレーターとしてのシアコネクタの使用：・適用する・適用しない 打込み工法：・流込み工法・圧入工法・図示 工法の種類：・鋼板巻き工法・帯板巻き付け工法 柱脚の隙間：・図示・設けない・設ける 柱頭の隙間：・図示・設けない・設ける 補強工事後の仕上げ：・図示			
	2.8 鋼材	鋼材の材質：・下表による・図示		12.4 穿孔	1.2. あと施工アンカー工事 埋込配管等の調査方法：・電磁波レーダ方式・電磁誘導法・図示 施工確認試験：※引張試験機による引張試験・図示 試験の箇所数：※3本/10t(径及び仕様)・全数・図示 1ロットの定義：※1日に施工された7ヶ所(径及び仕様)・図示		23.6 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法	23.7 仕上げ	2.4. 連続縦補強工事 ひび割れ部の改修工法：・標準仕様書4.1.4に準ずる・図示 柱の隅角部の面取りの形状、寸法：・図示 連続縦補強材の引張強度試験の数量：・図示 連続縦補強材の付着強度試験の数量：・図示 補強工事後の仕上げ：・図示		
	2.9 高力ボルト	高力ボルトの径：・図示 高力ボルトの規格、形状、寸法等：・下表による・図示		12.7 施工確認試験	1.3. 鉄骨工作 仮組の実施：・行わない・行う		24.6 施工	2.5. 耐震スリット新設工事 スリットの幅、及び深さ：・図示 耐火充填材の仕様箇所、及び仕様：・図示 遮音充填材の仕様箇所、及び仕様：・図示	24.7 支保材及び減衰材	2.6. 免震改修工事 支保材の材質等：・図示 減衰材の材質等：・図示 性能確認試験の項目：・図示 性能確認試験の数量：・図示 製品検査の項目等：・図示	
	2.10 溶接材料	表8.2.9以外の溶接材料：・図示		13.10 仮組	1.4. 高力ボルト接合 すべり係数試験の実施：・行わない・行う 試験の方法、試験片の摩擦面の状態：・図示 ボルト長さがねじの呼びの5倍をJIS型ボルトの回転法の回転量：・120°		25.2 施工	2.7. 制振改修工事 既存鉄骨の撤去範囲及び方法：・図示 既存鉄骨の配置：・図示 減衰材の材質等：・図示 性能確認試験の項目：・図示 性能確認試験の数量：・図示 製品検査の項目等：・図示	26.10 支保材又は減衰材の設置	2.7. 制振改修工事 材料の防錆処理：・図示 ※製造所仕様による 材料の設置位置寸法の許容差：・図示 ※製造所仕様による 割製補強筋の適用：・図示 支保材又は減衰材設置後の仕上げ：・図示 支保材への耐火被覆の適用及び仕様：・図示 免震部設置するエキスパンションジョイントの仕様及び工法：・図示 ※製造所仕様による 減衰材設置後の仕上げ：・図示 減衰材の材質等：・図示 性能確認試験の項目：・図示 性能確認試験の数量：・図示 製品検査の項目等：・図示	
	2.11 型枠	スタッドの規格、形状、寸法等：・下表による・図示		14.2 摩擦面の性能及び処理	1.5. 溶接接合 溶接技能者の技量付加試験：・行わない・行う 開先の形状：・図示 エンドタブの切除の有無：・有り・無し 【エンドタブの切除の適用箇所：・図示】		26.13 仕上げ	2.8. 土工事及び地業工事 既存杭の杭頭処理等：・構造特記仕様書による・図示 既存杭の補強：・構造特記仕様書による・図示 既存杭の試験：・構造特記仕様書による・図示	26.14 耐火被覆	2.8. 土工事及び地業工事 既存杭の杭頭処理等：・構造特記仕様書による・図示 既存杭の補強：・構造特記仕様書による・図示 既存杭の試験：・構造特記仕様書による・図示	
	2.12 柱底均しモルタル及びびりめ材	柱底均しモルタル：※無収縮モルタル・図示		14.7 補付け	1.6. 鉄骨の錆止め塗装 SRC造の鋼製スリーブ(鉄骨に溶接されたもの)の内面： ・図示・標準仕様書表7.3.1【※A種・B種・C種】 耐火被覆材の接合面：・図示・標準仕様書表7.3.1【※A種・B種・C種】		26.15 免震部ジョイント等	2.9. 土留工事 埋込配管等の移設範囲等：※標準仕様書8.21.2(1)による 既存構造体の撤去範囲：・図示・協議による 既存構造体の鉄筋、鉄骨の処理：・図示	26.16 検査	2.9. 土留工事 埋込配管等の移設範囲等：※標準仕様書8.21.2(1)による 既存構造体の撤去範囲：・図示・協議による 既存構造体の鉄筋、鉄骨の処理：・図示	
	2.13 連続縦補強材及び含浸接着樹脂等	材料：・図示 工法：・図示 引張強度、ヤング係数等：・図示		14.8 溶接部試験	1.7. 鉄骨の錆止め塗装 SRC造の鋼製スリーブ(鉄骨に溶接されたもの)の内面： ・図示・標準仕様書表7.3.1【※A種・B種・C種】 耐火被覆材の接合面：・図示・標準仕様書表7.3.1【※A種・B種・C種】		26.17 検査	2.10 土留工事 埋込配管等の移設範囲等：※標準仕様書8.21.2(1)による 既存構造体の撤去範囲：・図示・協議による 既存構造体の鉄筋、鉄骨の処理：・図示	27.2 既存部分の撤去等	2.10. 溶融亜鉛めっき工法 摩擦面の処理：※8.20.5(1) (7) ※8.20.5(1) (4) 構造特記仕様書による・図示	
	2.14 鋼材の材料試験等	引張りを受ける鋼板の試験：・適用する・適用しない・図示		15.12 溶接部試験	1.8. 耐火被覆 耐火被覆材の種類及び性能：※図示 耐火被覆材の工法：※図示・吹付工法・巻付け工法 耐火被覆の耐火性能：※図示・建築基準法に基づく所定の性能		27.4 減衰材	2.11. 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 既存仕上げの撤去範囲：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による・協議による 設備配管等の撤去範囲：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による 設備配管等の移設範囲等：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による 既存構造体の撤去範囲：・図示・協議による 既存構造体の鉄筋、鉄骨の処理：・図示	27.6 減衰材の設置	2.11. 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 既存仕上げの撤去範囲：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による・協議による 設備配管等の撤去範囲：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による 設備配管等の移設範囲等：※標準仕様書8.21.2(1) (7)による 既存構造体の撤去範囲：・図示・協議による 既存構造体の鉄筋、鉄骨の処理：・図示	
	2.15 基礎工事に用いる材料	杭の材料：・構造特記仕様書による・図示 杭の継手、工法等：・構造特記仕様書による・図示		15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示		27.8 仕上げ	2.12. 既存部分の撤去等	2.12. 既存部分の撤去等	27.9 検査	2.12. 既存部分の撤去等
	3. 鉄筋の加工及び補立	3. 鉄筋の加工及び補立 継手の種類：・重ね継手・ガス圧接継手・構造特記仕様書による 継手の位置：・図示 主筋の重ね継手長さ：※標準仕様書8.3.4(3) (7)による・図示 耐力壁鉄筋の重ね継手長さ：※標準仕様書8.3.4(3) (7)による・図示 先組み工法等の継手の位置：・図示 柱への梁引掛り鉄筋の定着長さ：※表8.3.4による・図示 鉄筋のかぶり厚さ：※表8.3.6による・図示 土に接する柱、梁、スラブ及び壁の鉄筋のかぶり厚さ(軽量コンクリートの場合)： ・図示・40mm・50mm・60mm・構造特記仕様書による 塩害を受ける恐れのある部分等の鉄筋のかぶり厚さ：・図示		15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示		27.9 検査	2.13 既存部分の処理	2.13 既存部分の処理	27.9 検査	2.13 既存部分の処理
3.7 壁の配筋及び補強	壁の配筋：・図示	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.16 鉄筋の加工、組立	2.16 鉄筋の加工、組立	27.9 検査	2.16 鉄筋の加工、組立			
3.8 ガス圧接	開口部の補強筋：・図示 抜取試験の方法：※超音波探傷試験・引張試験	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.18 3ヶ所の打込み	2.18 3ヶ所の打込み	27.9 検査	2.18 3ヶ所の打込み			
4.2 機械式継手	4. 鉄筋の機械式継手及び溶接継手 機械式継手の種類：・図示 機械式継手の工法及び品質の確認方法等：・図示・施工計画による品質計画 溶接継手の工法及び品質の確認方法等：・図示・施工計画による品質計画 不良継手部の修正方法：・図示・施工計画による品質計画	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.19 ***との取合い	2.19 ***との取合い	27.9 検査	2.19 ***との取合い			
4.3 溶接継手	4. 鉄筋の機械式継手及び溶接継手 機械式継手の種類：・図示 機械式継手の工法及び品質の確認方法等：・図示・施工計画による品質計画 溶接継手の工法及び品質の確認方法等：・図示・施工計画による品質計画 不良継手部の修正方法：・図示・施工計画による品質計画	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.20 仕上げ	2.20 仕上げ	27.9 検査	2.20 仕上げ			
7.8 型枠工事	7. コンクリートの工事現場内運搬並びに打込み及び締固め 外部に面する打放し仕上げの増打厚さ：・25mm・20mm・15mm 型枠セパレーターとしてのシアコネクタの使用：・適用する・適用しない	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.21 一般事項	2.21 一般事項	27.9 検査	2.21 一般事項			
9.1 一般事項	9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.22 ***との取合い	2.22 ***との取合い	27.9 検査	2.22 ***との取合い			
10.2 材料及び調査	所要気乾単位容積重量：・図示・kN/m ³ 所要スランプ：※21cm・18cm	15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.23 一般事項	2.23 一般事項	27.9 検査	2.23 一般事項			
		15.12 溶接部試験	1.9. 軽量コンクリート 土に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 水に接する軽量コンクリートの使用：・使用する【使用箇所：・図示・】 軽量コンクリート種類：・下表による・図示	27.9 検査	2.23 一般事項	2.23 一般事項	27.9 検査	2.23 一般事項			

項目	特記事項
3.4 工法	風圧力に対応した工法：・製造所仕様による・図示 下地調整：・製造所仕様による・図示 断熱材の施工方法：・製造所仕様による・図示 外装材の施工：・製造所仕様による・図示 外装材の取付：・あと施工アーク・接着剤・図示 通気層：・有り(厚み：mm)・無し
4.2 材料	4. ガラス改修工事 複層ガラスの種類・組合せ・厚さ：・図示 複層ガラスの断熱性・日射遮蔽性能区分：※U3-1・U3-2
5.2 断熱材打込工法	5. 断熱・防露改修工事 種類 種別 厚さ(mm) ・ビーズ法 [®] リソフォーム ・25 ・押出法 [®] リソフォーム ・3種：土間コンクリート下層 ・25・50 ・硬質ウレタンフォーム ・A種 ・ ・フェノフォーム ・
5.3 現場吹付発砲断熱材	接着剤の単位体積放出量：※F☆☆☆☆・F☆☆☆ 材料：・吹付け硬質ウレタンフォーム 種類：・A種1 難燃材：・1級・2級・3級 吹付け厚さ(mm)：・図示・25・30・20
5.4 断熱材後張り工法	種類 種別 厚さ(mm) ・ビーズ法 [®] リソフォーム ・25 ・押出法 [®] リソフォーム ・3種：土間コンクリート下層 ・25・50 ・硬質ウレタンフォーム ・A種 ・ ・フェノフォーム ・
6.2 材料	6. 屋上緑化改修工事 芝の種類：・コライオン [®] ・ノリ 地被類の樹種/芽生数/コンテナ径/コンテナ数：・図示 縁材、舗装材、水抜き管、マルチング材等：・図示
6.3 工法	建設省告示第145号に対応した工法： 灌水装置の設置/種類：・設置しない・設置する【種類：・図示】 既存保護層等の撤去：・撤去しない・撤去する
6.4 ***の枯補償	新植芝、地被類の枯保証期間：・1年・半年
7. 透水性アスファルト舗装改修工事	7. 透水性アスファルト舗装改修工事 既存舗装の撤去：○撤去しない・撤去する【範囲等：○図示・改修部分全面】 既存舗装の再利用：○再利用しない ・再利用する【範囲等：・図示・改修部分全面】 凍上抑制層の適用：○適用しない・適用する 厚さ：・車道部 mm・歩道部 mm 透水性舗装のフィルター層の適用：○適用しない・適用する 厚さ：車道部【・150mm・mm】歩道部【・50mm・mm】 路床安定処理の適用：○適用しない・適用する 路床安定処理の方法：・添加材料による処理・図示 処理内容：【厚さ：・300mm・mm】 【目標CBR：・5以上・mm】 盛土の種類：・A種・B種・C種・D種 フィルター層の材料：・砂・図示 砂の品質：・75μmふるい通過量10%以下 路床安定処理用添加材料：・普通セメント・高研セメント ・ポリアクリルアミド・生石灰【・特号・1号】 ・消石灰【・特号・1号】 路床土のCBR試験：○行わない・行う【・乱した土・乱さない土】 路床締め度試験：・行う○行わない 車道部の路盤の厚さ：○図示・150mm 歩道部の路盤の厚さ：○図示・100mm 路盤の材料：※砕石【※カクヤン [®] ・粒度調整砕石】 ○再生材【○カクヤン [®] ・※カクヤン鉄鋼砕石 [®] ・粒度調整砕石】
7.4 路盤	舗装の厚さ(mm)：車道部○50mm・mm歩道部【・30mm・mm】○図示 舗装の平坦性：※滑り不陸のない程度・水の滞留がない平滑性 アスファルトの種類(車道部)：○図示※改質アスファルトI型・再生密粒 ・改質アスファルトII型 アスファルトの種類(歩道部)：・図示※ストリートアスファルト 7.9 試験 アスファルトの抽出試験：・行う○行わない

工事区分表					
No	工事内容	建築	電気 (別途工事)	機械	備考
1	小荷物専用昇降機計画通知申請手続き		○		
2	仮設足場(脚立を除く)	○			
3	発生材運搬・処分	○	○	○	
4	発生土運搬・処分	○	○	○	
5	貫通部穴埋め補修		○	○	
6	点検口(天井・壁)取付及び開口補強	○			
7	天井付各種設備器具穴あけ、取付枠及び開口補強	○			
8	天井付各種設備器具取付		○		
9	ステンレス製(木製)流し(トラップ共)	○			
10	同上 水栓金物及び配管接続			○	
11	衛生器具取付			○	
12	衛生器具取付用下地	○			
13	排水目皿			○	
14	排水目皿廻りシーリング	○			
15	排水溝・樹蓋設置及び配管敷設工事			○	
16	側溝・蓋設置(グレーチング含む)(配管接続は機械設備工事)	○			
17	換気扇取付用アルミパネル	○			
18	同上 穴あけ	○			
19	換気扇本体取付			○	
20	換気扇スイッチ取付、配線		○		
21	給気口及び室内レジスター			○	
22	給気ガラー	○			
23	空調機各種リモコン			○	
24	空調機外機・屋内機廻り配線(冷媒管共巻き)			○	
25	空調機一次側電源供給		○		
26	昇降路の築造工事及び仕上げ工事	○			
27	昇降路ビット防水	○			
28	昇降路頂部機器掘重畳ビームの設置工事	○			
29	各階出入口三方枠、インジケーター、押釦等の取付用下地及び穴あけ	○			
30	出入口三方枠、敷居、インジケーター等取付後の隙間埋め	○			
31	乗降関係機器取付後の壁、床の仕上げ工事	○			
32	ストープ取外し	○			



案内図



配置図・1階平面図 1/600

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	A-08
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 案内図・配置図	1/600	

工事概要	昇降機(小荷物専用搬送機)設置 建築工事		その他改修工事	
	A棟	B棟	D-1	D-8
	・ 1階昇降口を荷受配膳室、2階教具室、3階更衣室を配膳室に改修する。	・ 外部に、プラットフォームを新設する。	・ D-1 渡り廊下-1屋根切り離し工事	・ D-8 渡り廊下-4鉄部耐火塗装
	・ 1階廊下7&ミツツをかハ'-工法にて改修する。	・ プラットホーム新設の為、舗装及び植栽帯の改修を行う。	・ D-2 渡り廊下-1切り離し工事	・ D-9 プロパン庫撤去、基礎新設
	・ 1階渡り廊下土間を一部改修する。	・ 1階昇降口の7&ミツツをかハ'-工法にて改修する。	・ D-3 校舎2,3階 ガラス改修	・ D-10 プロパン庫撤去、基礎新設
	・ 上記に伴い残存する3階更衣室を少人数教室に改修する。	・ 1階作業室を荷受・配膳室、2階更衣室、3階更衣室を配膳室に改修する。	・ D-4 体育館1,2階 ガラス改修	・ D-11 物置撤去
	・ 階段室に昇降機を設置する。		・ D-5 木工・金工室 ガラス改修	・
			・ D-6 渡り廊下-2屋根切り離し工事	・ 左記に伴う機械設備工事(本工事)
			・ D-7 渡り廊下-3屋根切り離し工事	・ 左記に伴う電気設備工事(別途工事)

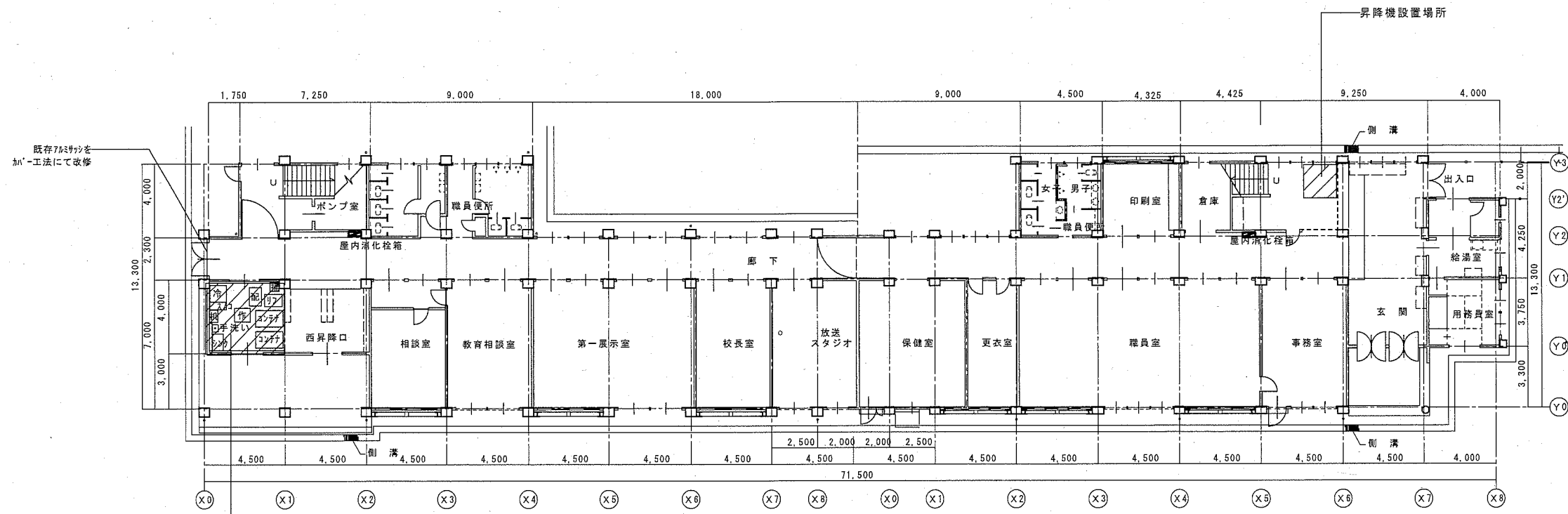
A棟 内部仕上げ表

階	区分	仕上	床	巾木	壁	天井	備考
			1階	既存	昇降口	モルタルt-50撤去	
1階	改修	荷受室 配膳室	嵩上げコンクリートt-110~140 金ゴテのうえ 抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	躯体側:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 昇降口側:LGS65下地 強化石膏ボードt-12.5+12.5 EP-G 配膳室側: 強化石膏ボードt-12.5+12.5+化粧ケイカル板t-6 廊下側:LGS65下地 強化石膏ボードt-12.5+12.5 EP-G 配膳室側: 強化石膏ボードt-12.5+12.5+化粧ケイカル板t-6	配膳室内:LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5 昇降口側:LGS下地+9.5石膏ボード EP	H/D新設 7&ミツツ新設 窓ガラス撤去部に7&ミツツt-3新設(換気扇用) 木製カーテンボックス新設 SUSカーテンル新設 シンク新設
			フロアリングt-18撤去(モルタルt-12共) 昇降路:床スラブ解体t-120(鉄筋残し)周囲かき入れ		木製間仕切り壁下地撤去 石膏ボード撤去、仕上げ撤去	廊下部:LGS下地+化粧石膏ボード一部撤去	鋼製掃除用具入れ撤去 木製棚撤去 7&ミツツ撤去 カーテンル撤去 木製建具撤去
2階	改修	配膳室	モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分:下地調整のうえビニルシートt-2.5(コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り:LGS65+強化石膏ボードt-21+21+化粧ケイカル板t-6 モルタル面:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下間仕切り:LGS65+強化石膏ボードt-12.5+12.5(両面) のうえ(廊下側はEP-G、配膳室側は化粧ケイカル板t-6)	配膳室側:LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5 廊下部:一部LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5	既存7&ミツツに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7&ミツツt-3及びガラス新設 V型吊カーテンル新設 SUS304シンク新設
			モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	教室間仕切り:LGS65千鳥+強化石膏ボードt-12.5+12.5(両面) のうえ化粧ケイカル板t-6 モルタル面:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 廊下間仕切り:LGS65+強化石膏ボードt-12.5+12.5(両面)のうえEP-G	LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5 廊下部:一部LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5	既存7&ミツツに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し 7&ミツツt-3及びガラス新設 H/D新設
3階	改修	少人数教室	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル) 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	巾木欠損部分:モルタルt-20+ビニル巾木H-100	モルタル面、下地調整のうえEP-G	LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5	空調配管を外部に取出す為、既設7&ミツツのガラスの一部撤去し 7&ミツツt-3及びガラス新設 ホーロー白板新設
			モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	巾木撤去120x20		木下地+合板t-4撤去 廊下部:LGS下地+化粧石膏ボードt-9.5一部撤去	木製棚撤去 木製掃除用具入れ撤去 木製流し撤去 教壇撤去 黒板撤去 カーテンル撤去

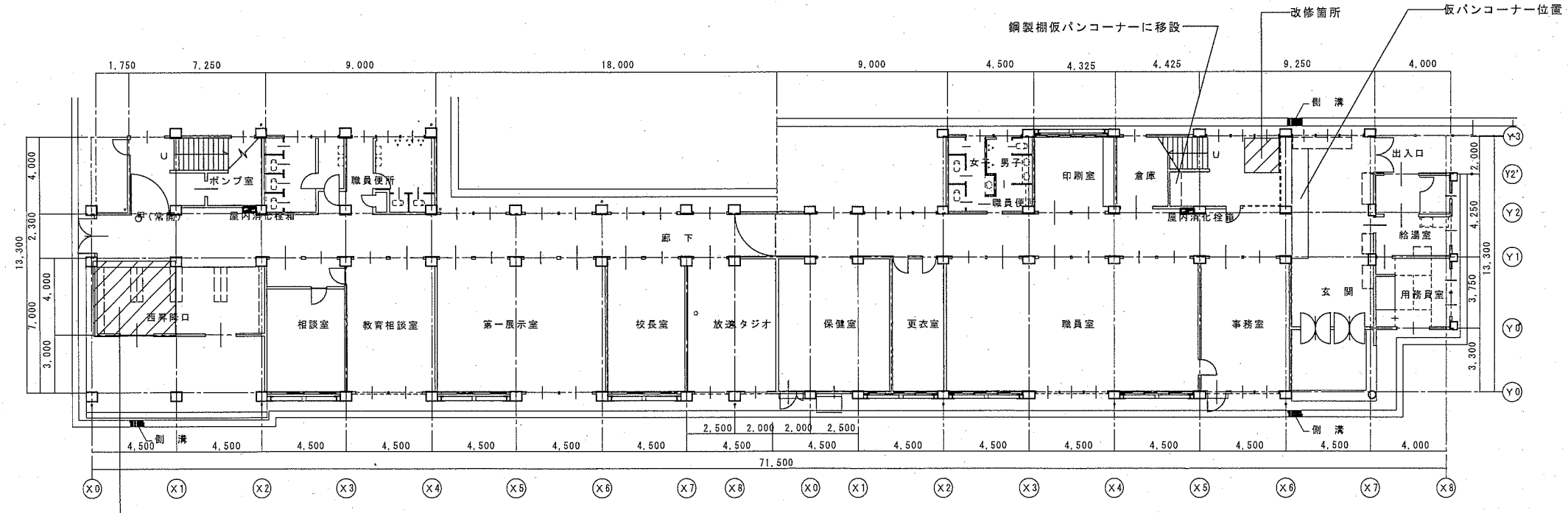
階	区分	仕上	1階踊り場		2階		3階				
			1階	2階	3階	1階	2階	3階	1階	2階	3階
階段室	改修	昇降路設置場所	1階	2階	3階	1階	2階	3階	1階	2階	3階
			モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル) 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル) 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(マーブル) 廊下部分:モルタル下地t-2.5(コイン)	1階	2階	3階	1階	2階	3階

外部仕上げ表	
外壁	・ 仕上塗材: 外壁用塗膜防水材塗り JIS6021(ローラーさざ波模様 シリコン仕上)
搬入渡り廊下	・ 床-コンクリート金ゴテ仕上げ

参考資料			
土間コンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP	: 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
2,3階スラブコンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP-G	: つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
荷受室、配膳室ビニルシート	抗菌、耐動荷重性床シートt=2.0	DP	: 耐候性塗料塗り
廊下、少人数教室ビニルシート	廊下はコインタイプt-2.5、教室マーブルt-2.5	PB	: 石膏ボード
床下地調整	ポリマーセメントペースト塗り		
化粧ケイカル板	t-6 ジョイント、コーナー、端部はカラーアルミジョイナー 使用		

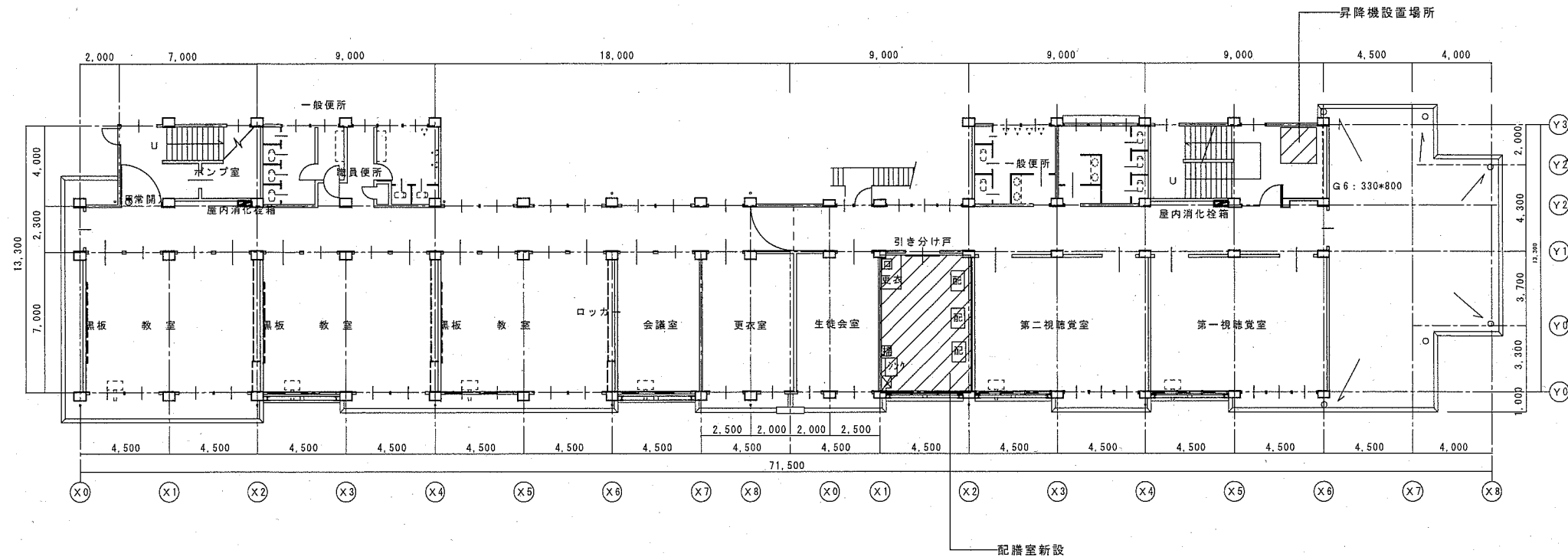


A棟 1階平面図(改修)

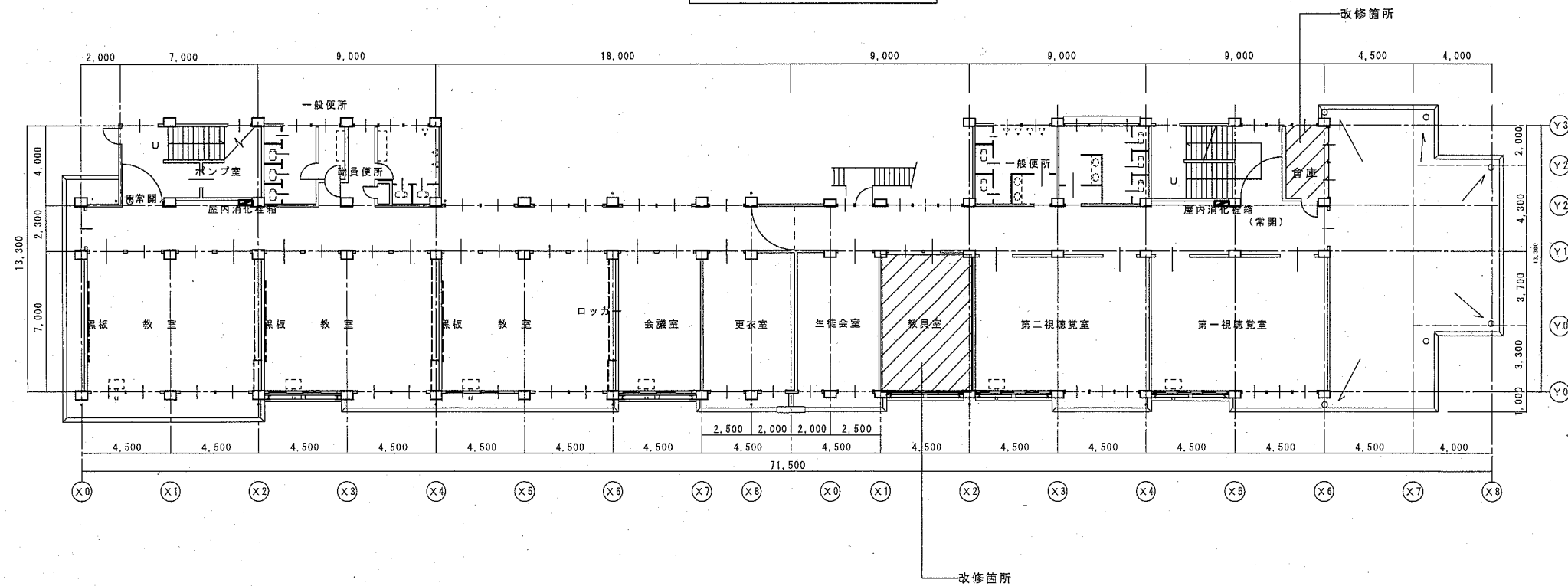


A棟 1階平面図(既存)


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/200	A-10 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 1階平面図(既存・改修)			

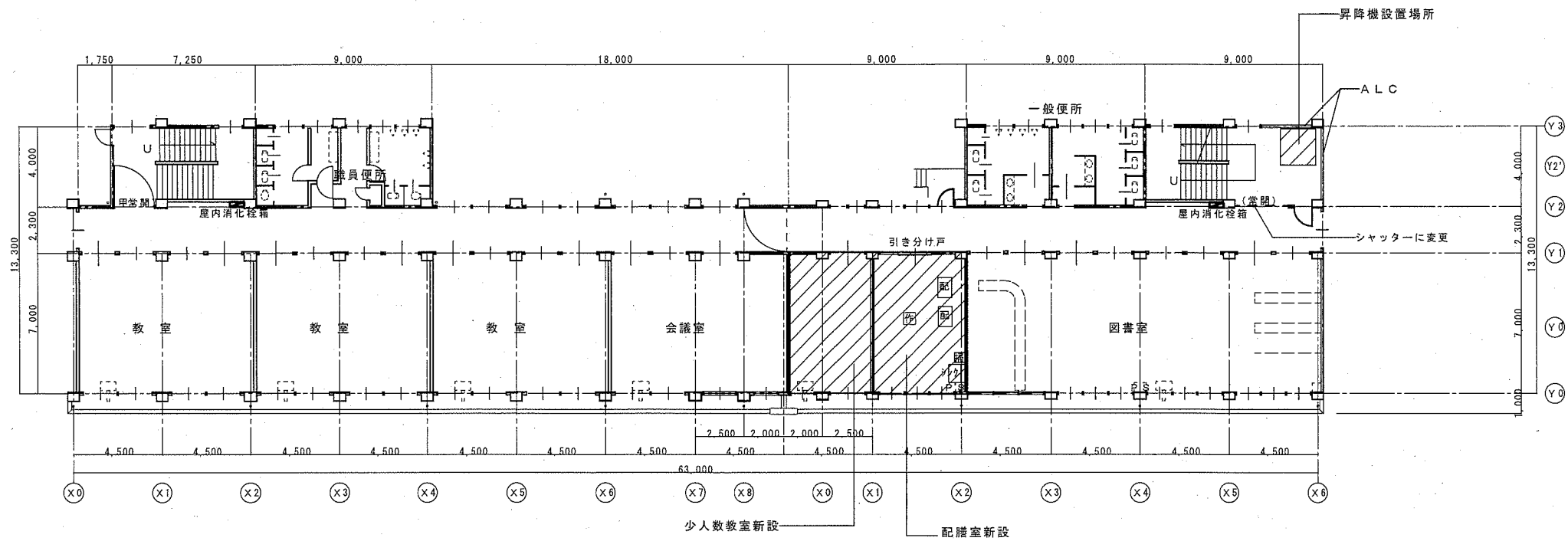


A棟 2階平面図 (改修)

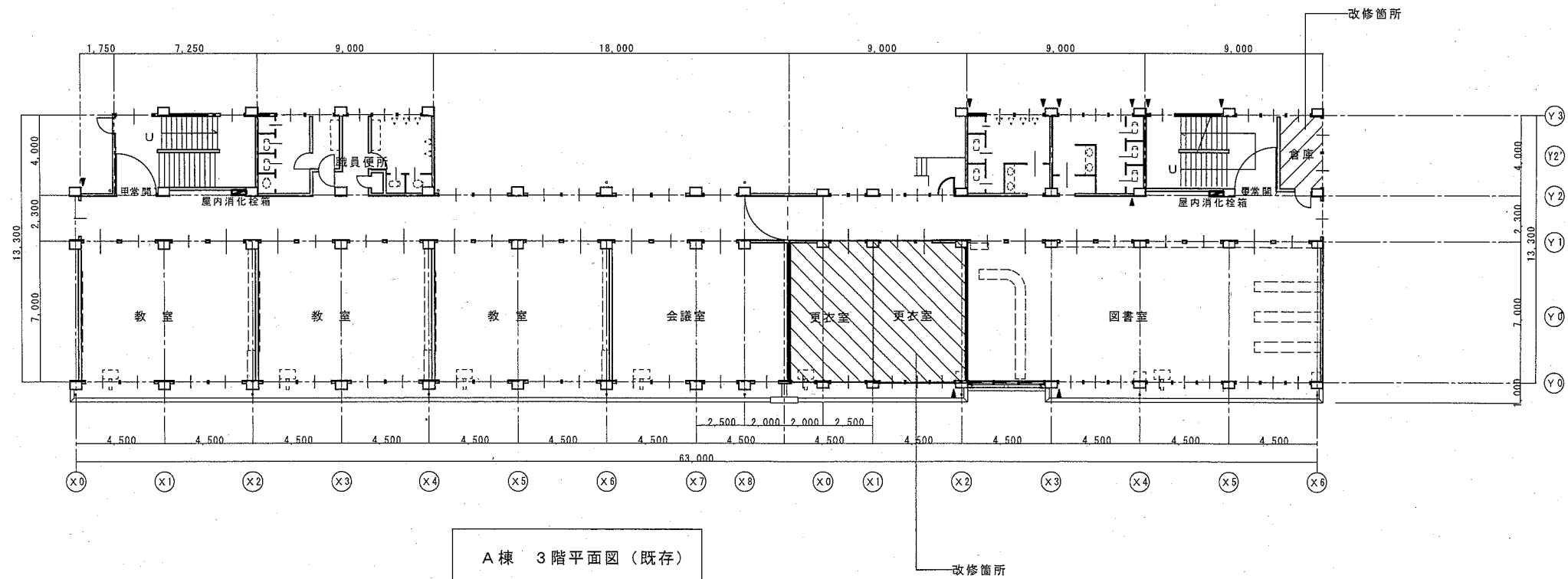


A棟 2階平面図 (既存)


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/200	A-11 No.
				図面名称	A棟 2階平面図 (既存・改修)			



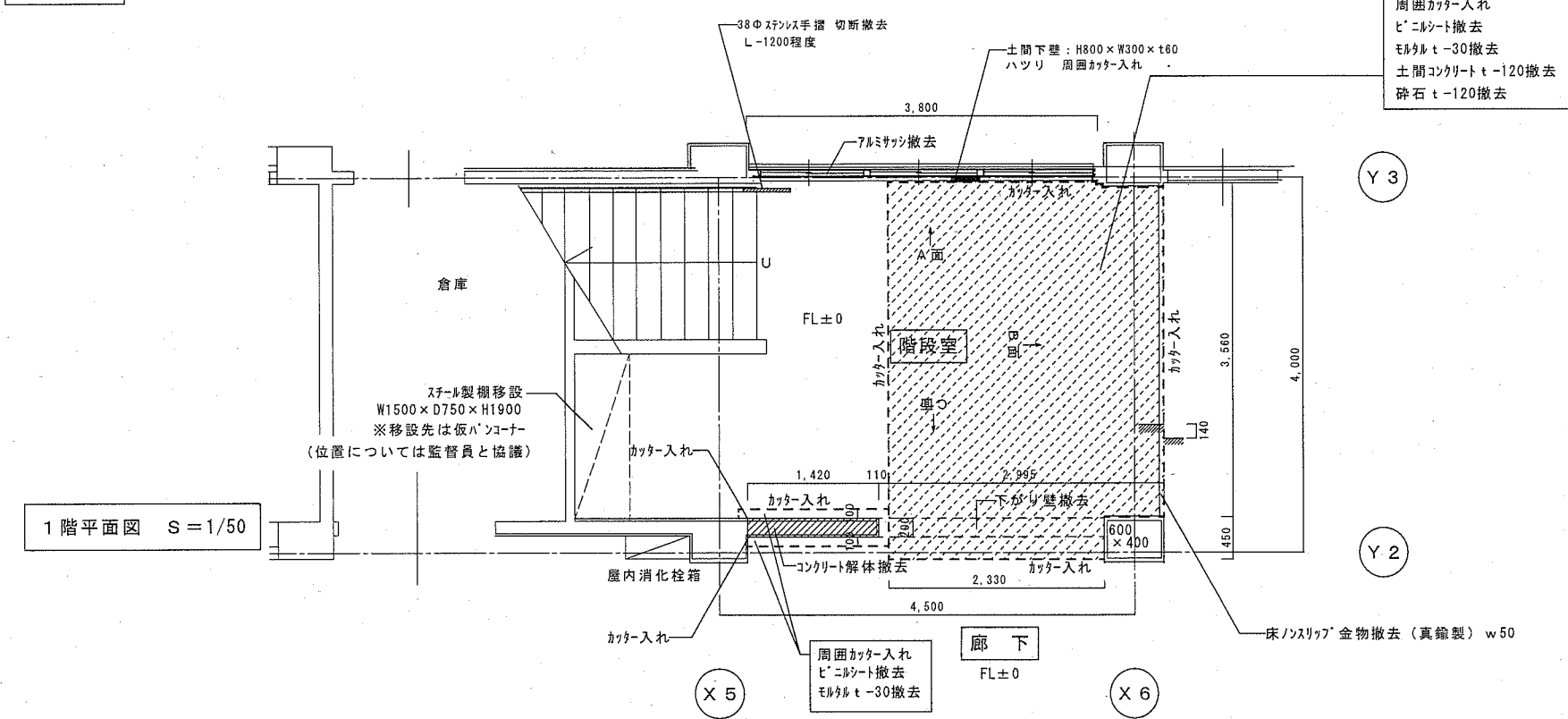
A棟 3階平面図 (改修)



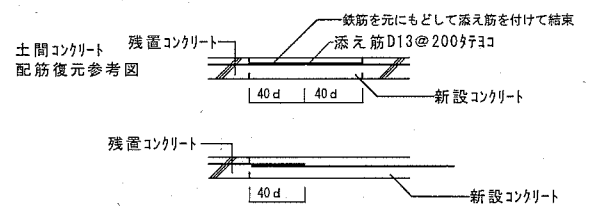
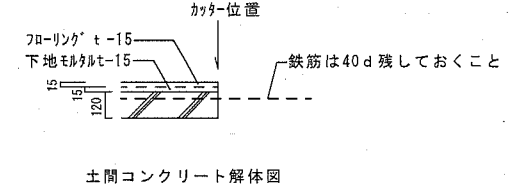
A棟 3階平面図 (既存)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/200	A-12 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 3階平面図 (既存・改修)			

既存図

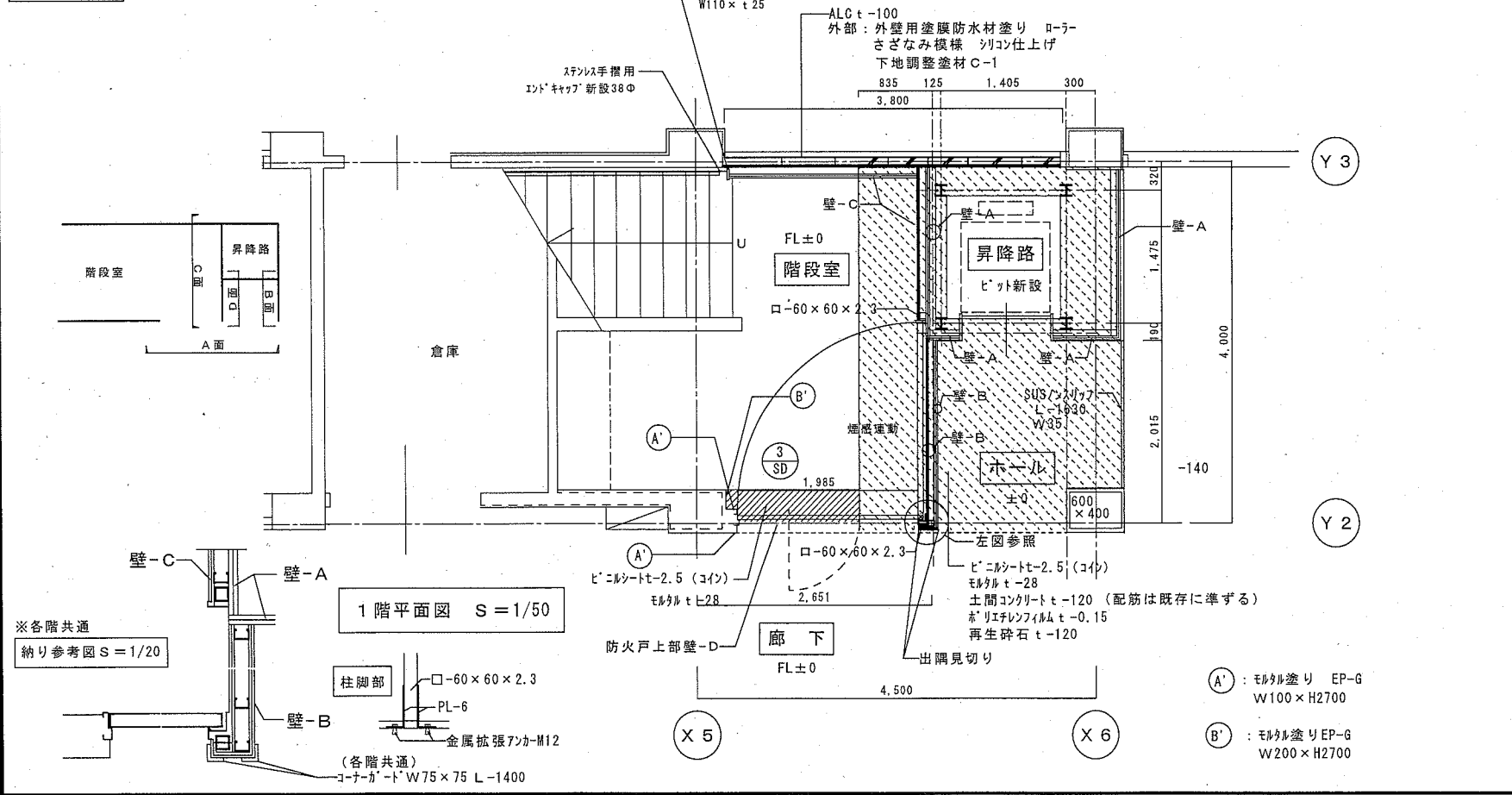


周囲カッター入れ
ビニシート撤去
モルタル-30撤去
土間コンクリート-120撤去
砕石 t-120撤去



1階平面図 S=1/50

改修図

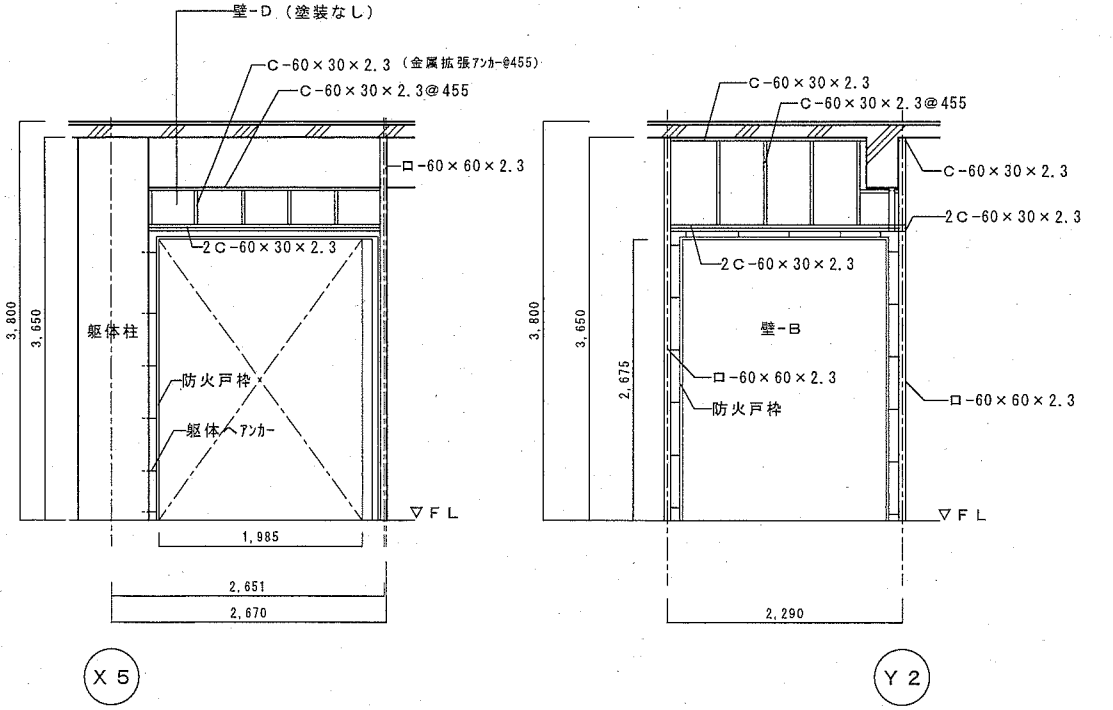


壁-A
壁-B
壁-C
壁-D (塗装なし)

※各階共通
納り参考図 S=1/20

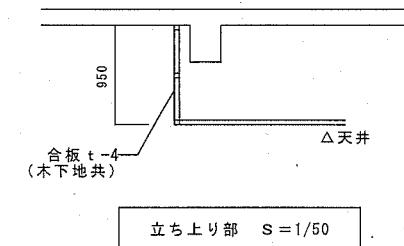
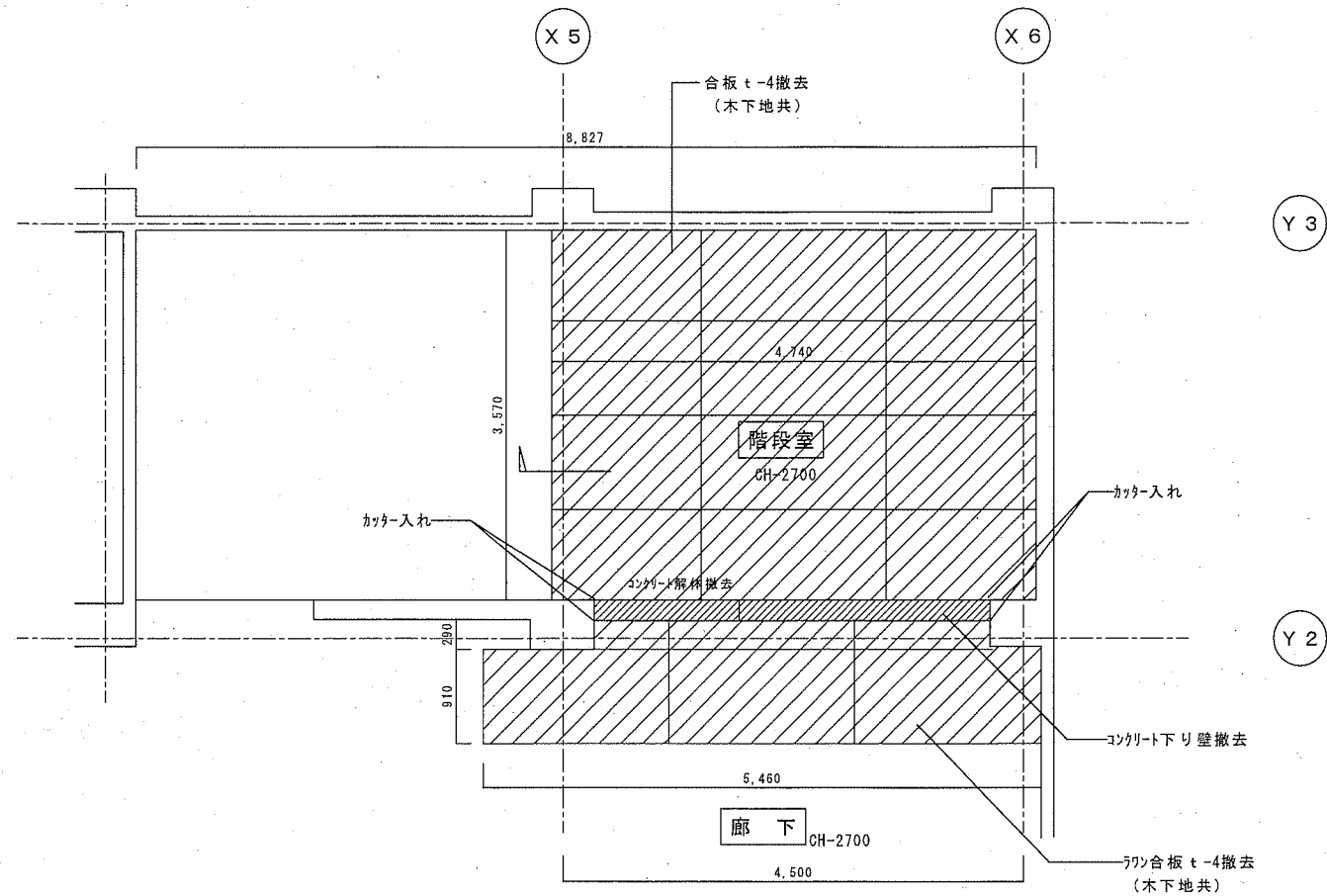
1階平面図 S=1/50

A' : モルタル塗り EP-G
W100×H2700
B' : モルタル塗り EP-G
W200×H2700



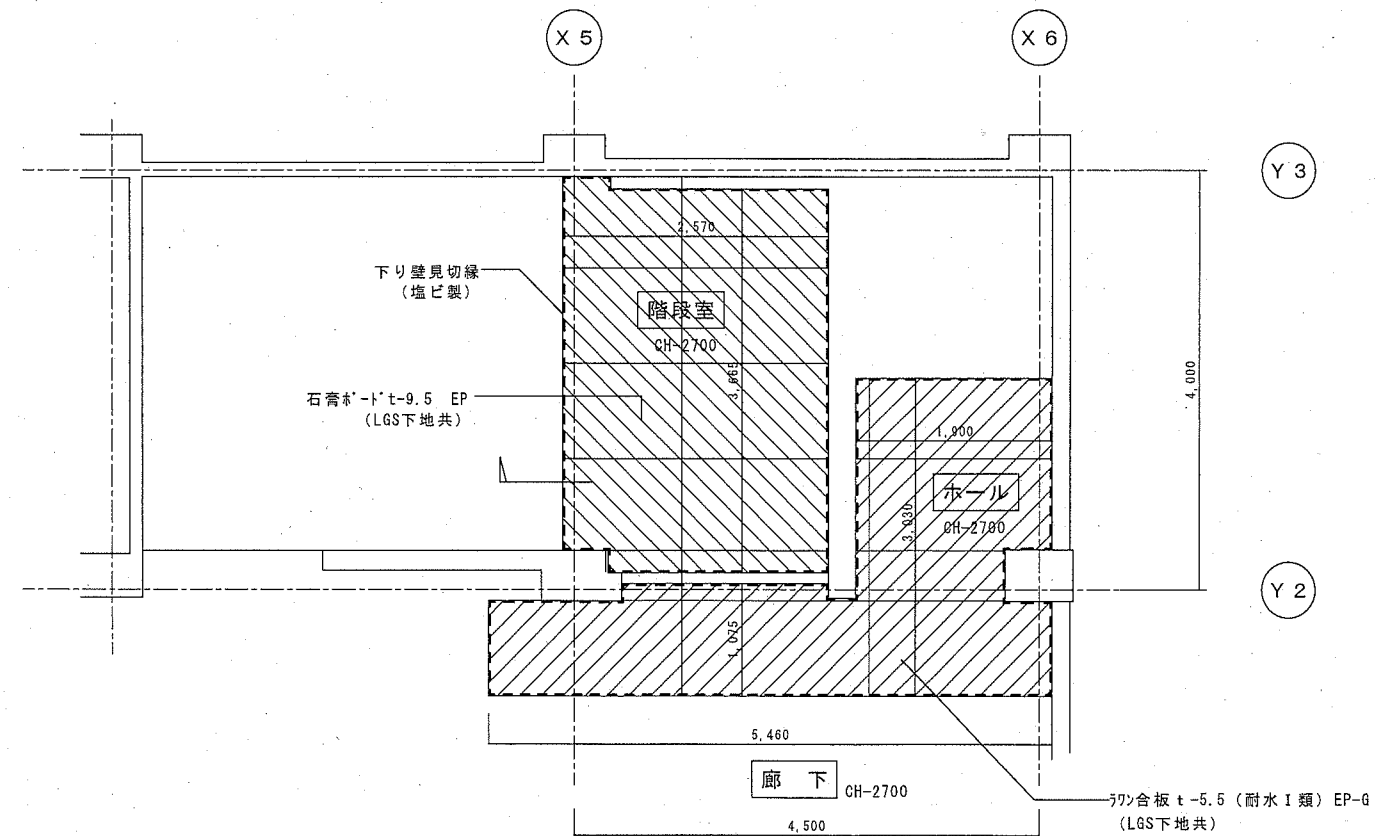
既存図

1階平面図 S=1/50

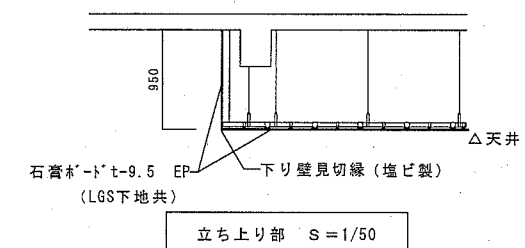


改修図

1階平面図 S=1/50



- ・天井点検口450角(7&ミ類縁)計11か所(1階荷受配膳室、2、3階配膳室含む)
(天井開口補強450角共)
- ・照明用天井開口補強 計21か所(1階荷受配膳室、2、3階配膳室含む)



-----廻り縁:塩ビ製

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

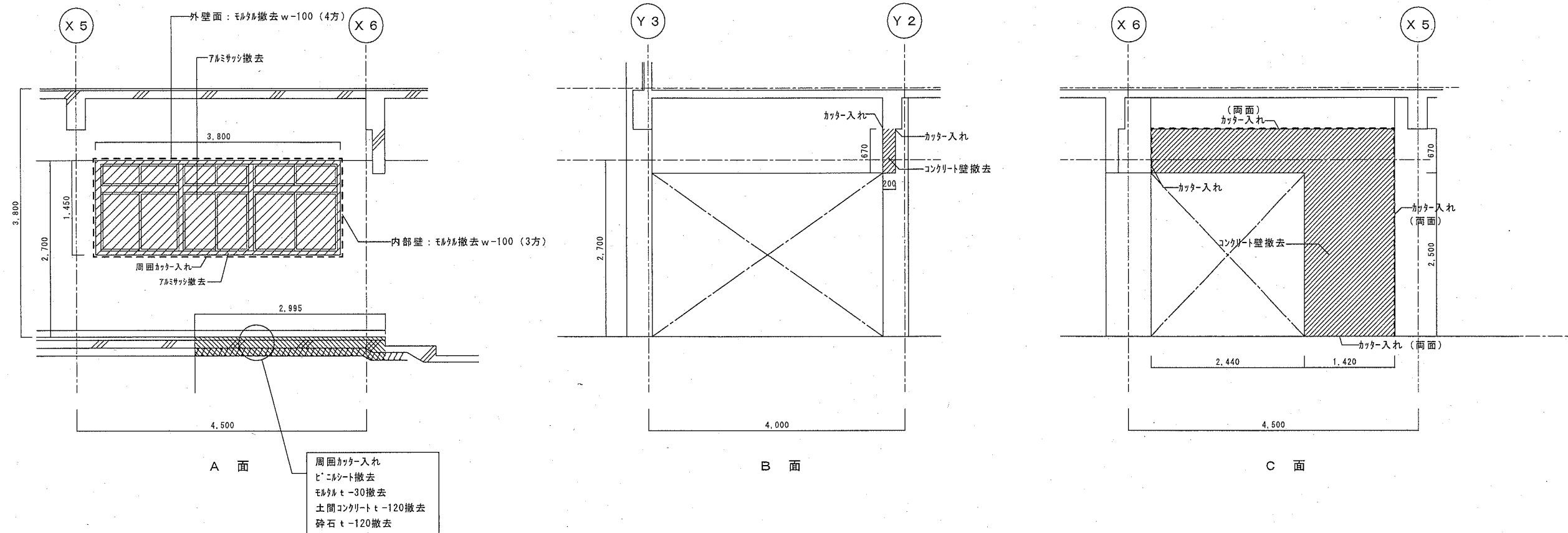
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 A棟 1階 階段室天井伏図 (既存・改修)

縮尺
1/50

A-14

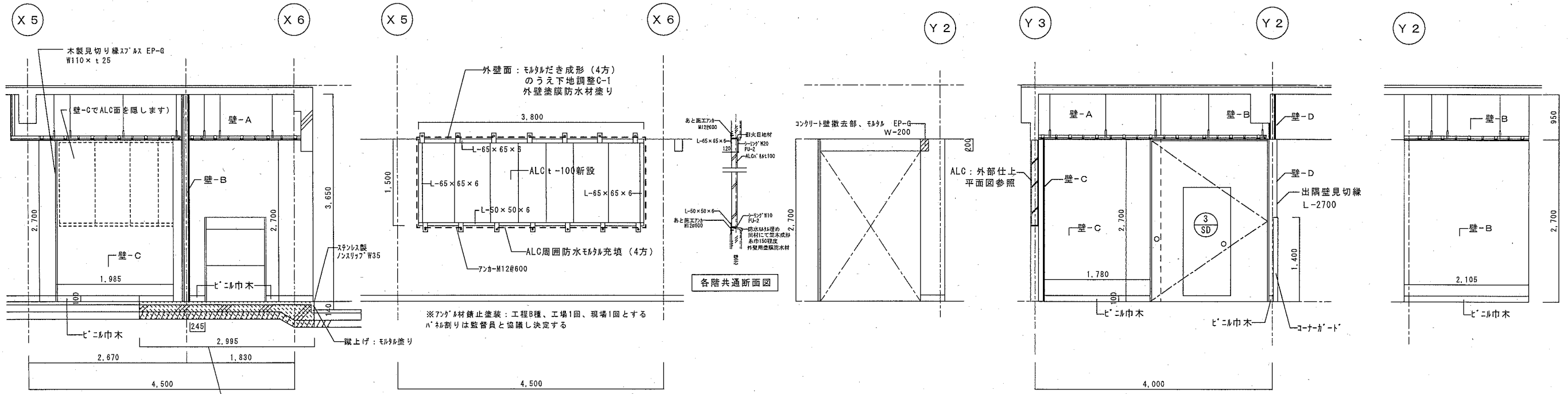
No.

既存図



A 面
 周囲カッター入れ
 ビニールシート撤去
 モルタル t-30 撤去
 土間コンクリート t-120 撤去
 砕石 t-120 撤去

改修図

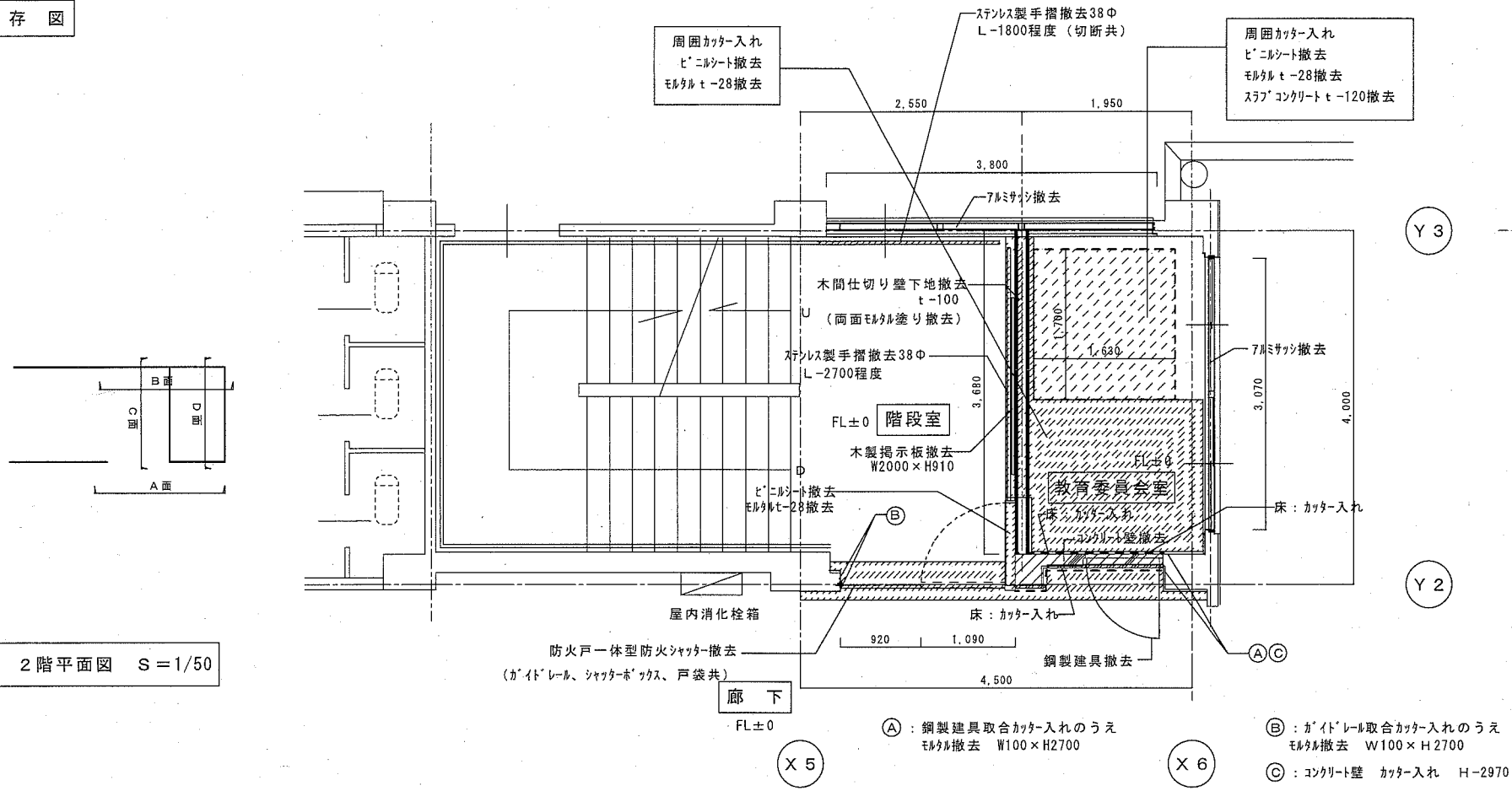


A 面
 ビニールシート t-2.5 (コイン)
 モルタル t-28
 土間コンクリート t-120
 (配筋は既存に準ずる)
 水リフレンフォーム t-0.15
 再生砕石 t-120

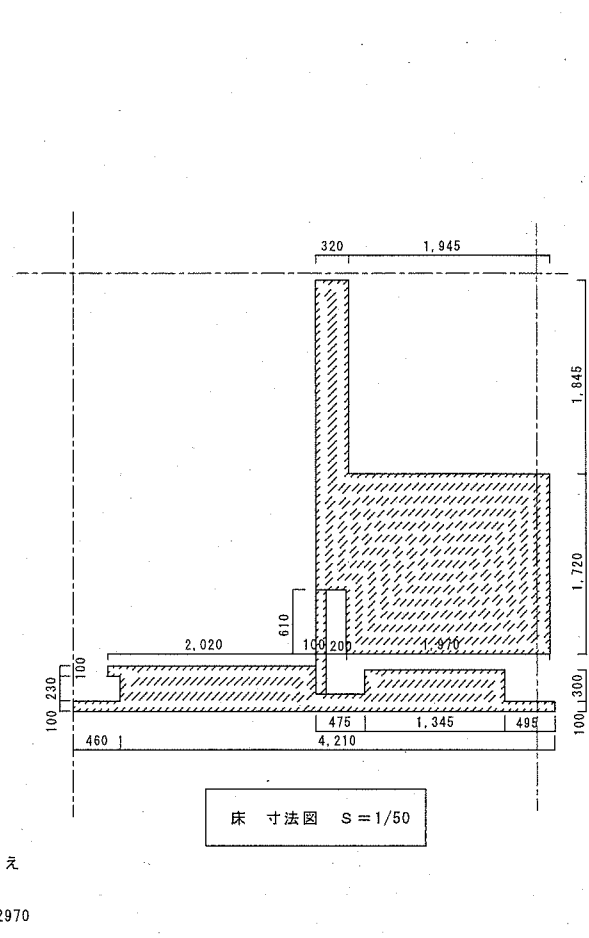
A面のアルミサッシ撤去部にALCを新設

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-15 No.
			設計年月日 令和 2 年 2 月	図面名称	A棟 1階昇降路(階段室)展開図 (既存・改修)			

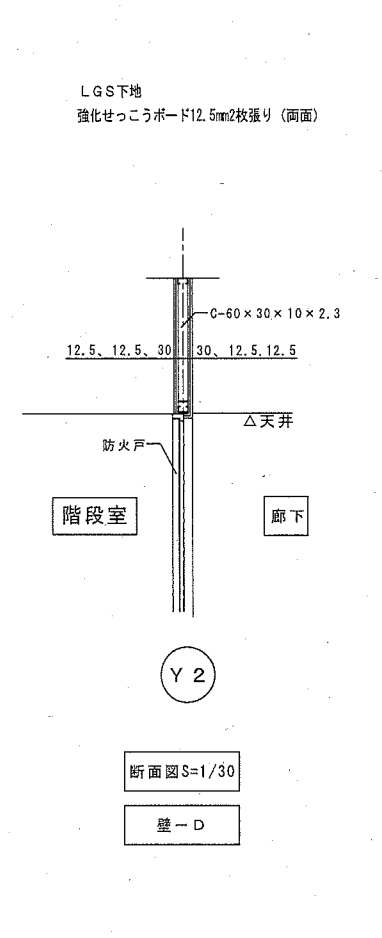
既存図



2階平面図 S=1/50

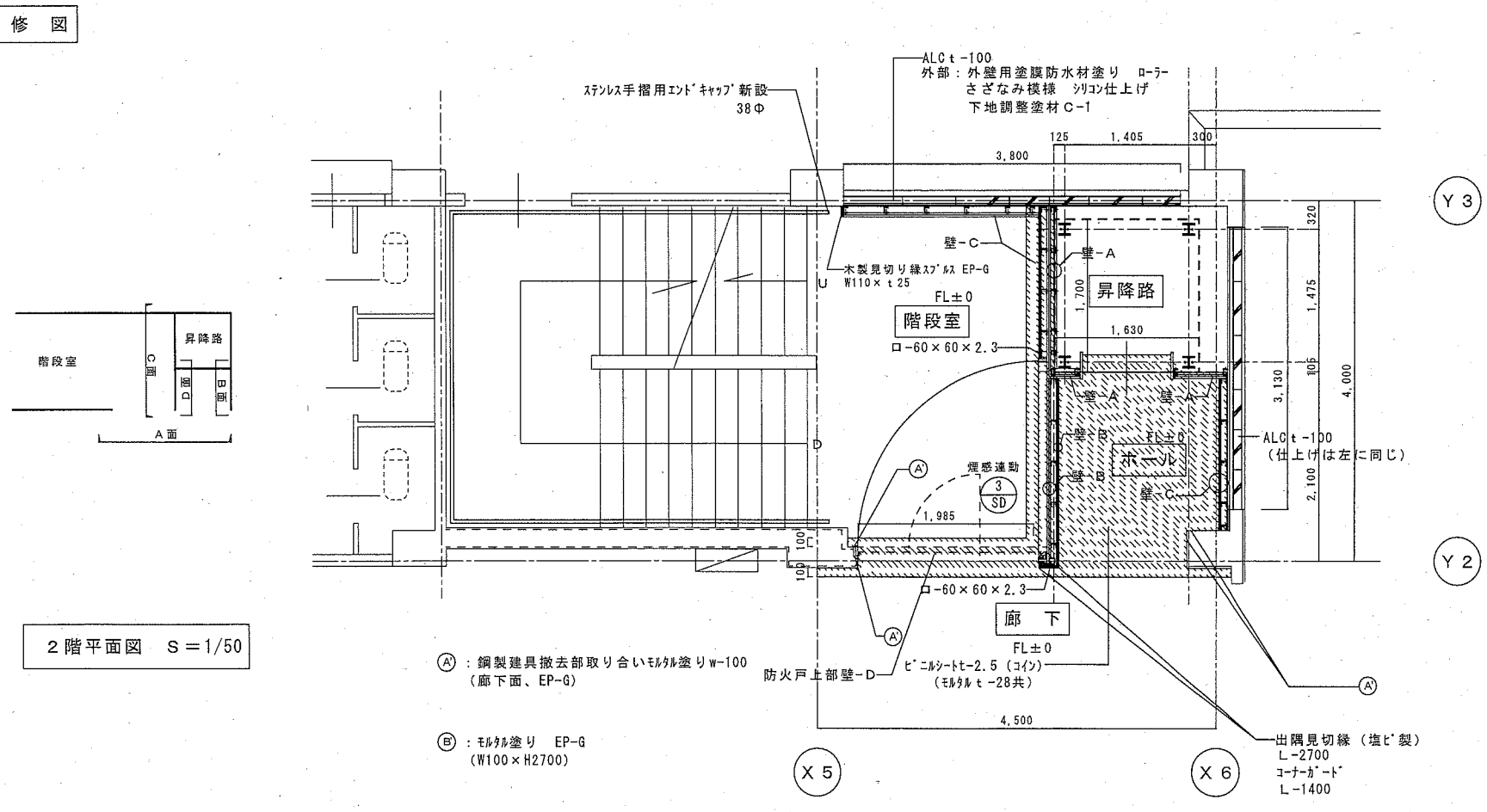


床寸法図 S=1/50

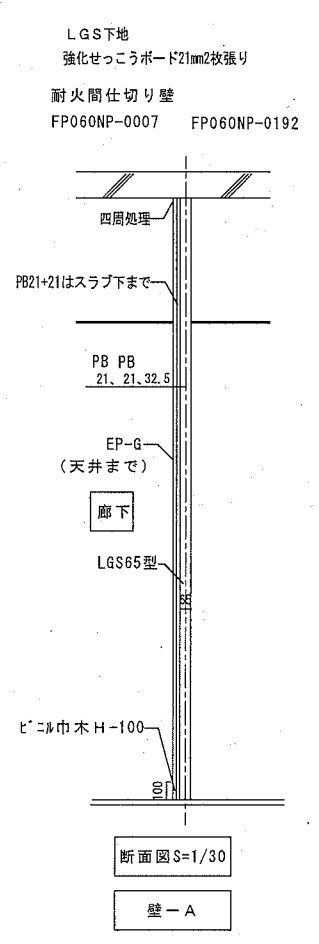


断面図S=1/30
壁-D

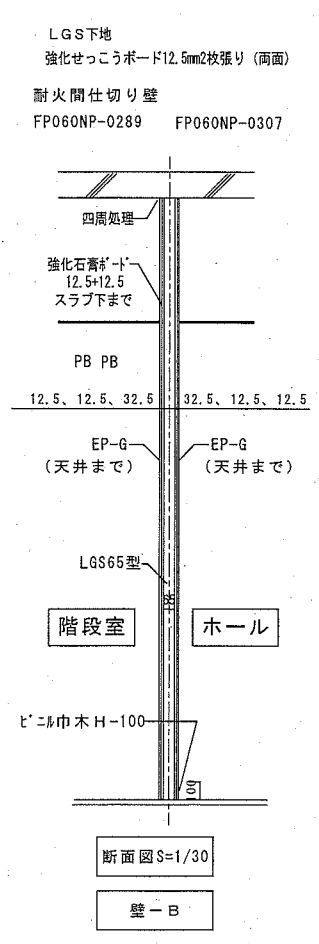
改修図



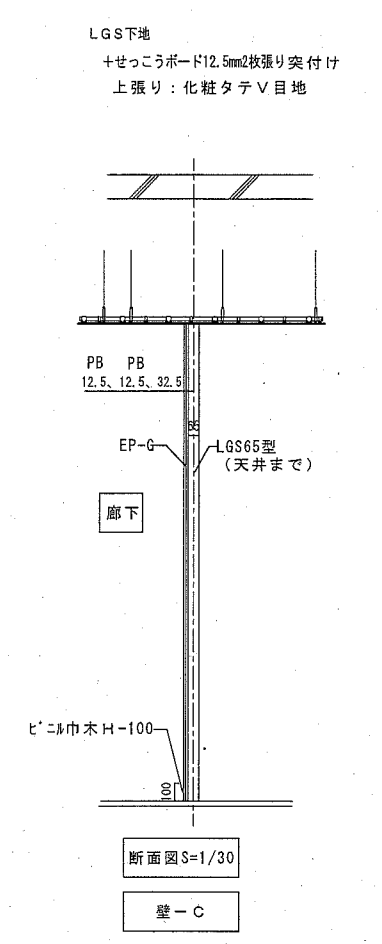
2階平面図 S=1/50



断面図S=1/30
壁-A



断面図S=1/30
壁-B

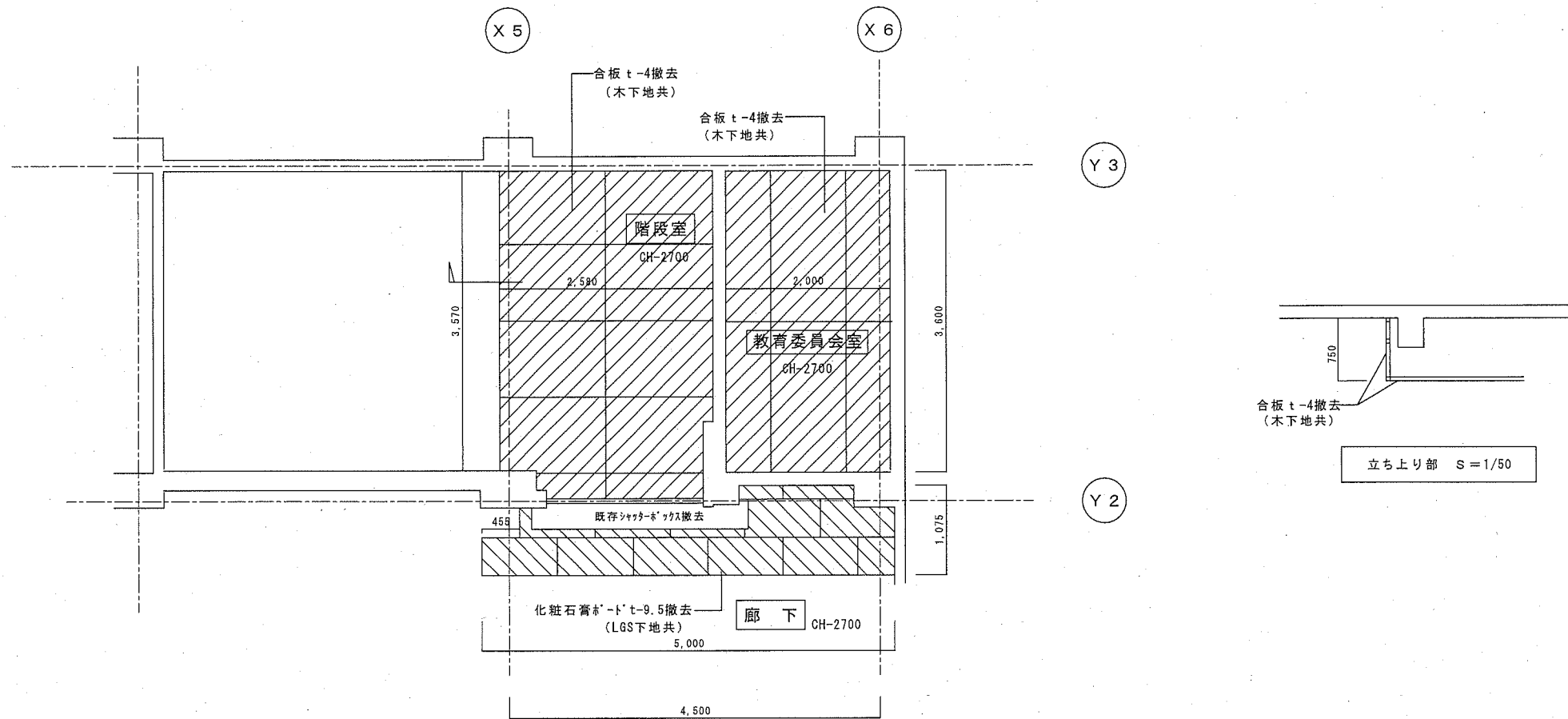


断面図S=1/30
壁-C

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-16
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 2階 階段室平面詳細図 (既存・改修)		1/30	

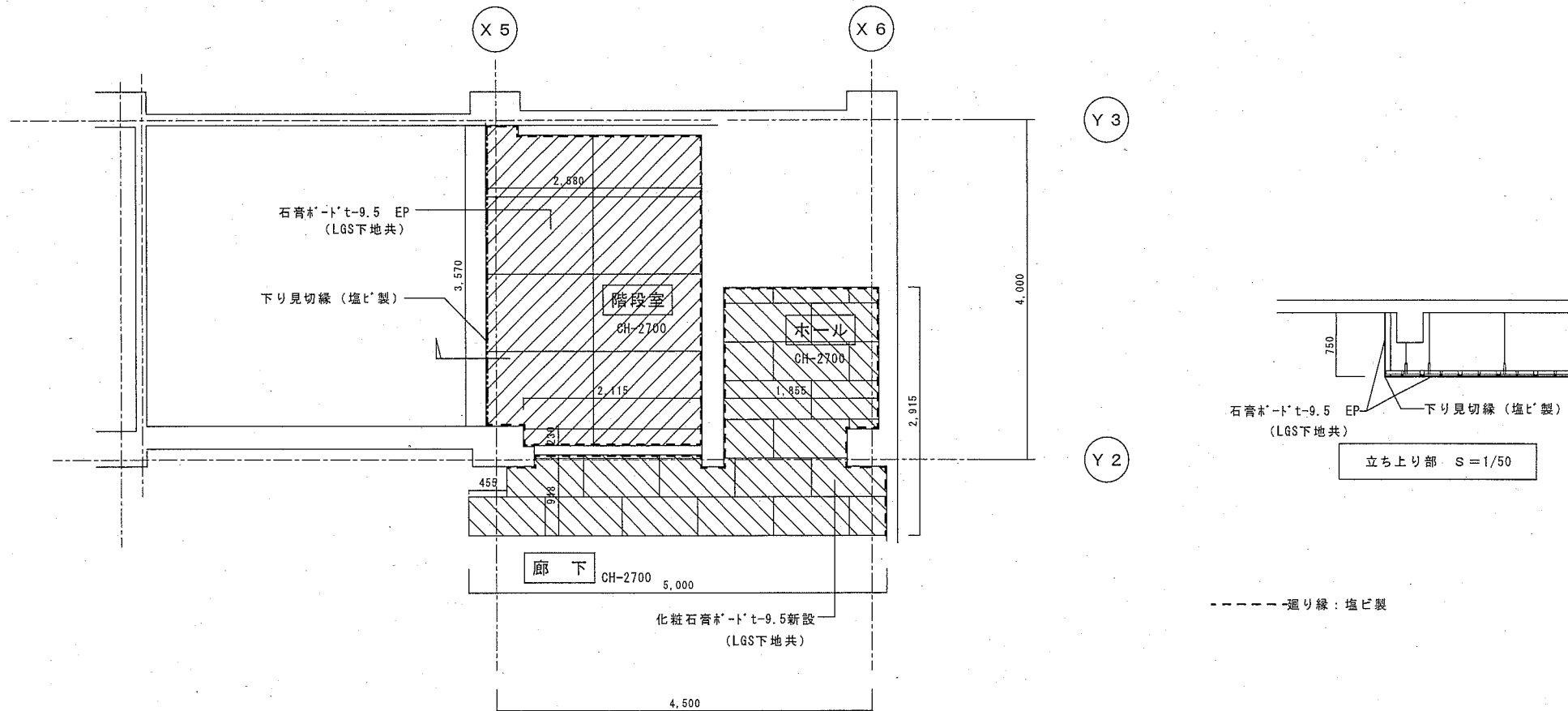
既存図

2階平面図 S=1/50



改修図

2階平面図 S=1/50



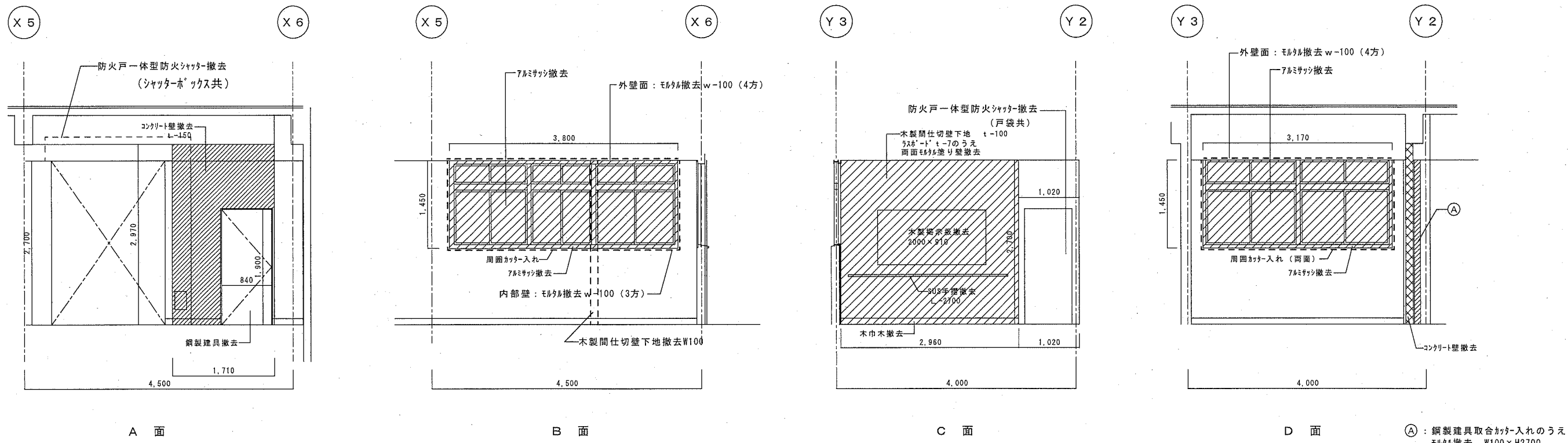
公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2年 2月

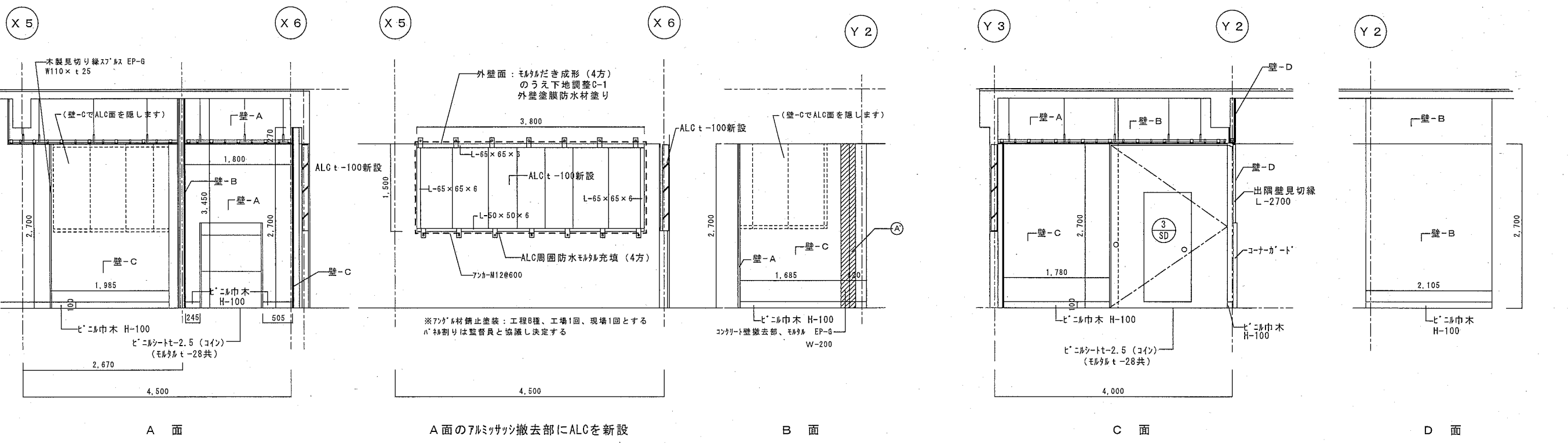
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
 図面名称 A棟 2階 階段室天井伏図 (既存・改修)

縮尺	A-17
1/50	
No.	

既存図

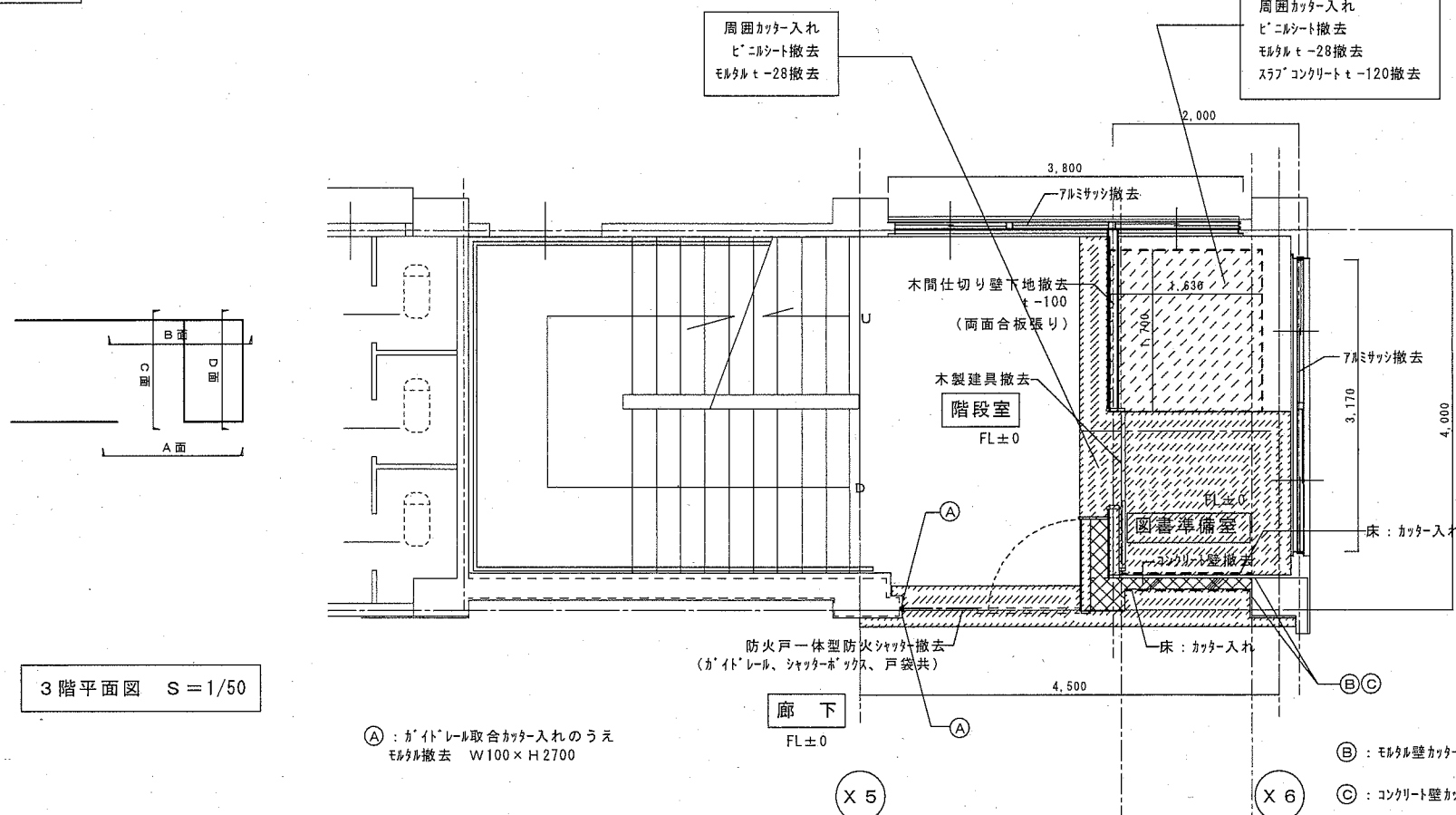


改修図



公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-18 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 2階昇降路 (階段室) 展開図 (既存・改修)			

既存図

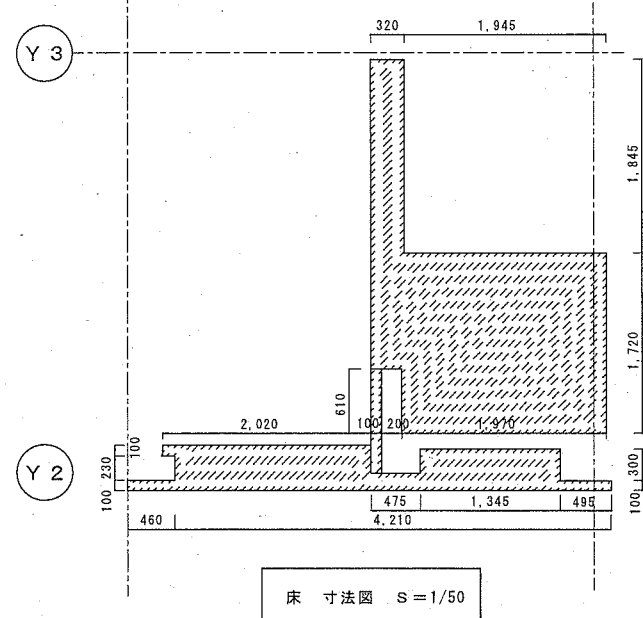


3階平面図 S=1/50

(A) : ガイドレール取合カッター入れのうえ
モルタル撤去 W100×H2700

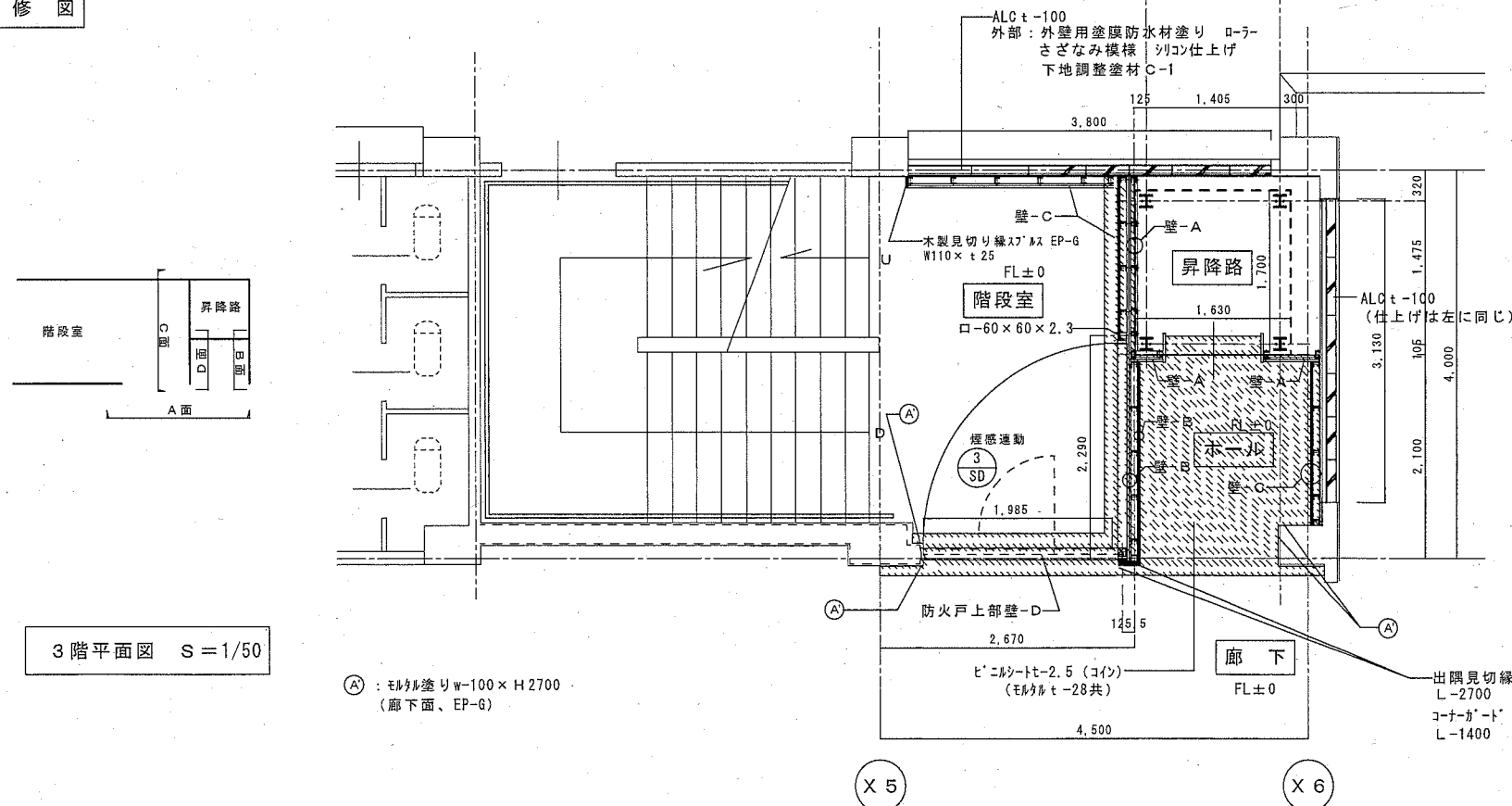
(B) : モルタル壁カッター入れのうえモルタル撤去W100×H2700

(C) : コンクリート壁カッター入れH-2970



床寸法図 S=1/50

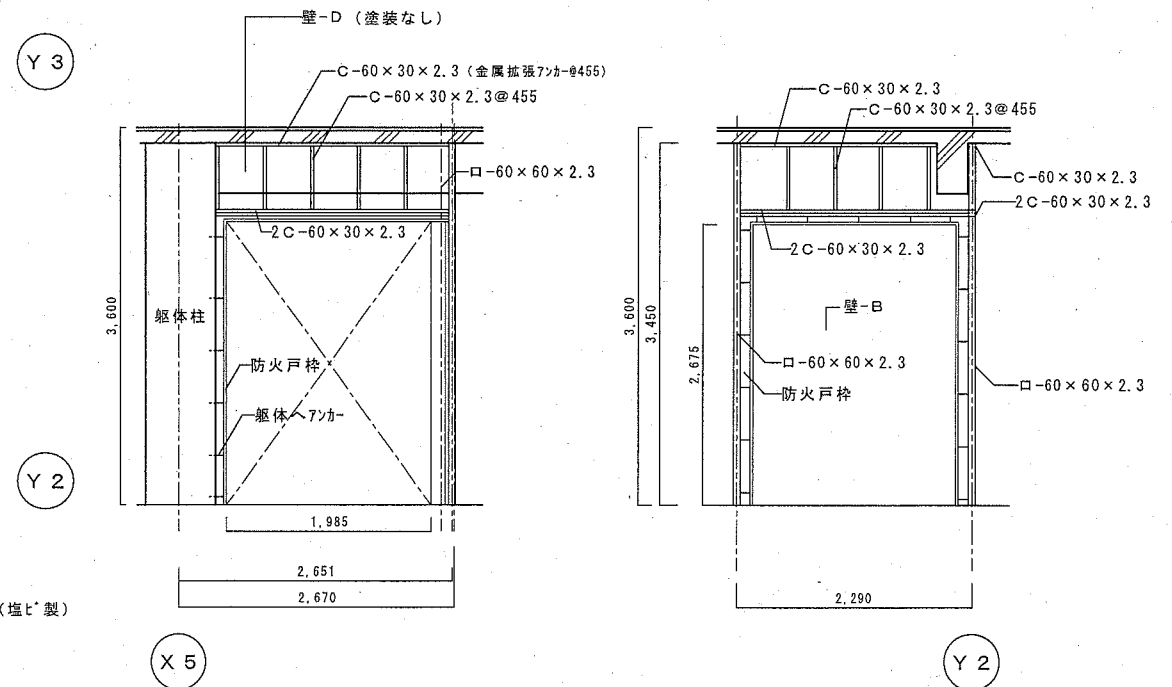
改修図



3階平面図 S=1/50

(A) : モルタル塗りW-100×H2700
(廊下面、EP-G)

出隅見切縁(塩ビ製)
L-2700
コーナート
L-1400



2,3階防火戸部 補強材詳細図 S=1/50

公共建築課長	主査等	担当者

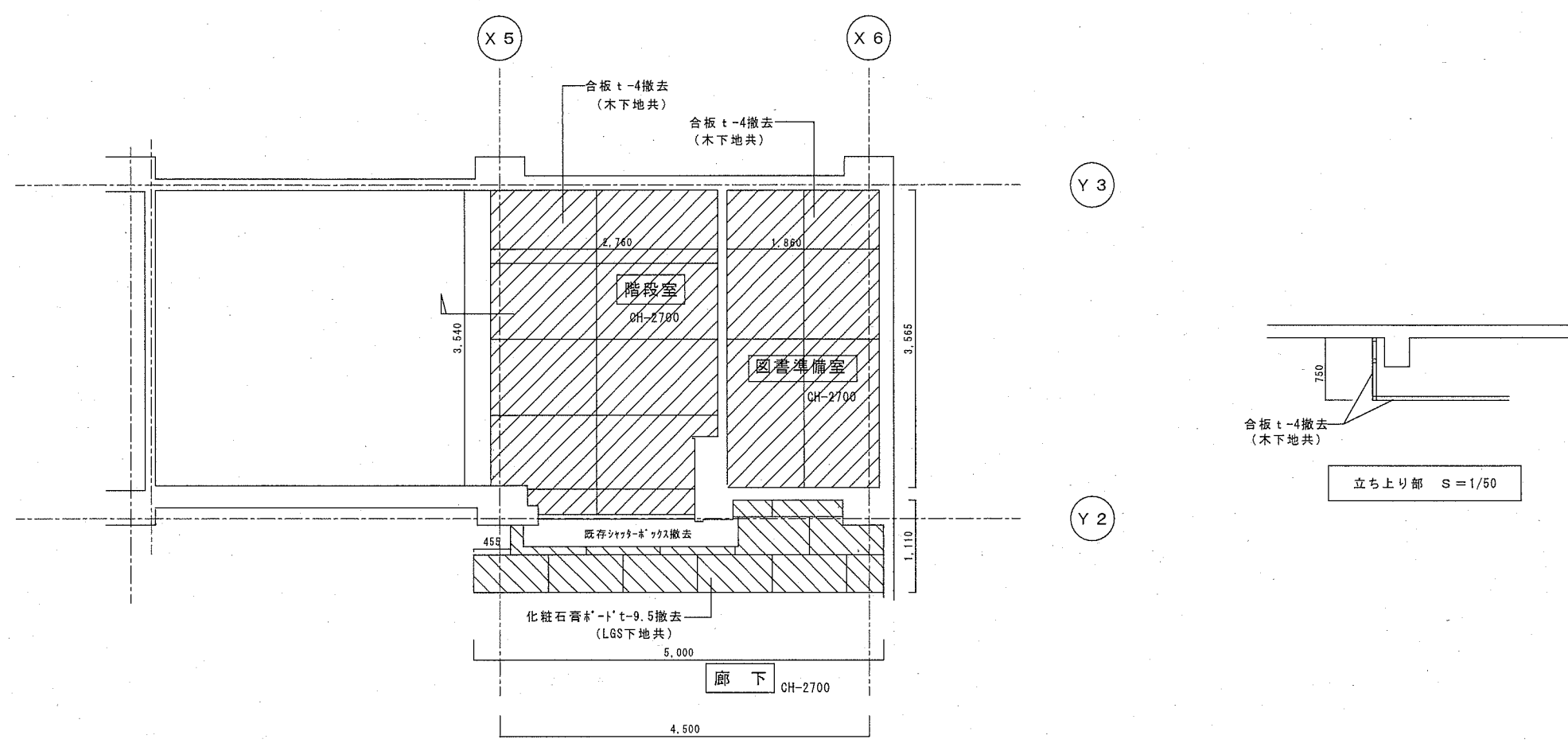
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 A棟 3階 階段室平面詳細図 (既存・改修)

縮尺	A-19
1/50	No.

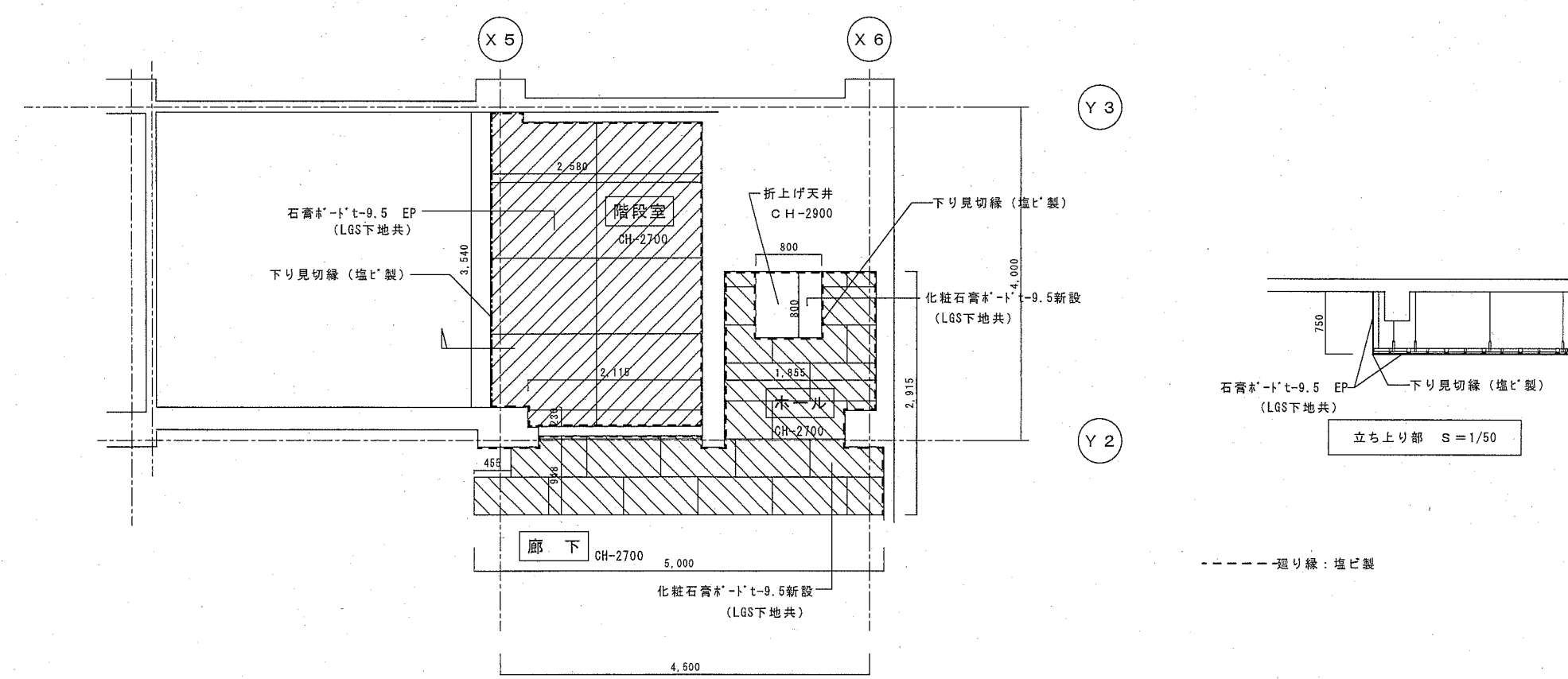
既存図

3階平面図 S=1/50



改修図

3階平面図 S=1/50

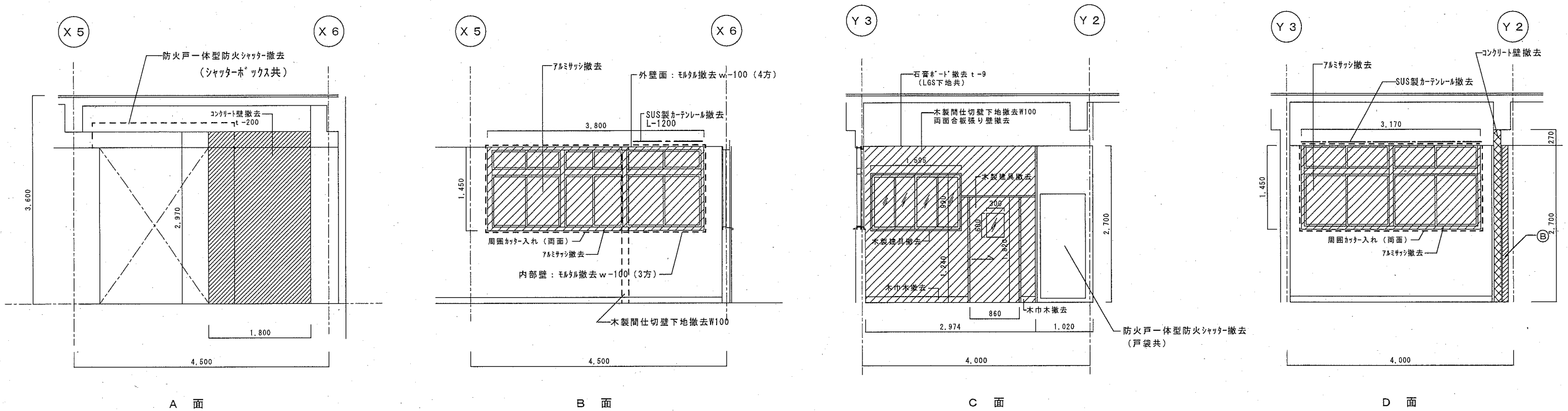


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-20
設計年月日	令和 2年 2月			図面名称	A棟 3階 階段室天井伏図 (既存・改修)			



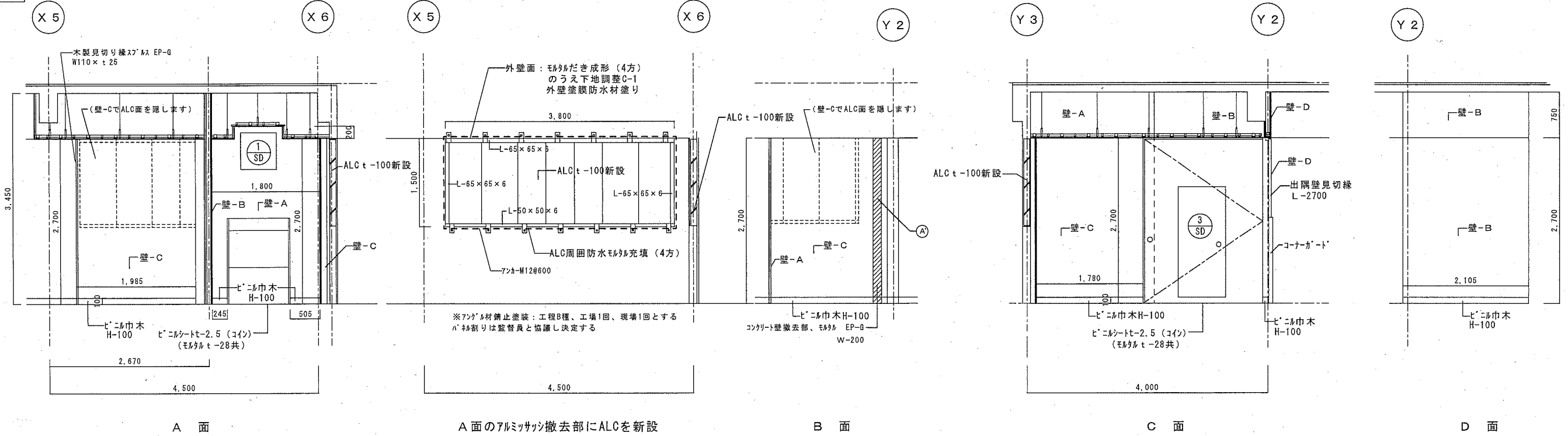
No.

既存図



Ⓑ：モルタル壁カッター入れのうえモルタル撤去W100×H2700

改修図

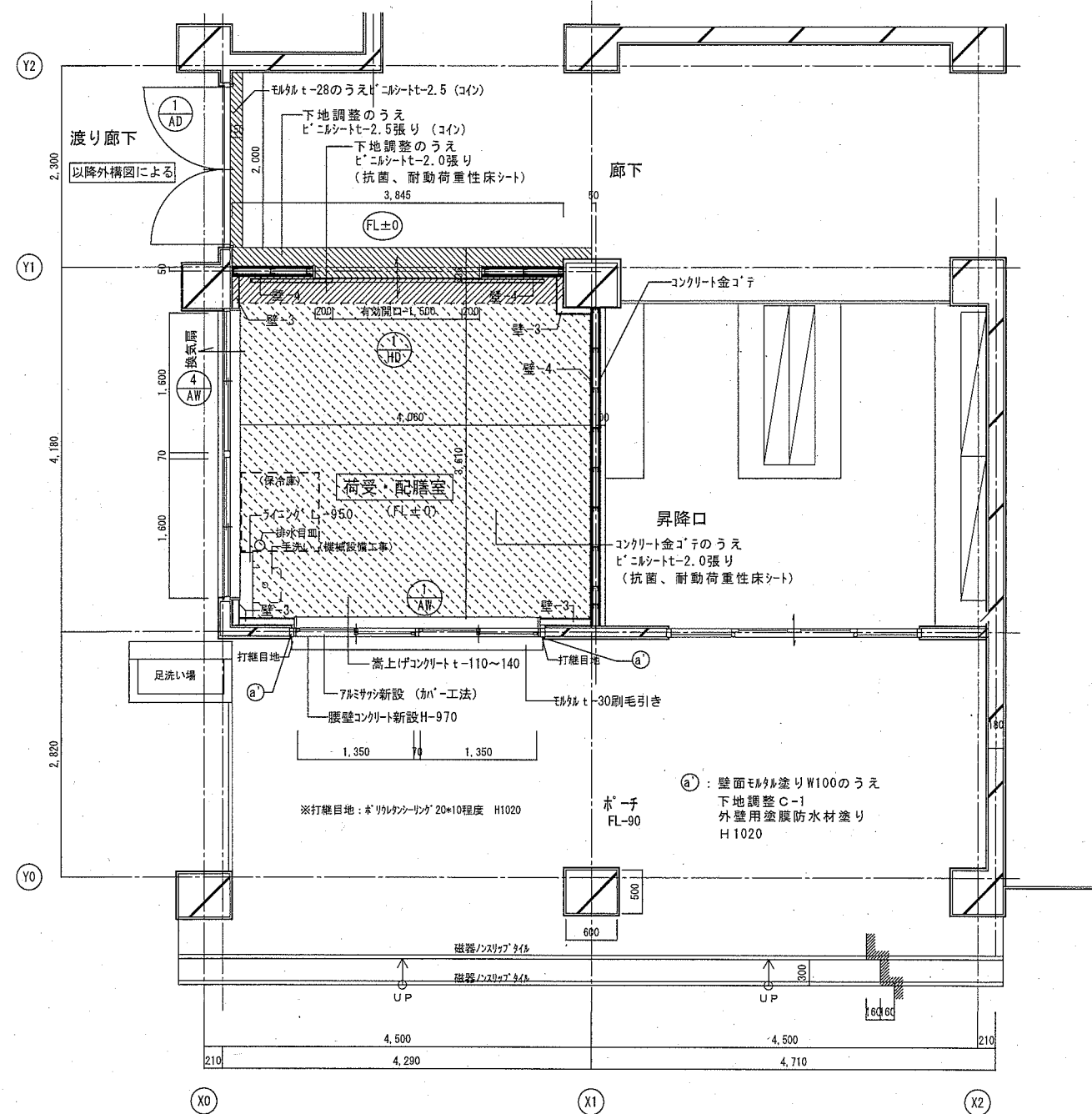
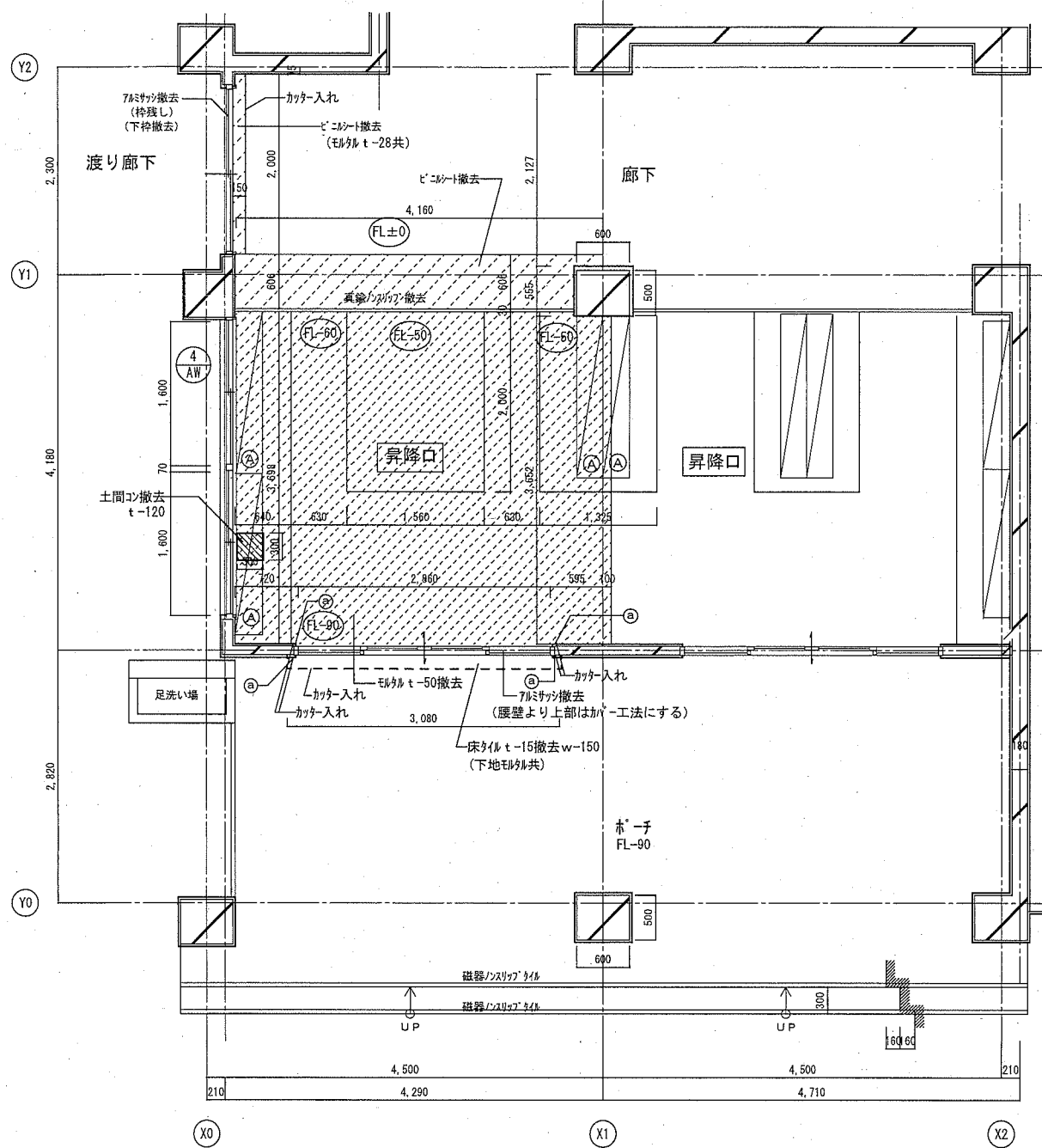


Ⓐ：モルタル塗りw-100×H2700 (廊下面、EP-G)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課
			設計年月日 令和 2年 2月

工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称	A棟 3階昇降路(階段室)展開図 (既存・改修)

縮尺	1/50	A-21
No.		

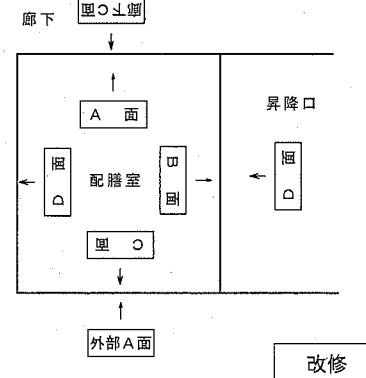
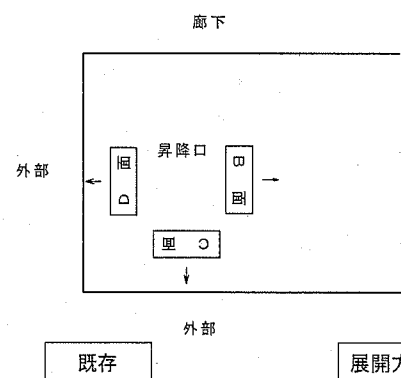


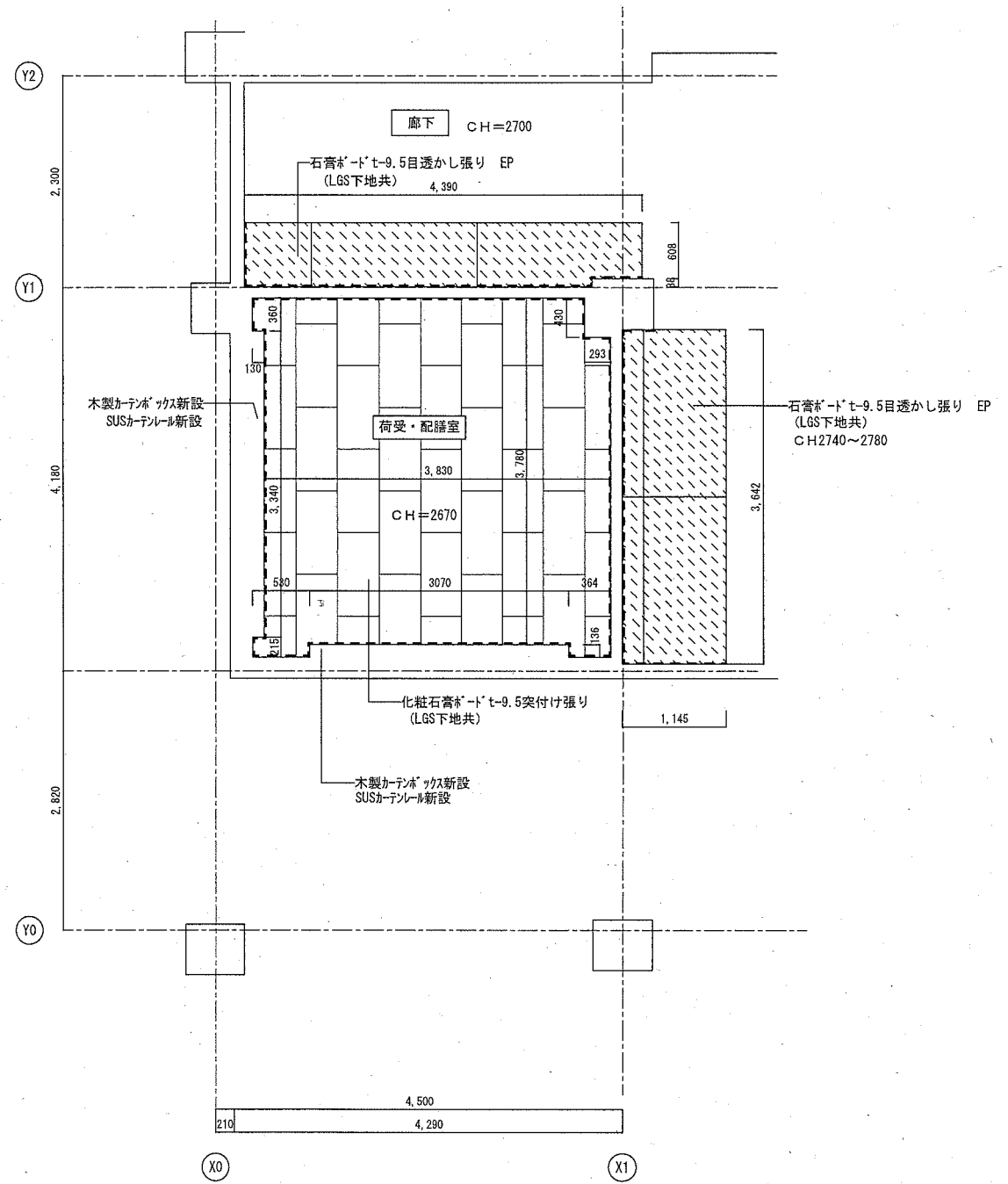
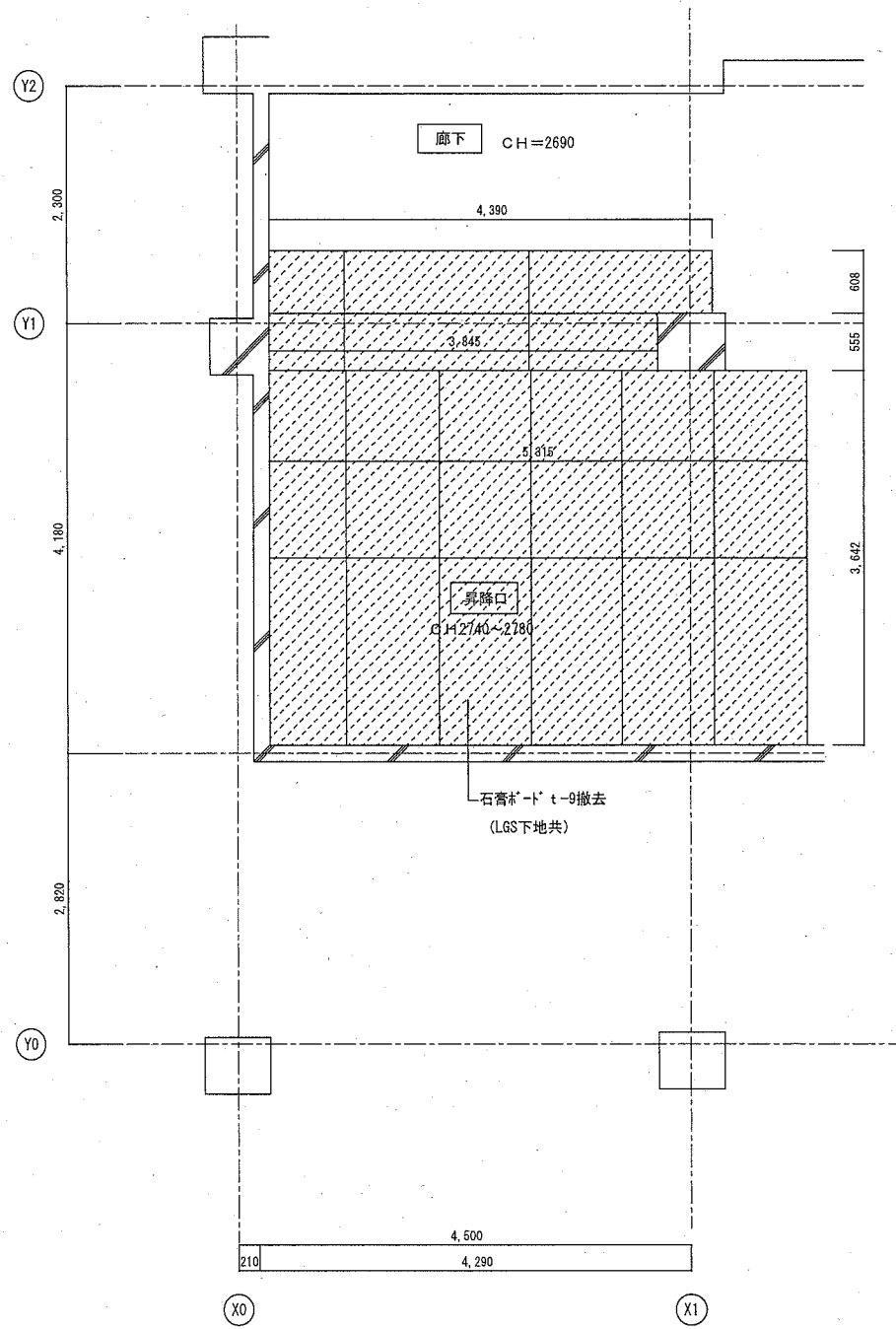
◎ : 壁面モルタルW100撤去 H1020


1階 既存平面図 1/50

1階 改修平面図 1/50

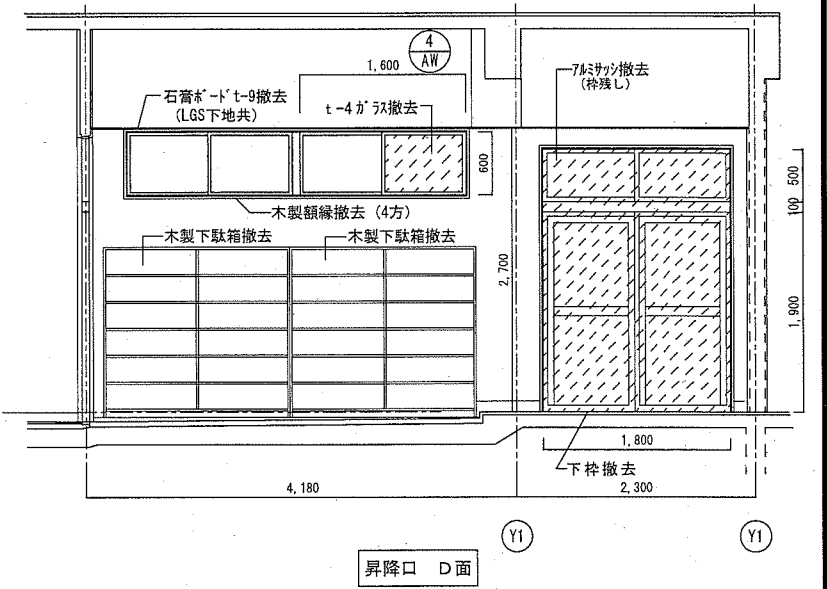
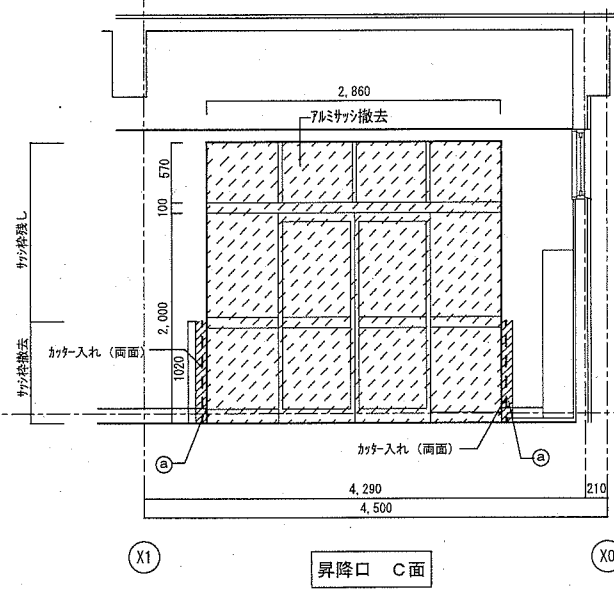
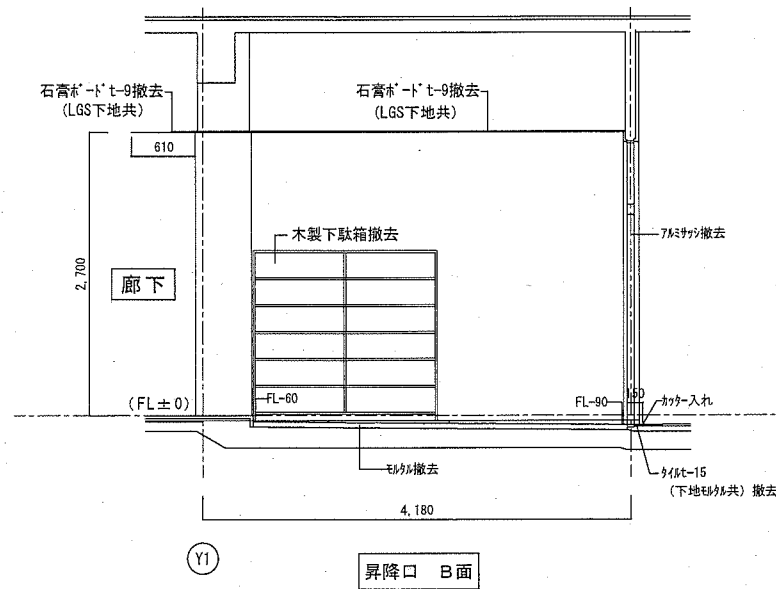
撤去家具等リスト	W	D	H	数量
Ⓐ 木製下駄箱撤去	1800	300	1600	4



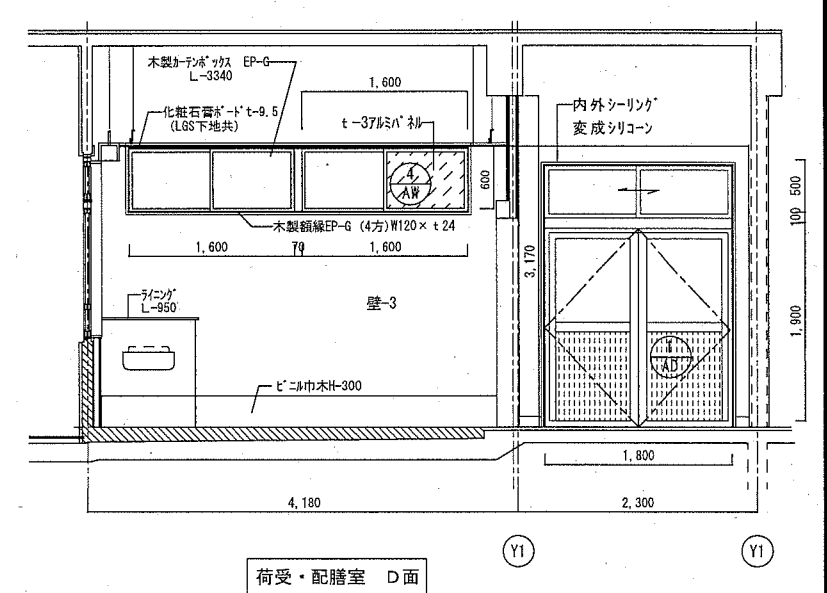
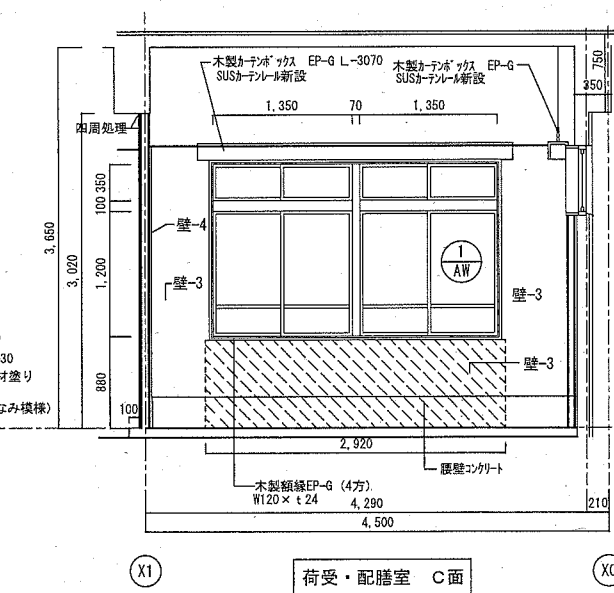
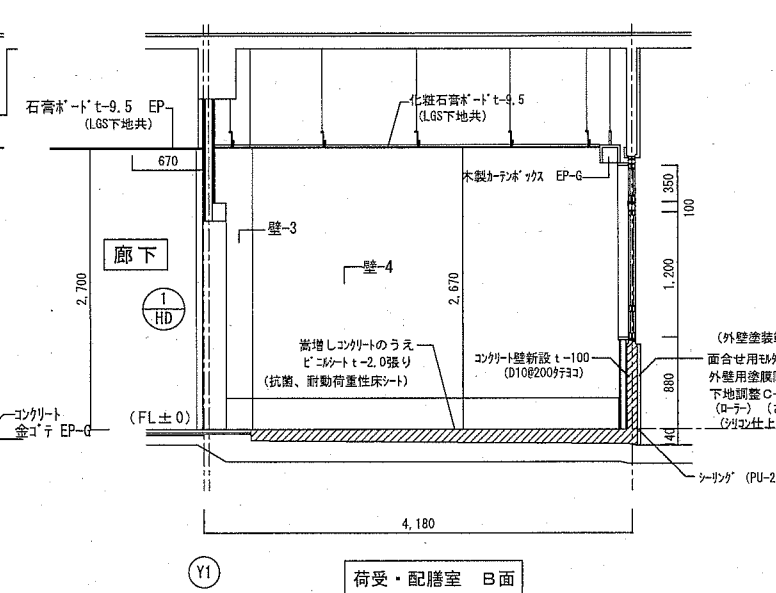
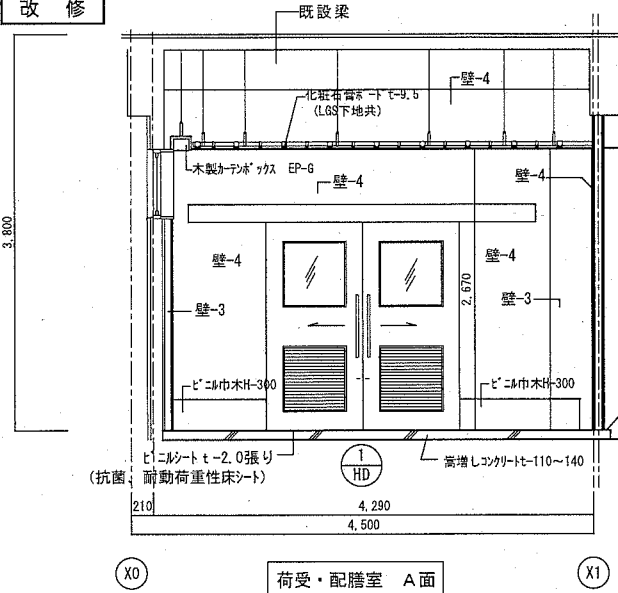


	公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事 図面名称 A棟 1階 荷受・配膳室 天井伏図 (既存・改修)	縮尺	A-23
						1/50	

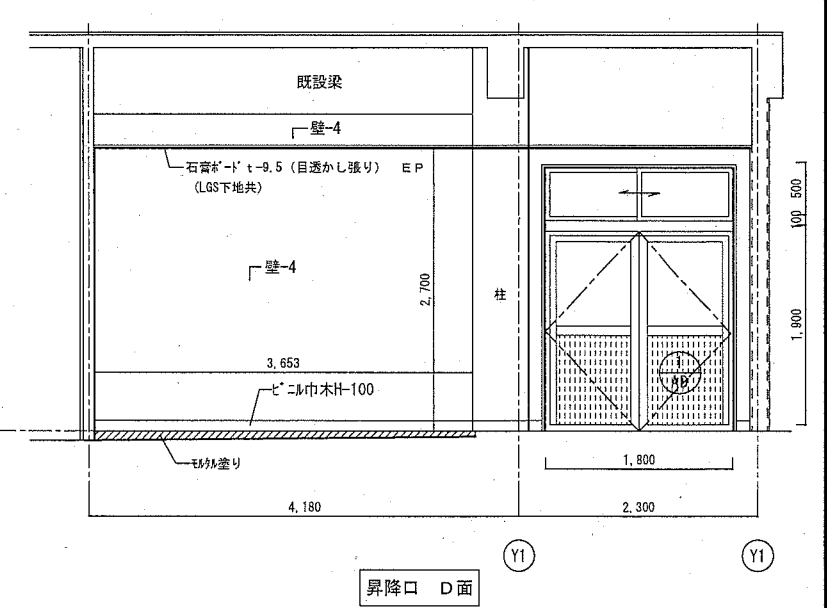
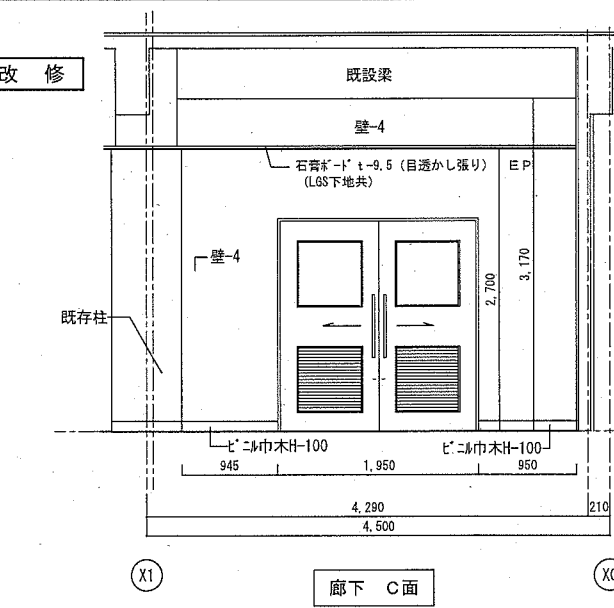
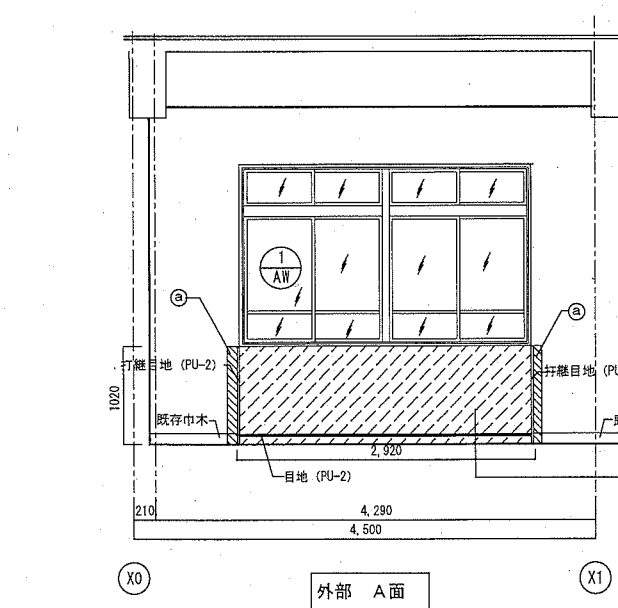
既存

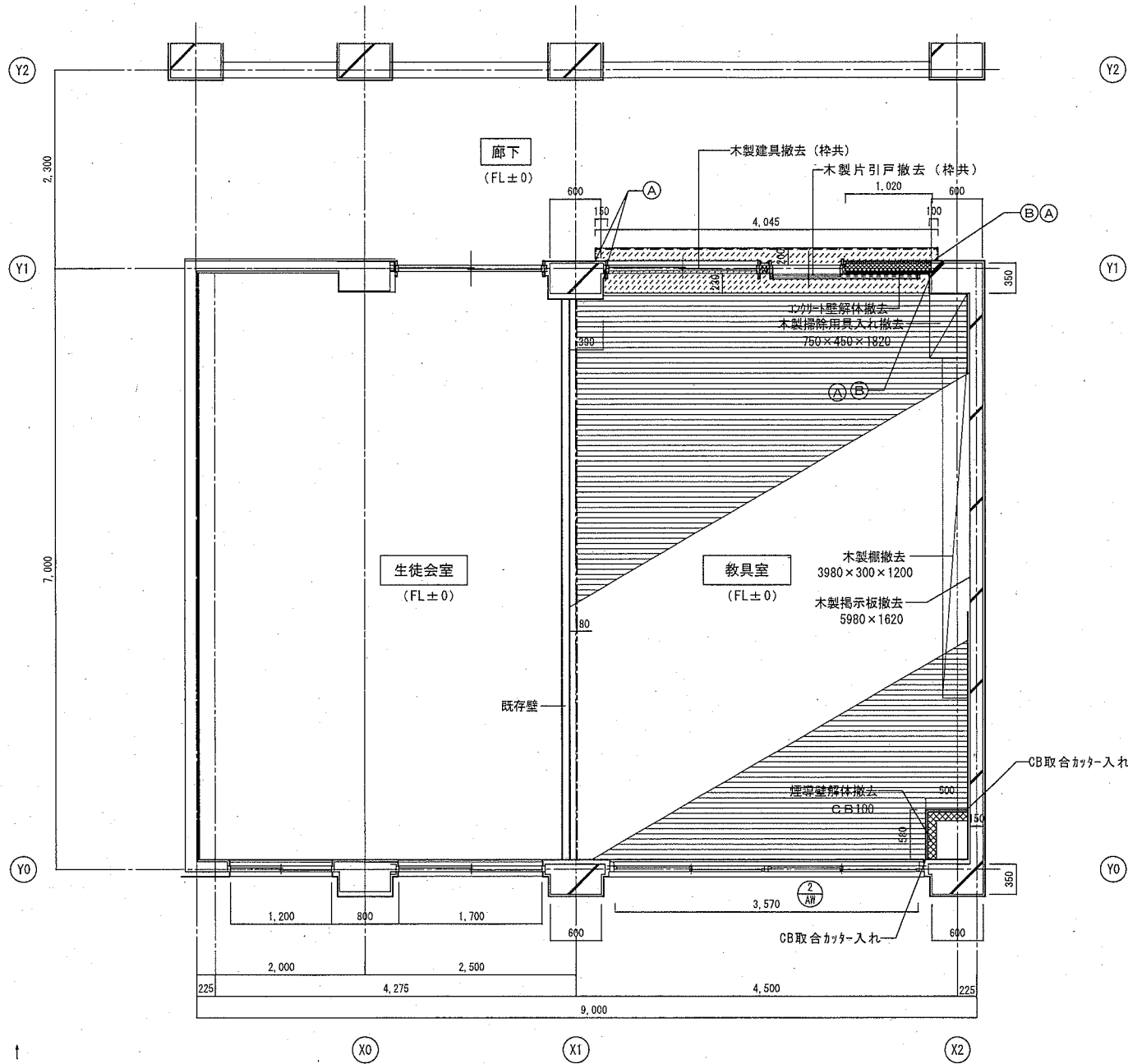


改修



高増しコンクリート	呼び強度 21 スラブ 18
溶接金網入り	6φ×100×100
壁コンクリート t-100	呼び強度 21 スラブ 18
鉄筋	D10 @200 (973φ)
拡張アサヒ三方D10@200(973φ)	L-400以上定着



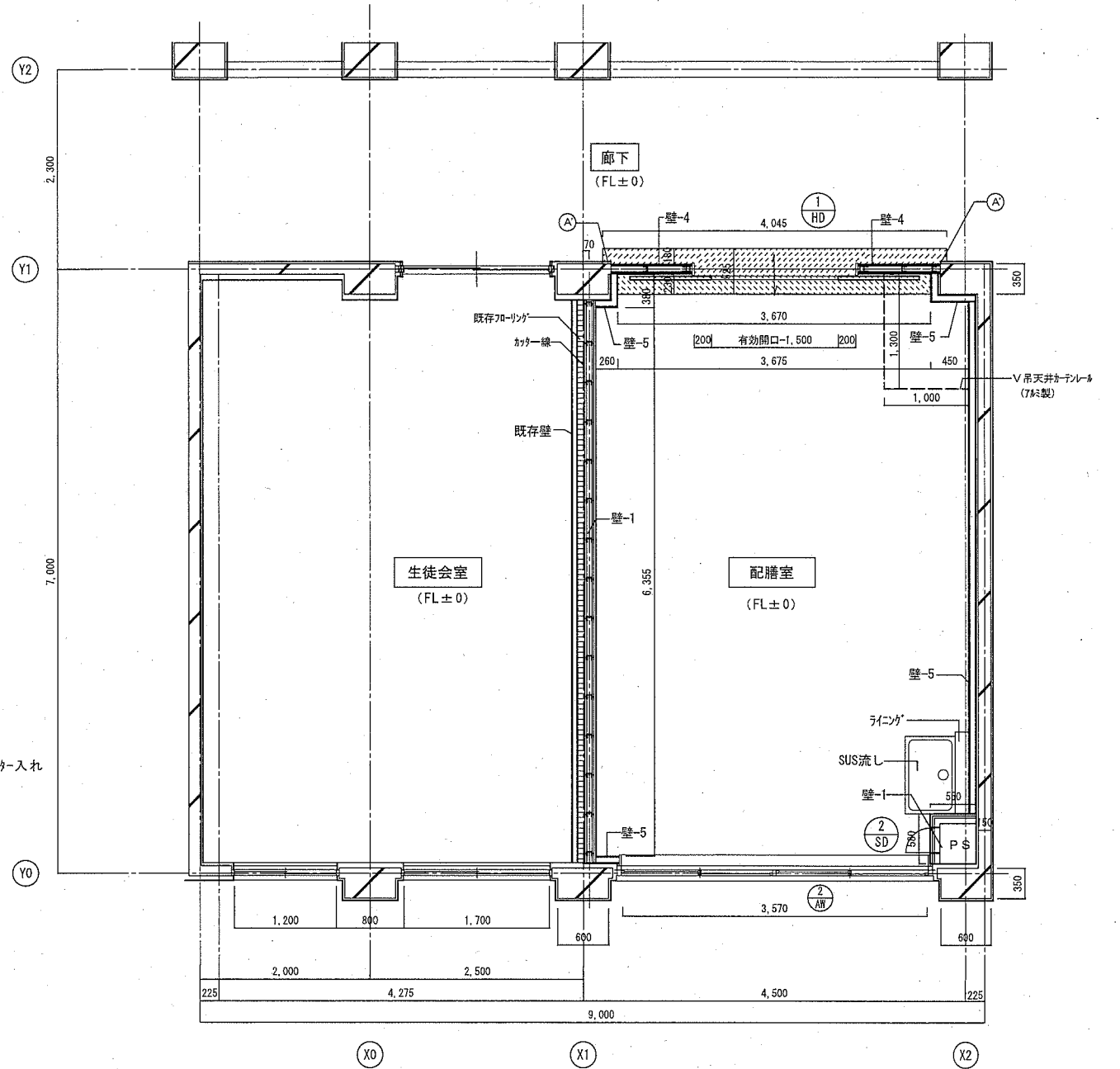


2階 既存平面図 1/50

※床仕上は床伏図参照

Ⓐ 柱面：カッター入れのうえモルタル撤去 教室側：W100×H3045
廊下側：W100×H2700

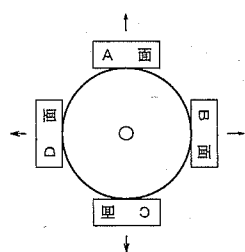
Ⓑ：既存RC壁カッター入れ（両面三方）



2階 改修平面図 1/50

※床仕上は床伏図参照

Ⓐ 柱面：モルタル塗り W100×H2700
（廊下側、EP-G）



公共建築課長	主査等	担当者

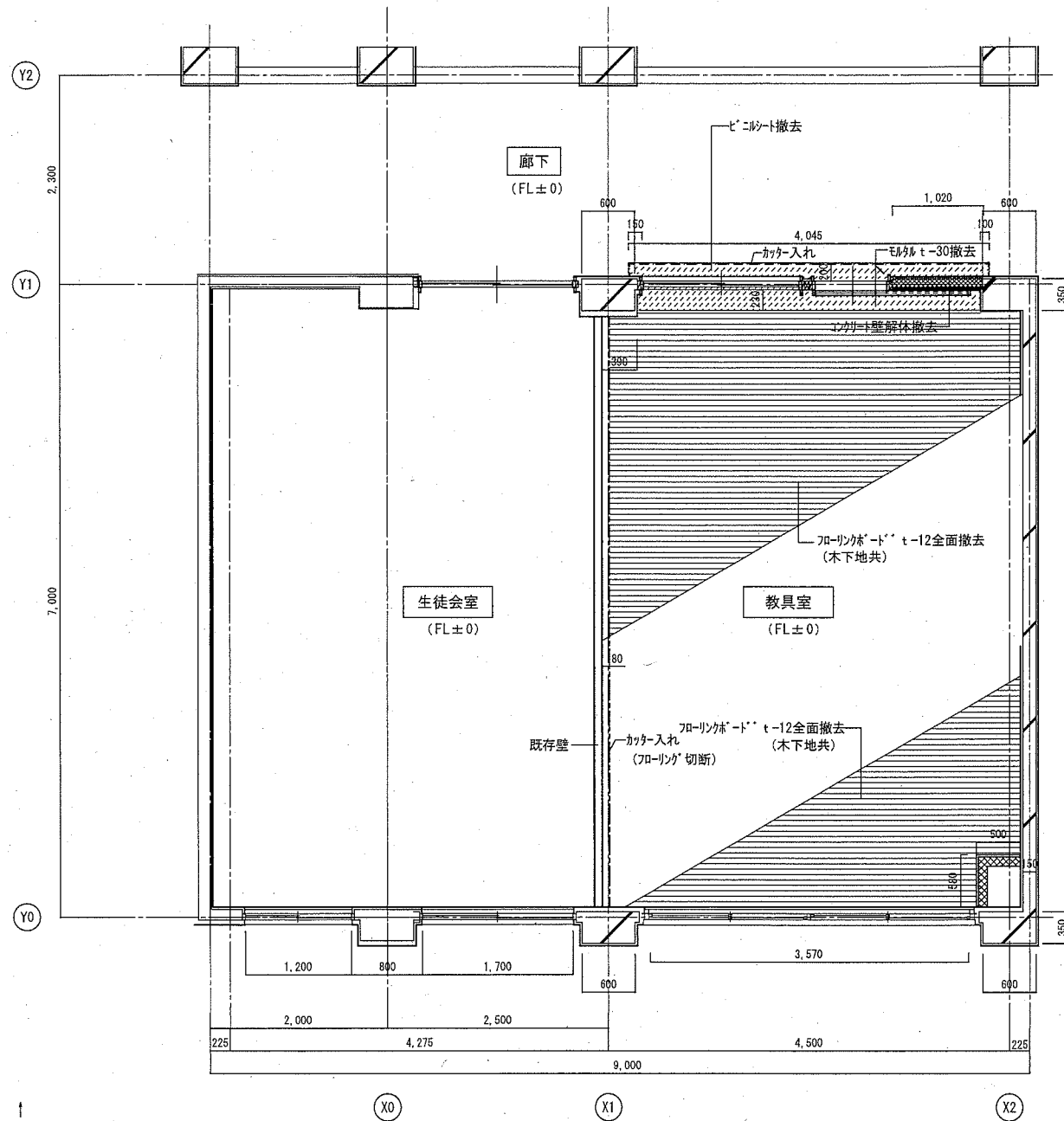
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 A棟 2階 配膳室 平面詳細図（既存・改修）

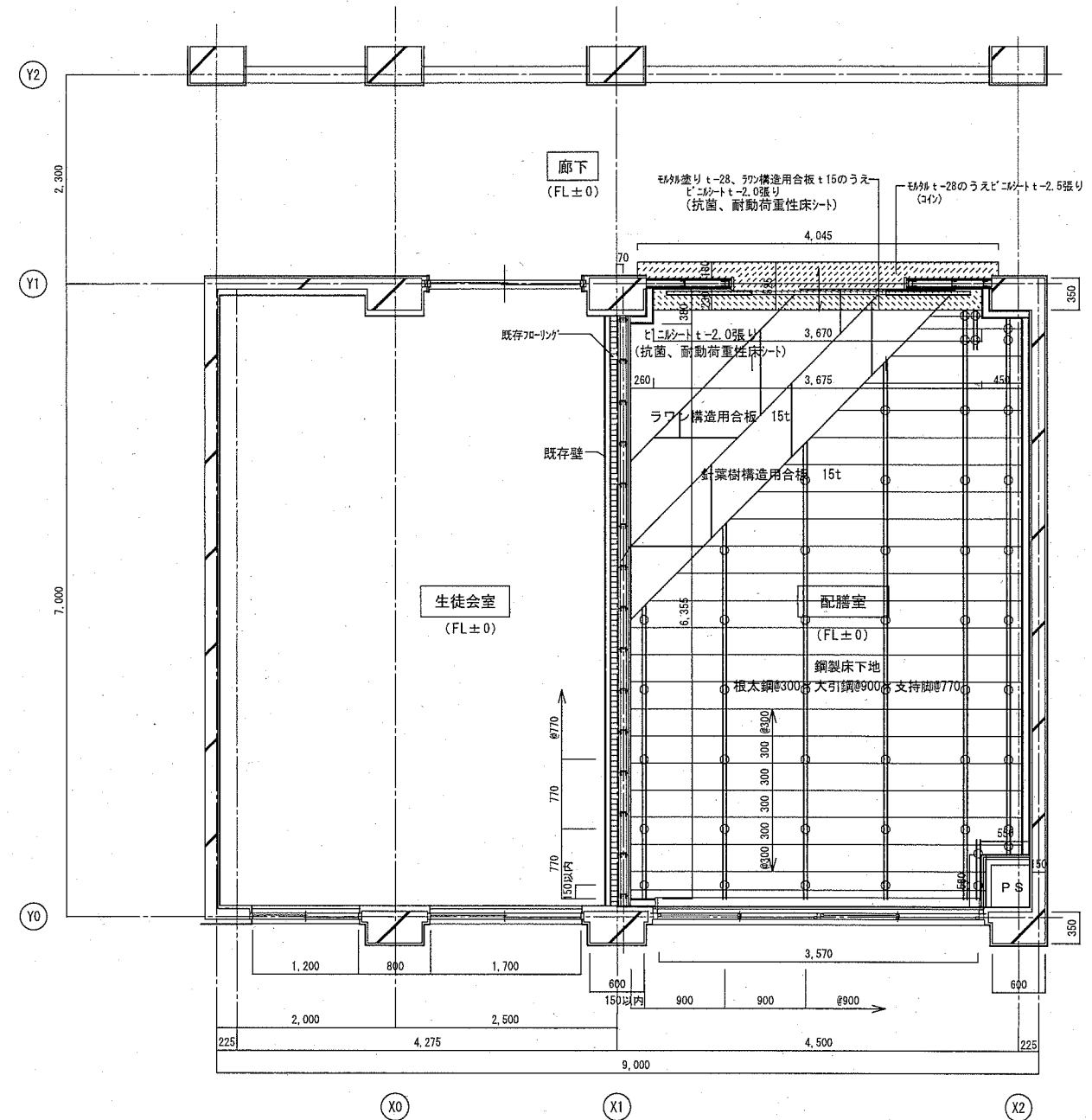
縮尺
1/50

A-25

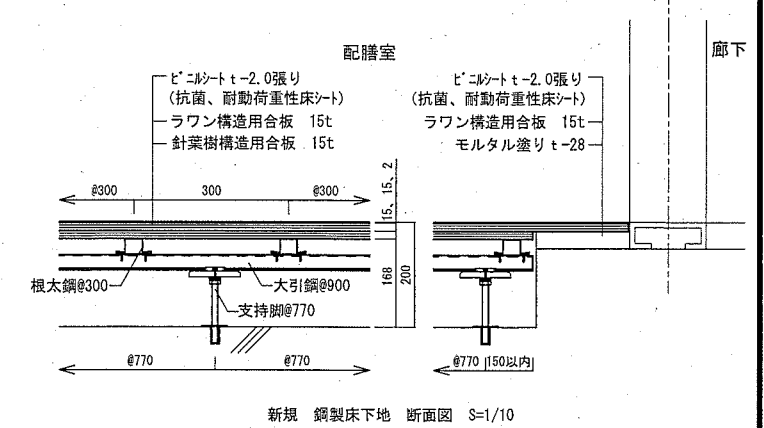
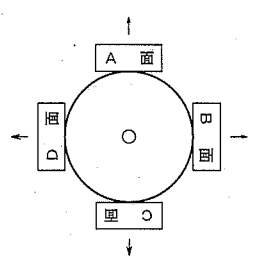
No.



2階 既存床伏図 1/50

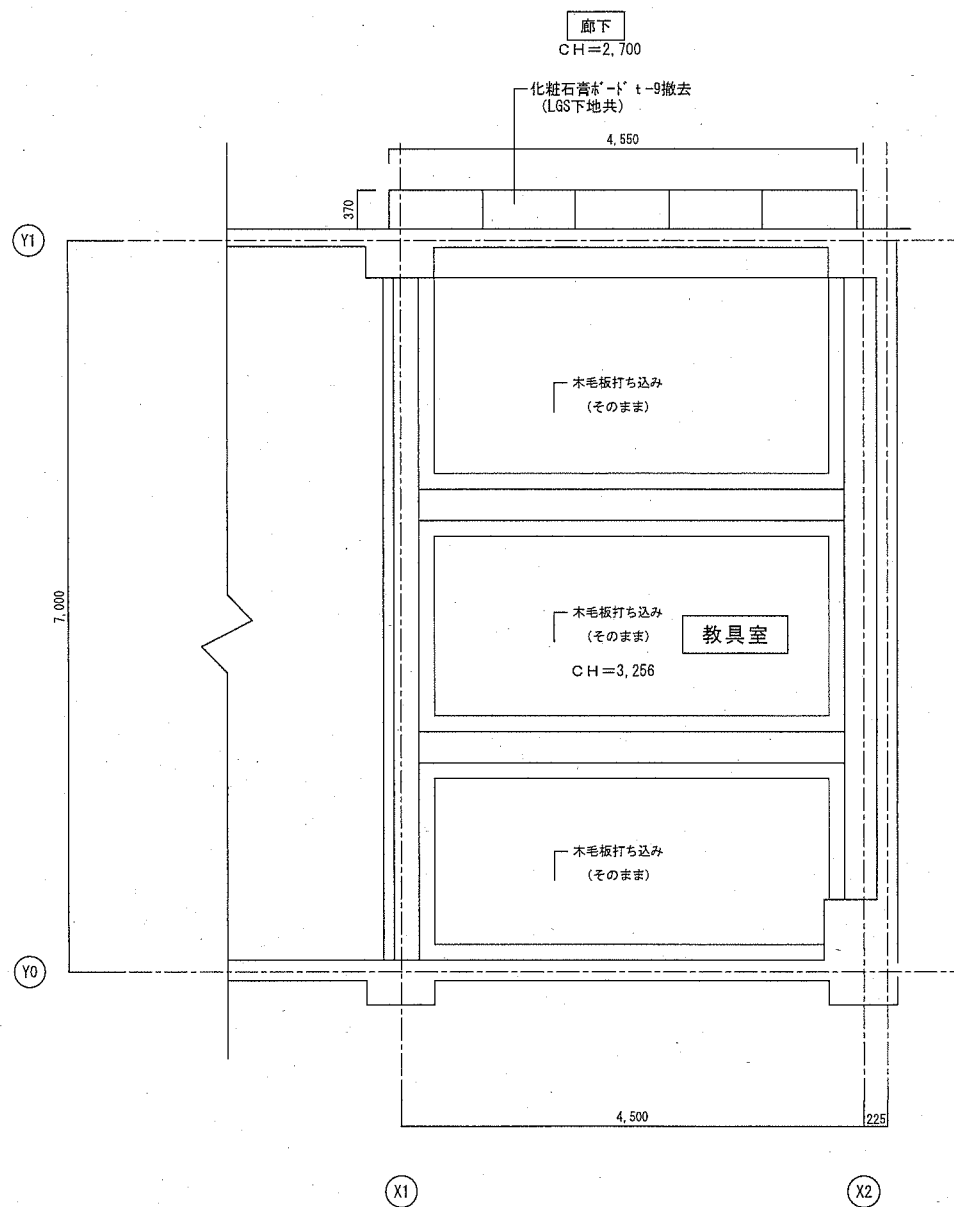


2階 改修床伏図 1/50

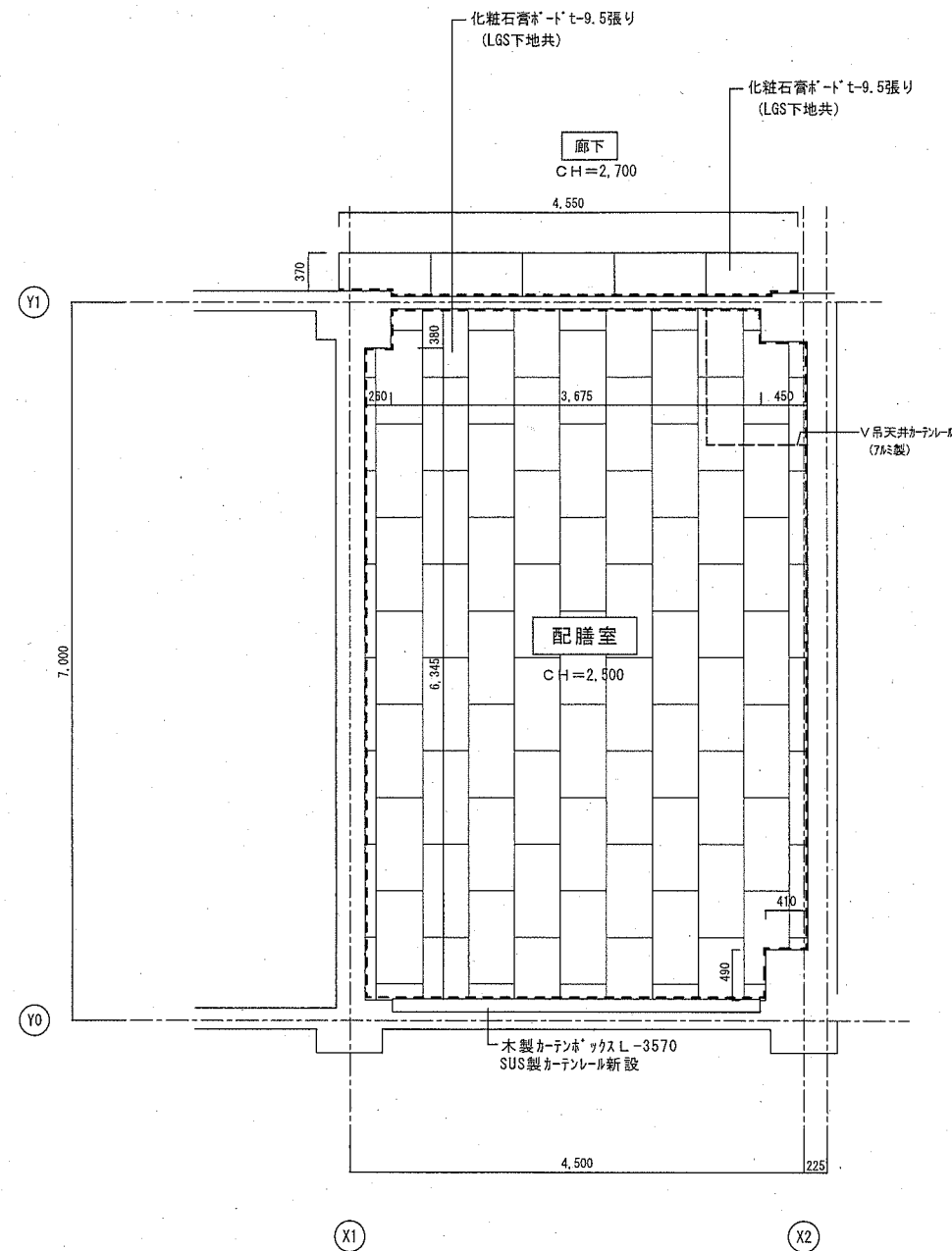


新規 鋼製床下地 断面図 S=1/10

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-26
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 2階 配膳室 床伏図 (既存・改修)			No.



2階 既存天井伏図 1/50

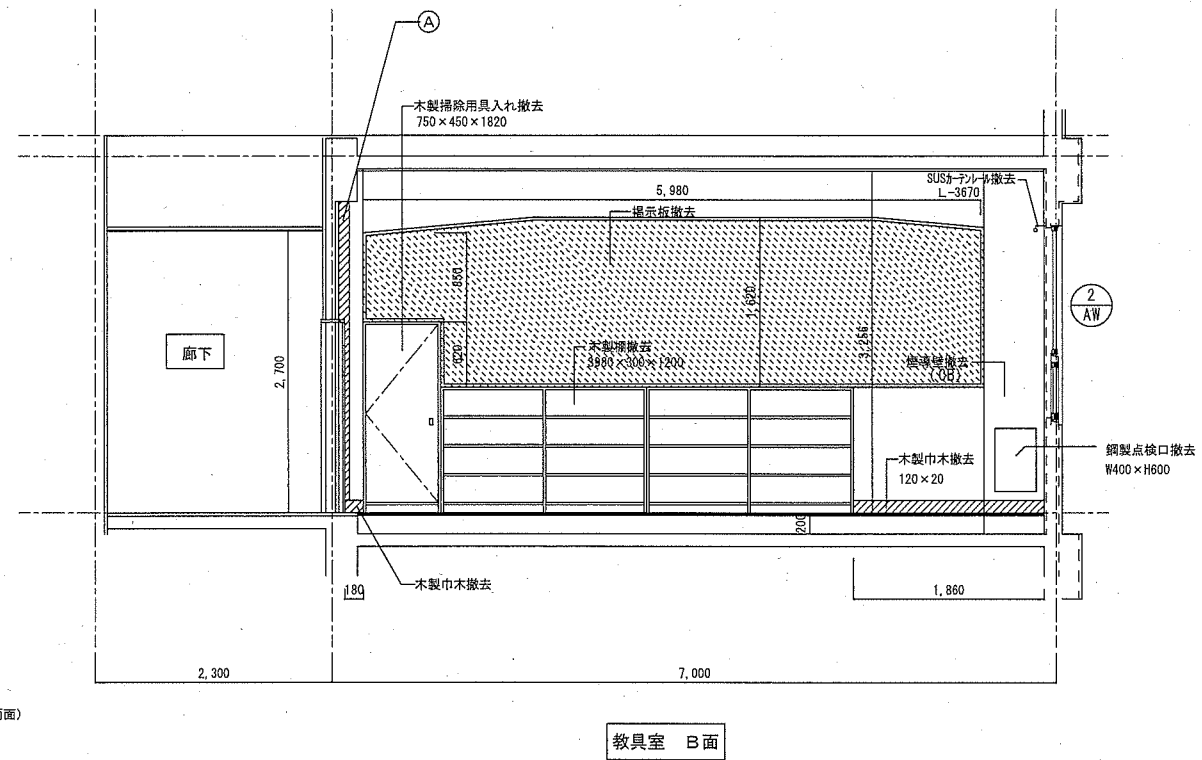
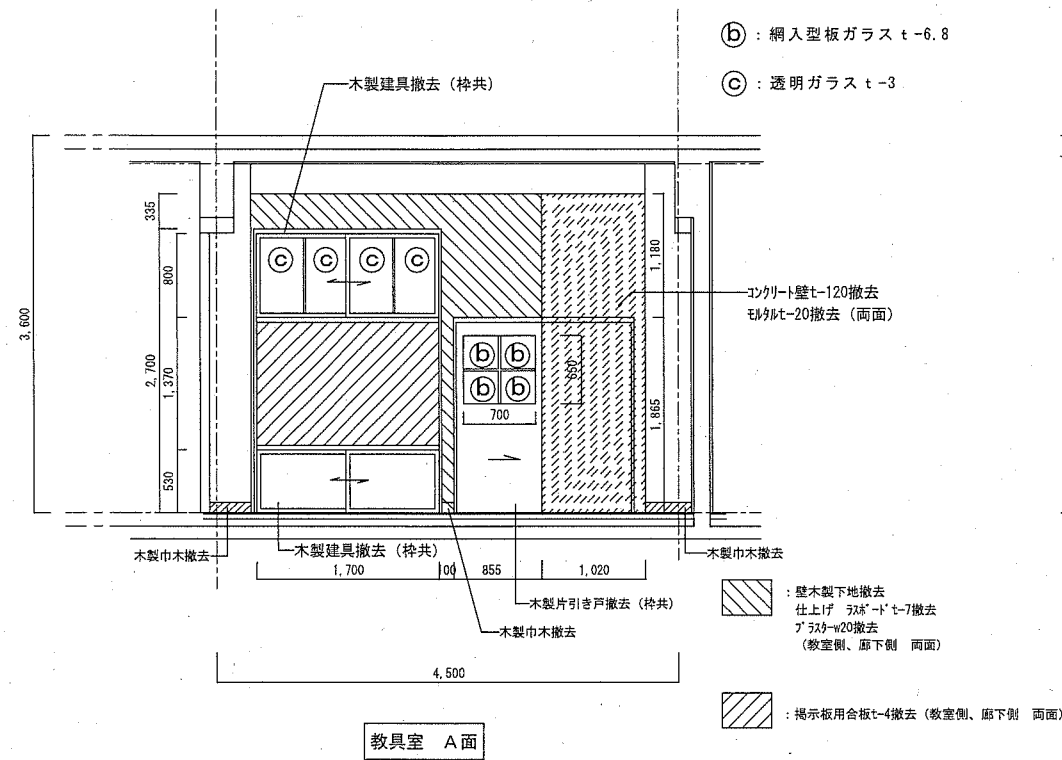


2階 改修天井伏図 1/50

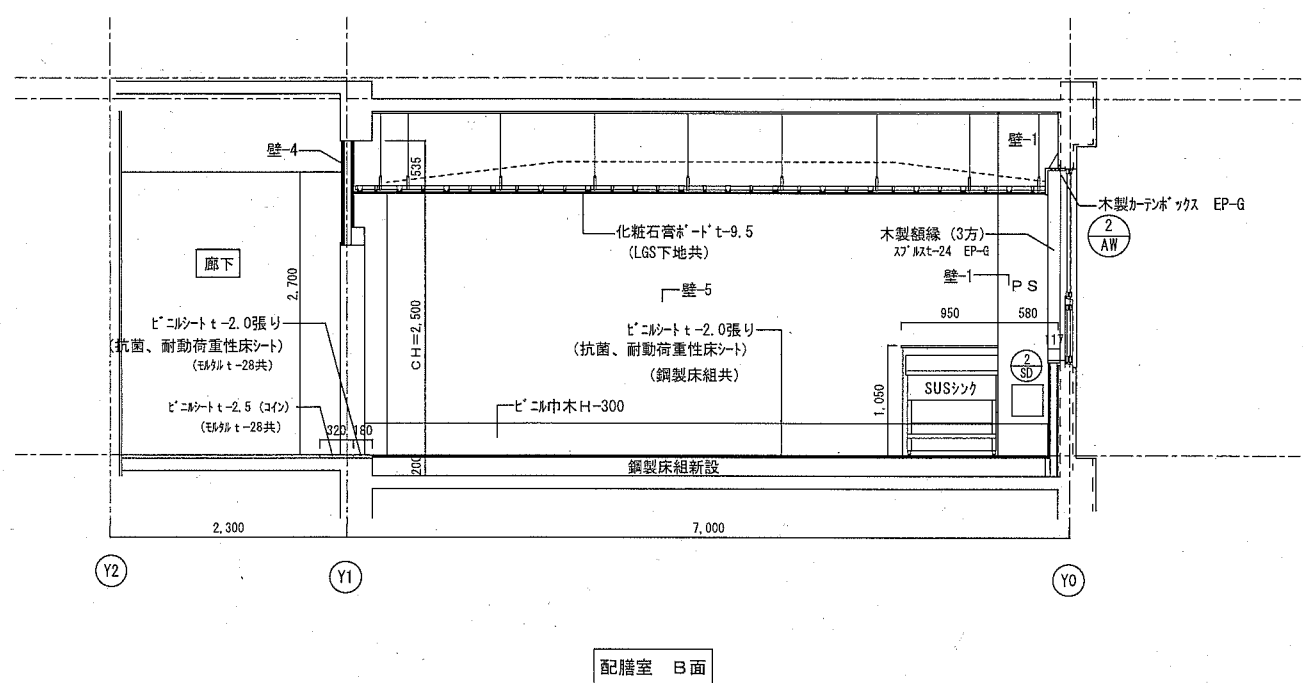
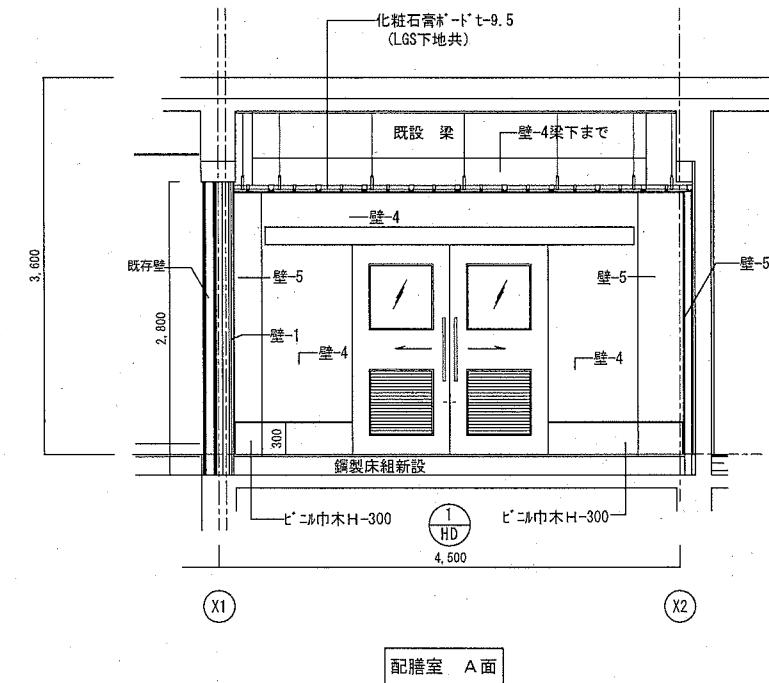
--- 廻り縁：塩ビ製

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-27 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 2階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)			

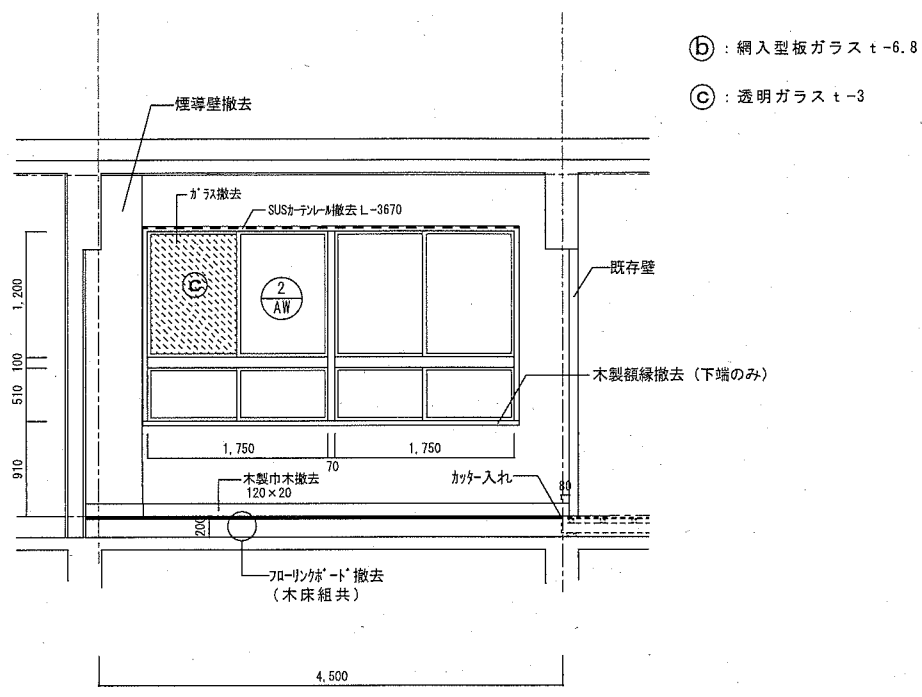
既存



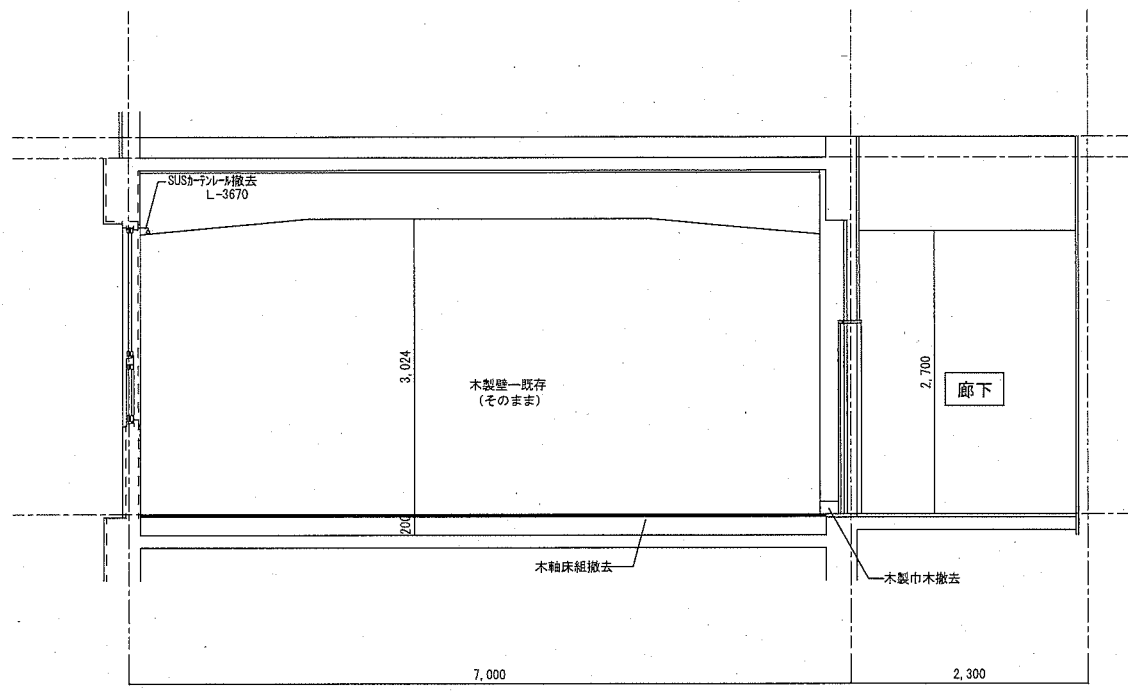
改修



公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-28
			設計年月日 令和 2 年 2 月	図面名称	A棟 2階 配膳室 展開図-1 (既存・改修)			No.

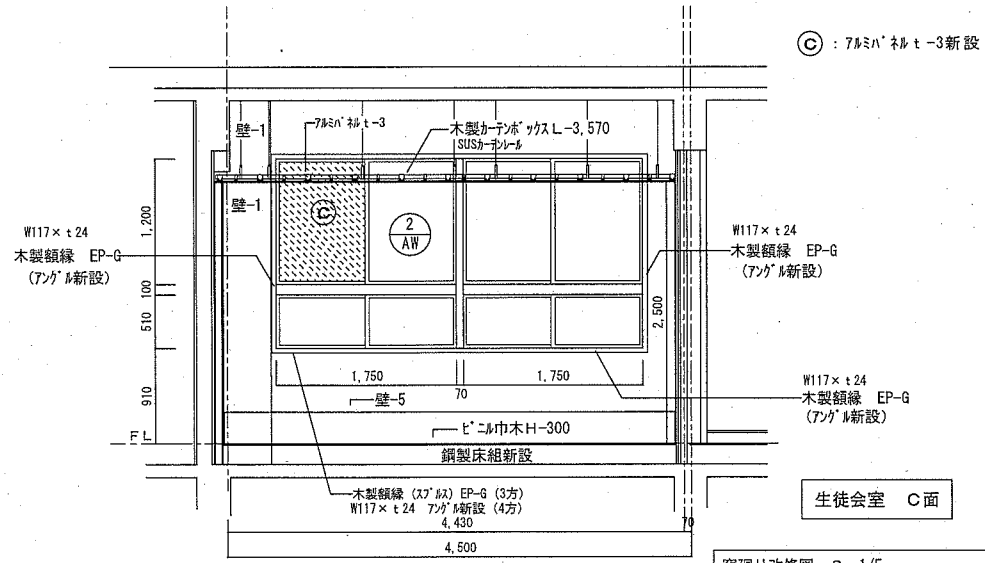


教室 C面

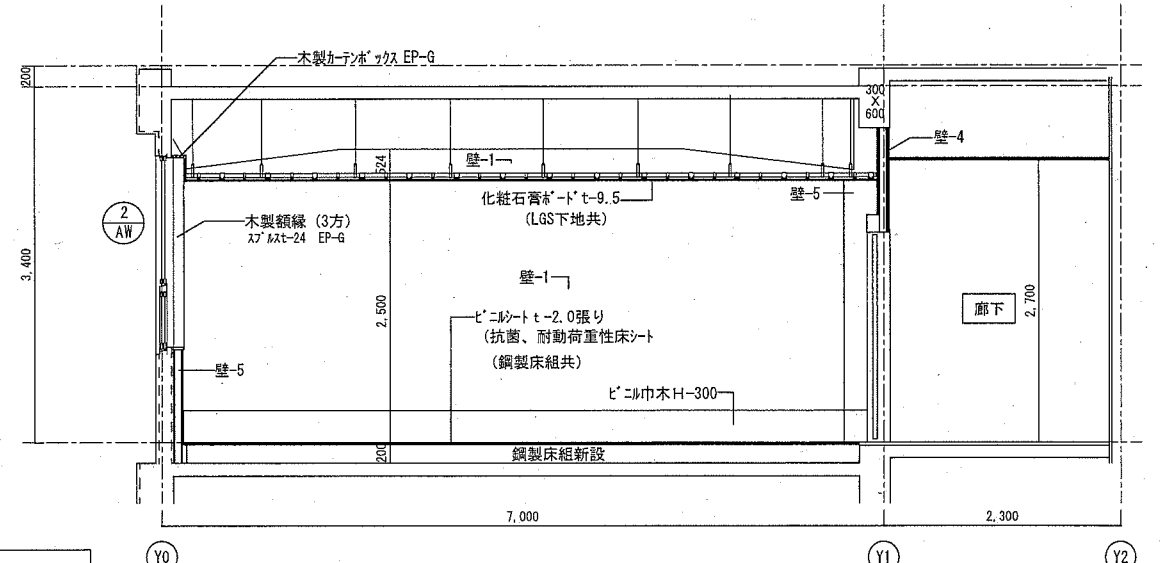


教室 D面

- ⓑ : 網入型板ガラス t-6.8
- ⓒ : 透明ガラス t-3

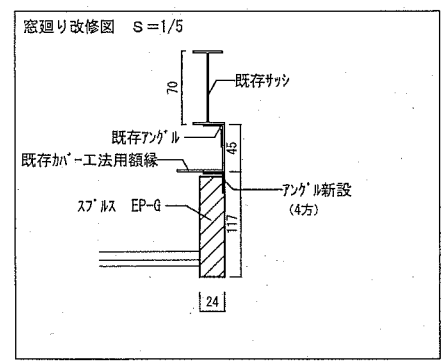


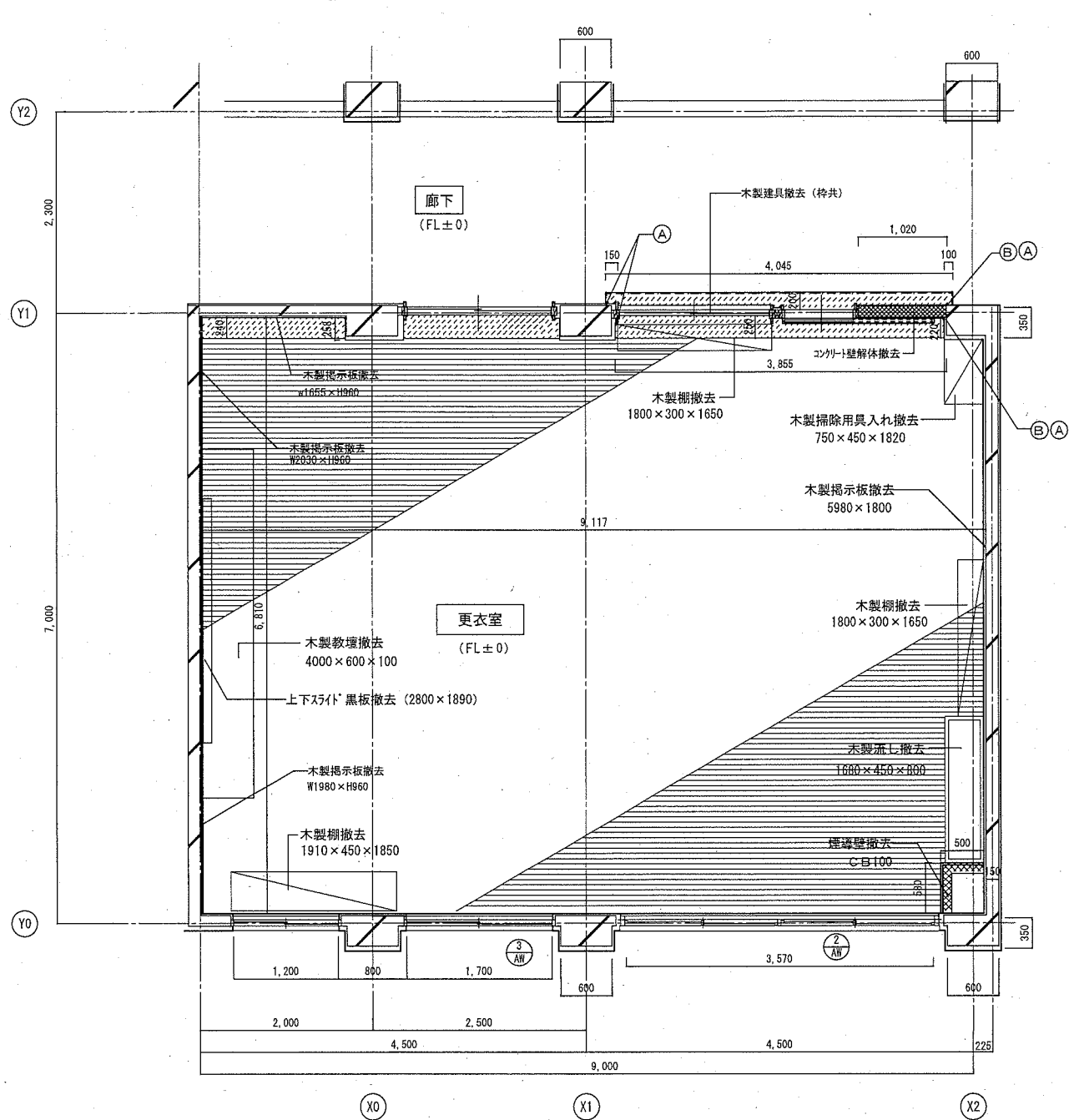
配膳室 C面



配膳室 D面

- ⓒ : 7&8mm網 t-3新設



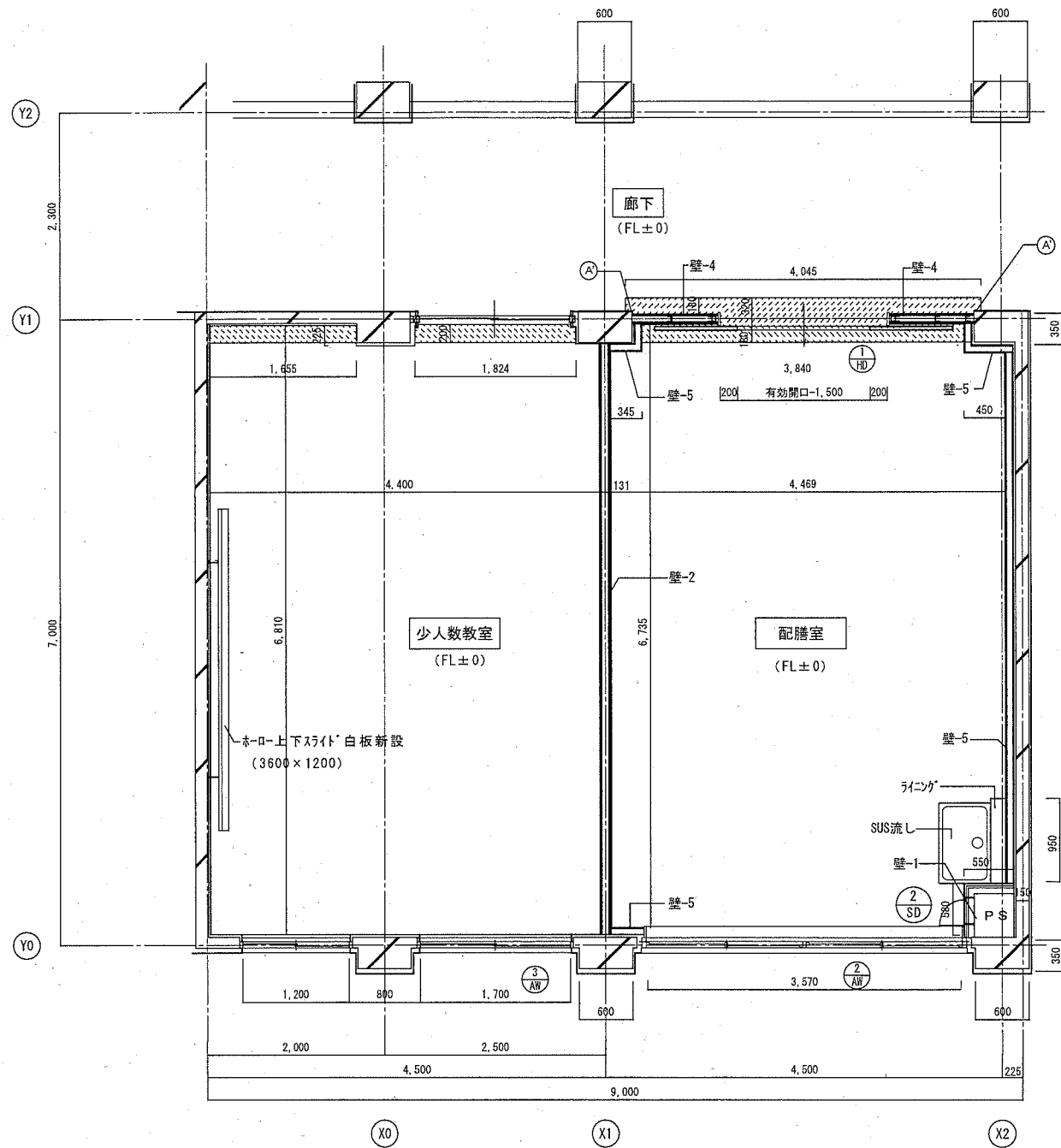


3階 既存平面図 1/50

※床仕上は床伏図参照

Ⓐ 柱面：カッター入れのうえモルタル撤去 W100 x H2700

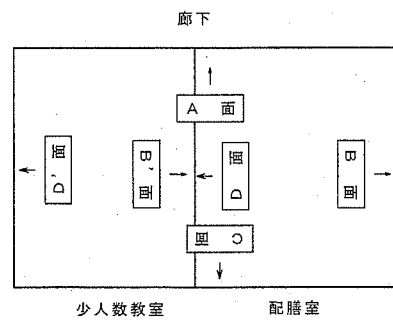
Ⓑ：既存RC壁カッター入れ（両面三方）




3階 改修平面図 1/50

※床仕上は床伏図参照

Ⓐ 柱面：モルタル塗り W100 x H2700 (廊下下面、EP-G)



公共建築課長	主査等	担当者
		

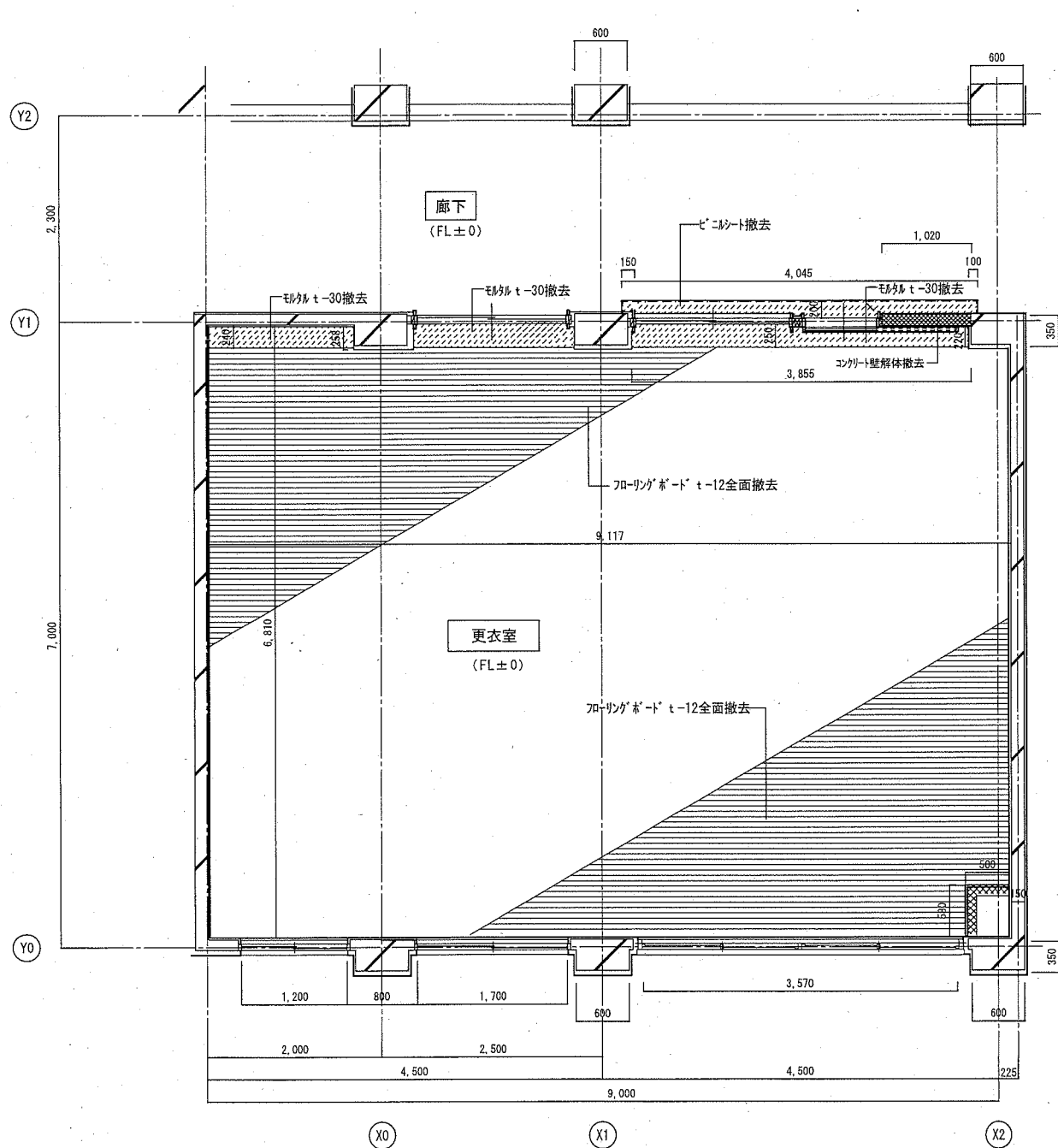
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 A棟 3階 配膳室(旧更衣室) 平面詳細図(既存・改修)

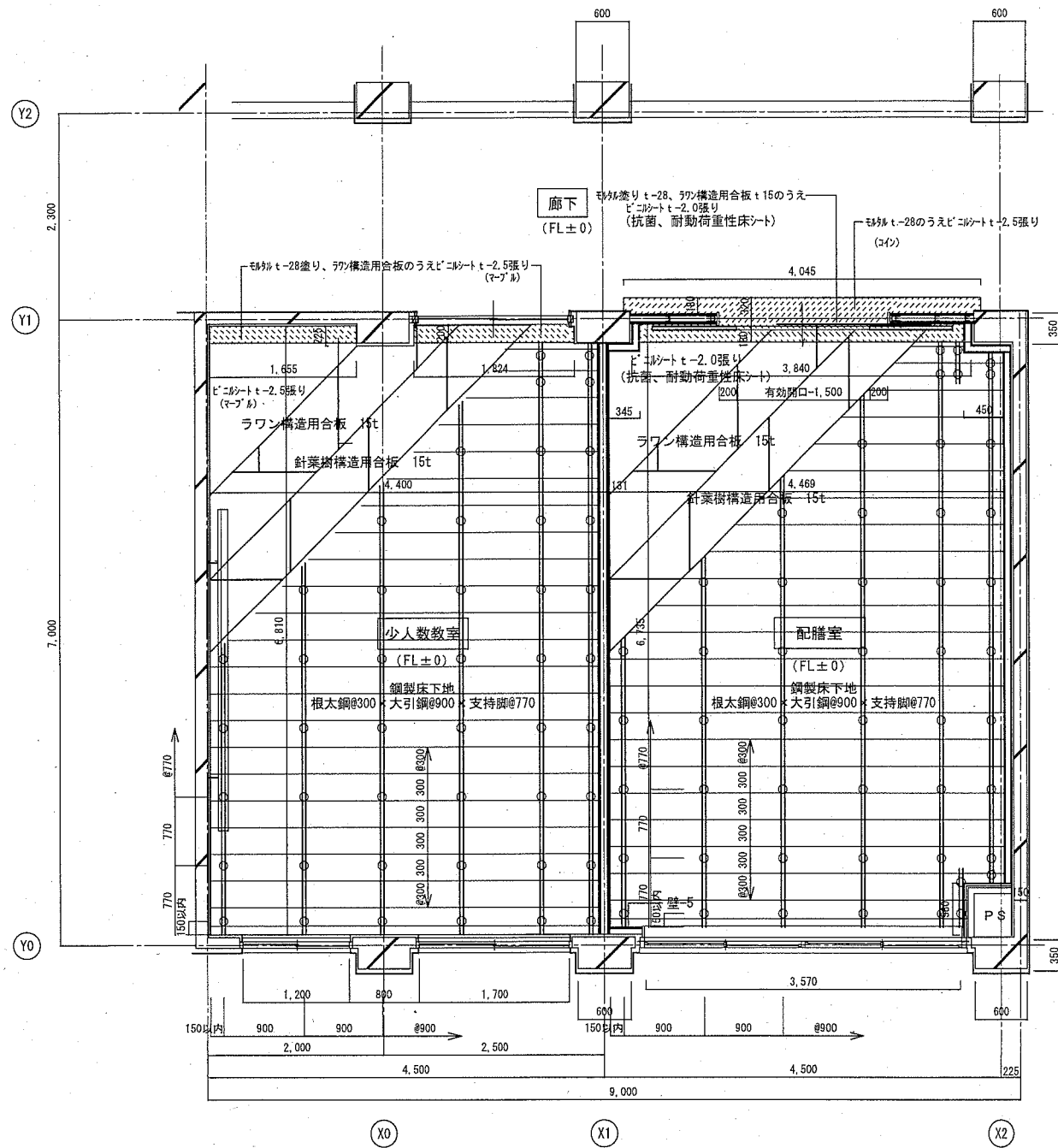
縮尺
1/50

A-30

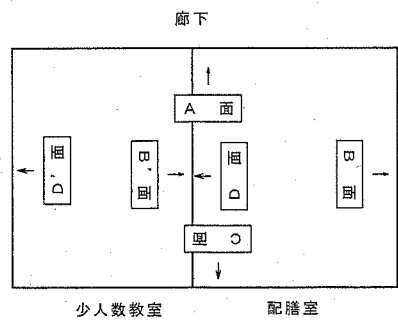
No.



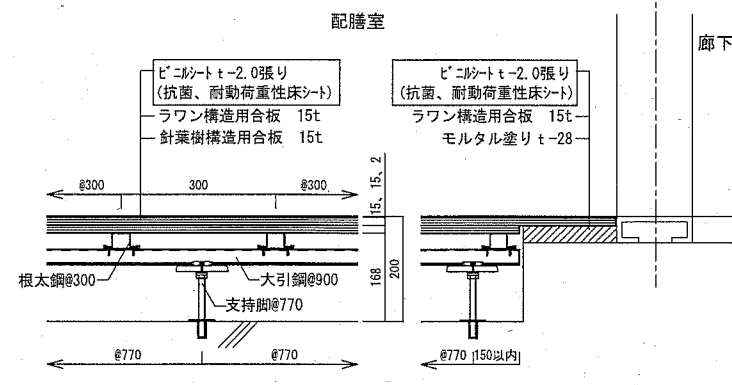
3階 既存床伏図 1/50



3階 改修床伏図 1/50

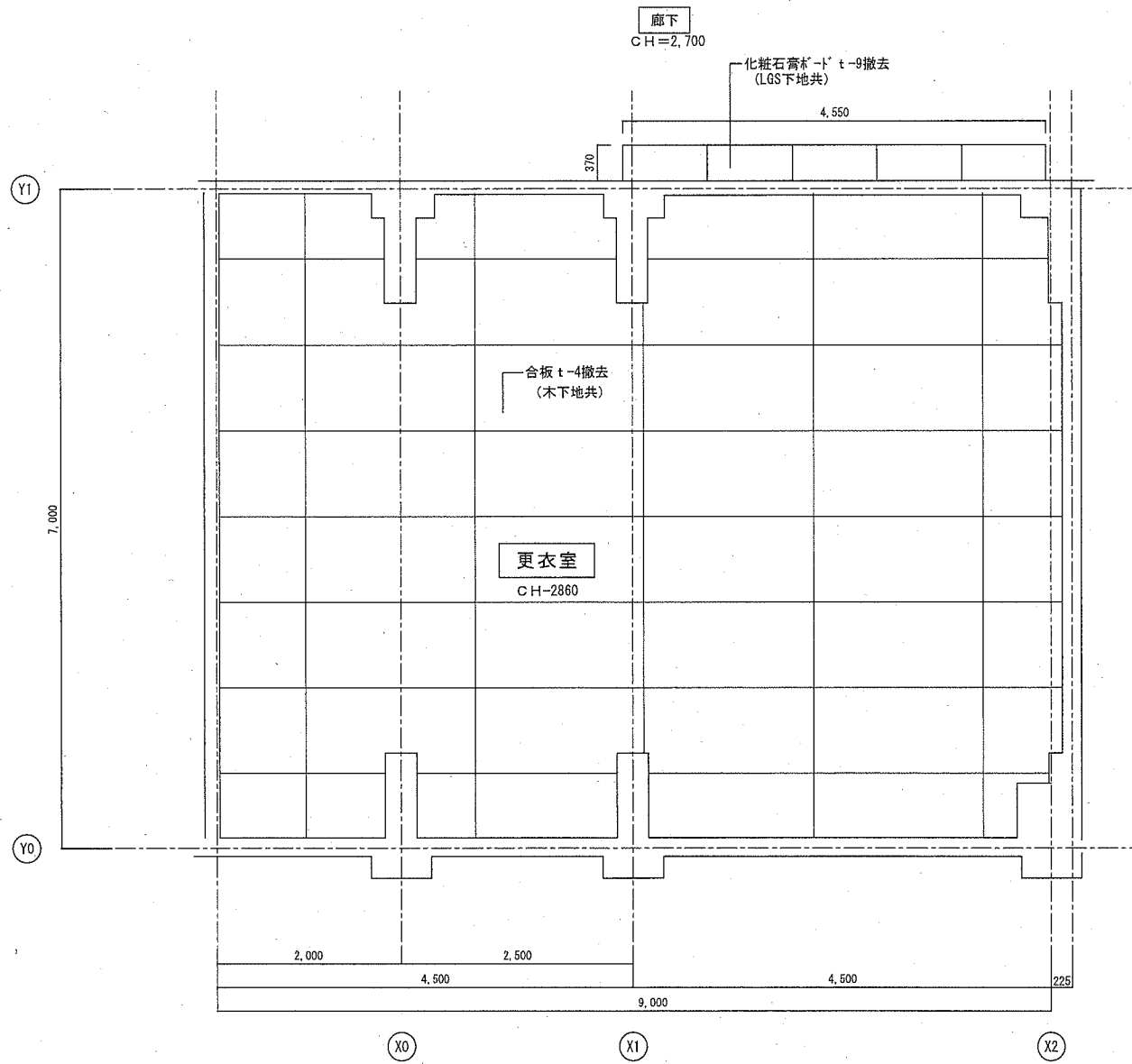


少数教室 配膳室

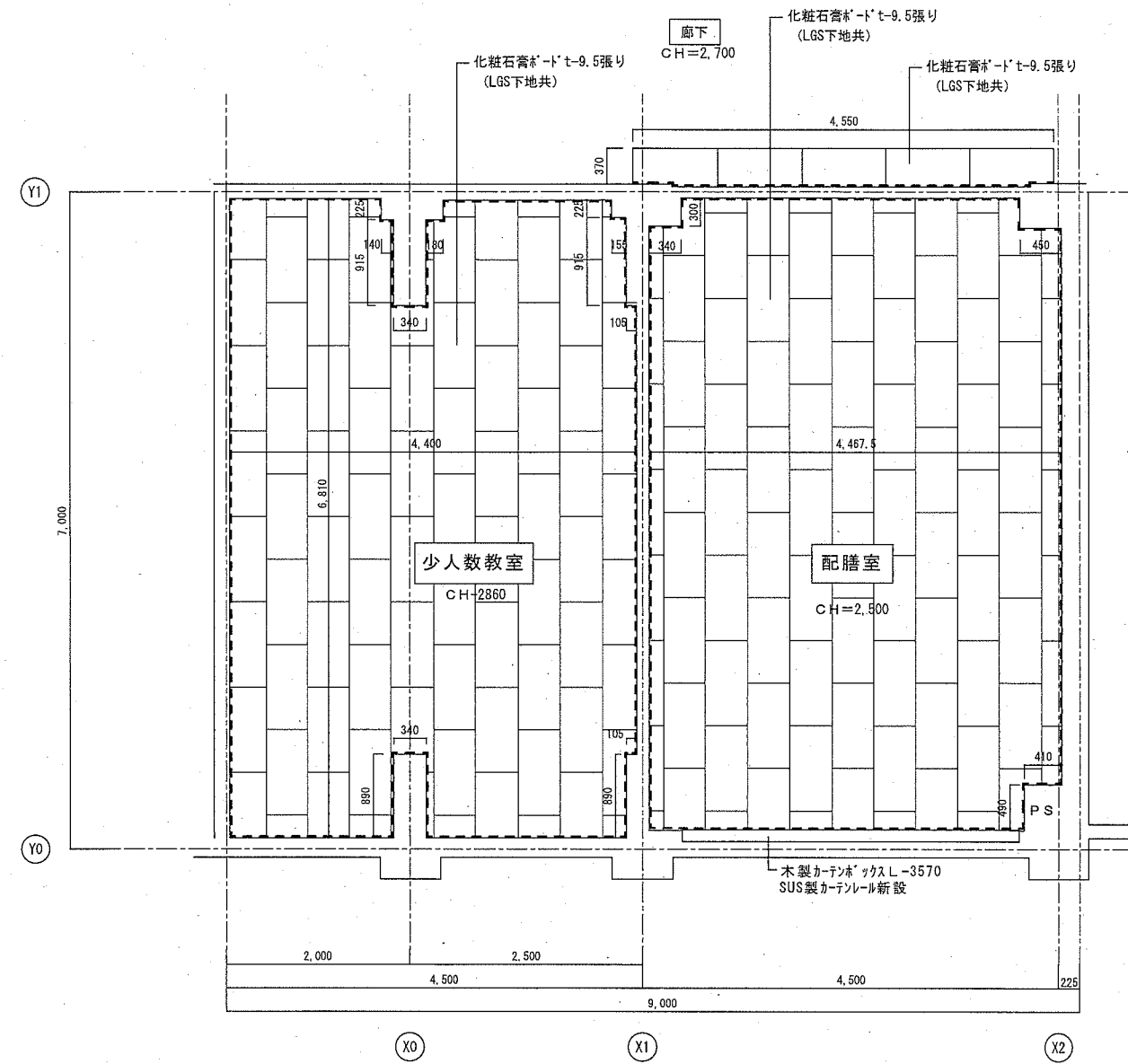


新規 鋼製床下地 断面図 S=1/10

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-31
設計年月日	令和 2 年 2 月			図面名称	A棟 3階 配膳室 床伏図 (既存・改修)			



3階 既存天井伏図 1/50

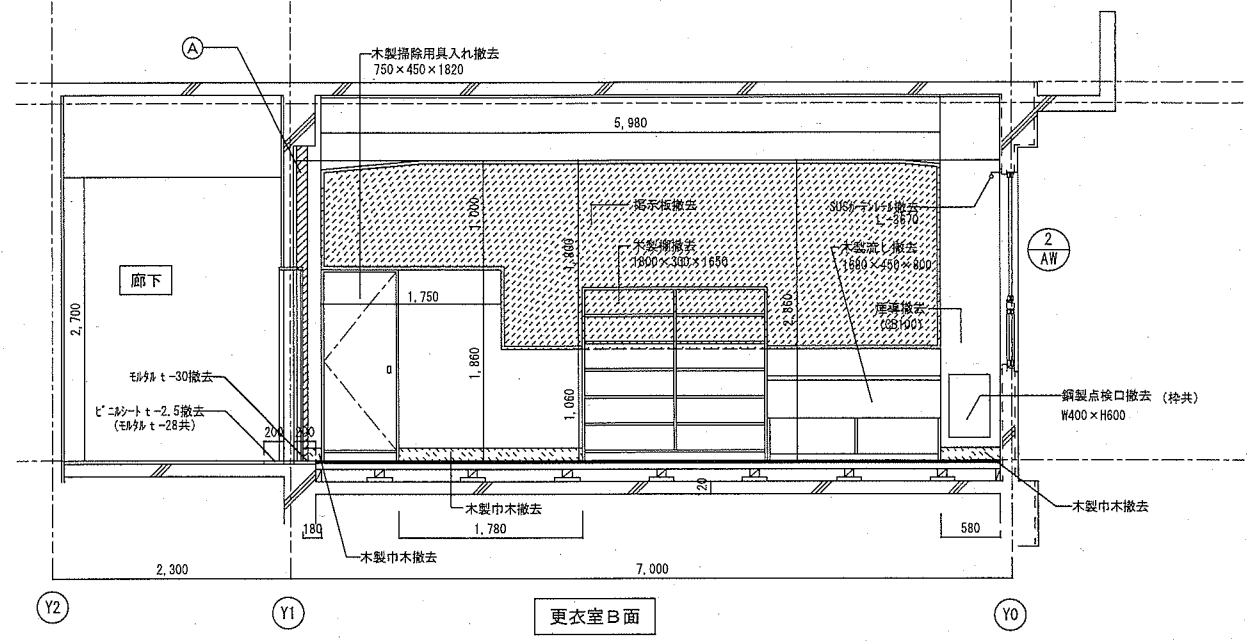
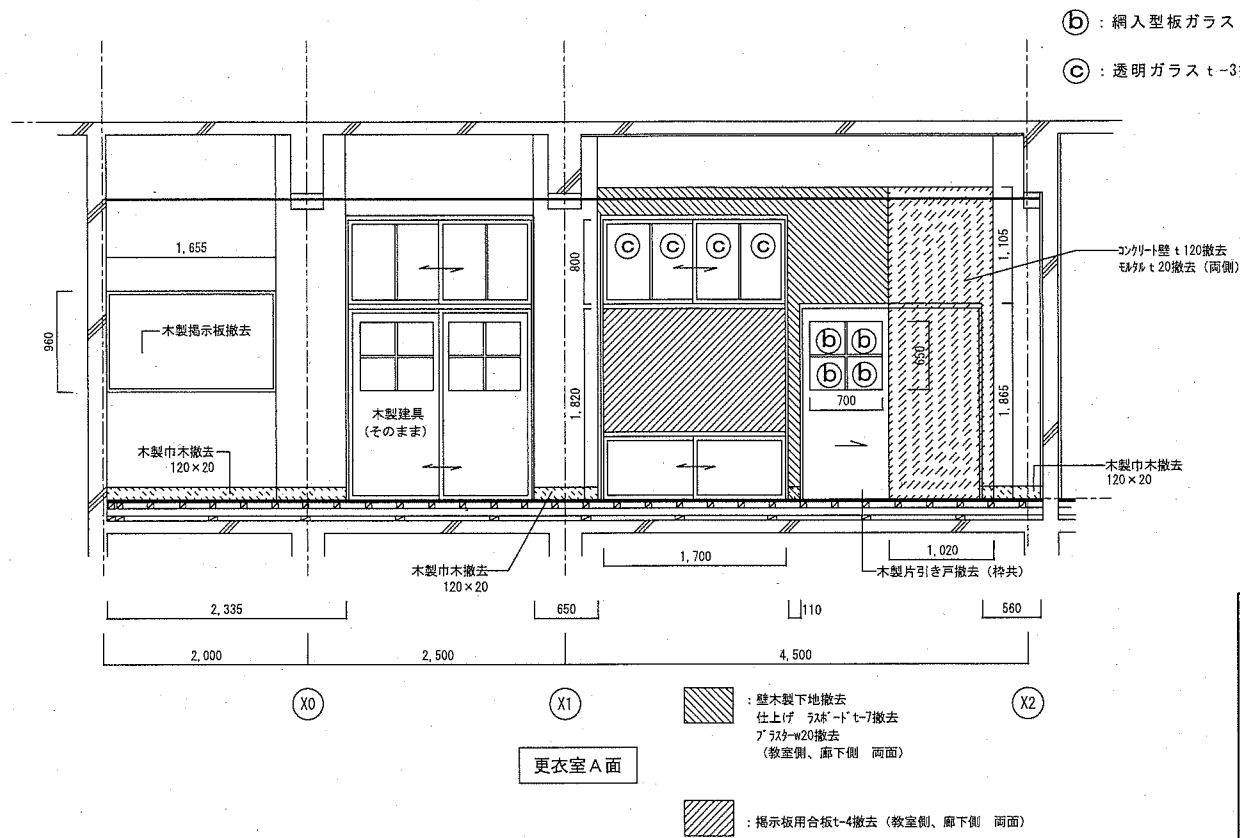


3階 改修天井伏図 1/50

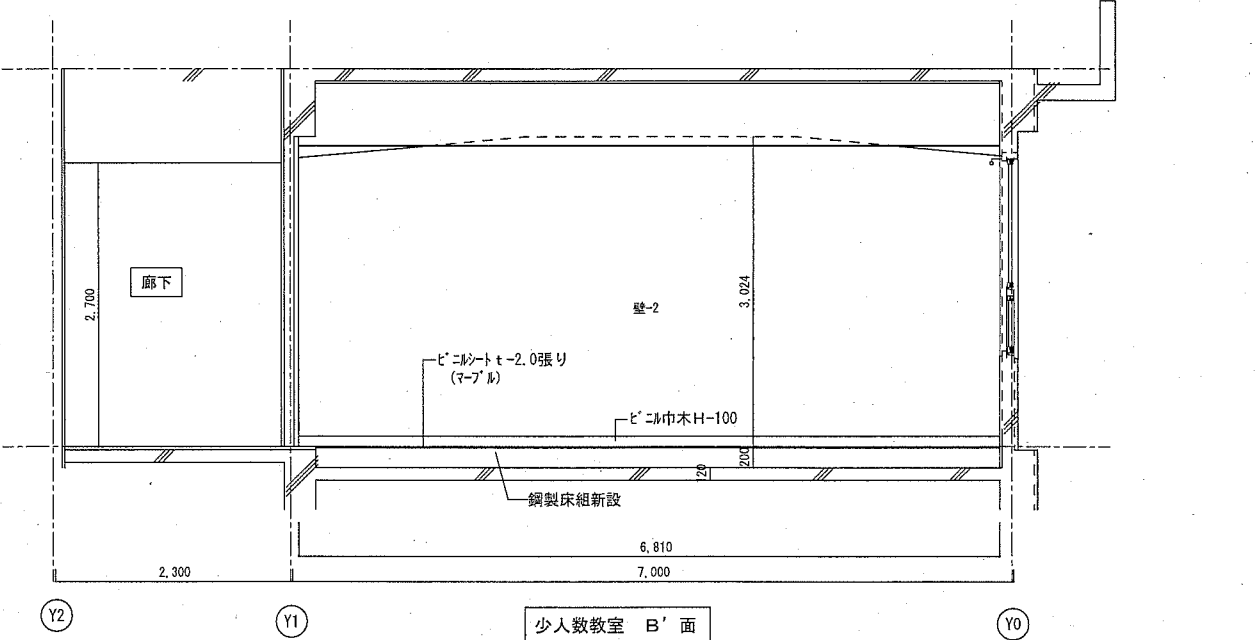
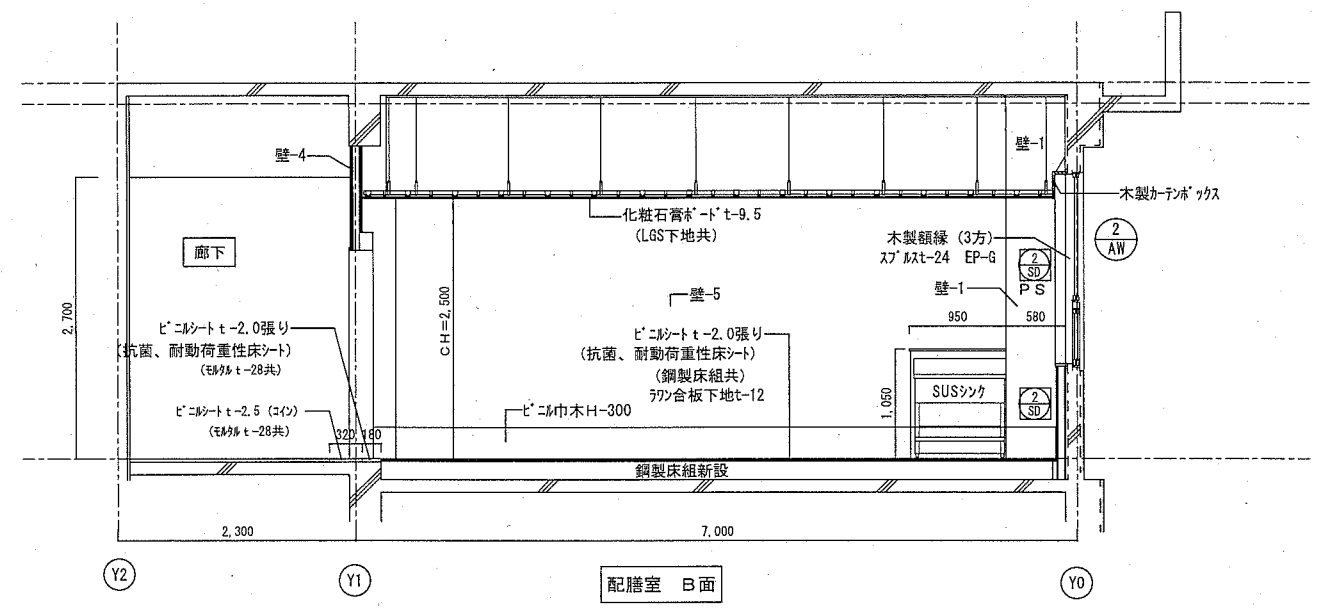
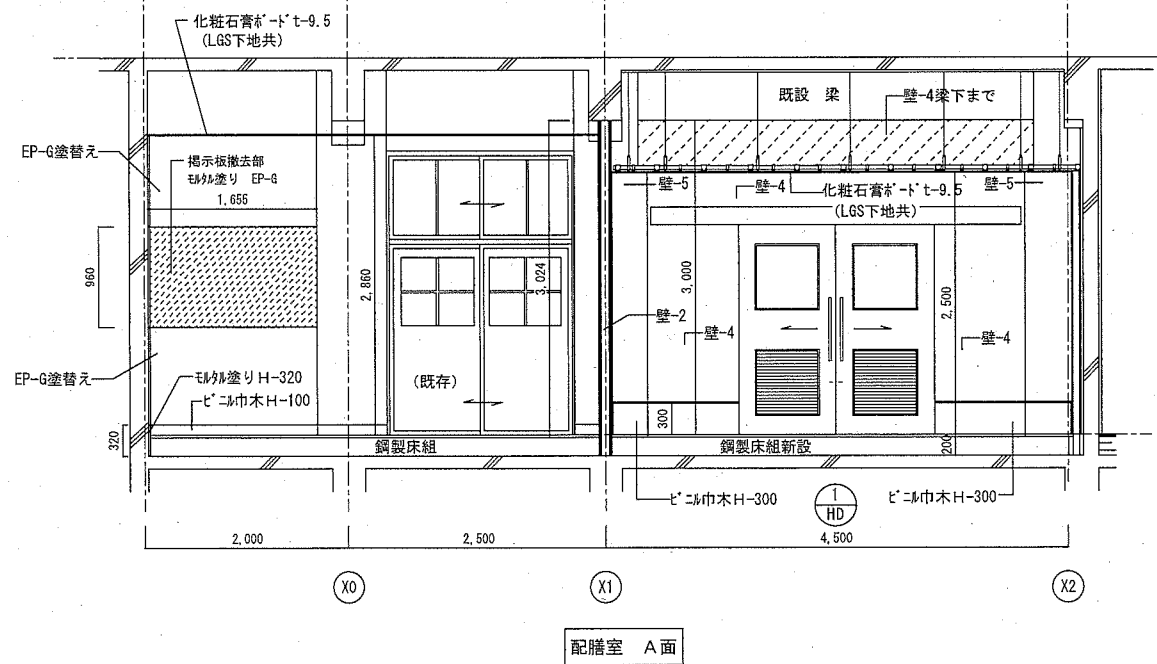
--- 廻り縁：塩ビ製

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-32 No.
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 天井伏図 (既存・改修)			

既存

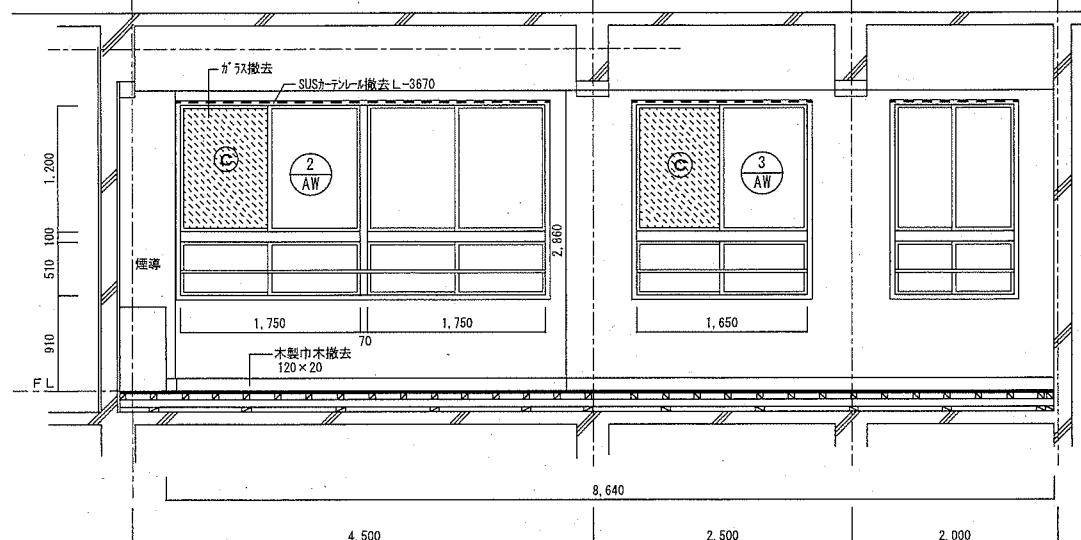


改修

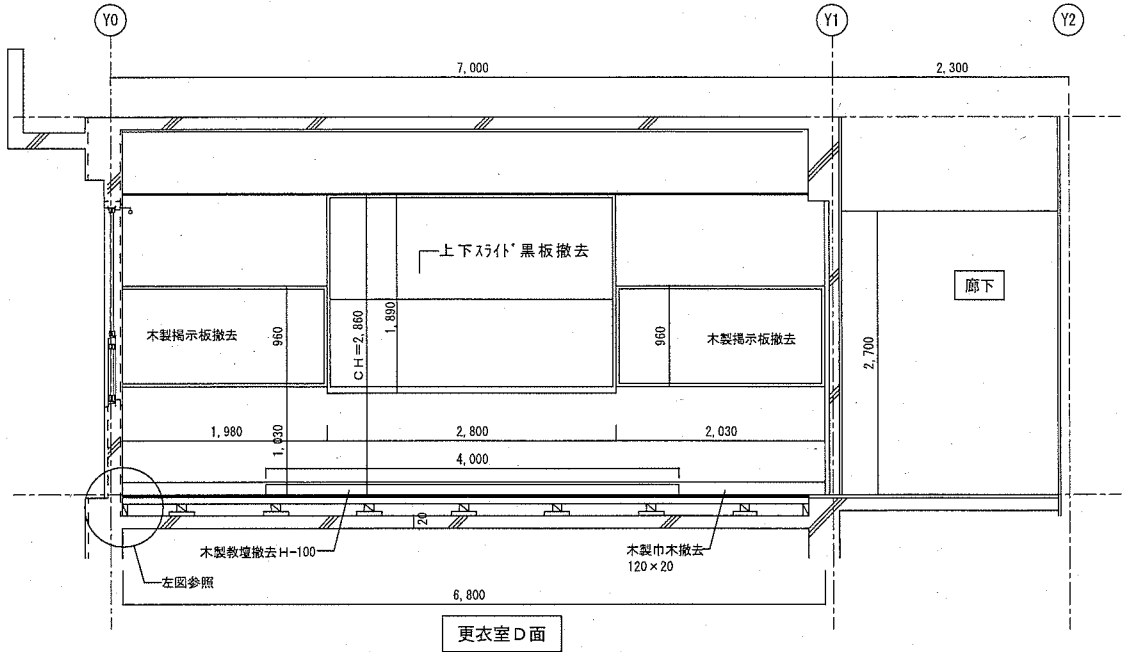
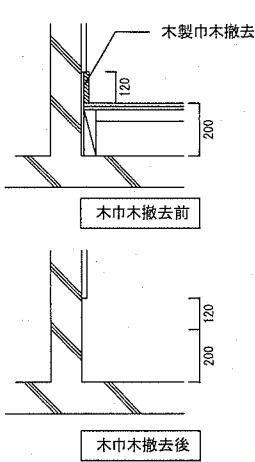


② : 納入型板ガラス t-6.8撤去

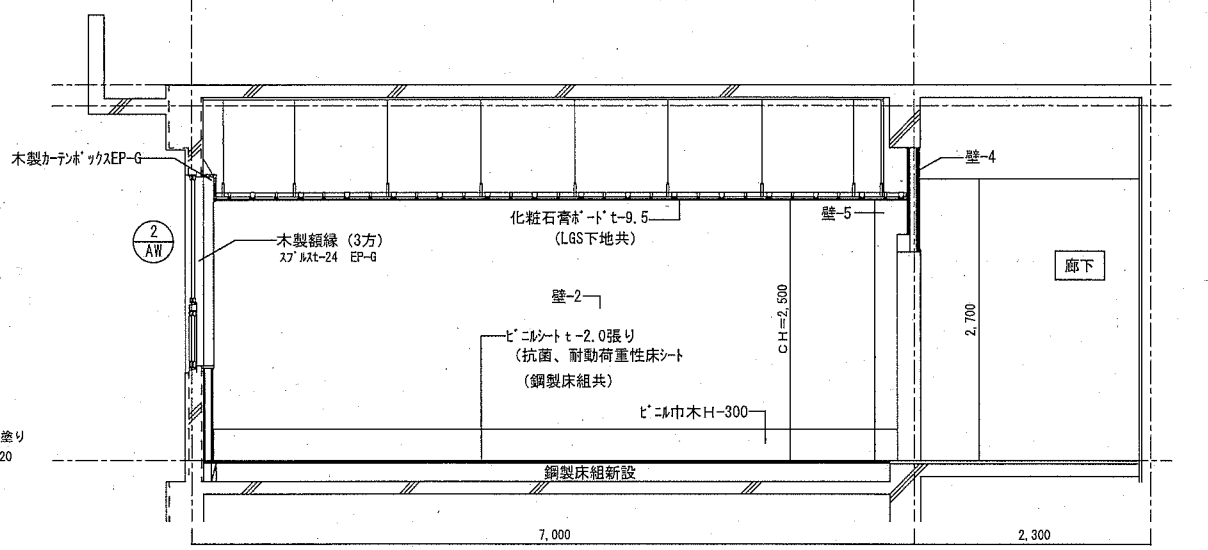
③ : 透明ガラス t-3撤去



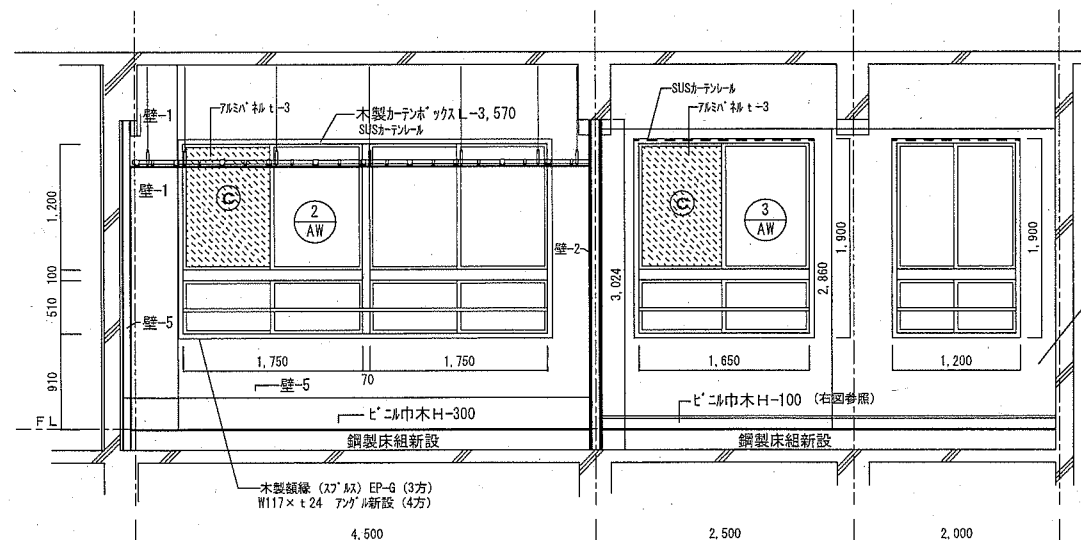
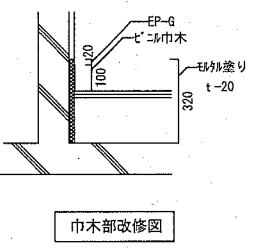
更衣室 C面



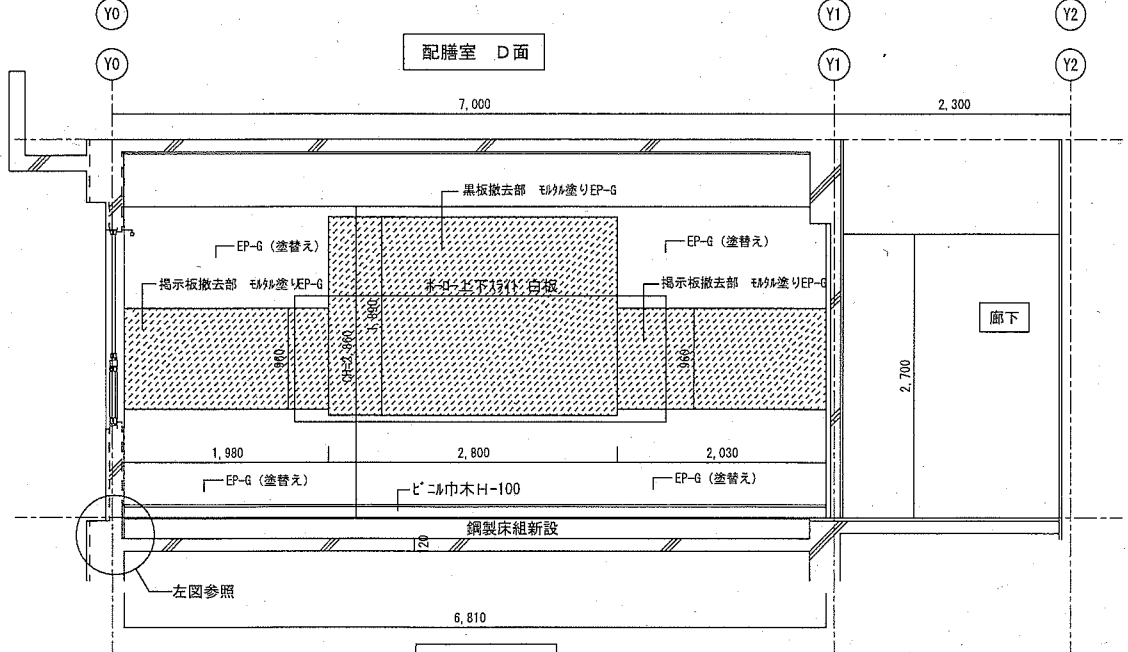
更衣室 D面



配膳室 D面



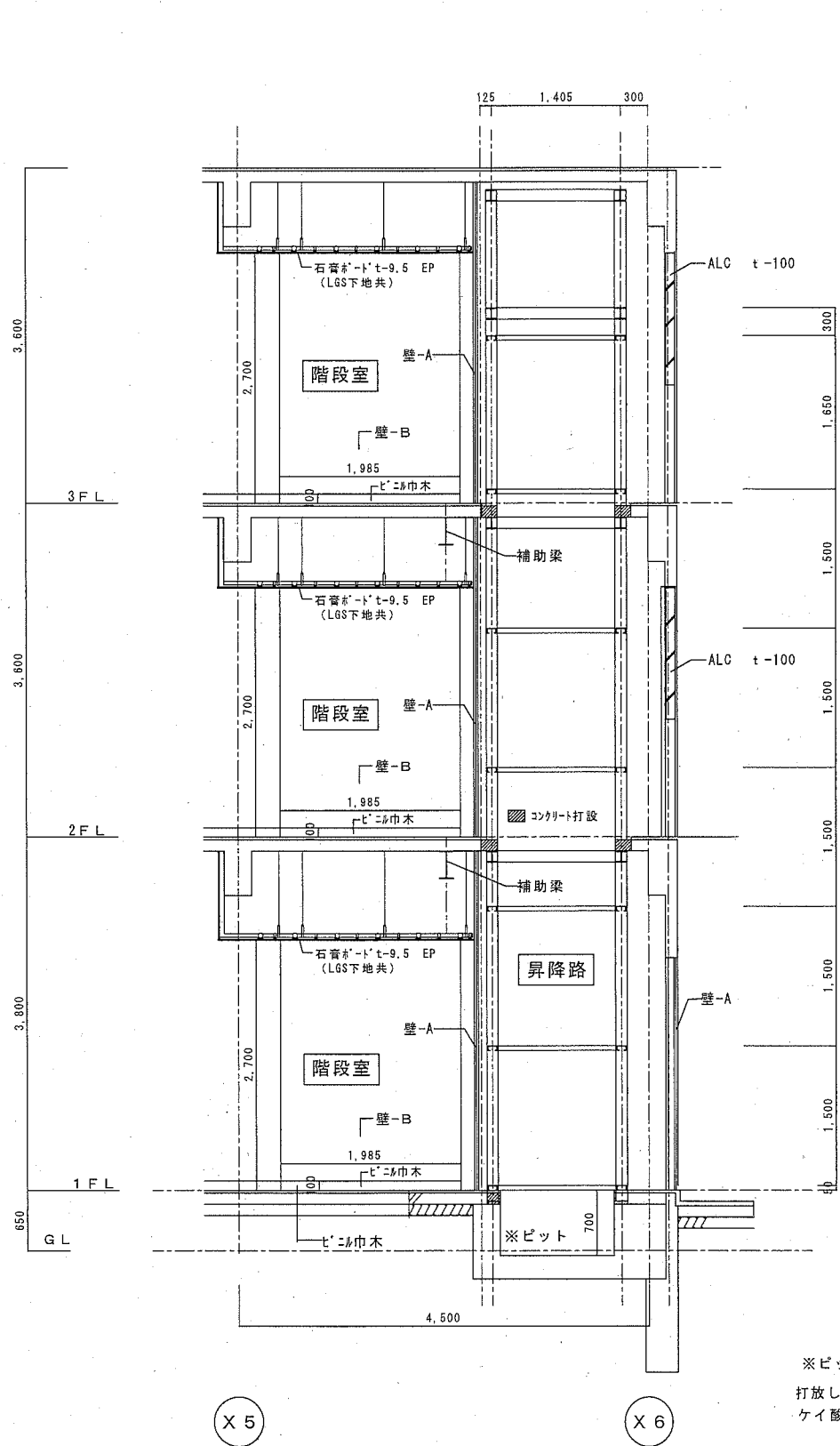
配膳室 C面



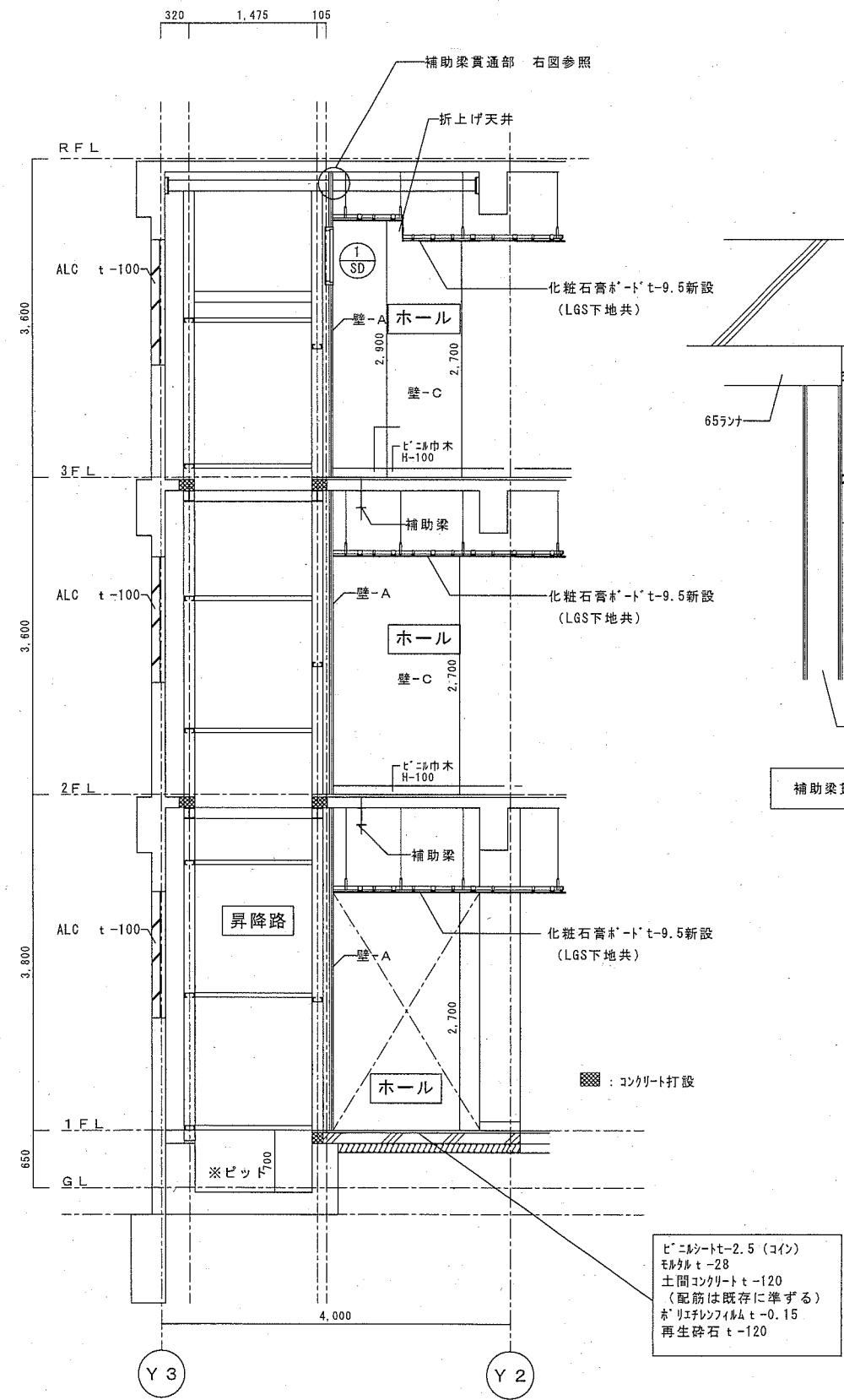
配膳室 D'面

④ : 7mm厚紙 t-3新設

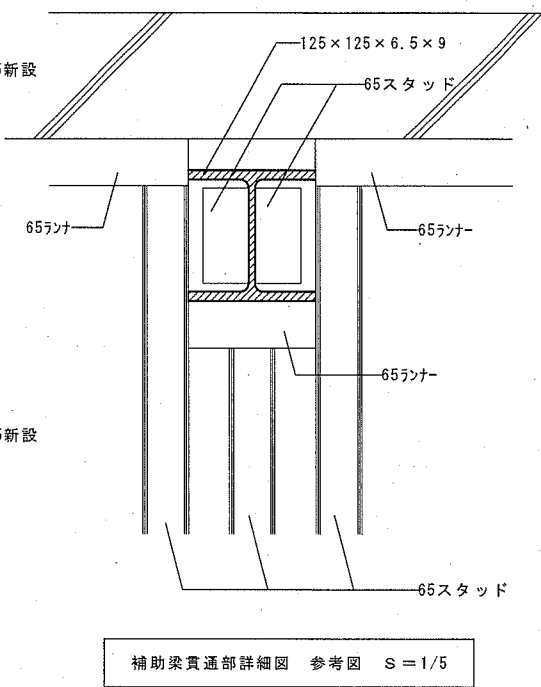
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-34
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 3階 配膳室 (旧更衣室) 展開図-2 (既存・改修)			No.



※ピット
打放し仕上げのうえ
ケイ酸質系塗膜防水材

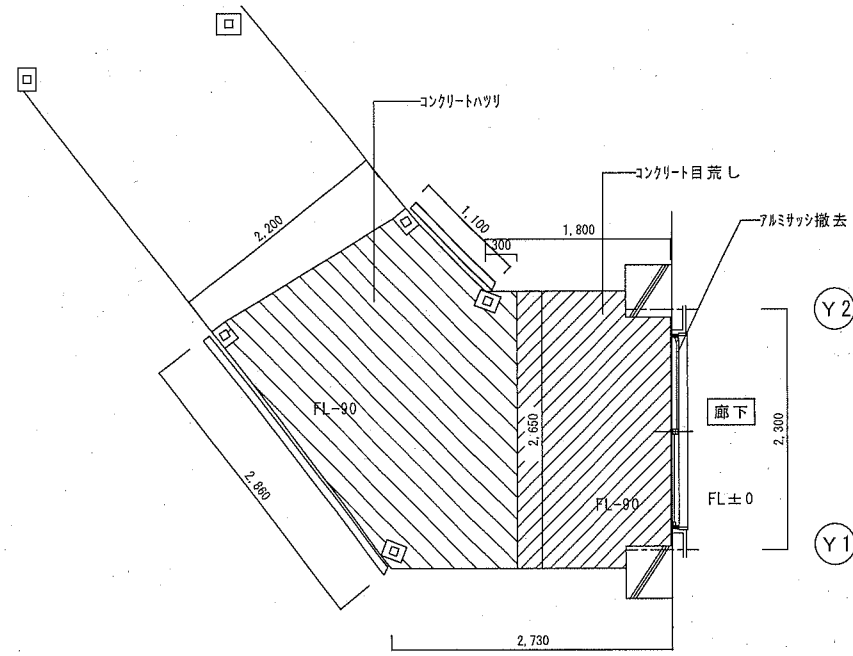


ビニル巾木 t=2.5 (コイル)
モルタル t=28
土間コンクリート t=120
(配筋は既存に準ずる)
ポリエチレンフィルム t=0.15
再生砕石 t=120

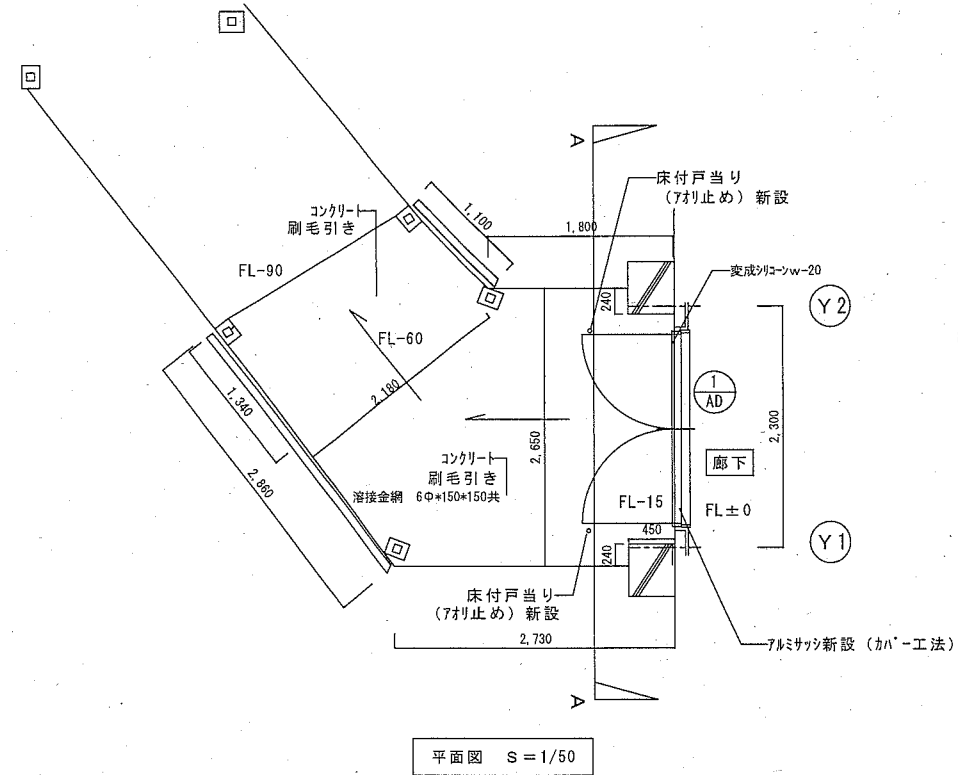


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/5	A-35
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	A棟 断面図	1/50	No.	

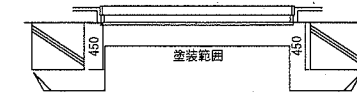
A棟搬入口詳細図(既存) S=1/50



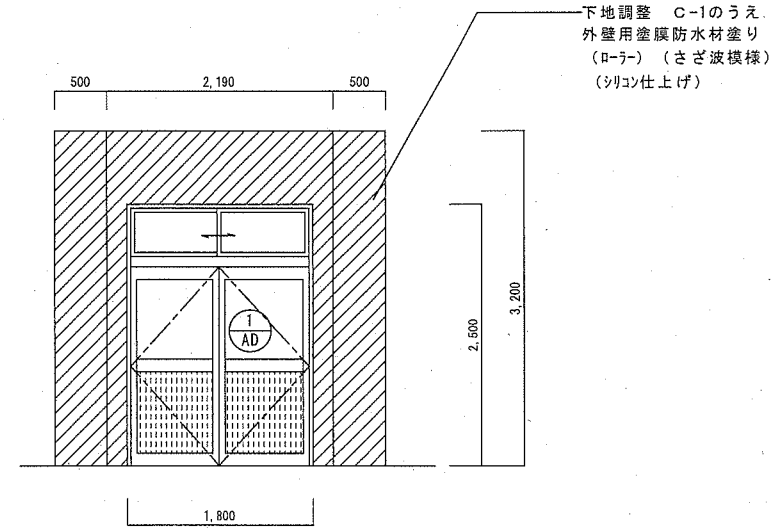
A棟搬入口詳細図(改修) S=1/50



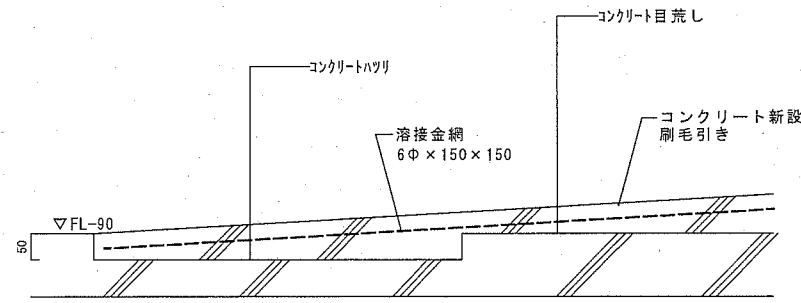
平面図 S=1/50



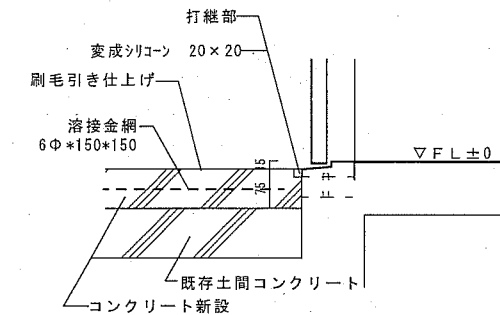
A-A 平面図



A-A 立面図



すり付き部断面図 S=1/10



出入り口部断面図 S=1/10

※コンクリート：呼び強度 21N S-18

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称	A棟 搬入口 詳細図 (既存・改修)

縮尺	1/50
	1/10

B棟 内部仕上げ表						
		床	巾木	壁	天井	備考
1階	既存	作業室	Pタイルt-2.0撤去(7x6x18含有) (モルタルt-28共) 土間コンクリートt-100解体	モルタル仕上げ(そのまま)	化粧PB t-9.5撤去(LGS下地共) 廊下部:LGS下地+PB一部撤去	アルミパーテーション撤去 木製カーテンボックス撤去 カーテン撤去(7x6x18)
	改修	荷受室 配膳室	土間コンクリートt-100新設 昇降路基礎新設 モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	モルタル面:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 昇降路:LGS65下地+強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 廊下間仕切り:LGS65下地PB12.5+12.5(両面)EP-G	LGS下地+化粧PB t-9.5 既存サッシに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し アルミパネルt-3及びびびガラスを新設 SUS304流し台

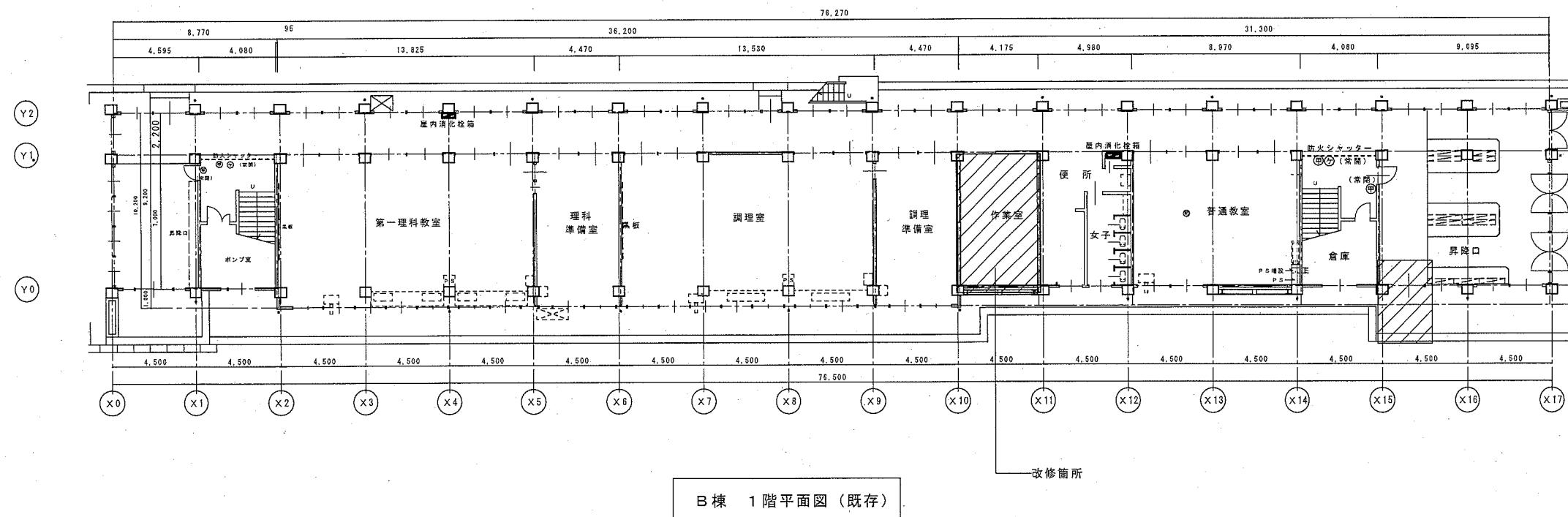
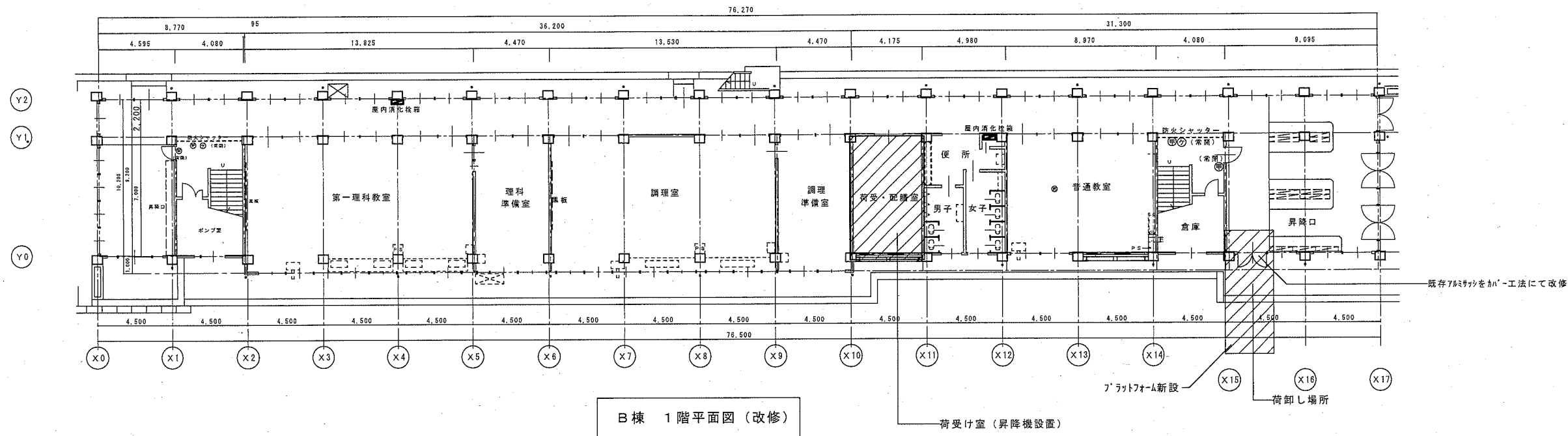
1階	既存	昇降口	ビニルシート一部撤去(モルタルt-28共)カッター入れ共	モルタル仕上げ(そのまま)		アルミ製引き違い戸 撤去(既存枠残し)
	改修	荷卸場所	一部モルタルt-28+ビニルシートt-2.5(コイン)			外部にプラットホーム新設 アルミ製両開き戸新設(カバー工法)


2階	既存	更衣室	Pタイルt-2.0撤去(7x6x18含有) (モルタルt-28共) 昇降路:床スラブ解体t-120(鉄筋残し)周囲加付入れ	モルタル仕上げ(そのまま)	隣室の女子トイレとのコンクリート壁一部解体	内装吹付材除去(図示) 木製カーテンボックス撤去 カーテン撤去(7x6x18)
	改修	女子トイレ	ビニルシート一部撤去		女子トイレ:隔て壁を一部撤去	LGS下地+化粧PB t-9.5一部撤去
2階	改修	配膳室	下地処理(ポリマーセメントベースト)のうえ 抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 一部モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分:下地調整のうえビニルシートt-2.5(コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	モルタル面:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 昇降路:LGS65下地+強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 隣室の女子トイレとの間にコンクリート壁t-100新設 LGS下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 既存7x6x18サッシに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し アルミパネルt-3及びびびガラスを新設 アルミカーテンボックス新設 SUS304流し台
	改修	女子トイレ	下地調整のうえビニルシートt-2.5(マarmor)	ビニル巾木一部新設H-100	平面詳細図参照	LGS下地+化粧PB t-9.5一部新設

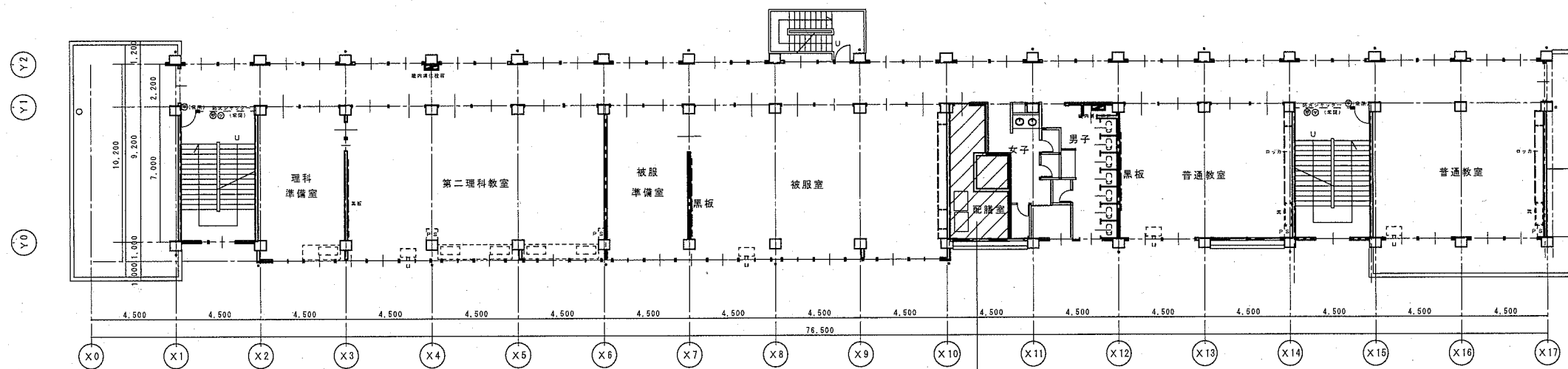
3階	既存	更衣室	Pタイルt-2.0撤去(7x6x18含有) (モルタルt-28共) 昇降路:床スラブ解体t-120(鉄筋残し)周囲加付入れ	モルタル仕上げ(そのまま)	隣室の女子トイレとのコンクリート壁一部解体	内装吹付材除去(図示) カーテン撤去(7x6x18)
	改修	女子トイレ	ビニルシート一部撤去		女子トイレ:隔て壁を一部撤去	LGS下地+化粧PB t-9.5一部撤去
3階	改修	配膳室	下地処理(ポリマーセメントベースト)のうえ 抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 一部モルタルt-28+抗菌、耐動荷重性床シートt-2.0 廊下部分:下地調整のうえビニルシートt-2.5(コイン)	耐水合板t-12+ビニル巾木H-300	モルタル面:LGS50下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6 昇降路:LGS65下地+強化PB21+21+化粧ケイカル板t-6 隣室の女子トイレとの間にコンクリート壁t-100新設 LGS下地 ケイカル板t-8+化粧ケイカル板t-6	LGS下地+化粧PB t-9.5 既存7x6x18サッシに換気扇を取り付ける為、既設ガラスを撤去し アルミパネルt-3及びびびガラスを新設 木製カーテンボックス新設 SUS304流し台
	改修	女子トイレ	下地調整のうえビニルシートt-2.5(マarmor)	ビニル巾木一部新設H-100	平面詳細図参照	LGS下地+化粧PB t-9.5一部新設

外部仕上げ表	
外壁	・仕上塗材:外壁用塗膜防水材塗り JIS6021(ローラーさざ波模様 シリコン仕上) ・下地調整:G-I
プラットホーム	・床-コンクリート金コテ仕上げ(水勾配) ・立ち上がり-コンクリート打放し補修 ・荷卸角部-L-65x65x6 アンクル取り付け(溶融亜鉛メッキ品) ・アスファルト舗装改修

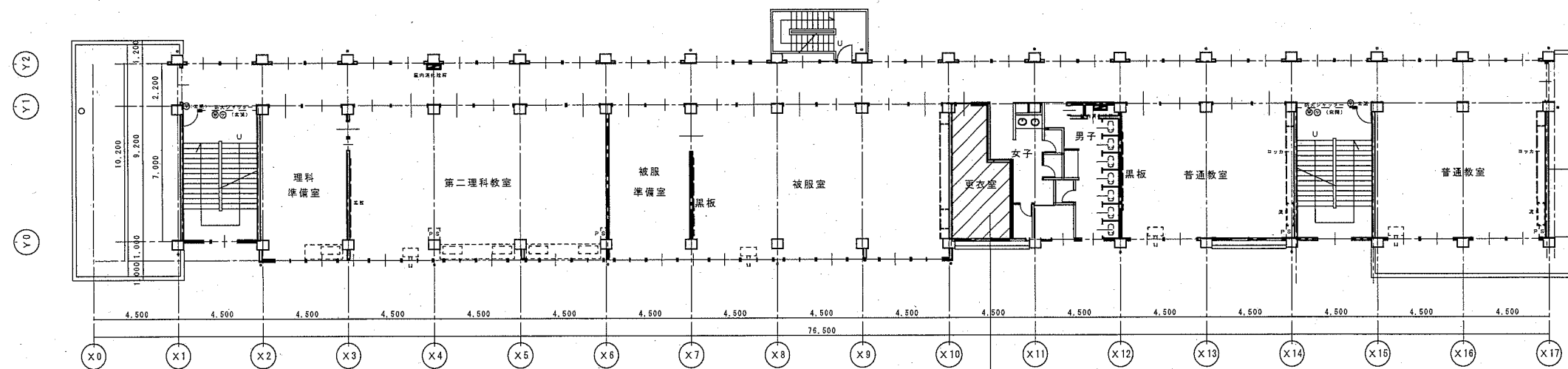
参考資料			
土間コンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP	:合成樹脂エマルジョンペイント塗り
2,3階スラブコンクリート	モルタルt-28+コンクリートt-120	EP-G	:つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
荷受室、配膳室ビニルシート	抗菌、耐動荷重性床シートt=2.0	DP	:耐候性塗料塗り
廊下、女子トイレビニルシート	廊下はコイントイプt-2.5、女子トイレはマarmor t-2.5	PB	:石膏ボード
床下地調整	ポリマーセメントベースト塗り		
化粧ケイカル板	t-6 カラーアルミジョイナー 使用		



	公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	A-38
					図面名称	B棟 1階平面図 (既存・改修)	1/200	

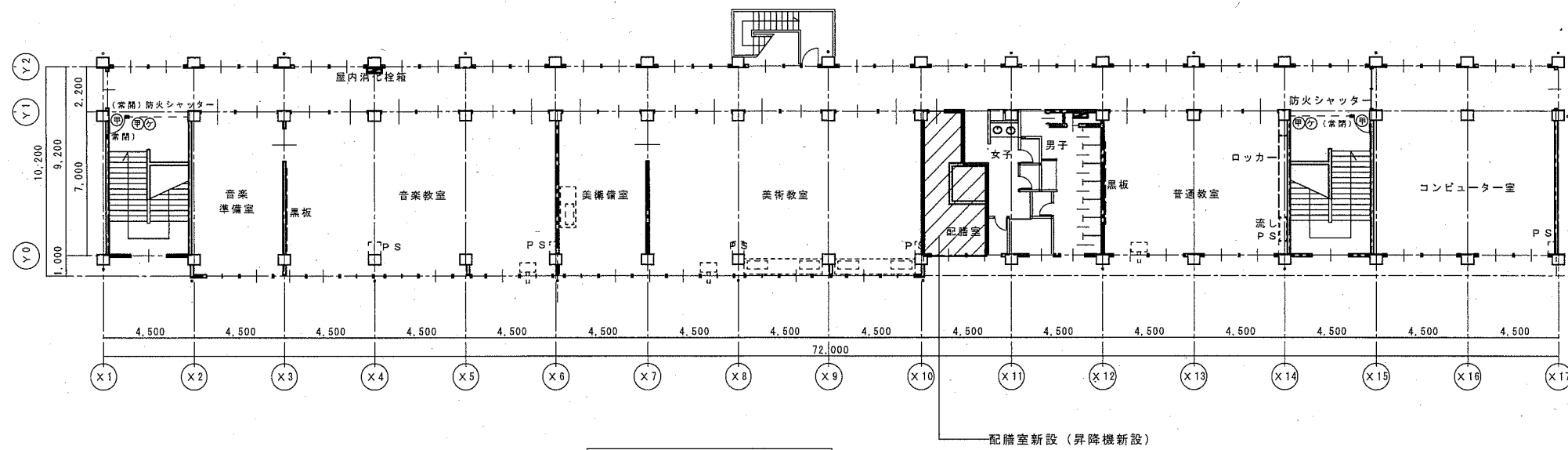


B棟 2階平面図 (改修)

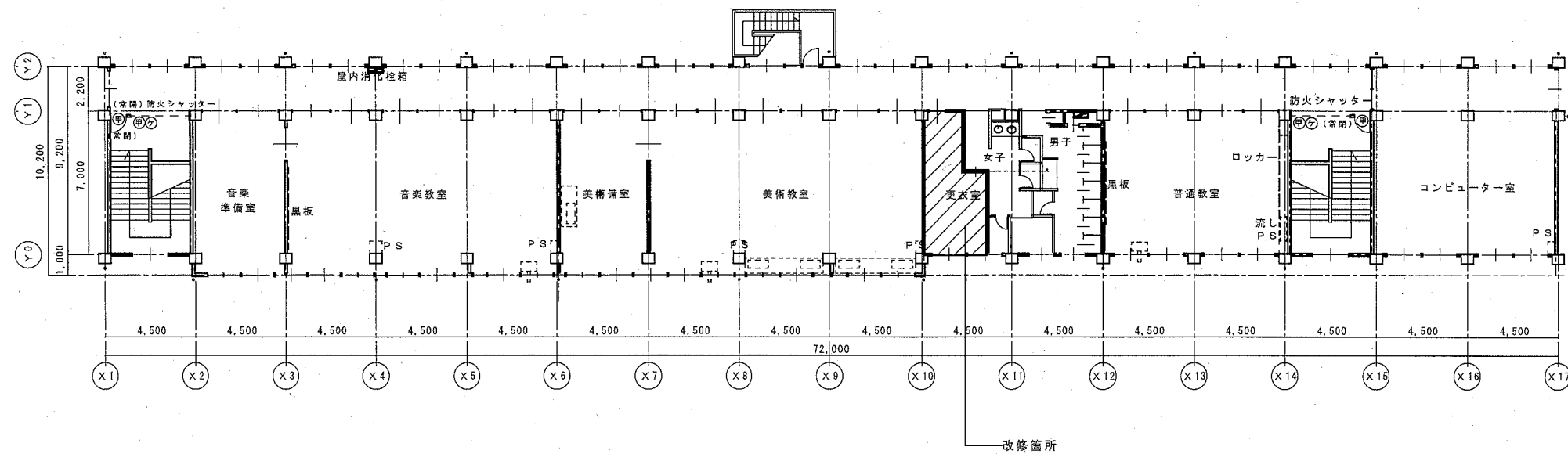


B棟 2階平面図 (既存)

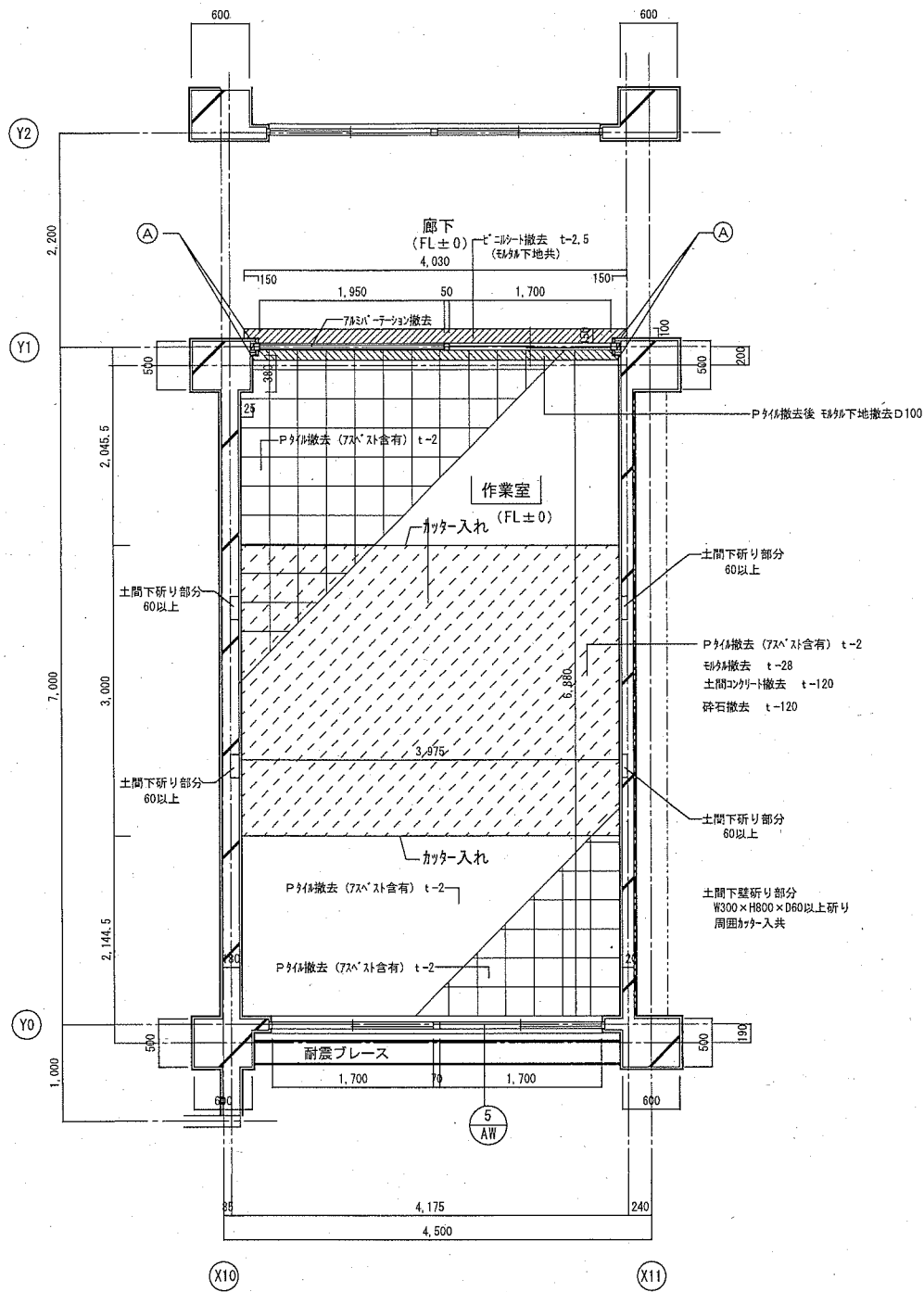
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	A-39
				図面名称	B棟 2階平面図 (既存・改修)	1/200	



B棟 3階平面図 (改修)

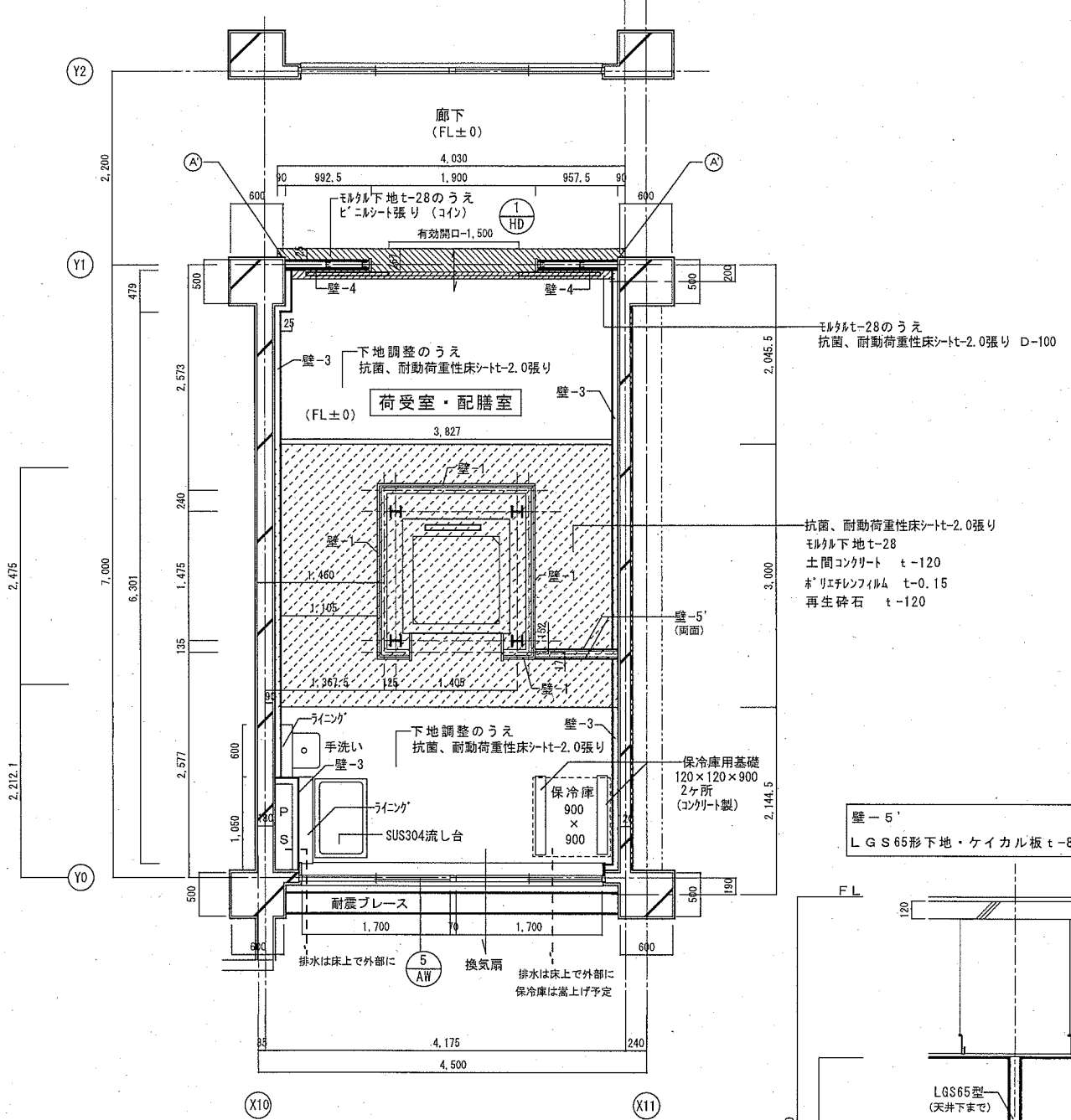
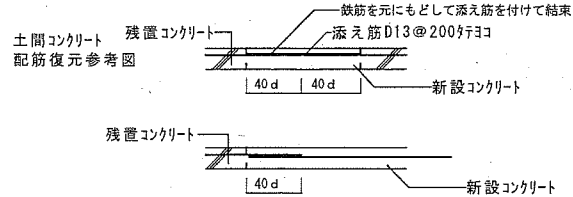
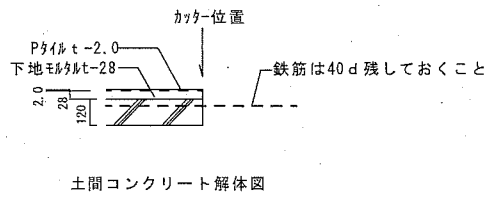


B棟 3階平面図 (既存)



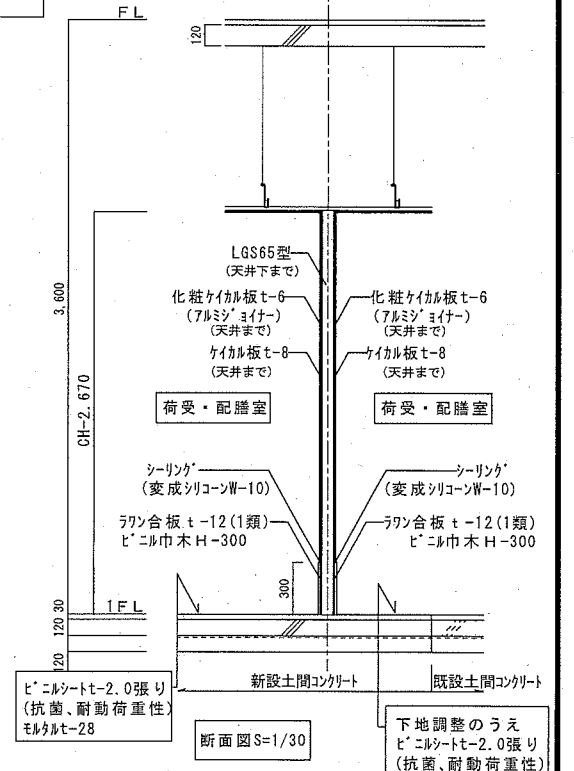
1階 既存平面図 1/50

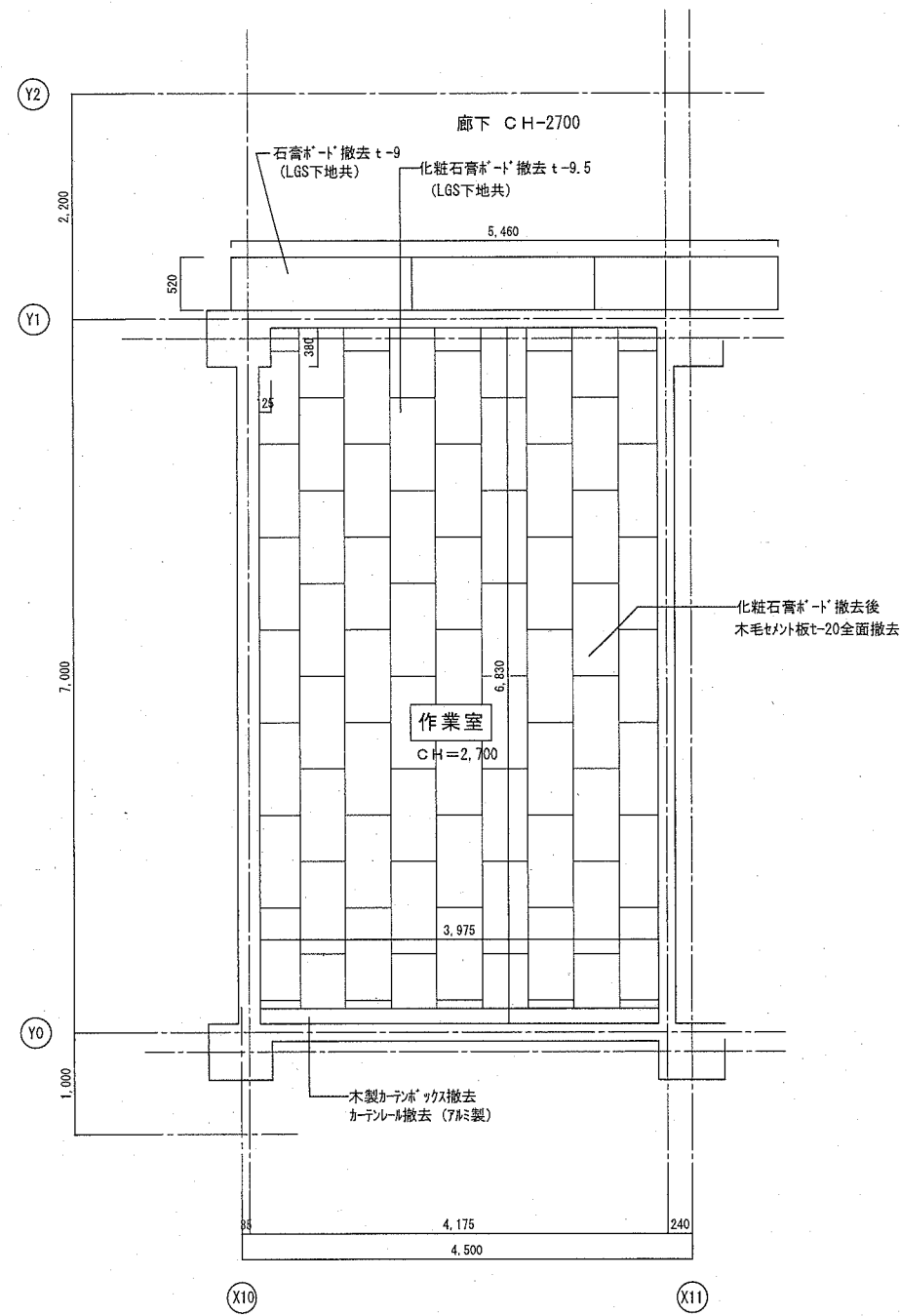
Ⓐ : アルミ・樹脂取合カッター入れのうえモルタル撤去 W100×H2700



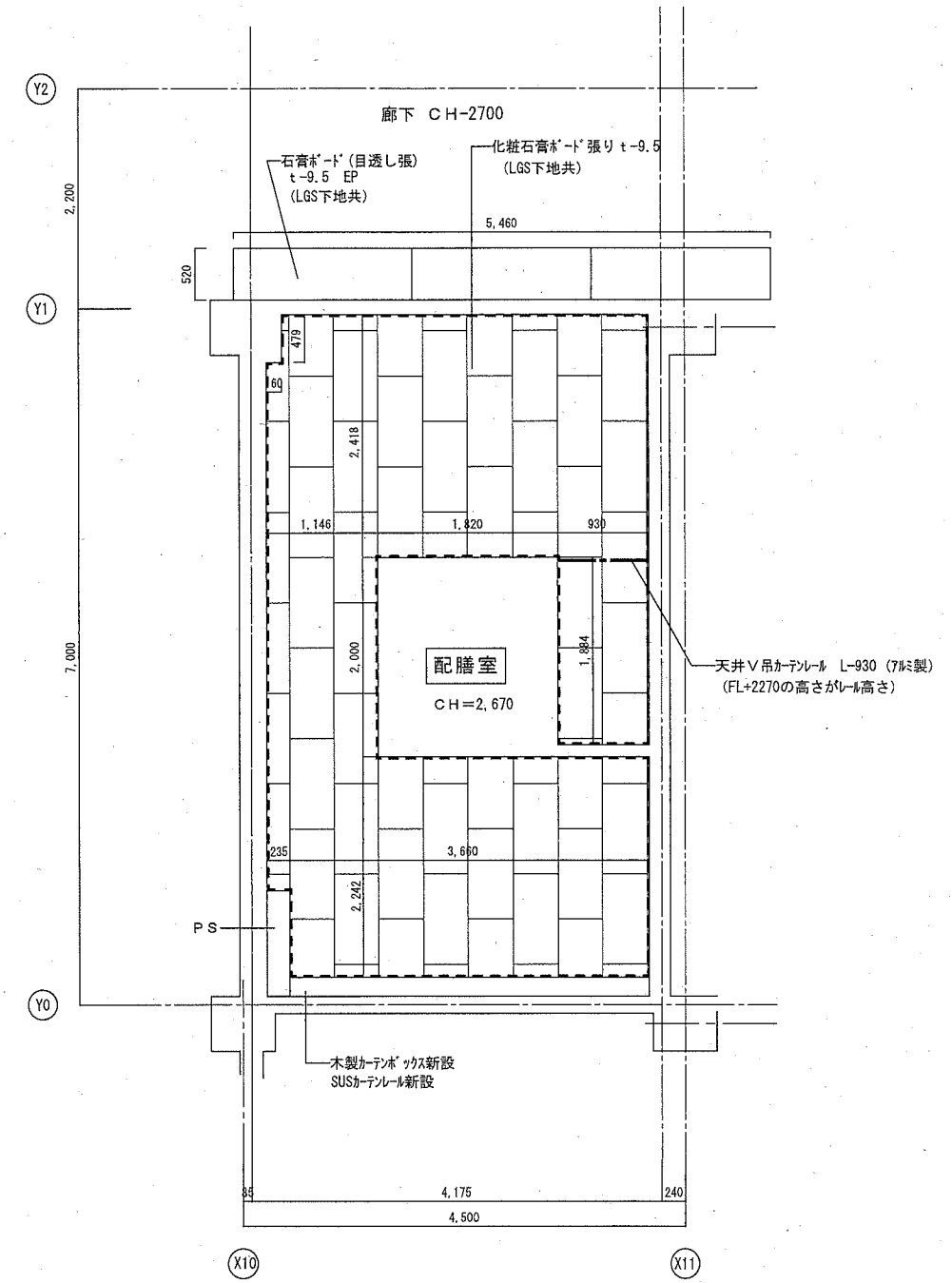
1階 改修平面図 1/50

Ⓐ : アルミ・樹脂撤去部取り合いモルタル塗り W100×H2700 (廊下面、EP-G)
下地調整: ホリマーメント





1階 既存天井伏図 1/50



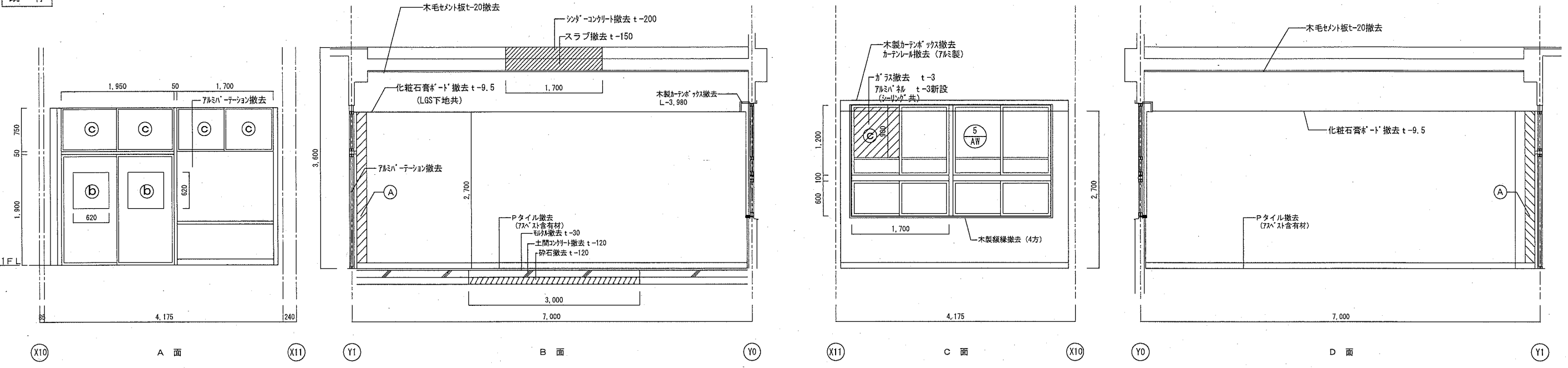
1階 改修天井伏図 1/50

----- 廻り縁: 塩ビ製

- 1~3階
- ・天井点検口450角 (7桁廻縁) 計 4か所 (天井開口補強共)
 - ・照明用天井開口補強 (300×1200) 計 9か所

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺 1/50	A-42

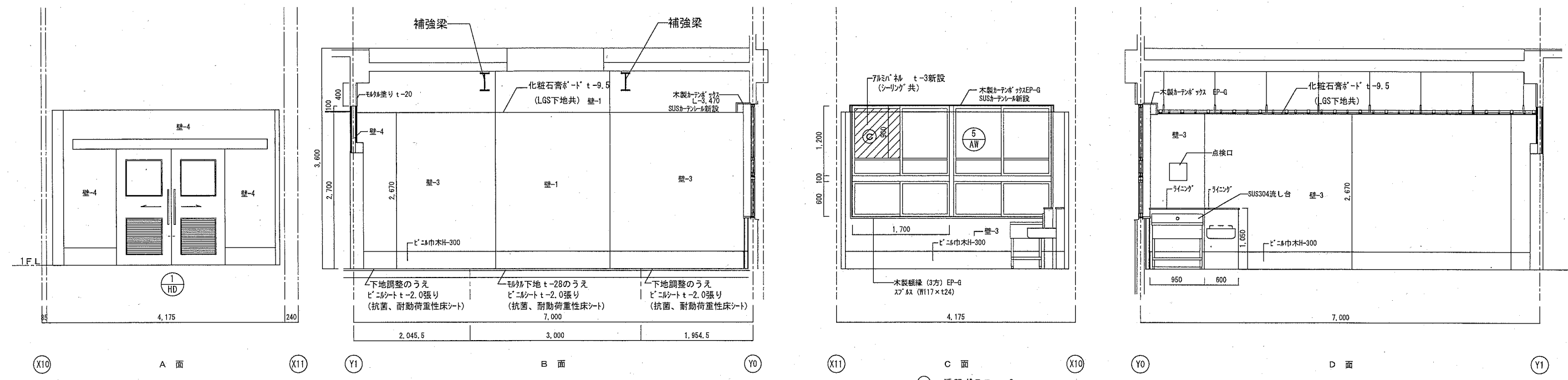
既存



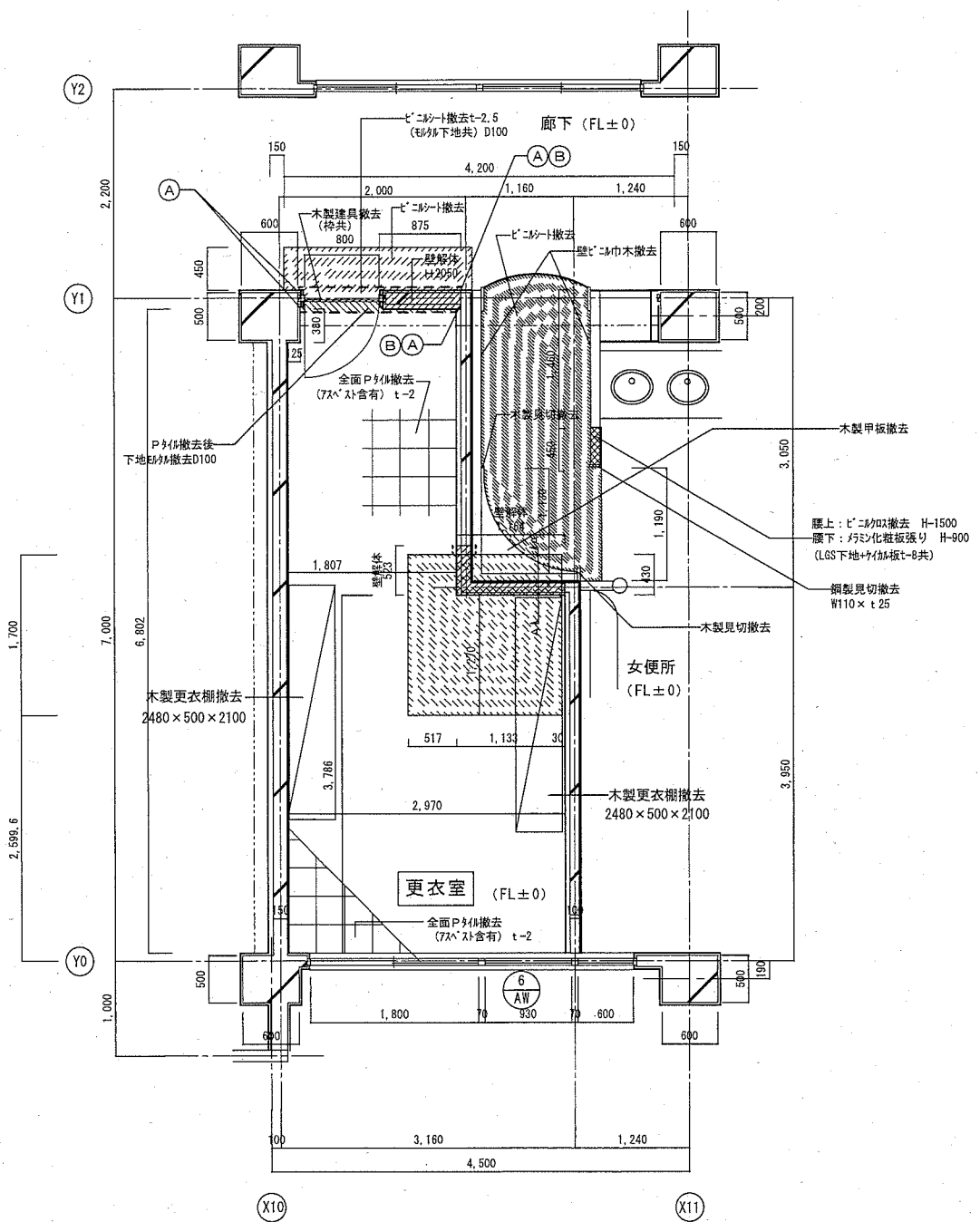
- C: 透明ガラス t-3
- B: 網入型板ガラス t-6.8

- C: 透明ガラス t-3

改修

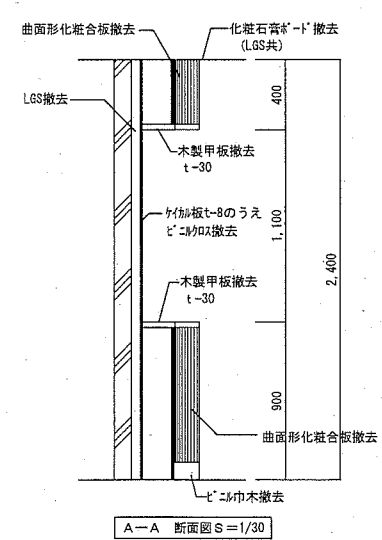


- C: 透明ガラス t-3

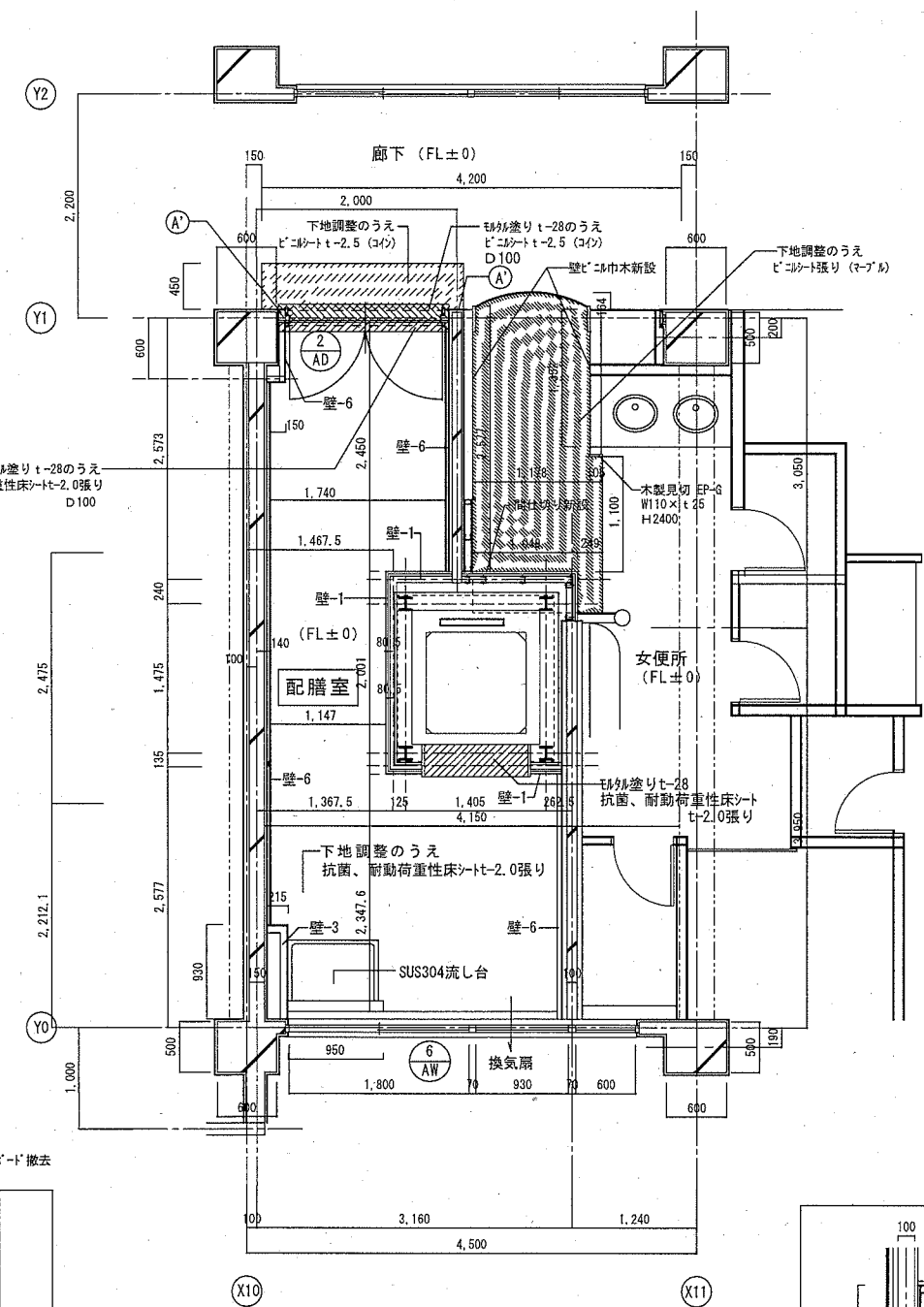


2階 既存平面図 1/50

- コンクリート壁 解体撤去 t-100 (更衣室側 モルタルt-20)
- 周囲カッター入れ コンクリートスラブ 解体撤去 t-150 シンナーコンクリート t-200撤去
- (A) : 壁モルタル撤去 W100×H2050
- (B) : コンクリート壁カッター入れ H2050



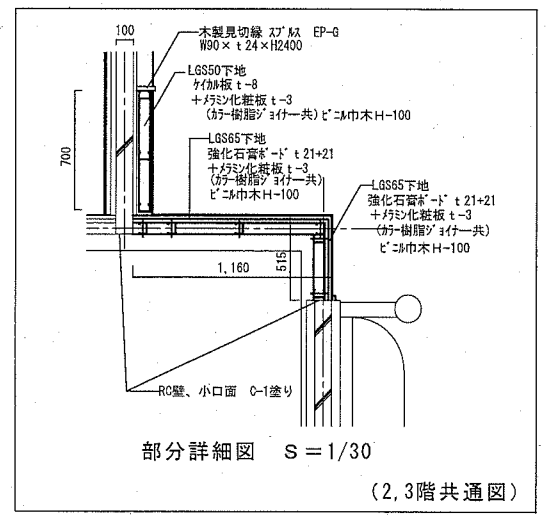
A-A 断面図 S=1/30



2階 改修平面図 1/50

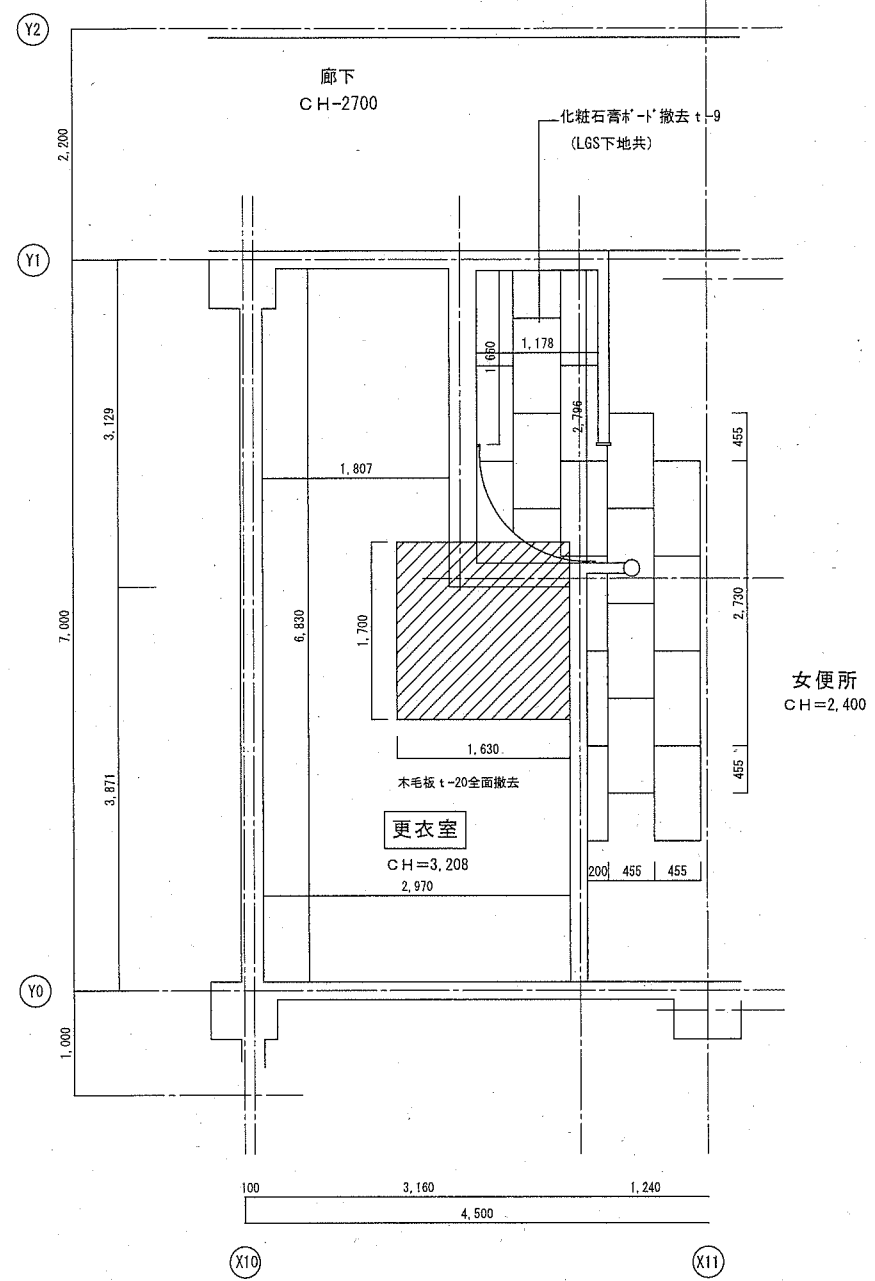
- (A') : 壁モルタル EP-G W200×H2050

下地調整: 6' リンセメントペースト

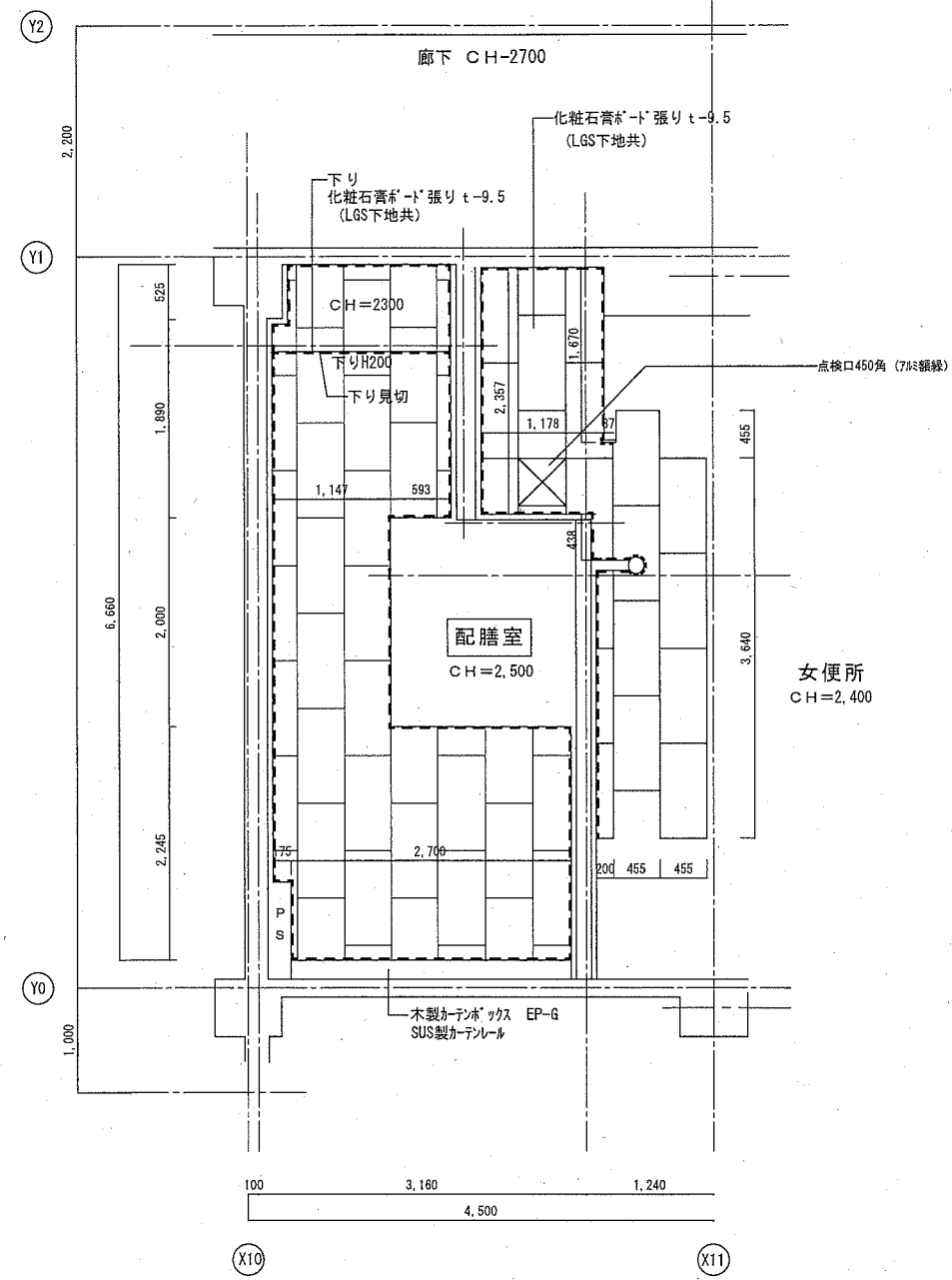


部分詳細図 S=1/30

(2,3階共通図)



2階 既存天井伏図 1/50



2階 改修天井伏図 1/50

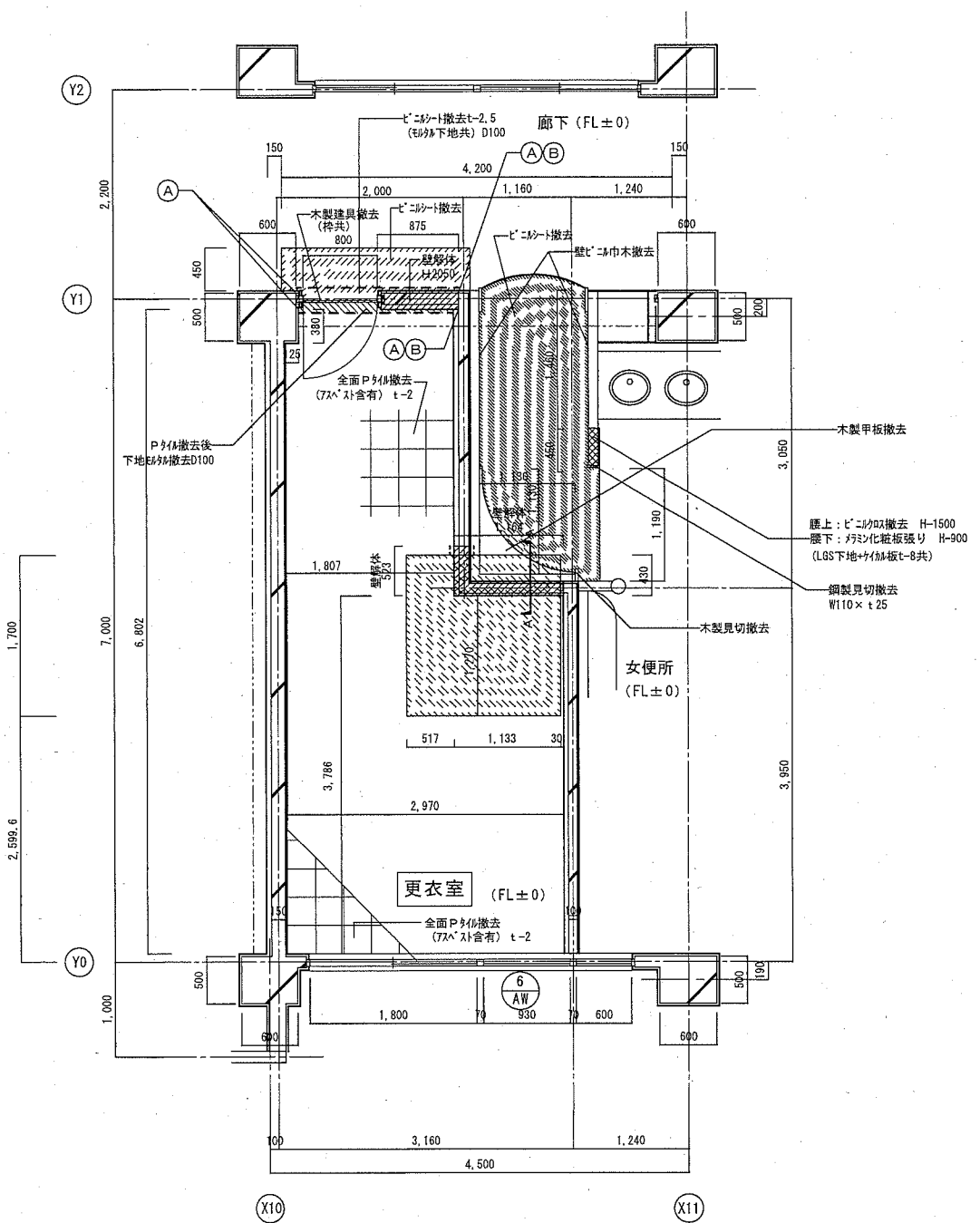
----- 廻り縁・塩ビ製

公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2年 2月

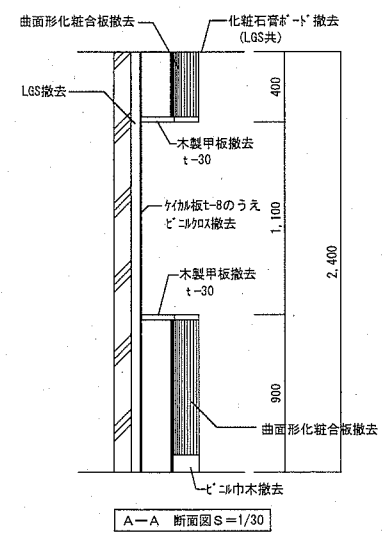
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
 図面名称 B棟 2階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)

縮尺	A-45
1/50	No.

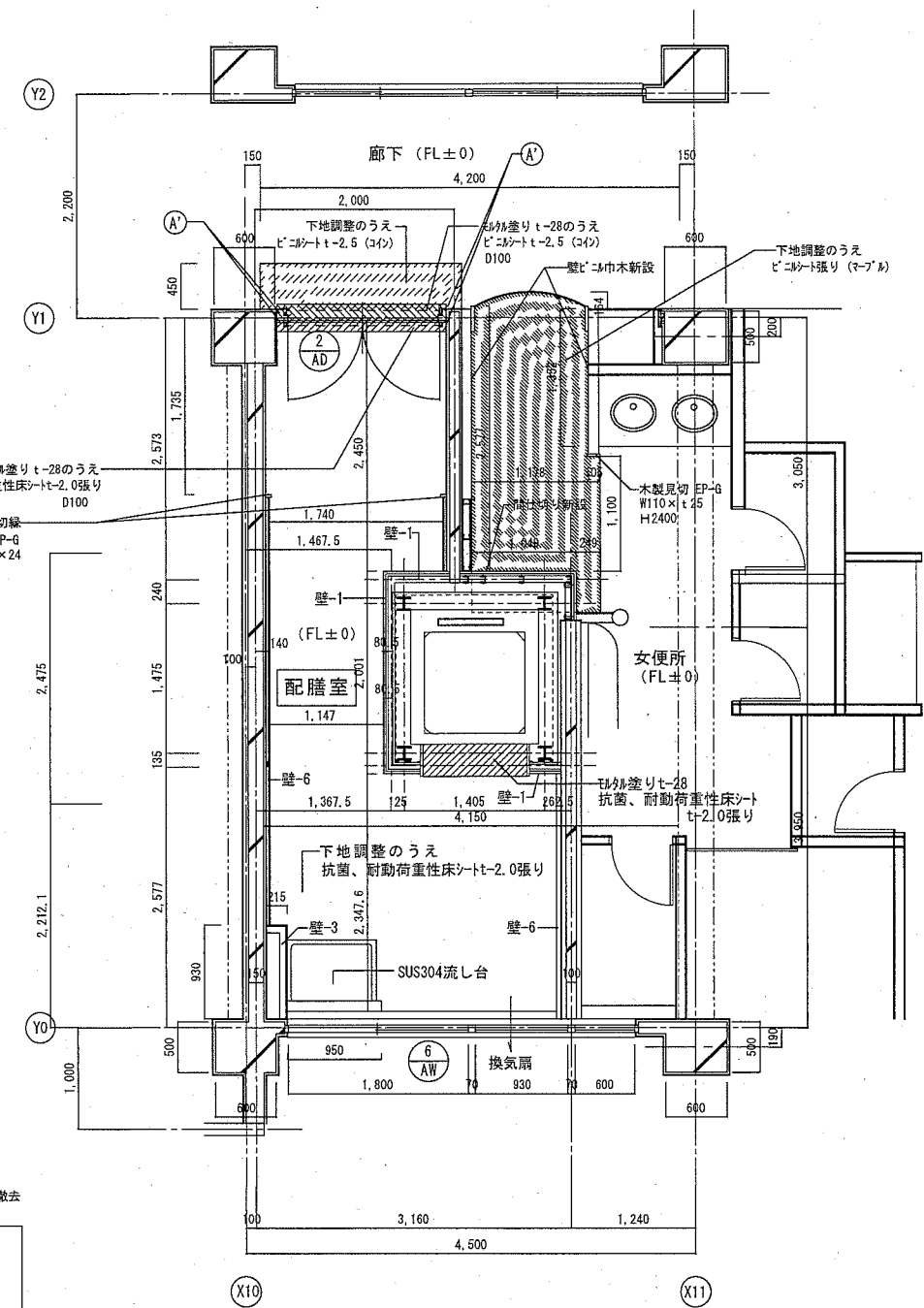


3階 既存平面図 1/50

- コンクリート壁 解体撤去 t-100 (更衣室側 モルタルt-20)
- 周囲カッター入れ コンクリートスラブ解体撤去 t-150 シンダーコンクリート t-200撤去
- (A) : 壁モルタル撤去 W100×H2050
- (B) : コンクリート壁カッター入れ H2050

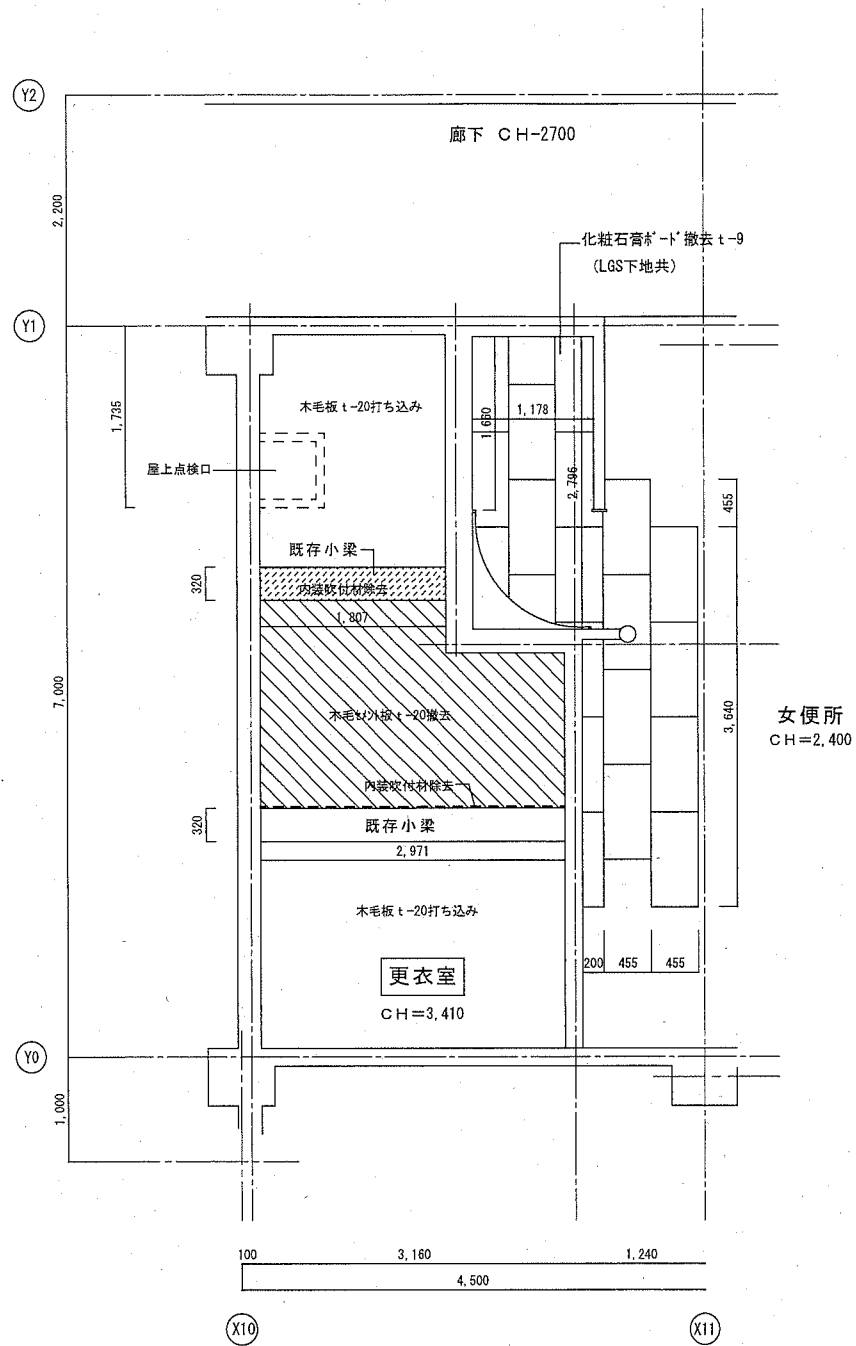


A-A 断面図 S=1/30

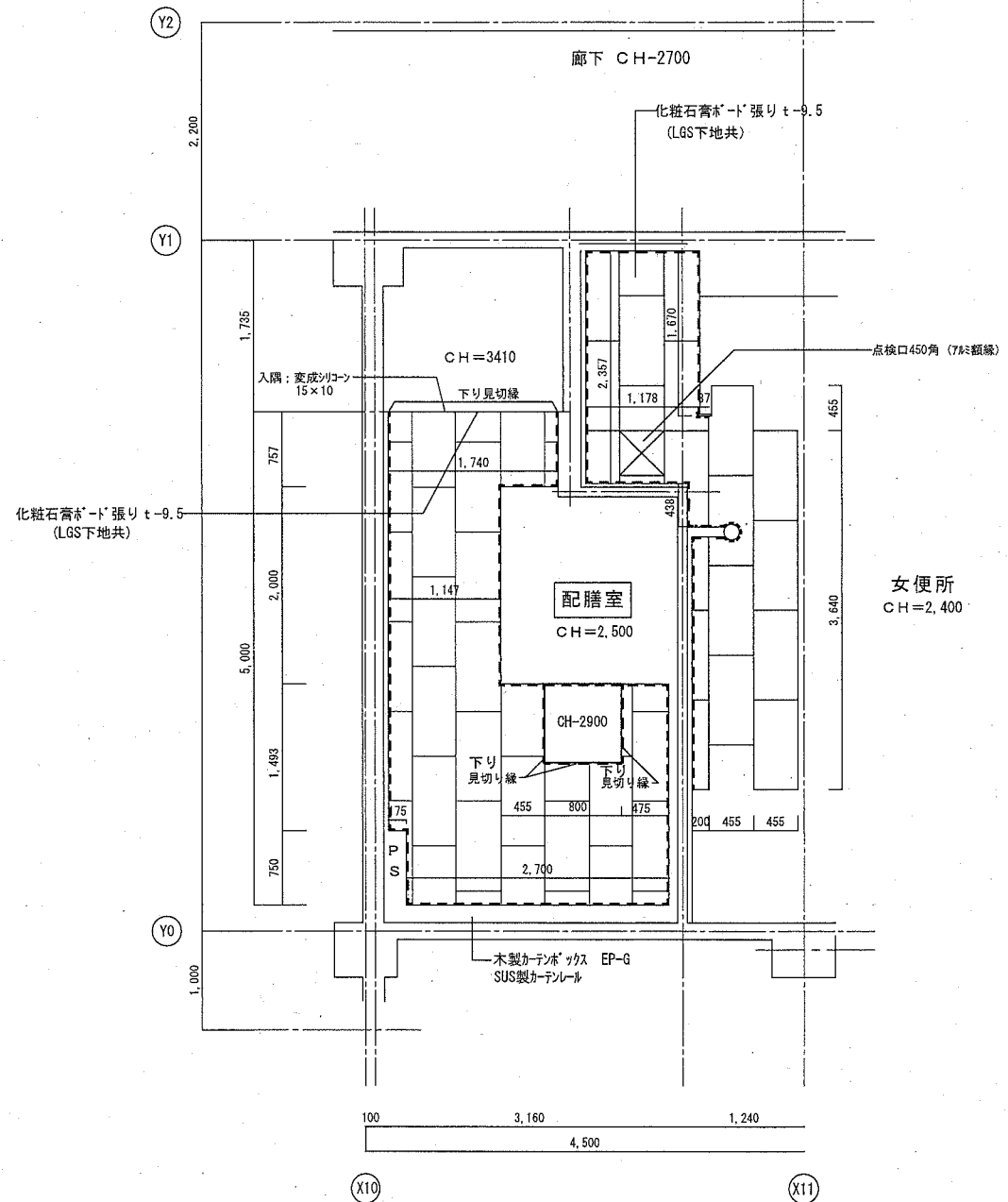


3階 改修平面図 1/50

- (A) : 壁モルタル EP-G 廊下側 W200×H2050 室内側 W100×H2050
- 下地調整: 石膏ボード撤去



3階 既存天井伏図 1/50

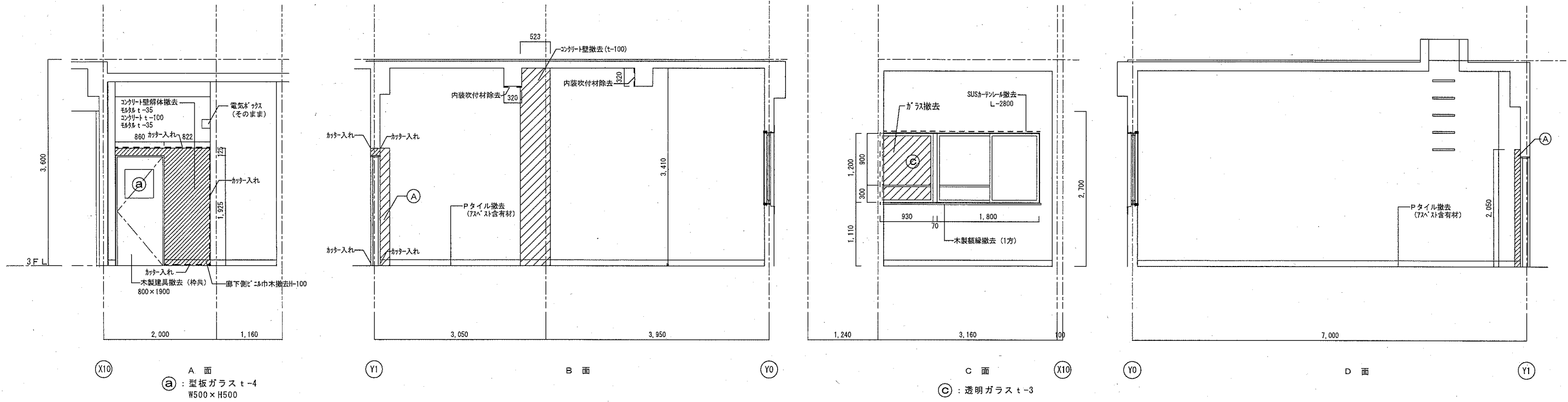


3階 改修天井伏図 1/50

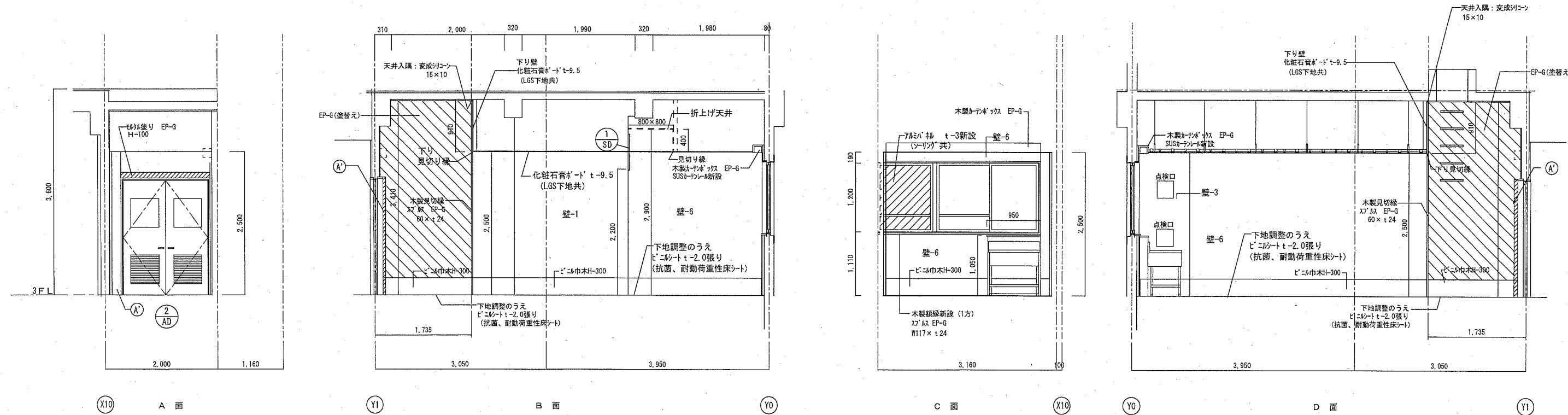
----- 廻り縁：塩ビ製

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事 図面名称 B棟 3階 配膳室 天井伏図 (既存・改修)	縮尺	A-48 No.
					1/50	

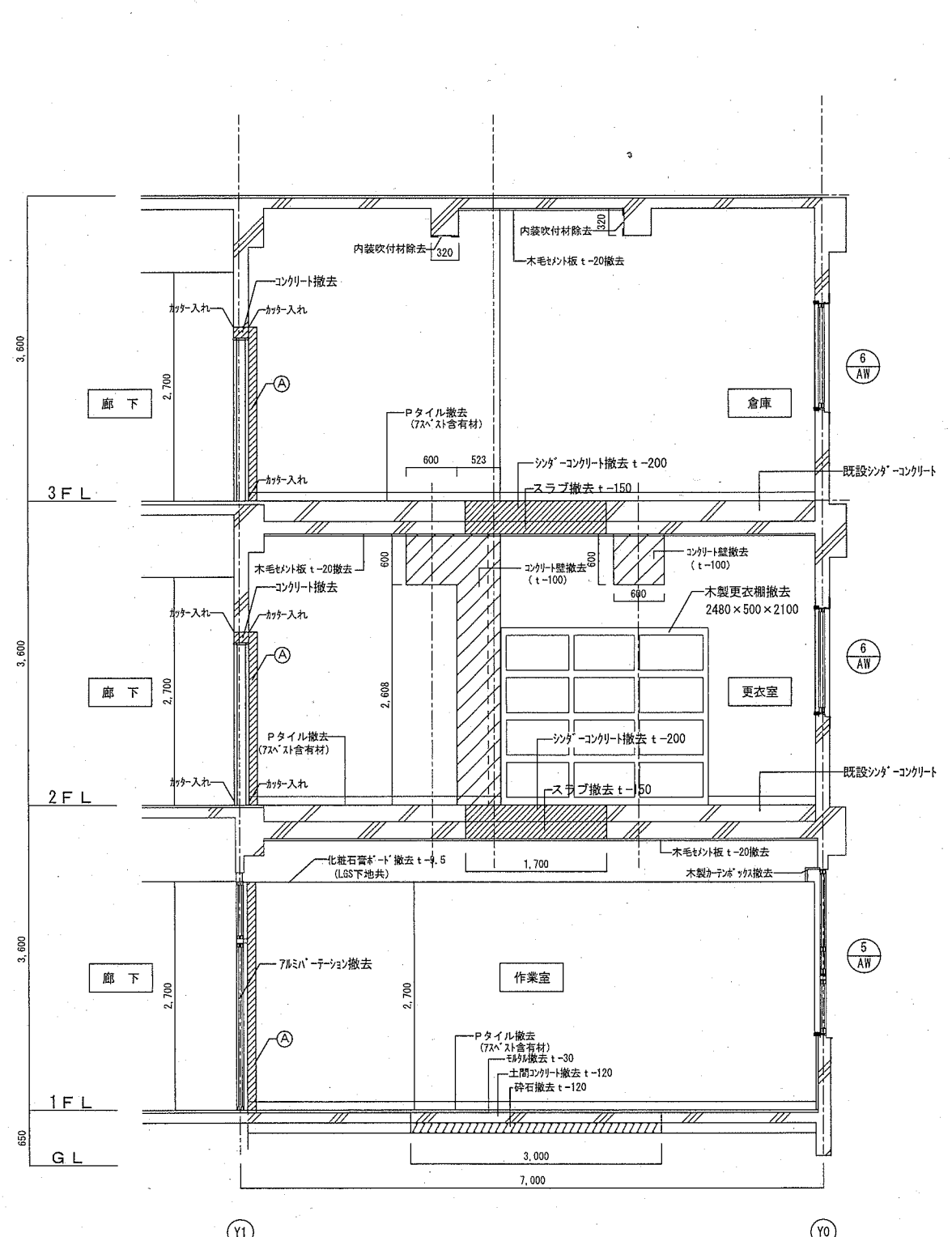
既存



改修

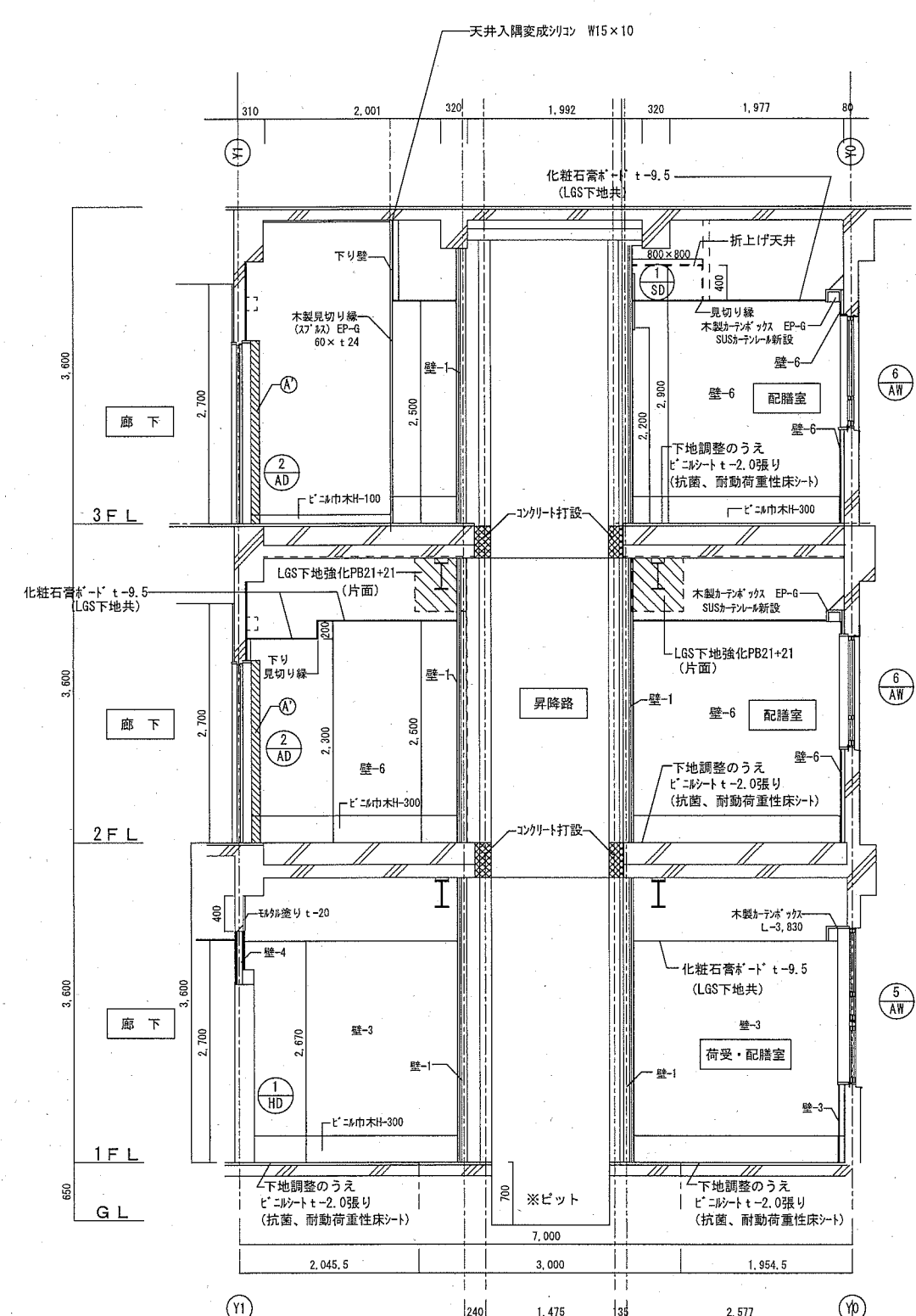


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-49 No.
				図面名称	B棟 3階 配膳室 展開図 (既存・改修)			



(A) : 壁材撤去 W100×H2050

既存断面図 S=1/50

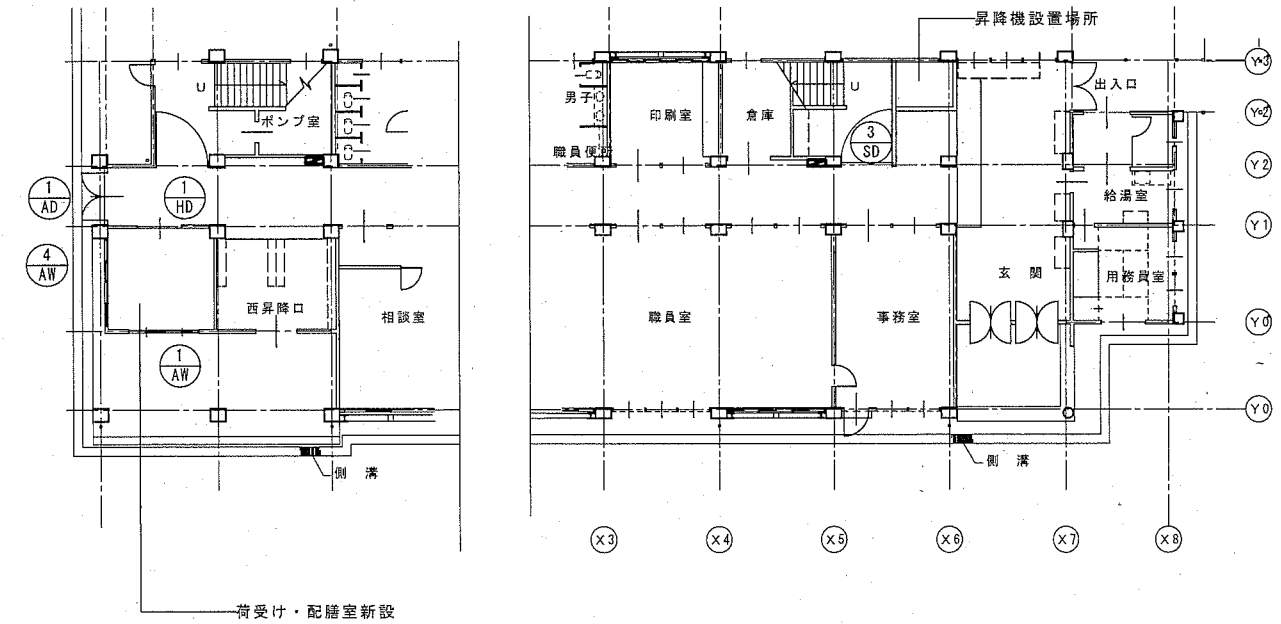
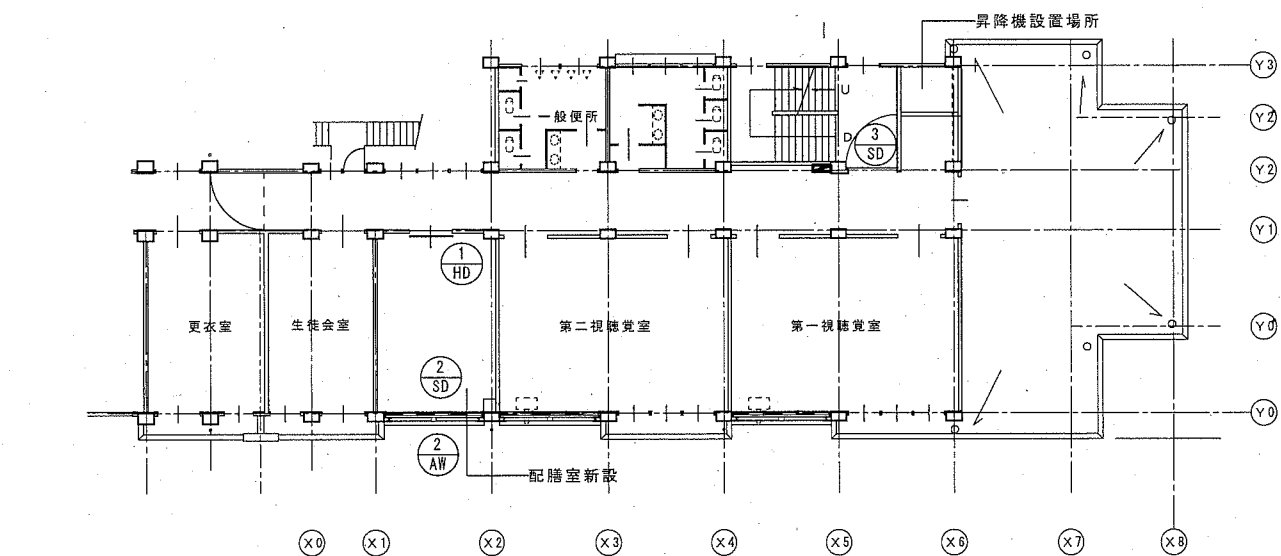
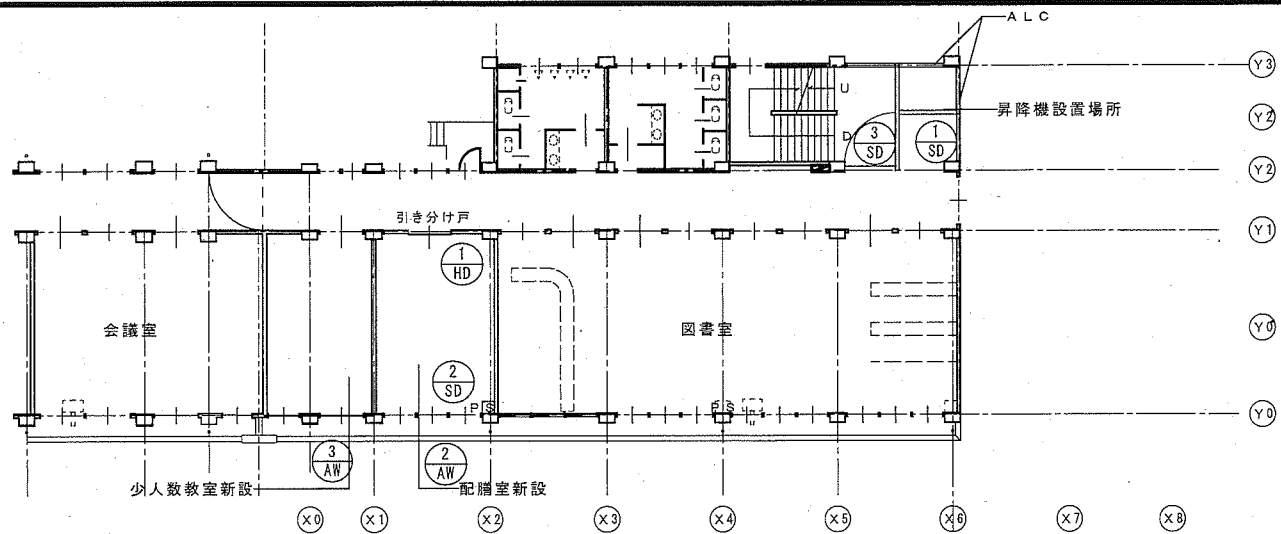


(A) : 壁材塗り EP-G W200×H2050

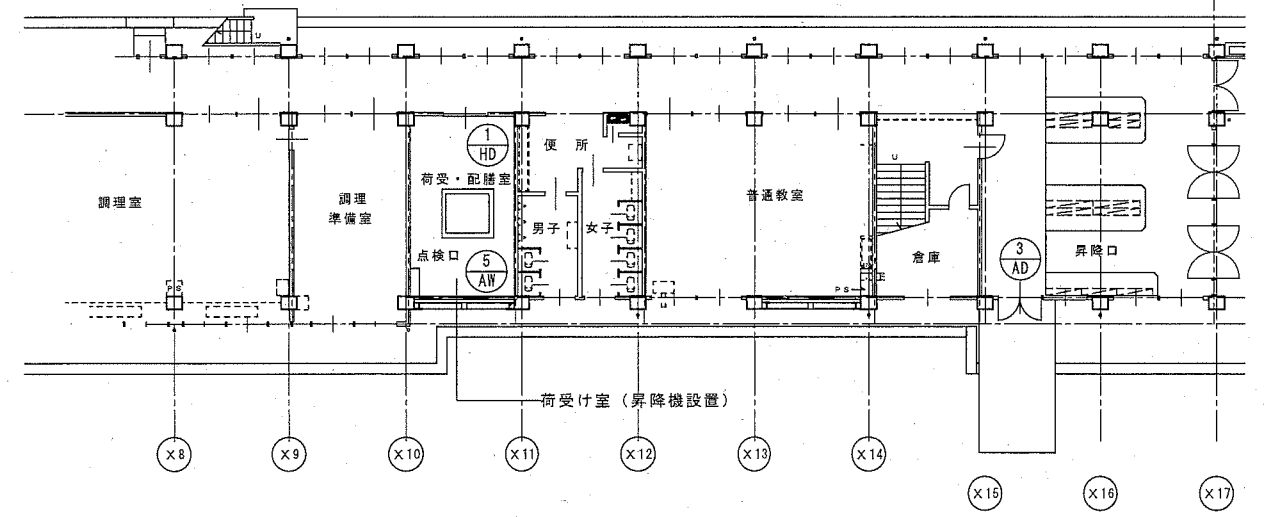
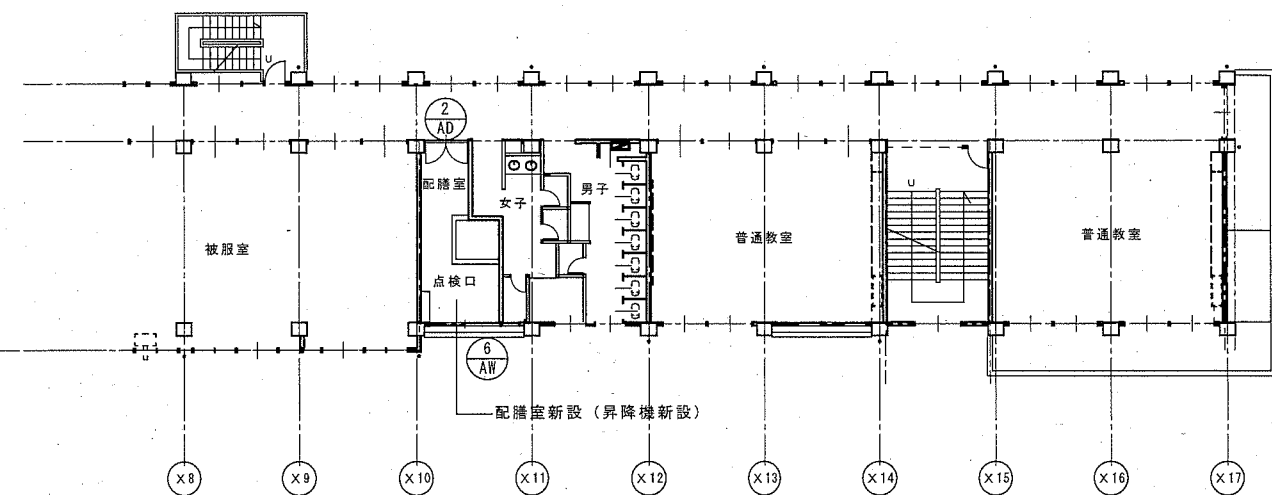
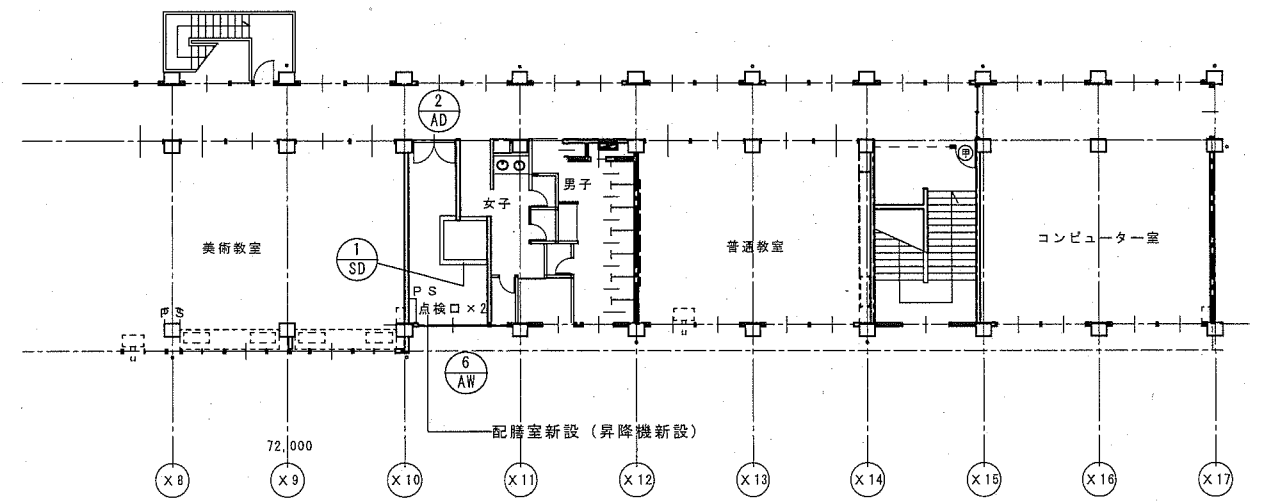
改修断面図 S=1/50

※ビット仕様
打放し仕上のうえ
ケイ酸系塗膜防水材塗り


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-50
				図面名称	B棟 断面図 (既存・改修)			



A 棟



B 棟

公共建築課長	主査等	担当者
		

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2 年 2 月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
 図面名称 建具キープラン

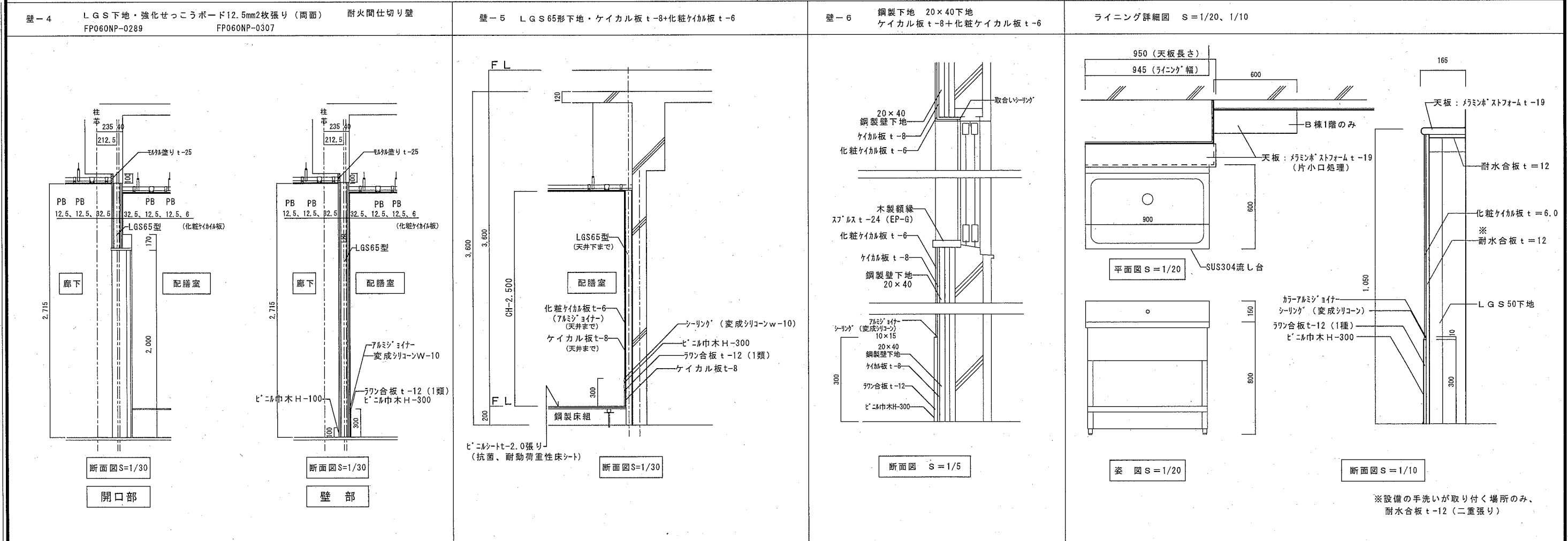
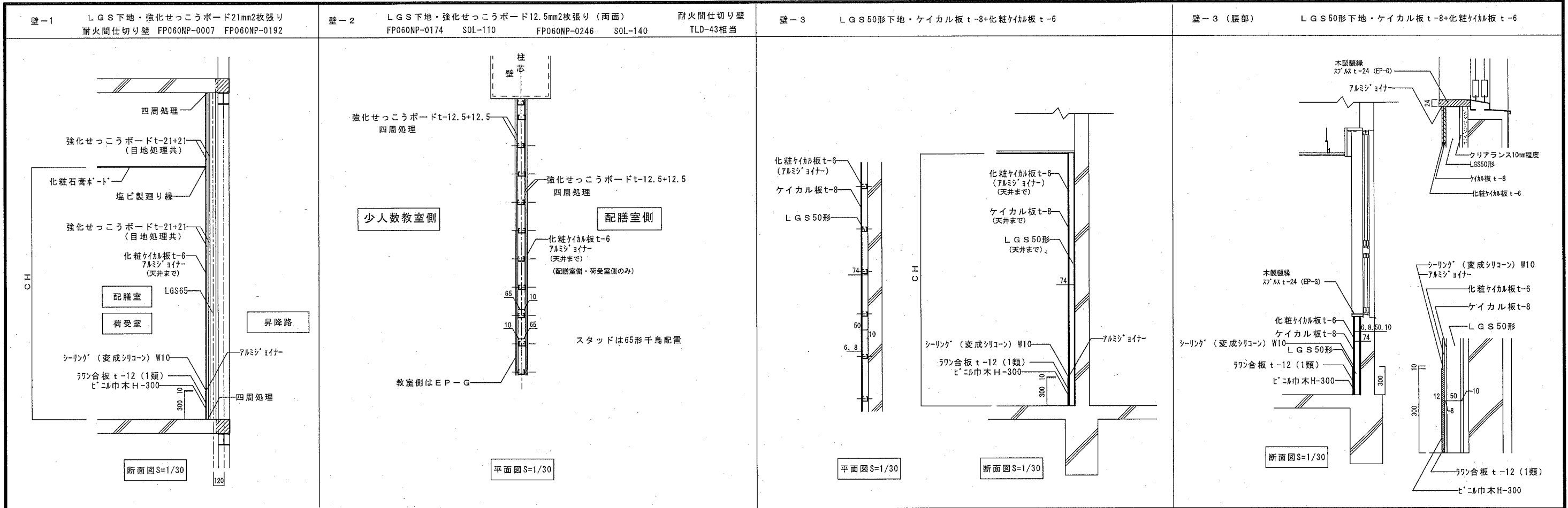
縮尺
 1/200
 A-51
 No.

記号・数	A D-1	A D-2	A D-3
窓 寸 法 子	<p>()は既存寸法</p> <p>① 透明ガラスt3.0+透明フィルムt30mil+透明ガラスt3.0</p>	<p>② 網入り型板ガラス t-6.8</p>	<p>① 透明ガラスt3.0+透明フィルムt30mil+透明ガラスt3.0</p> <p>※ ()内は既存寸法</p>
見込	70	70	70
取付場所	A棟 1階 廊下	B棟 2、3階 配膳室	B棟 1階 昇降口
種別方法	欄間付両開き戸	両開き戸	欄間付両開き戸
材質・仕上	アルミ製 シルバー	アルミ製 シルバー	アルミ製 シルバー
取付金物	丁番、サムターン、シリナー、ドアフェック、順位調整器、SUS沓刷り、戸当り	丁番、サムターン、シリナー、ドアフェック、順位調整器、アングル、SUS床見切り、戸当り	丁番、サムターン、シリナー、ドアフェック、順位調整器、SUS沓刷り、戸当り
備考	既存アルミ枠を利用してカバー工法にて施工	両面アルミ額縁(三方)	既存アルミ枠を利用してカバー工法にて施工

記号・数	AW-1	AW-2	AW-3	AW-4	点検口
窓 寸 法 子	<p>① 透明ガラスt3.0+透明フィルムt30mil+透明ガラスt3.0</p>	<p>◎ アルミパネル t-3</p> <p>既存サッシの一部ガラスを撤去し、アルミ枠t-3に交換(シーリング共)</p>	<p>◎ アルミパネル t-3</p> <p>既存サッシの一部ガラスを撤去し、アルミ枠t-3に交換(シーリング共)</p>	<p>◎ アルミパネル t-3</p> <p>既存サッシの一部ガラスを撤去し、アルミ枠t-3に交換(シーリング共)</p>	
見込	100				
取付場所	A棟 1階 荷受・配膳室(旧昇降口)	A棟 2階配膳室、3階配膳室	A棟 3階 少人数教室	A棟 1階 荷受・配膳室(旧昇降口)	PS 壁面 B棟配膳室(1階、2階、3階×2)
種別方法	欄間付き引き違い窓				壁点検口
材質・仕上	アルミ シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ額縁 面材は壁材と同じ
取付金物	カバープレート、アングル、水切、クレセント				鍵付き
備考	上、左右はカバー工法で取付し、下枠はアコで留める	アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	

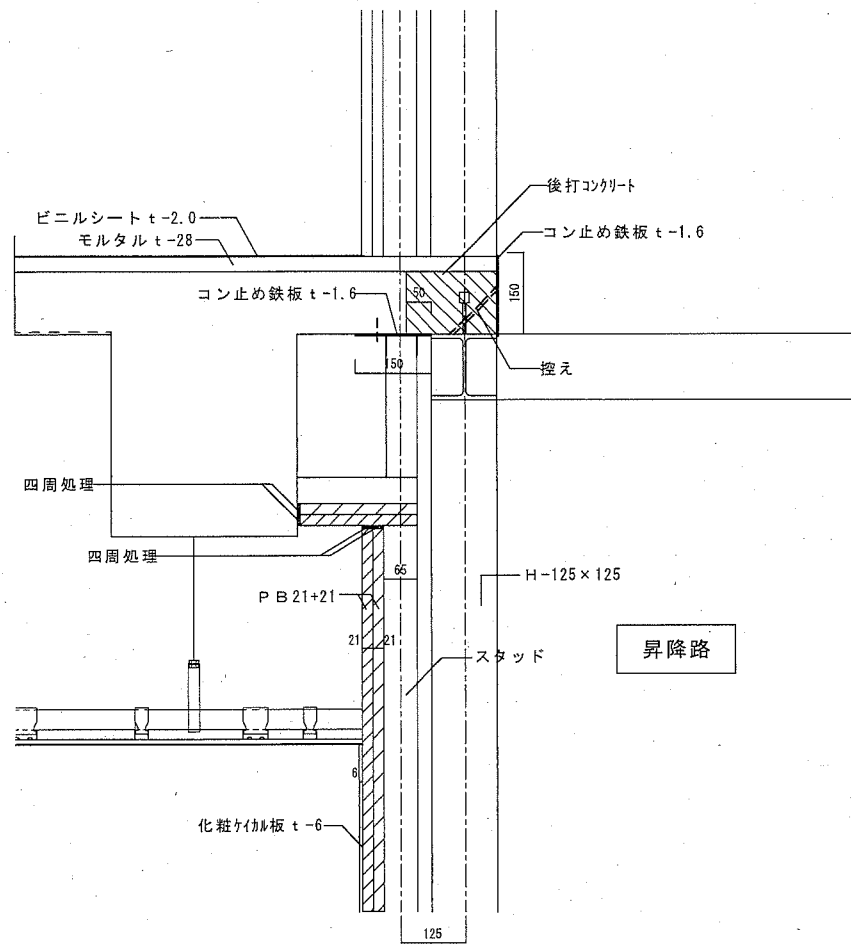
記号・数	AW-5 1ヶ所	AW-6 2ヶ所	SD-1 2ヶ所	SD-2 3ヶ所	SD-3 3ヶ所
図法					
見込	<p>Ⓒ アルミパネル t-3 既存サッシの一部ガラスを撤去し、7&#228;mm 枠 t-3に交換 (シーリング共)</p>	<p>Ⓒ アルミパネル t-3 既存サッシの一部ガラスを撤去し、7&#228;mm 枠 t-3に交換 (シーリング共)</p>			扉厚 60
取付場所	B棟 1階 荷受・配膳室 (旧作業室)	B棟 2階配膳室、3階配膳室	昇降路 最頂部	P S 壁面 (A棟配膳室 (2階、3階×2))	A棟 1階、2階、3階 階段室
種別方法			点検口 特定防火設備	点検口 特定防火設備	戸袋付片開き (90° 開き、子扉付) 防火戸 特定防火設備
材質・仕上	アルミ t-3.0 シルバー	アルミ t-3.0 シルバー	鉄製 t=1.6 自閉式 焼付塗装	鉄製 t=1.6 自閉式 焼付塗装	鉄製 焼付塗装
取付金物			鍵付き	鍵付き	付属金物一式 SUS磨削 化粧額縁
備考	アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)	アルミパネルの穴開け加工共 (開口の大きさは機械設備と協議すること)			煙感知器連動

記号・数	HD-1 4ヶ所			
図法				
見込	<p>① 網入り型板ガラス t-6.8 ※ガラス 7&#228;mm製 開口率 30%以上</p>			
取付場所	A棟-1, 2, 3階 配膳室 B棟-1階 配膳室			
種別方法	引き分け戸			
材質・仕上	アルミ シルバー			
取付金物	引分け戸錠、押し棒、アルミ額縁			
備考	扉周囲にモä等ですきま風を防ぐこと ガラスの廊下面側にステンä24メäの防虫網を張ること			

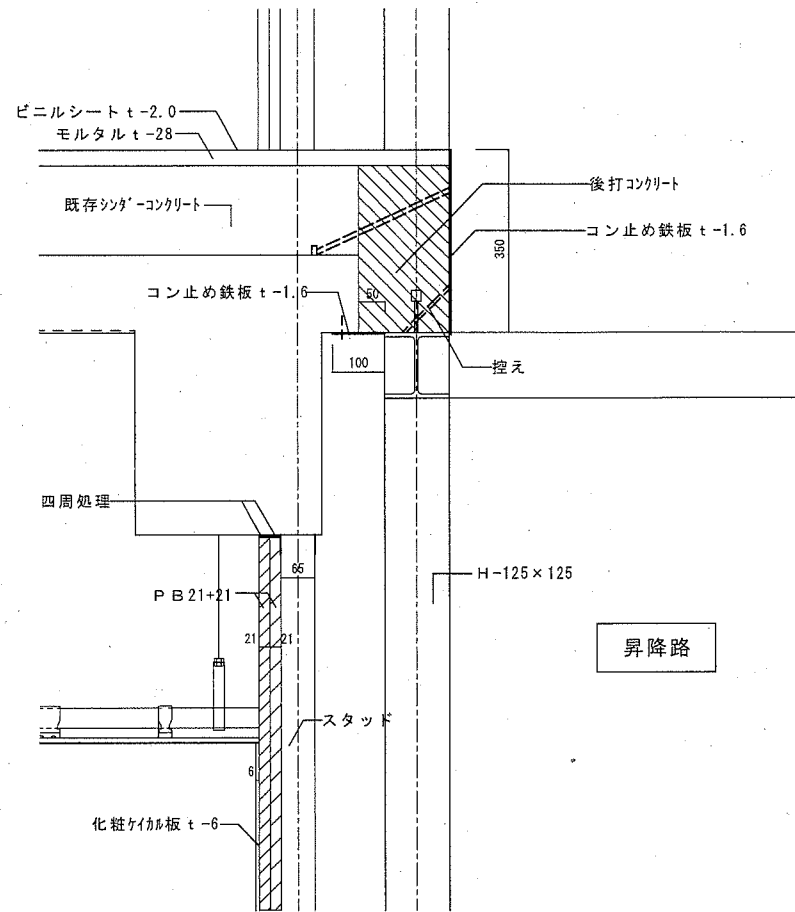


公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/30	A-54
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	雑詳細図 - 1		1/5	
							1/20	
							1/10	

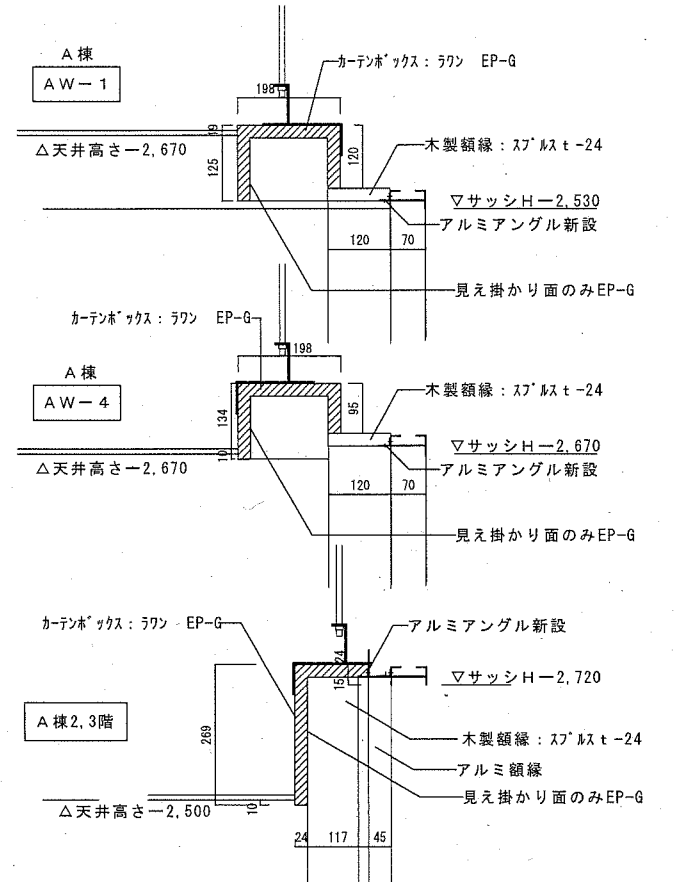
壁-1 納まり参考図 S=1/10



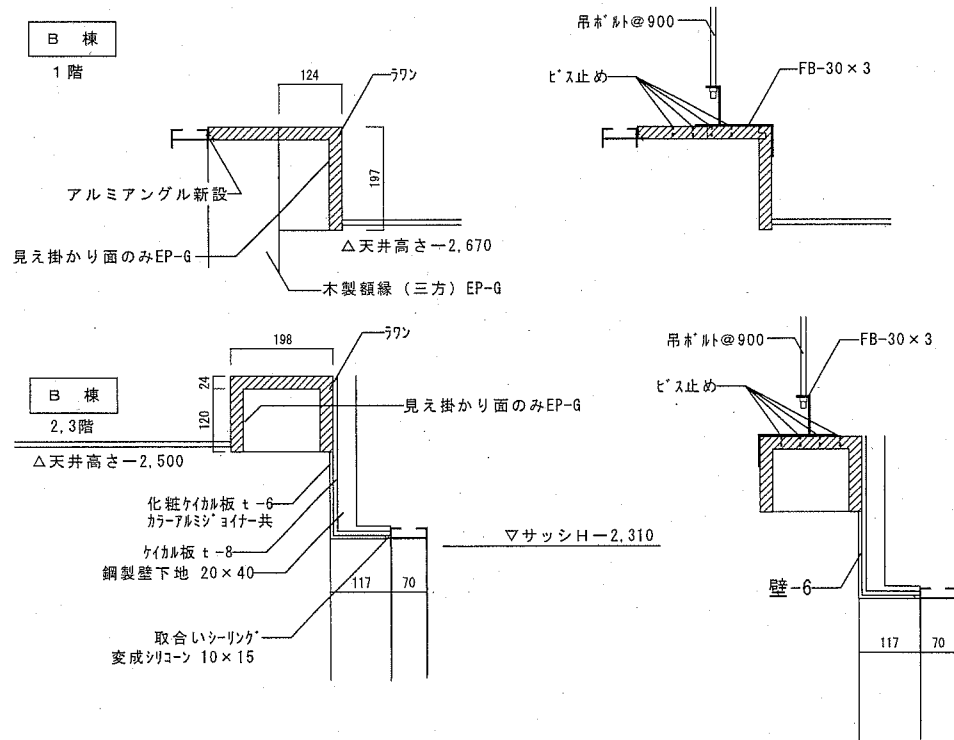
スラブ端部 納まり参考図 S=1/10



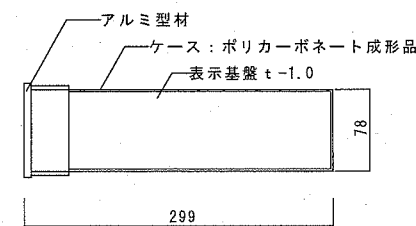
木製カーテンボックス 参考図 S=1/10



木製カーテンボックス 参考図 S=1/10



室名札 詳細図 S=1/5

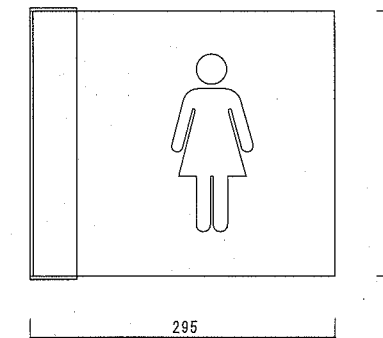


スイング式 室名札
両面表示 印刷 共
取付位置は監督員と協議すること

A 棟		
1階	荷受・配膳室	1か所
2、3階	配膳室	2か所
3階	少人数教室	1か所

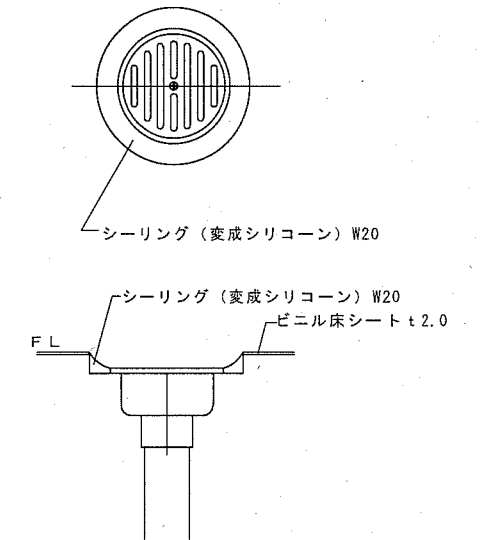
B 棟		
1階	荷受・配膳室	1か所
2、3階	配膳室	2か所

ピクトサイン 詳細図 S=1/5

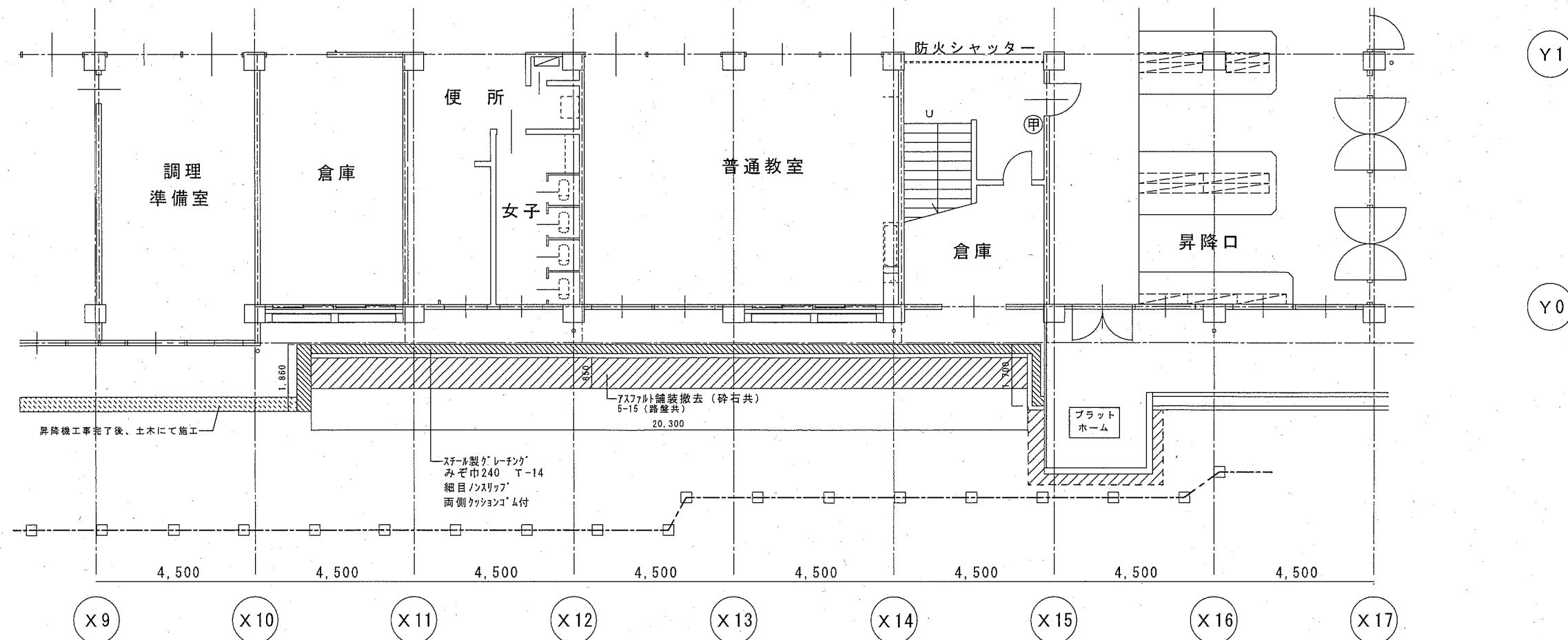
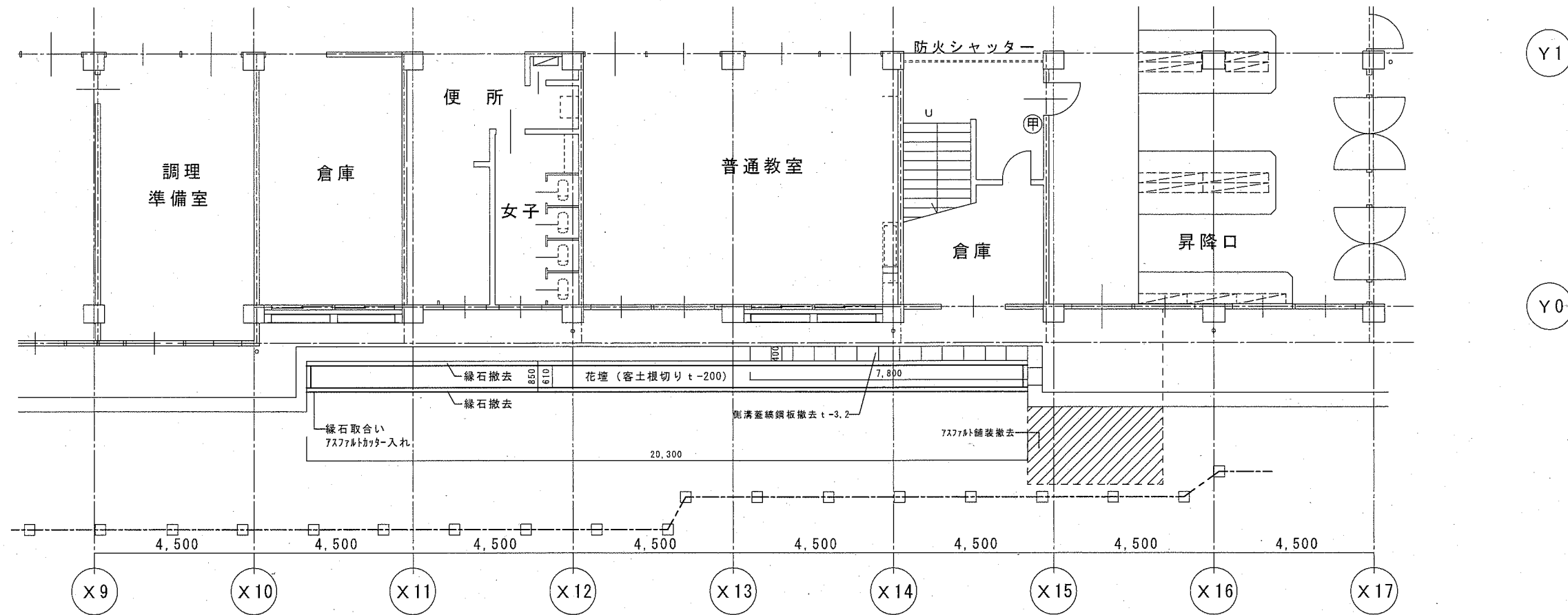


スイング式 室名札 (女子トイレ)
アクリル製
両面表示 彫り込みプレート印刷 共
B棟 女子便所 2か所

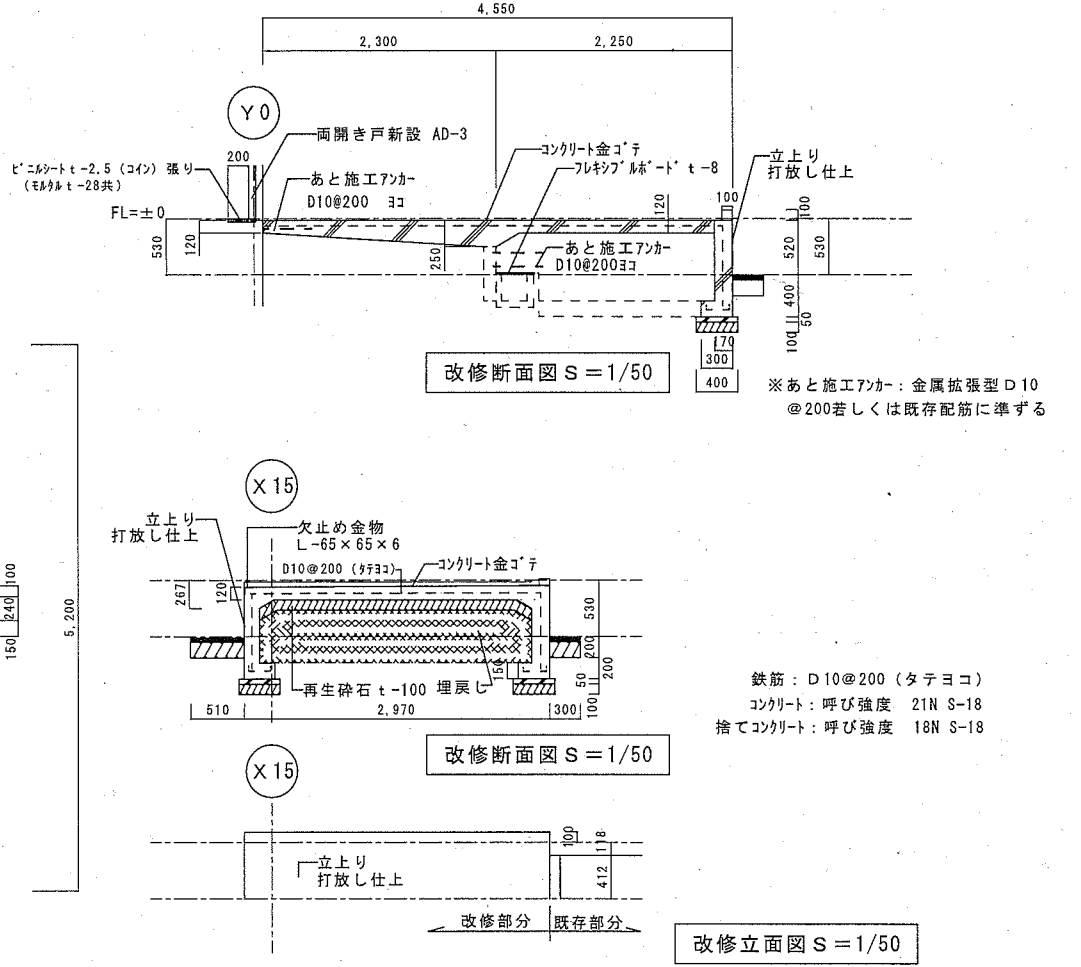
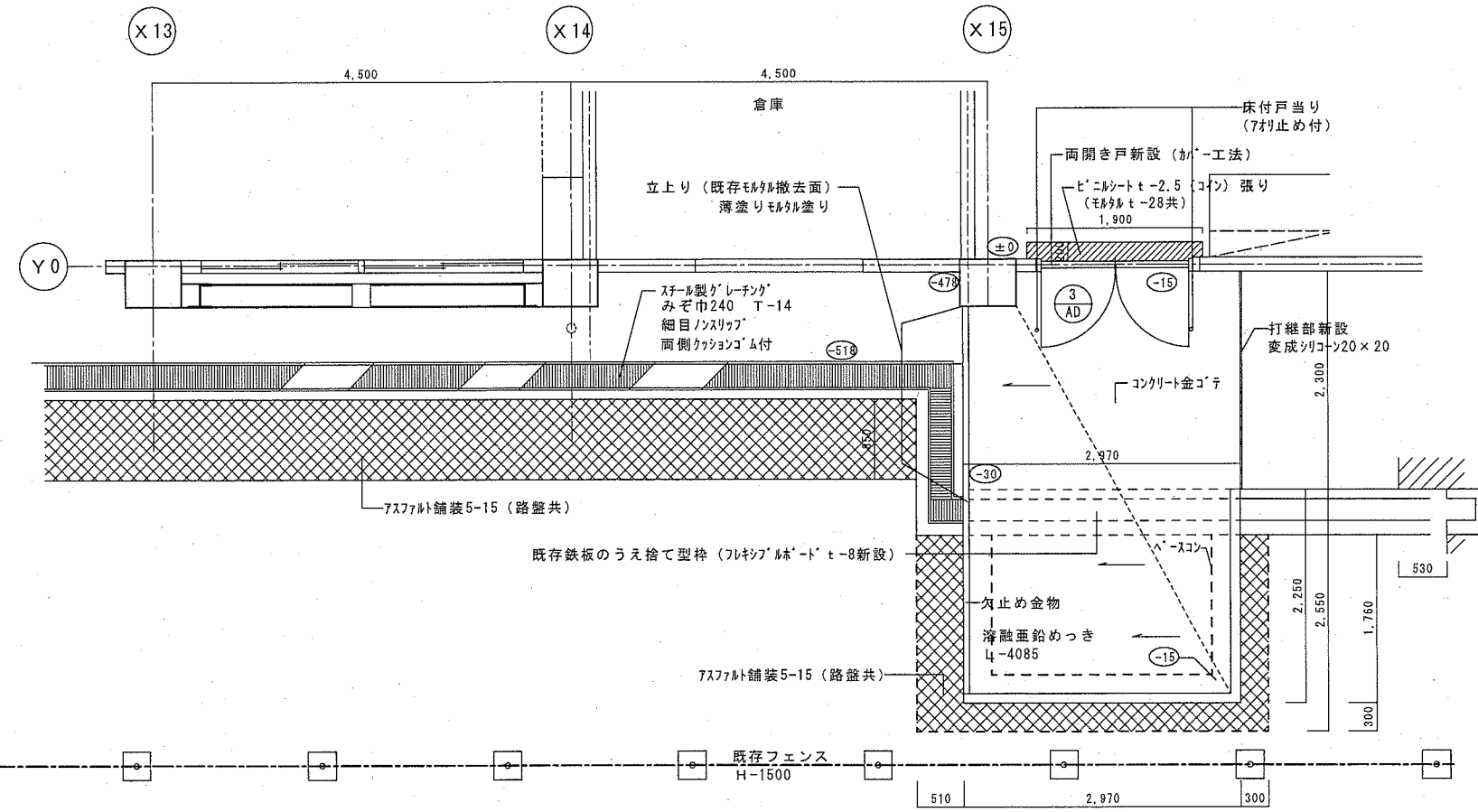
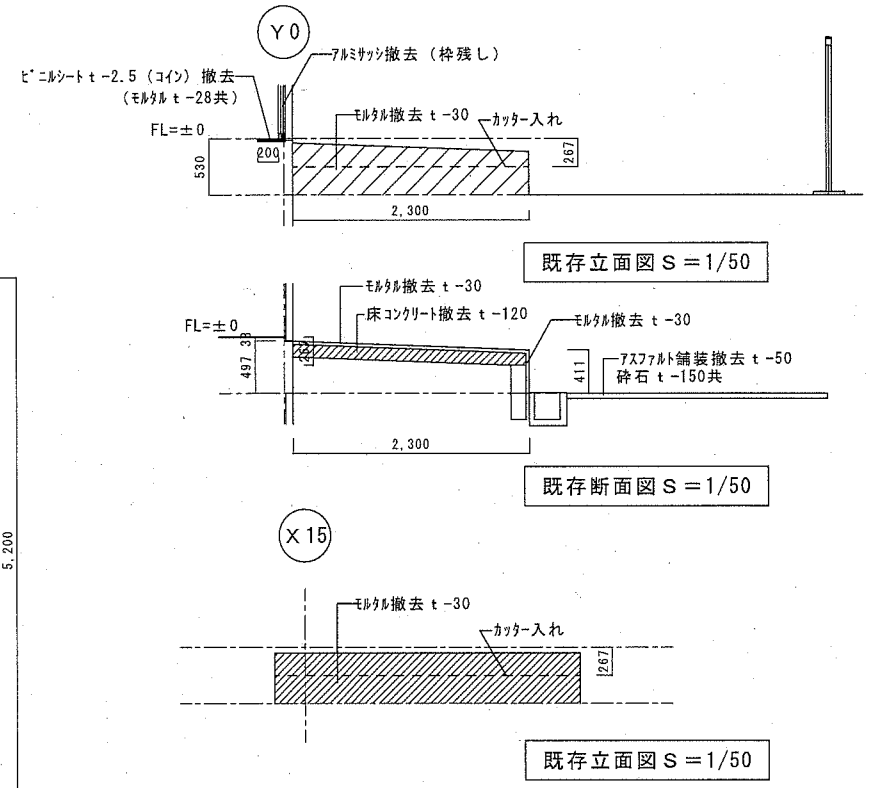
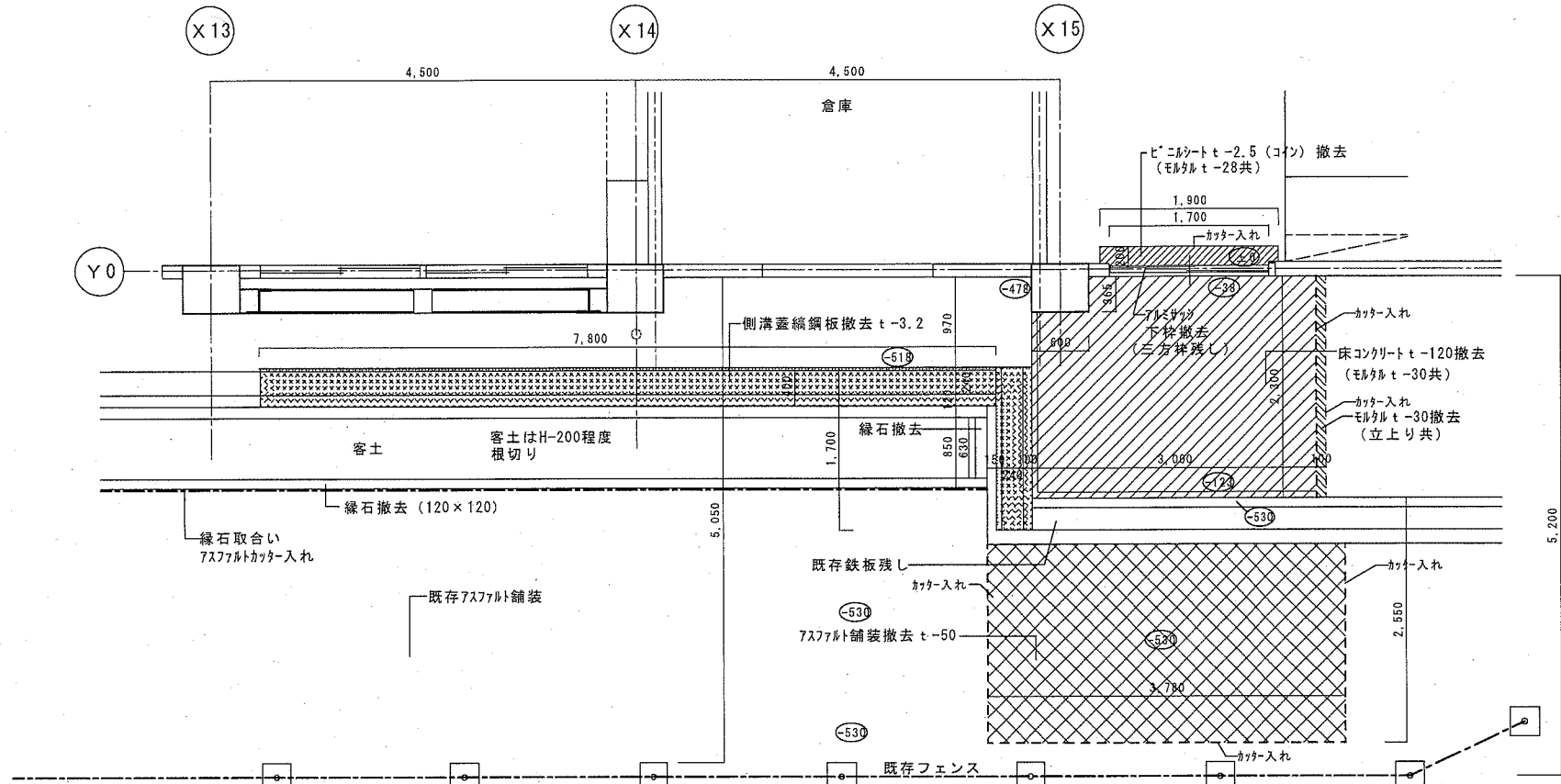
保冷库排水目皿詳細図



保冷库排水目皿詳細図 S=1/5



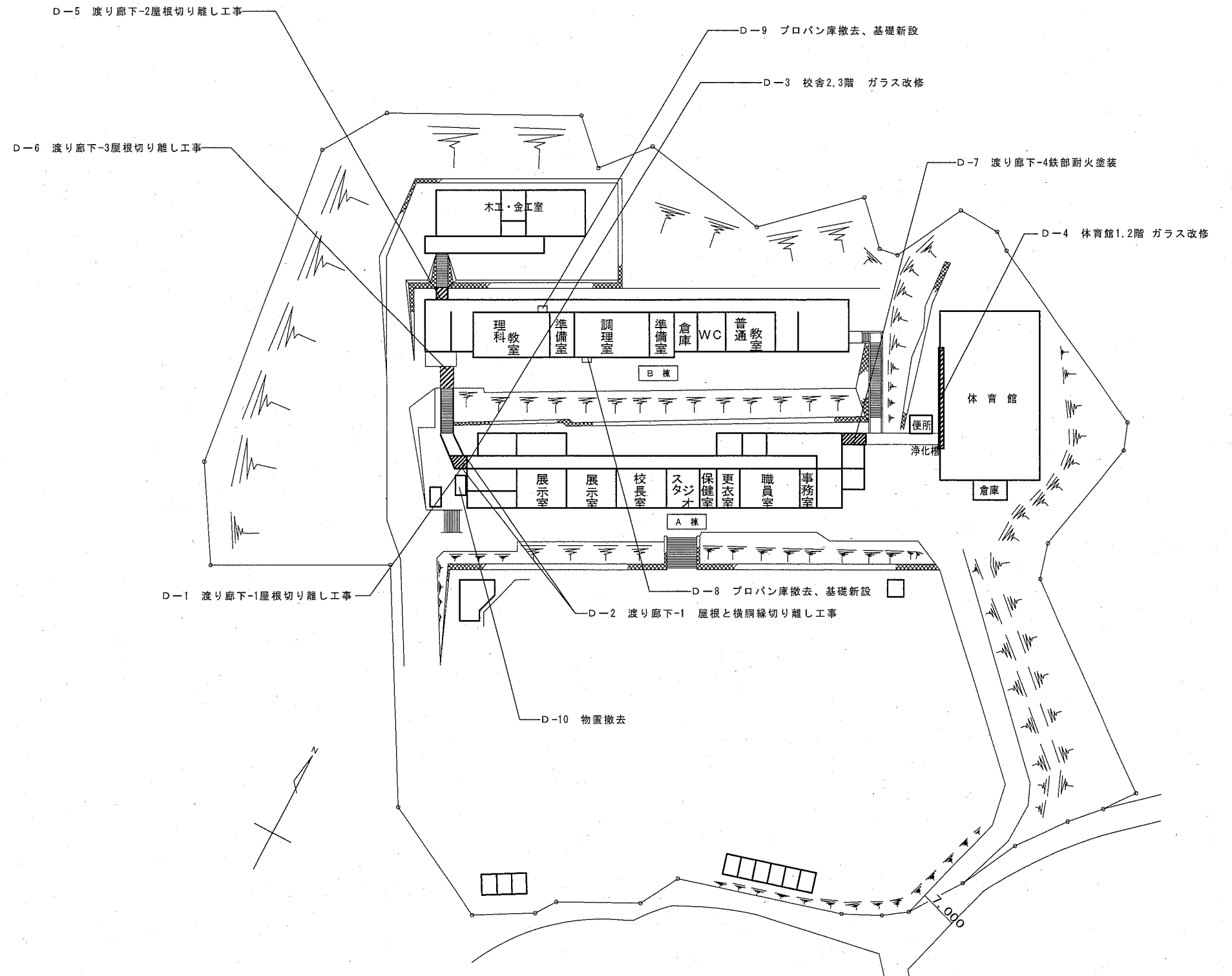
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/200	A-56
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	B棟 プラットホーム詳細図-1 (既存・改修)			No.



※あと施工アンカー：金属拡張型D10 @200若しくは既存配筋に準ずる

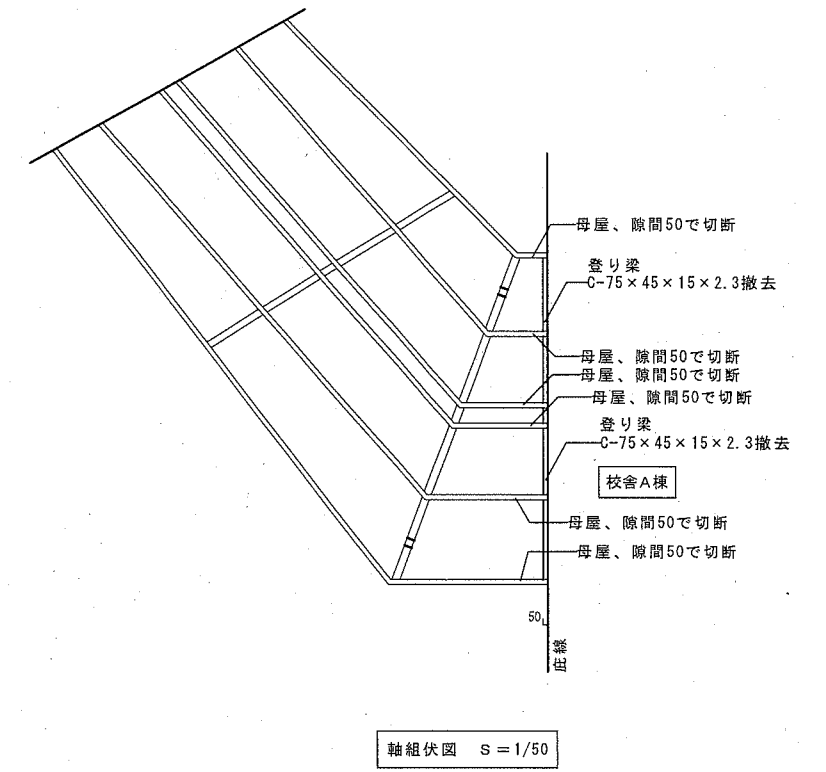
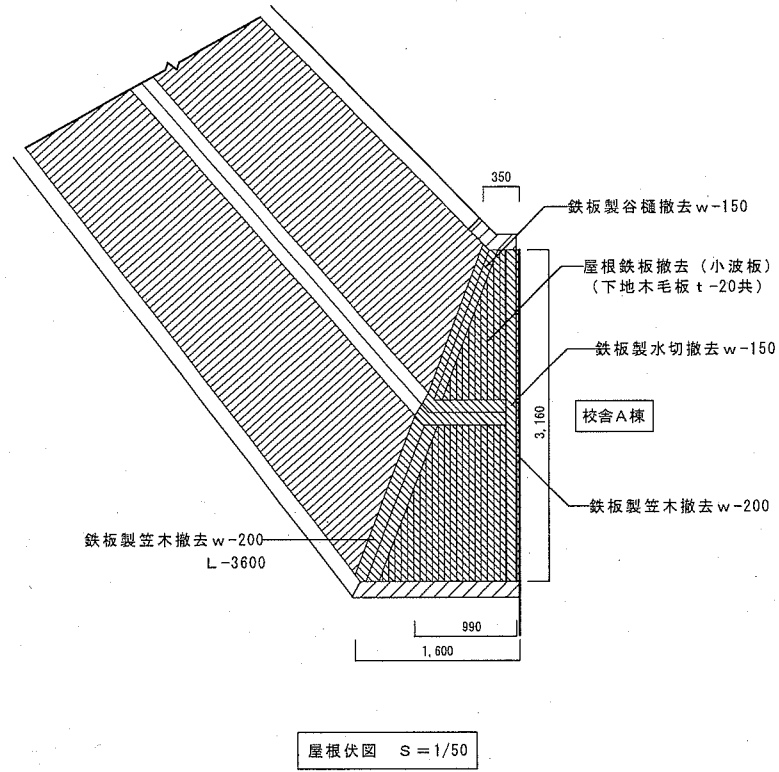
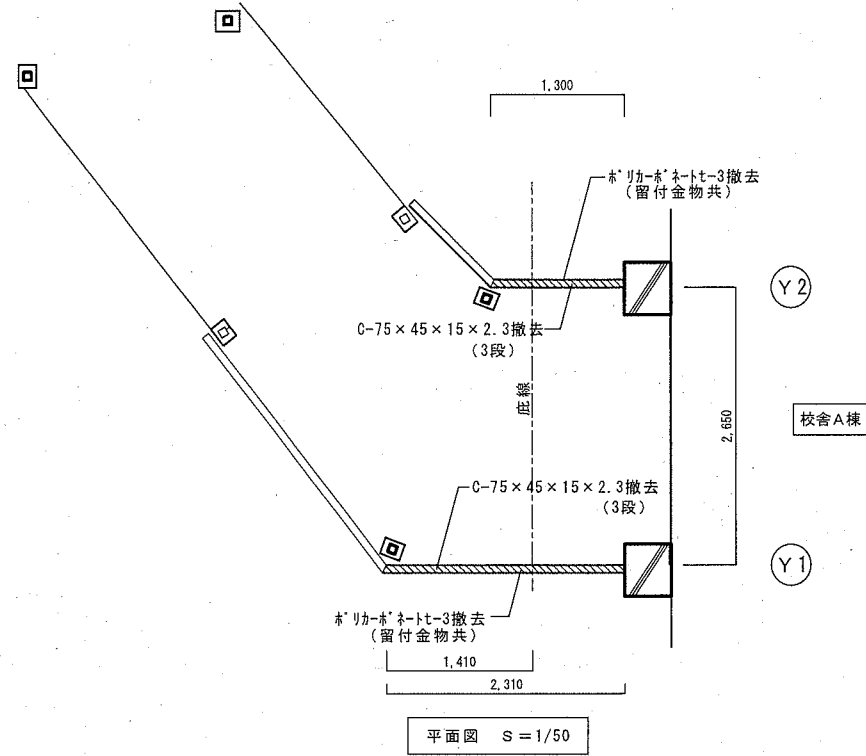
鉄筋：D10@200 (タテヨコ)
コンクリート：呼び強度 21N S-18
捨てコンクリート：呼び強度 18N S-18

その他工事 概要	
D-1	渡り廊下-1屋根切り離し工事
D-2	渡り廊下-1 屋根と横胴線切り離し工事
D-3	校舎2,3階 ガラス改修
D-4	体育館1,2階 ガラス改修
D-5	渡り廊下-2屋根切り離し工事
D-6	渡り廊下-3屋根切り離し工事
D-7	渡り廊下-4鉄部耐火塗装
D-8	プロパン庫撤去、基礎新設
D-9	プロパン庫撤去、基礎新設
D-10	物置撤去

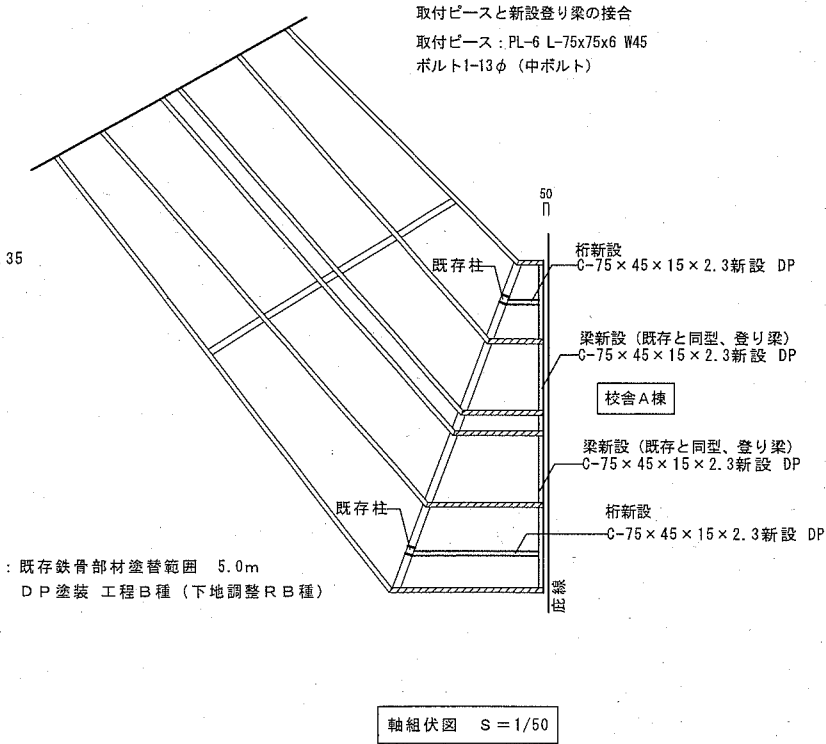
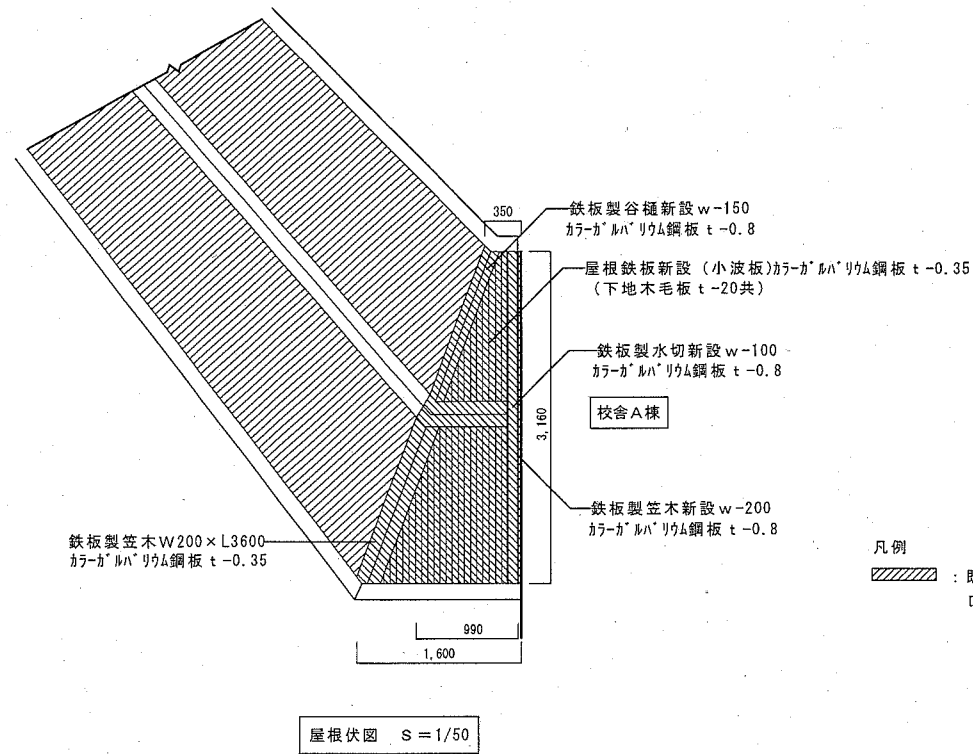
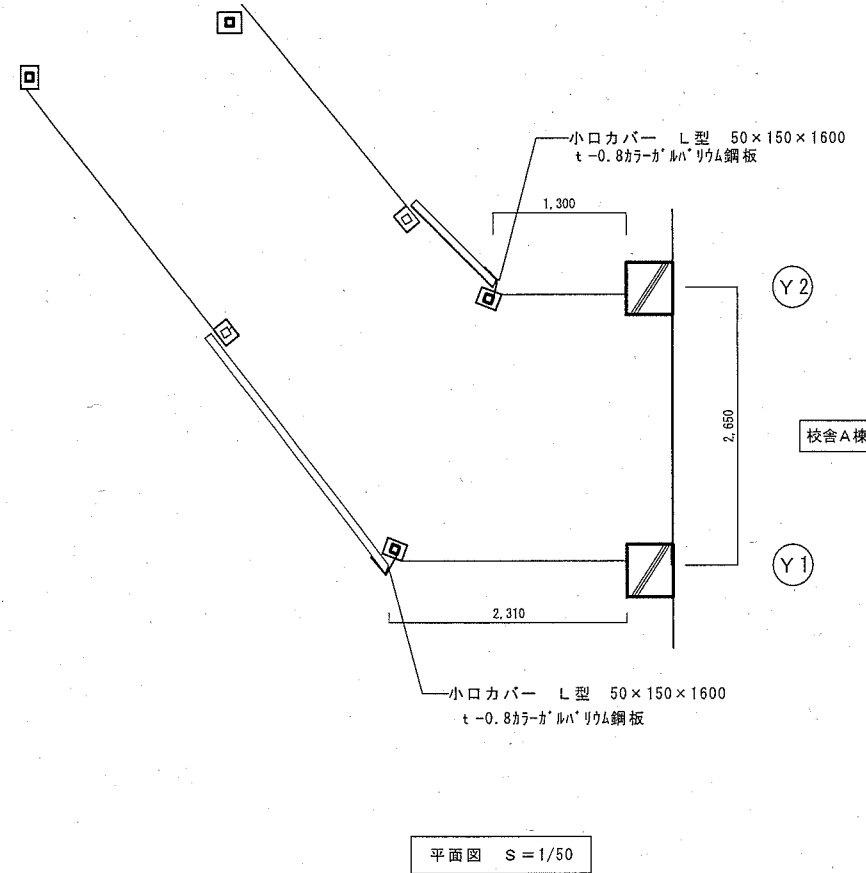


配置図・1階平面図 1/600

D-1 渡り廊下-1屋根切り離し工事 (既存)



D-1 渡り廊下-1屋根切り離し工事 (改修)



既存母屋と新設登り梁の接合
 取付ベース: PL-6 L-75x75x6 W75
 溶接

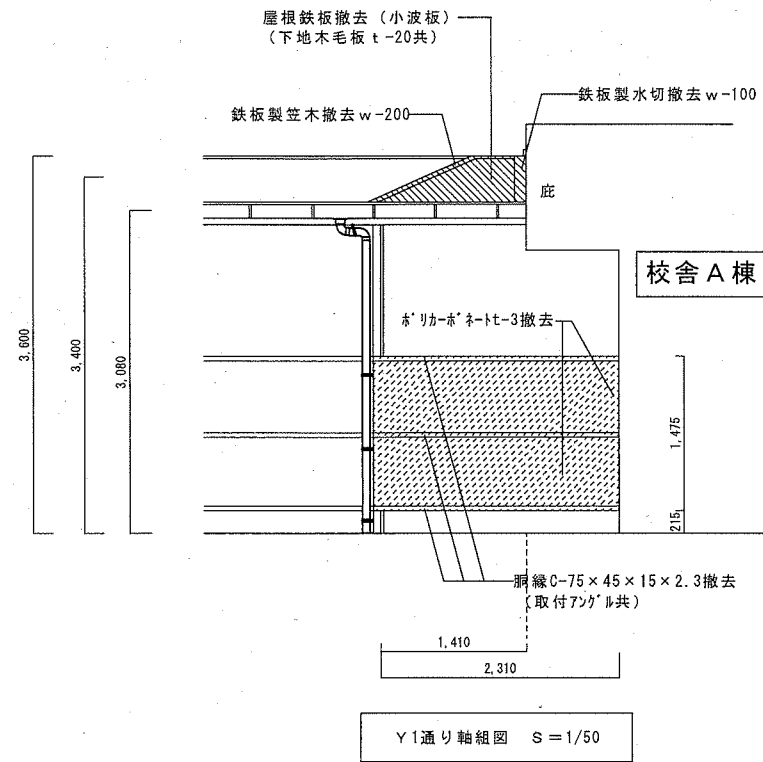
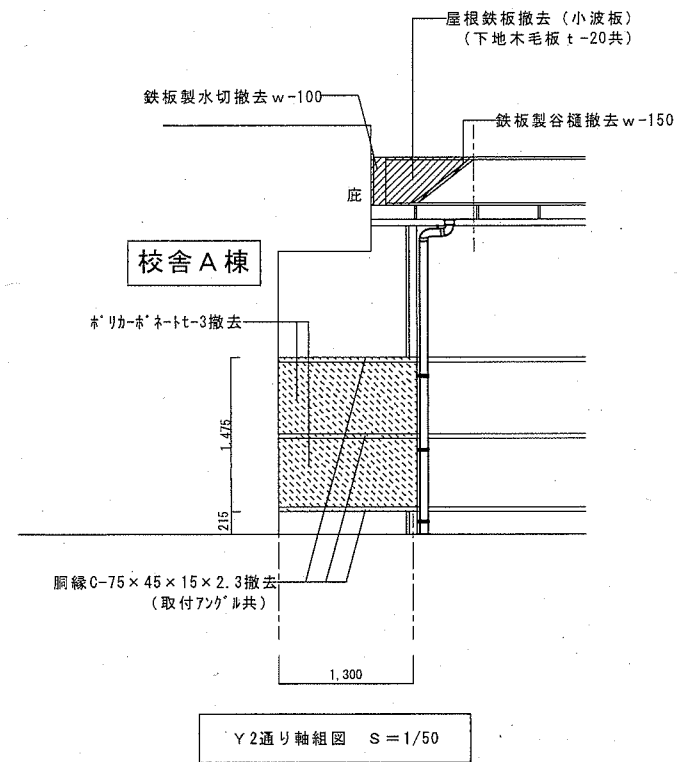
新設桁と新設登り梁の接合
 取付ベース: PL-6 L-75x75x6 W45
 溶接

取付ベースと新設登り梁の接合
 取付ベース: PL-6 L-75x75x6 W45
 ボルト1-13φ (中ボルト)

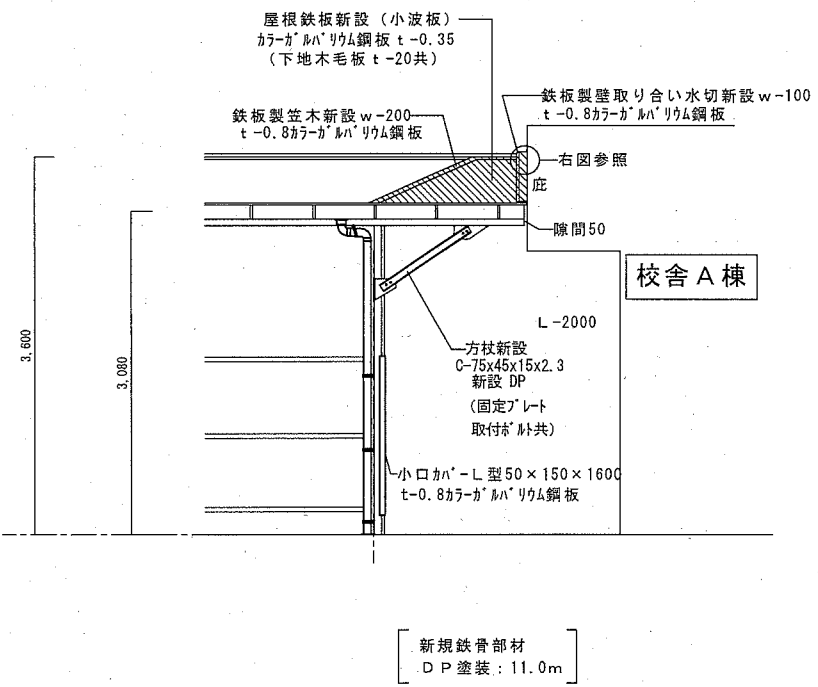
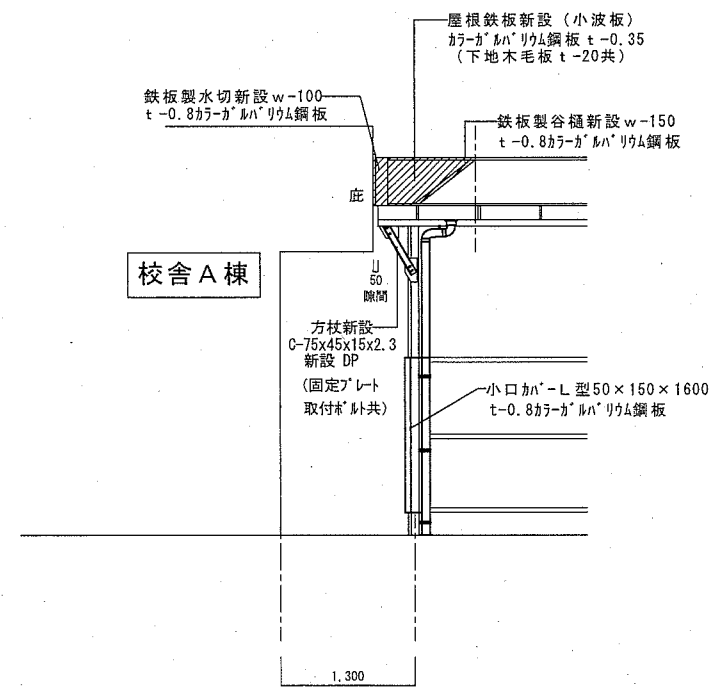
凡例
 [Hatched Area] : 既存鉄骨部材塗替範囲 5.0m
 DP塗装 工程B種 (下地調整RB種)

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事 図面名称 D-1 渡り廊下-1屋根切り離し工事 (既存・改修)	縮尺	A-59 No.
					1/50	

D-2 渡り廊下-1 切り離し工事 (既存)

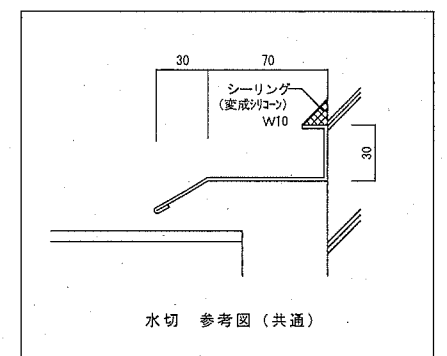


D-2 渡り廊下-1 切り離し工事 (改修)

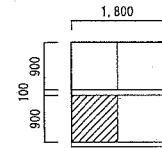
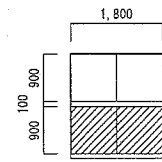


新設方柱: C-75x45x15x2.3
 GPL-6.0 φ12-13φ (中ボルト)
 既存柱とGPL-6.0 溶接
 新設桁とGPL-6.0 溶接

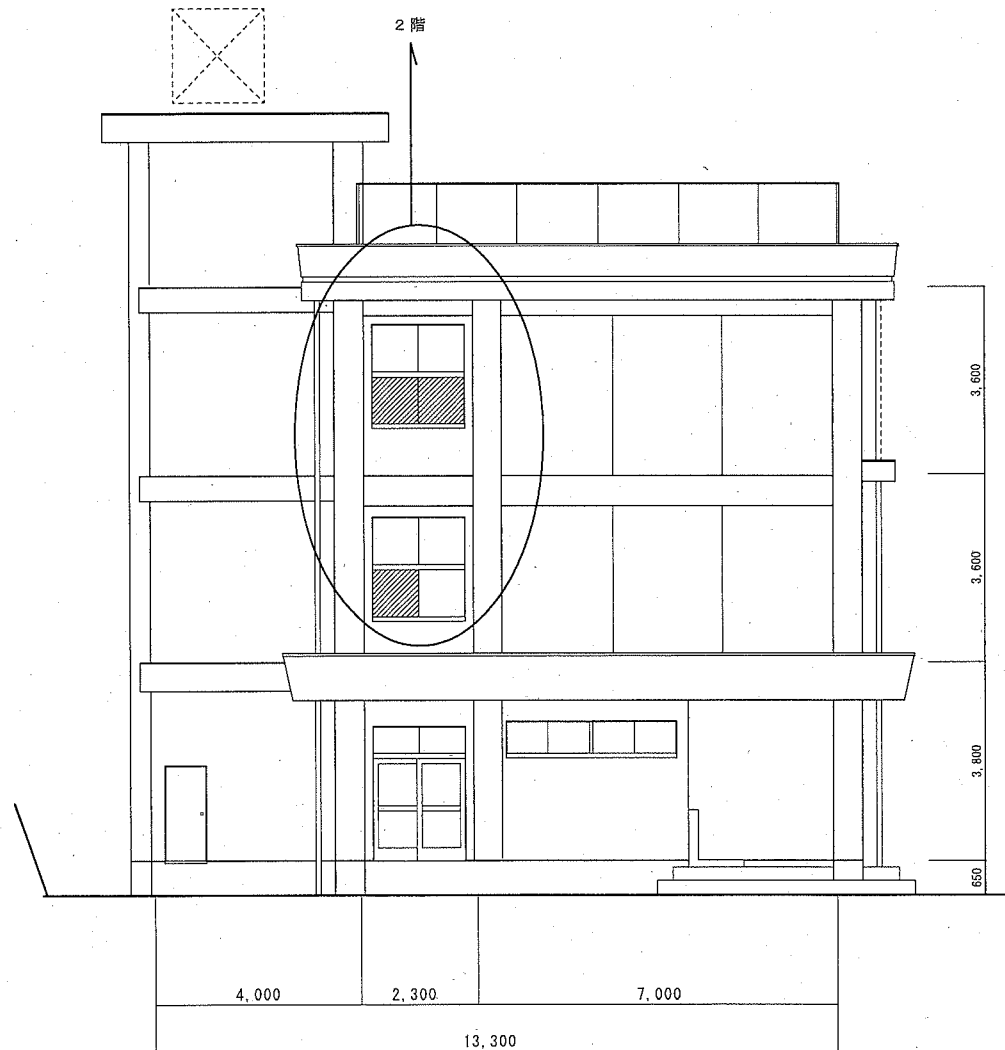
新設桁: C-75x45x15x2.3
 既存柱と新設桁の接合
 既存柱にGPL-6溶接
 GPL-6に新設桁を溶接



D-3 校舎2,3階 ガラス改修

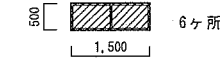
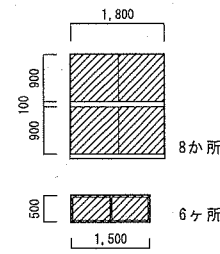


●●● 既存3mm透明ガラス撤去し、網入り透明硝子 t=6.8mm新設
(防火設備シーリング共) (両面)

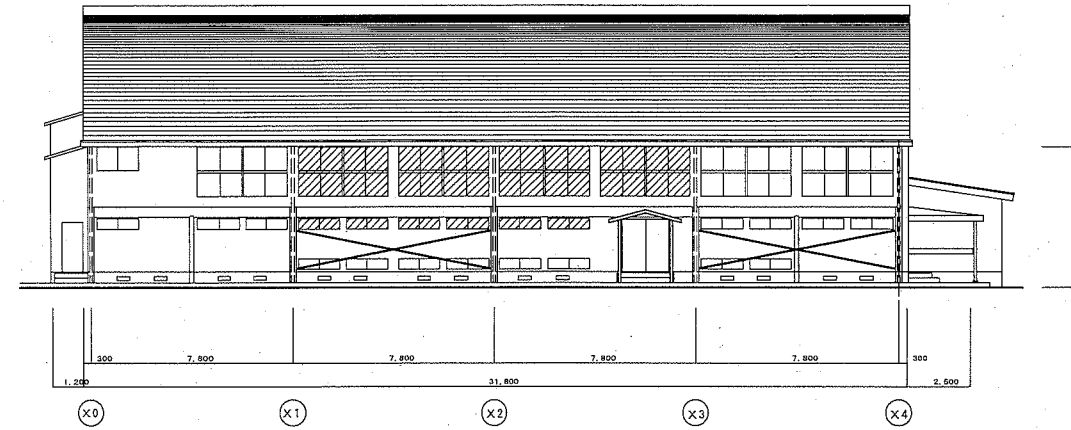


A棟 西側立面図 1/100

D-4 体育館1,2階 ガラス改修



●●● 既存3mm透明ガラス撤去し、網入り透明硝子 t=6.8mm新設
(防火設備シーリング共)



体育館 西側立面図 S=1/200

公共建築課長 主査等 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和 2年 2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

図面名称 D-3.4 校舎2,3階・体育館1,2階 ガラス改修

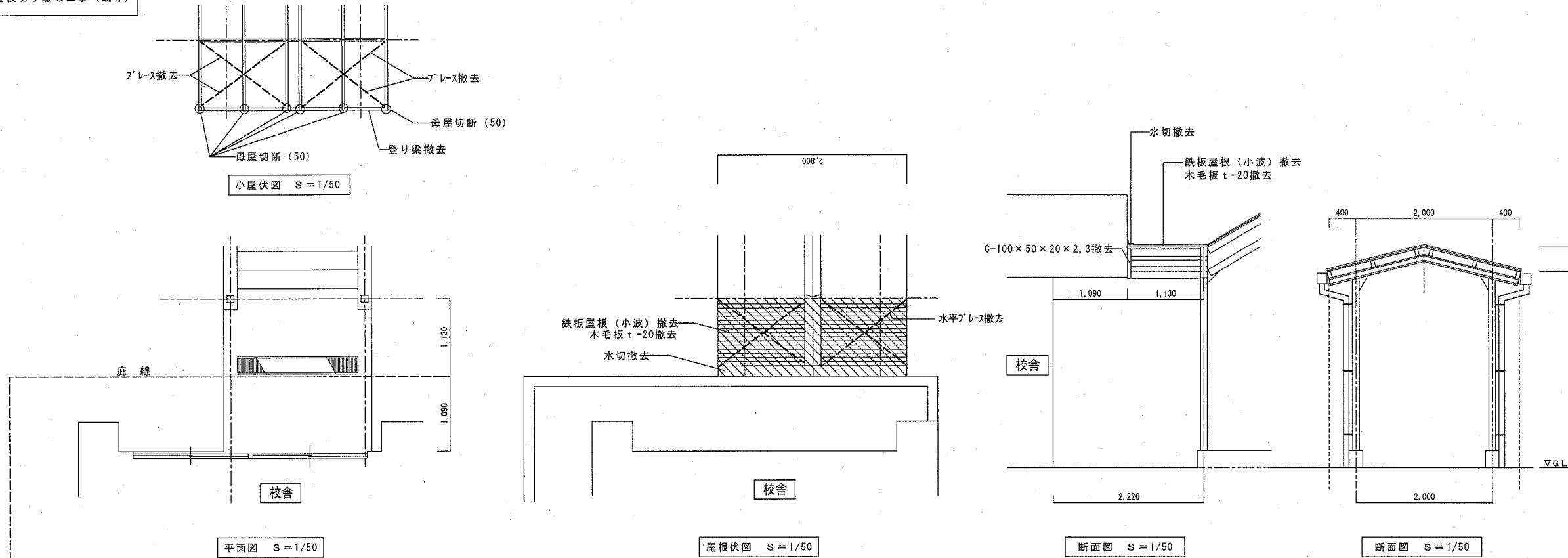
縮尺

1/100
1/200

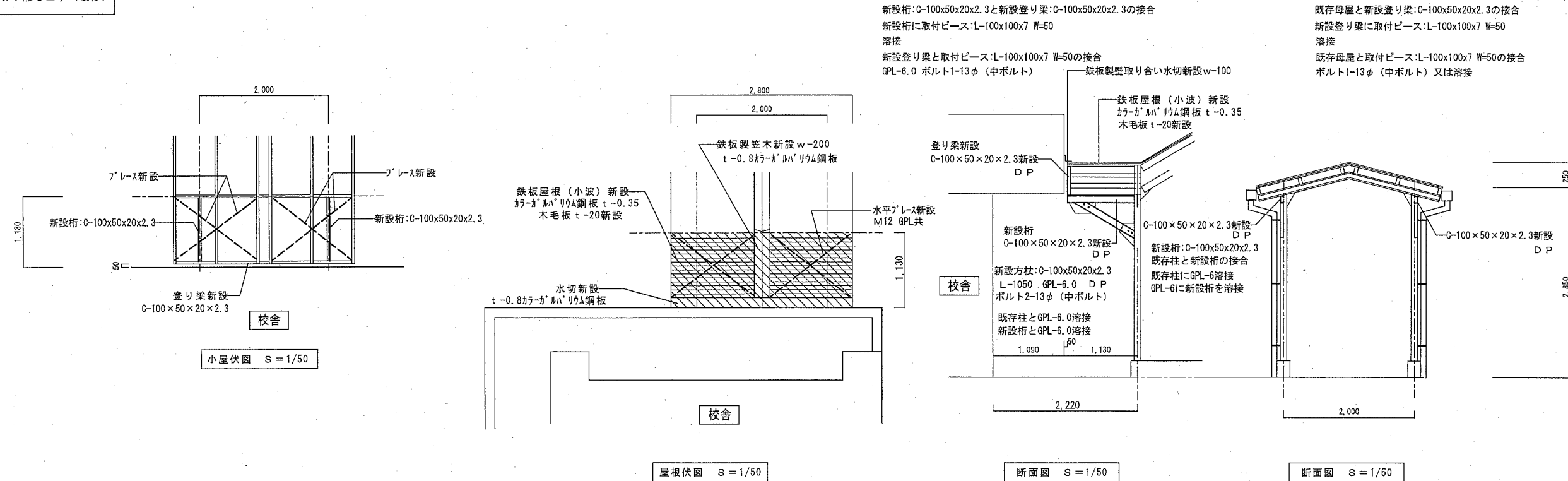
A-61

No.


D-5 渡り廊下-2 屋根切り離し工事 (既存)



D-5 渡り廊下-2 屋根切り離し工事 (改修)



※工事中、電線管は仮吊する事

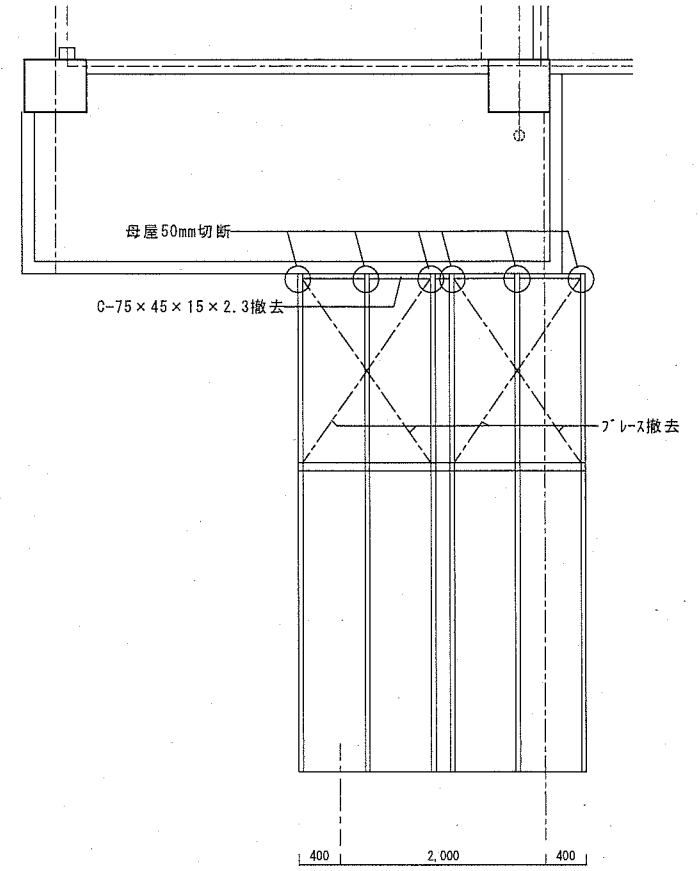
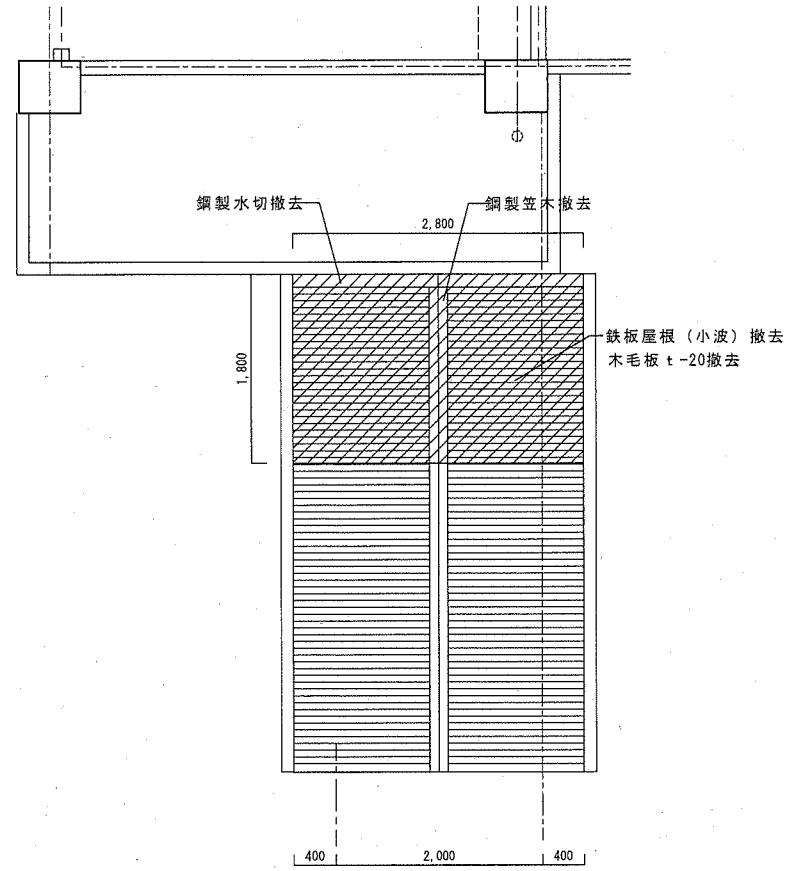
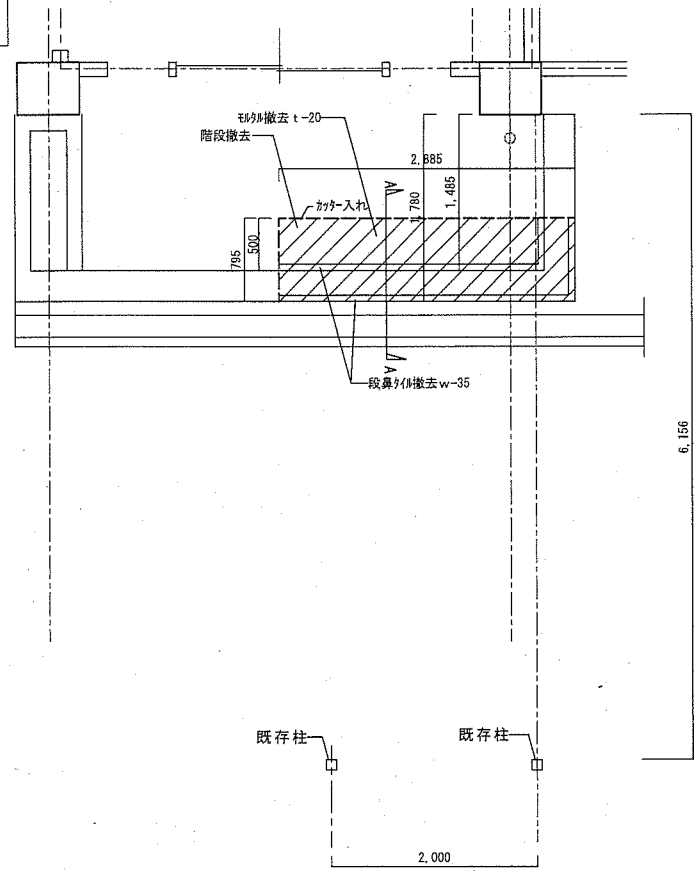
公共建築課長	主査等	担当者
		

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2年 2月

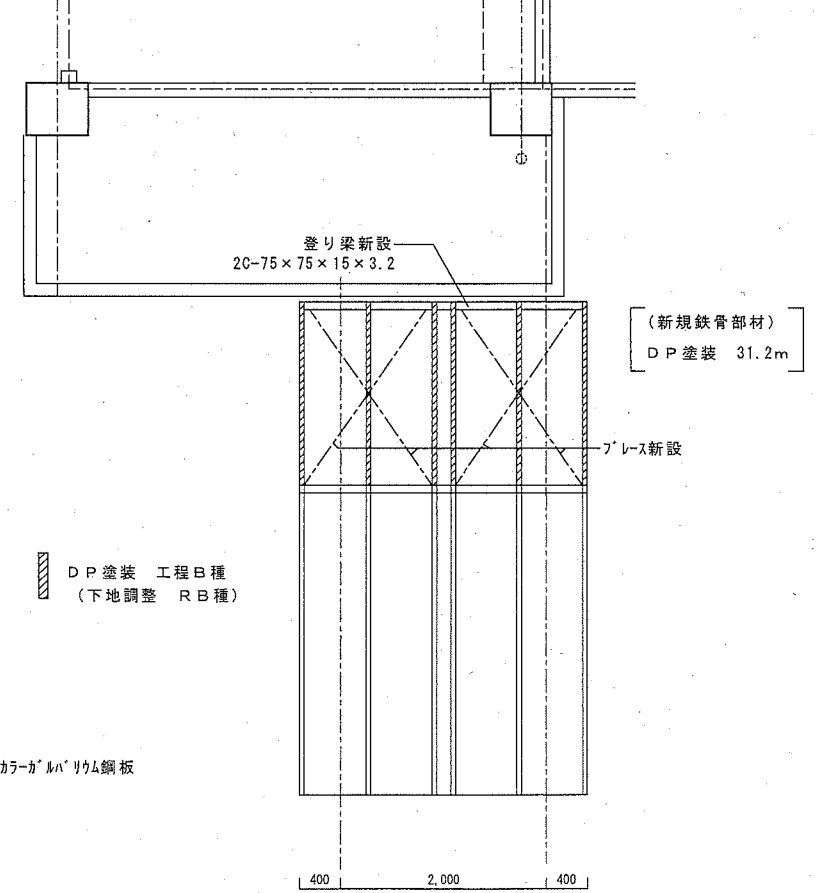
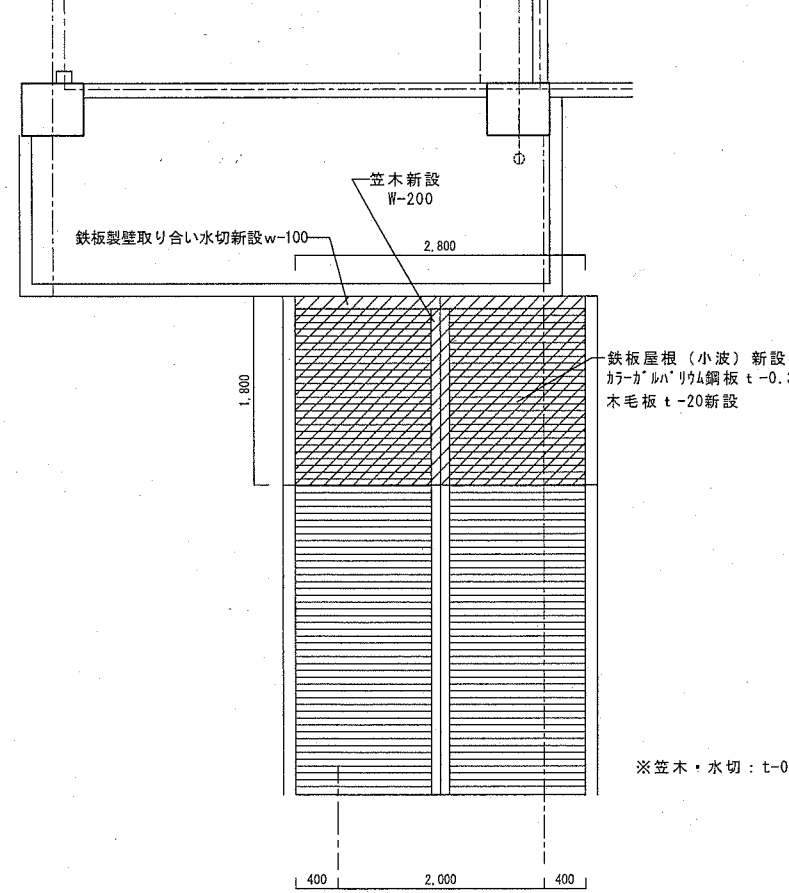
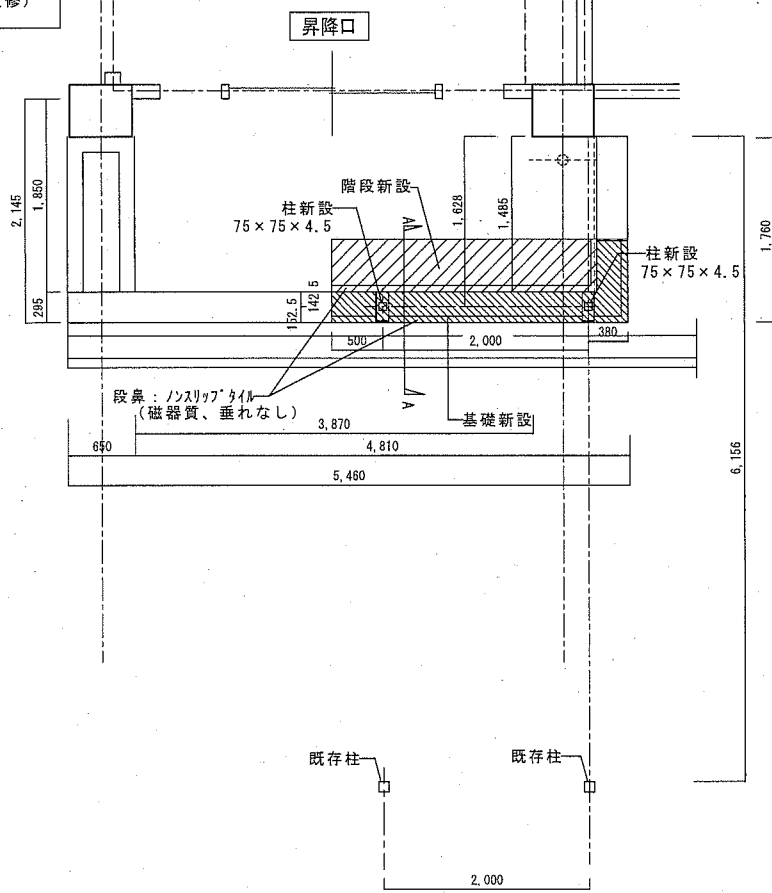
工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称	D-5 渡り廊下-2 屋根切り離し工事 (既存・改修)

縮尺	1/50
No.	A-62

D-6 渡り廊下-3 切り離し工事 (既存)



D-6 渡り廊下-3 切り離し工事 (改修)



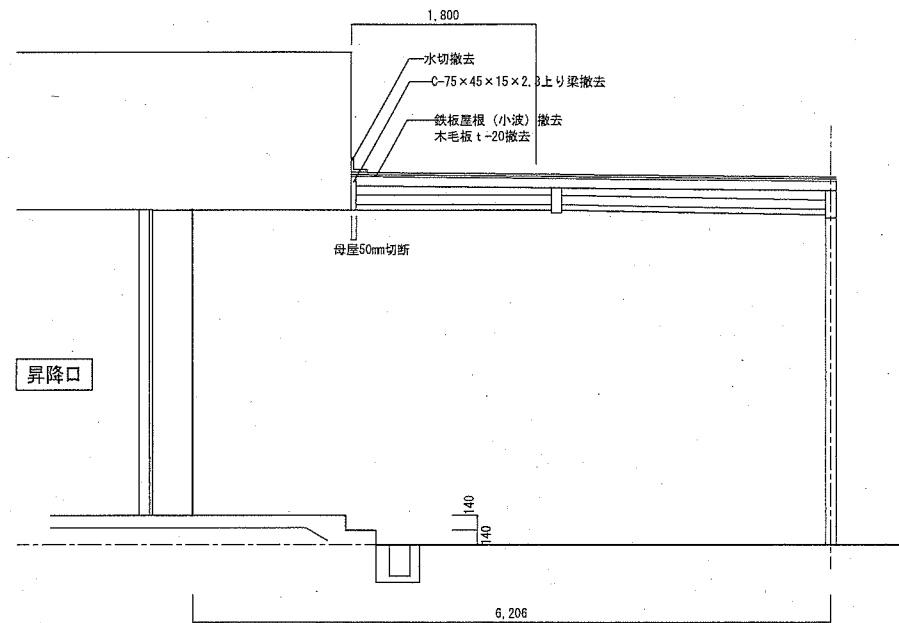
公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和 2年 2月

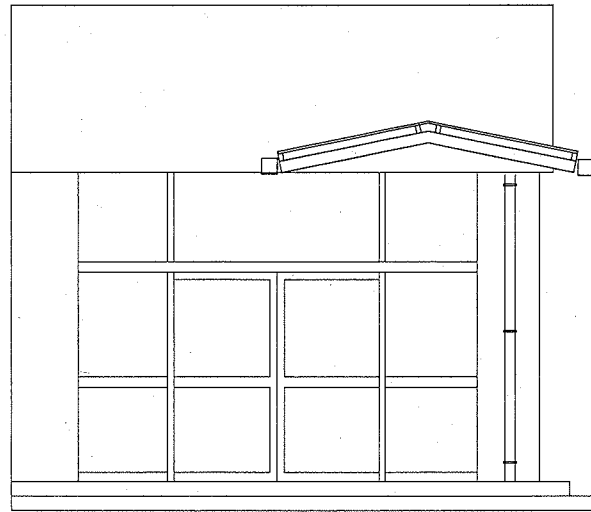
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
 図面名称 D-6 渡り廊下-3 切り離し工事-1 (既存・改修)

縮尺	A-63
1/50	No.

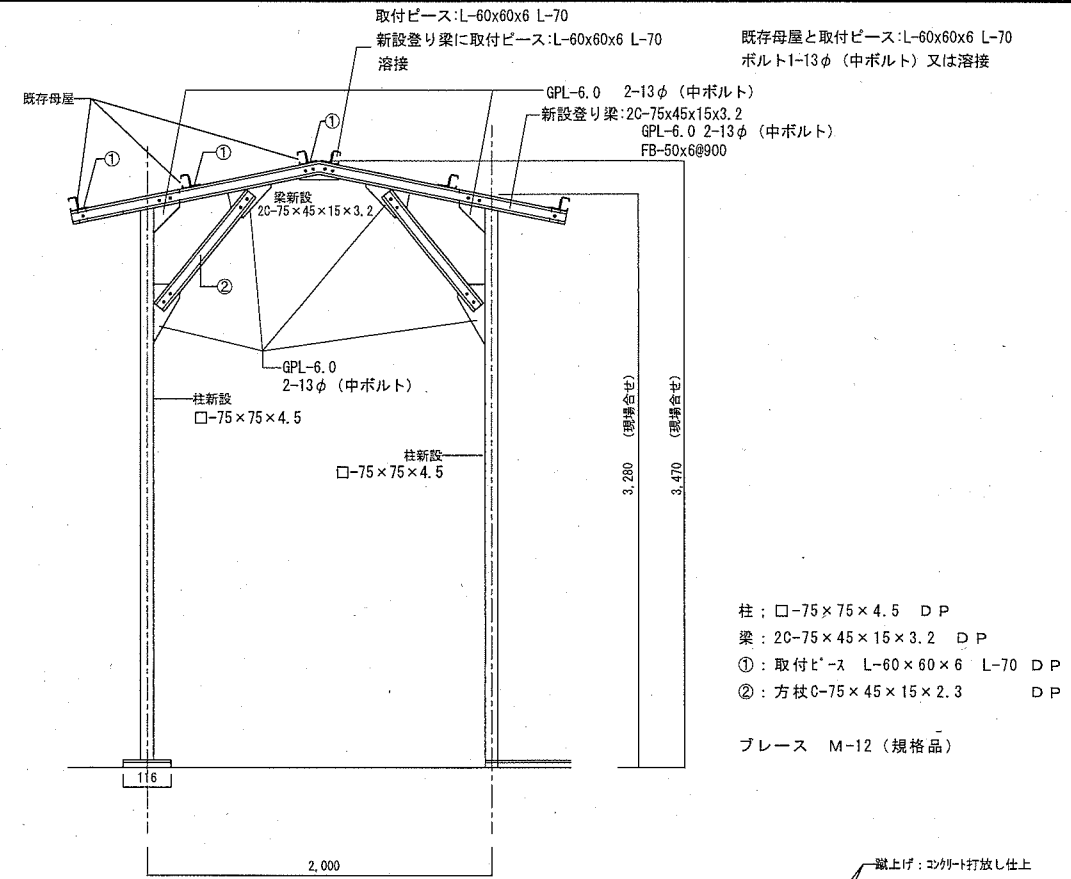
D-6 渡り廊下-3 切り離し工事 (既存)



既存断面図 S=1/50



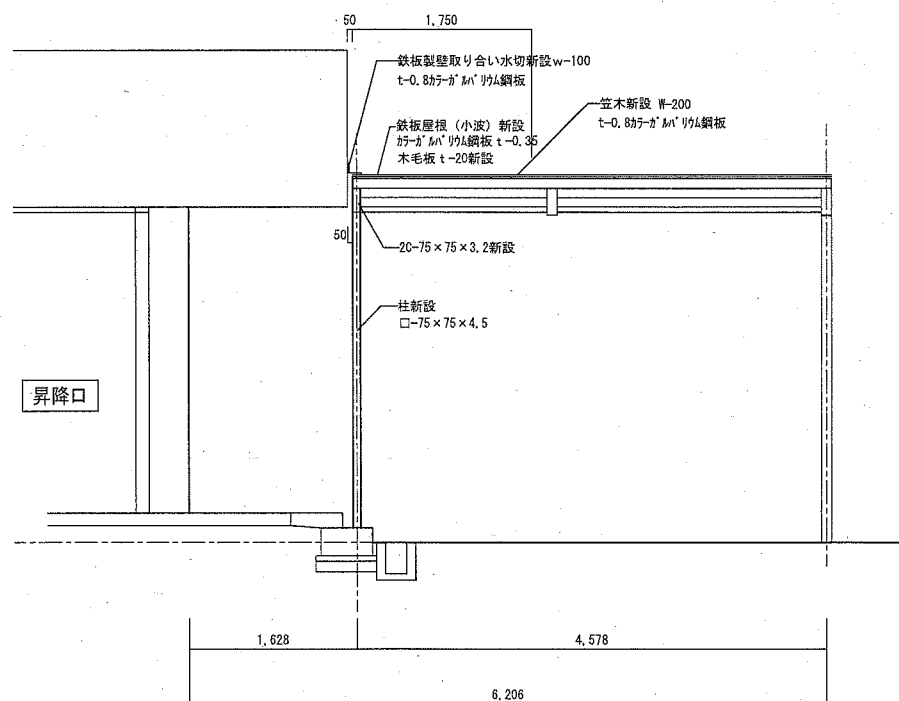
既存立面図 S=1/50



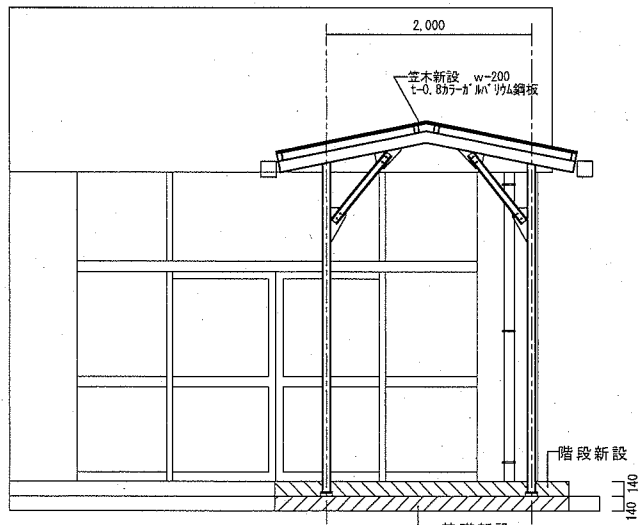
改修断面図 S=1/30

- 柱: □-75x75x4.5 DP
 梁: 2C-75x45x15x3.2 DP
 ①: 取付ピース L-60x60x6 L-70 DP
 ②: 方杖 C-75x45x15x2.3 DP
 プレース M-12 (規格品)

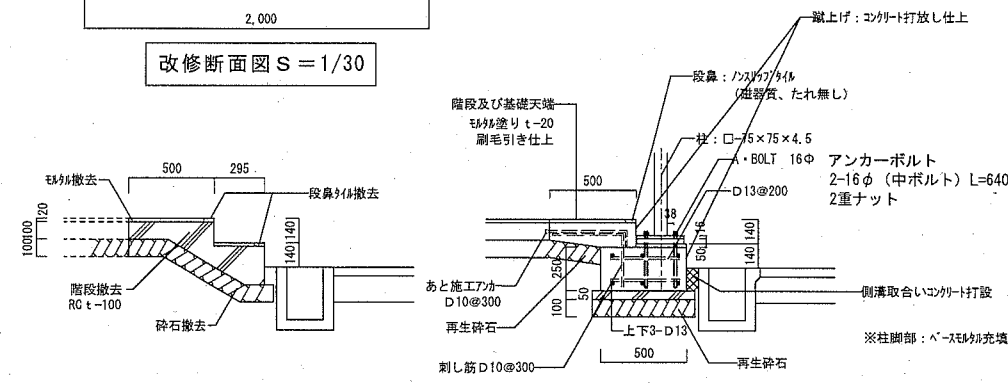
D-6 渡り廊下-3 切り離し工事 (改修)



既存断面図 S=1/50



既存立面図 S=1/50



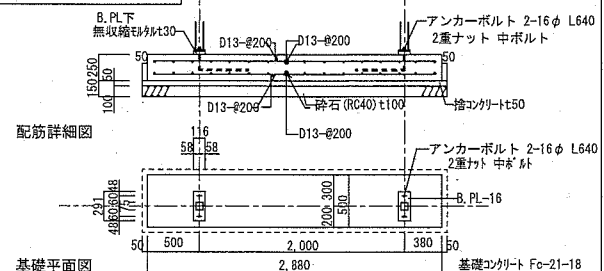
既存断面図 S=1/30

改修断面図 S=1/30

コンクリート: 呼び強度21 S-18
 捨てコンクリート: 呼び強度18 S-18

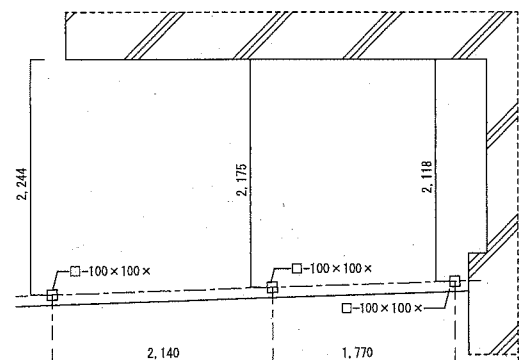
鉄骨リスト 1/30

符号	新設柱	新設梁	方杖
位置	全断面	全断面	全断面
断面			
断面寸法	□-75x75x4.5	2C-75x45x15x3.2	C-75x45x15x2.3
材質	STKR400	SSC400	SSC400
B. PL (厚さ・材質)	PL-16 (SS400)		
(径・長さ・材質)	16φ, L=640 (SS400)		
G. PL (厚さ・材質)	PL-6 (SS400)	PL-6 (SS400)	PL-6 (SS400)
BOLT (径・長さ・材質)	13φ, L=30 (BTN)	13φ, L=30 (BTN)	13φ, L=30 (BTN)



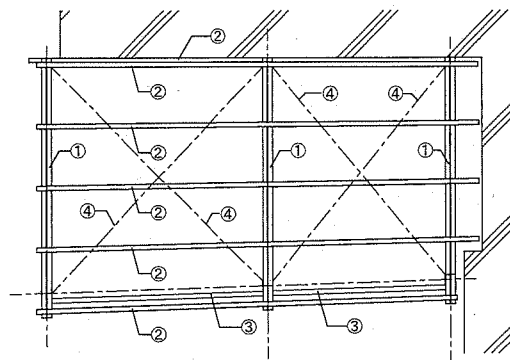
基礎平面図

D-7 渡り廊下-3 鉄部耐火塗装 (既存)

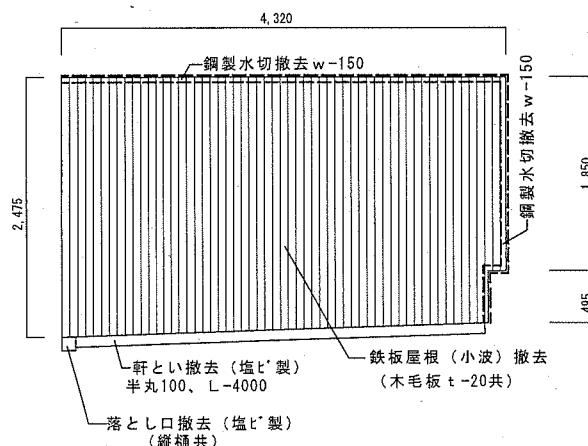


渡り廊下 4 平面図 S=1/50

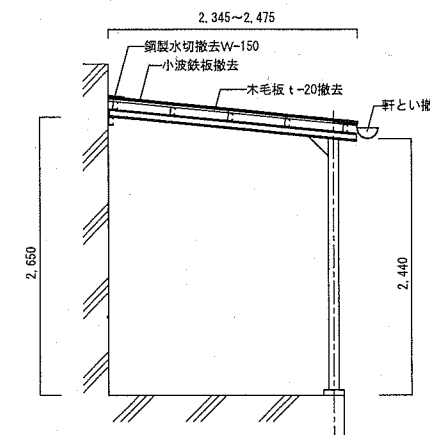
- ① 20-2.3 t × 75 × 45 × 15
- ② 2.3 t × 75 × 45 × 15
- ③ 2.3 t × 100 × 50 × 20
- ④ プレス 9Φ



渡り廊下 4 屋根伏図 S=1/50



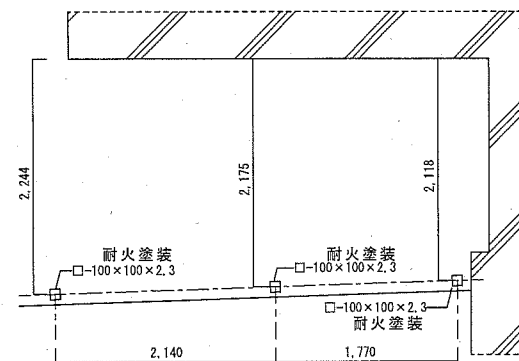
渡り廊下 4 屋根平面図 S=1/50



渡り廊下 4 断面図 S=1/50

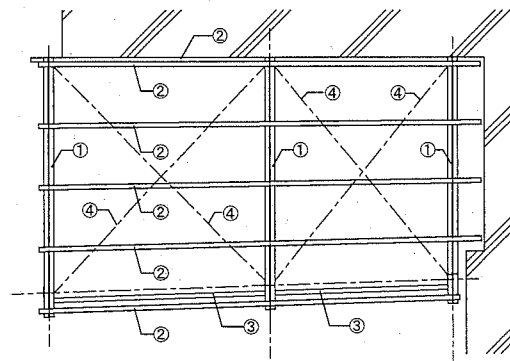
D-7 渡り廊下-4 鉄部耐火塗装 (改修)

※耐火塗装: 1時間耐火

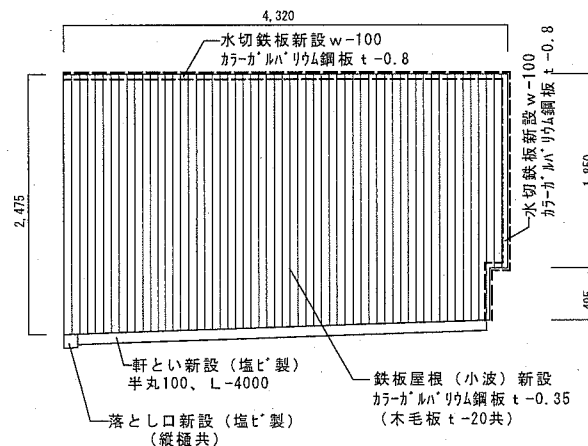


渡り廊下 4 平面図 S=1/50

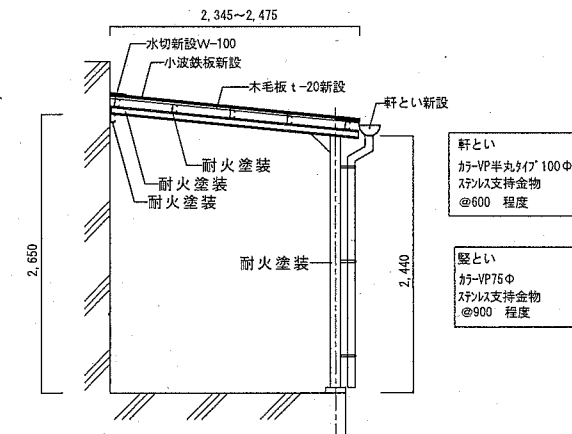
- ① 20-2.3 t × 75 × 45 × 15 耐火塗装 既存塗膜除去 (RA種) (ハクリ材使用)
- ② 0-2.3 t × 75 × 45 × 15 耐火塗装 既存塗膜除去 (RA種) (ハクリ材使用)
- ③ □-2.3 t × 100 × 50 × 20 耐火塗装 既存塗膜除去 (RA種) (ハクリ材使用)
- ④ プレス 9Φ 耐火塗装 既存塗膜除去 (RA種) (ハクリ材使用)



渡り廊下 4 屋根伏図 S=1/50



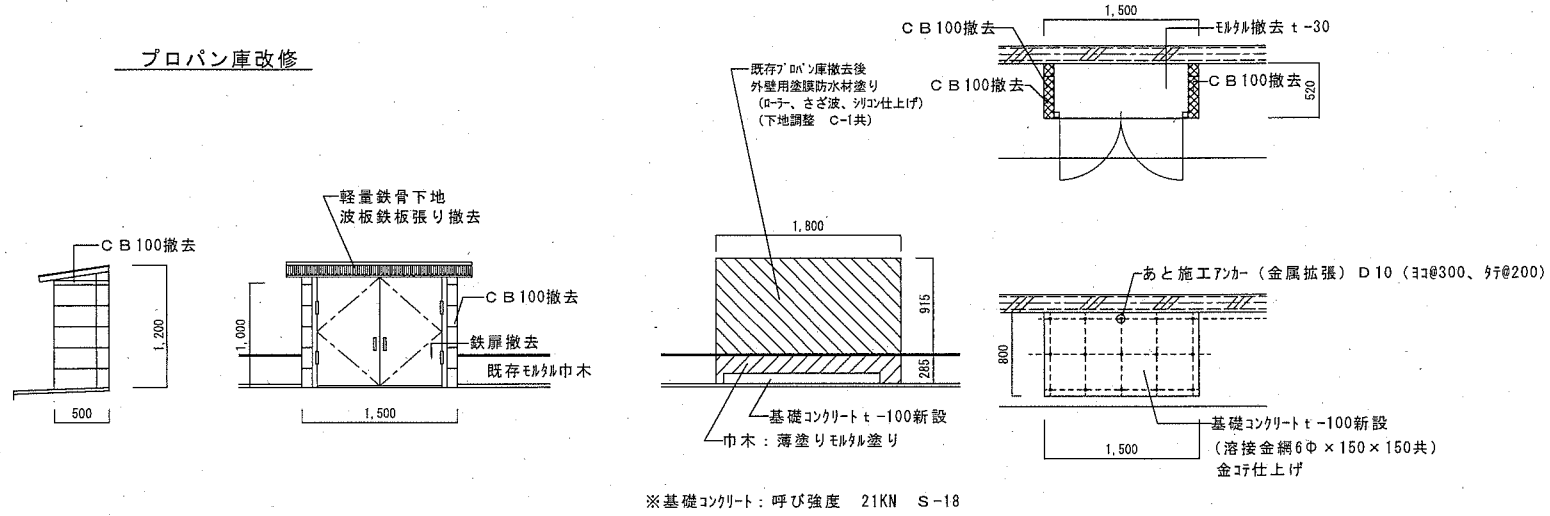
渡り廊下 4 屋根平面図 S=1/50



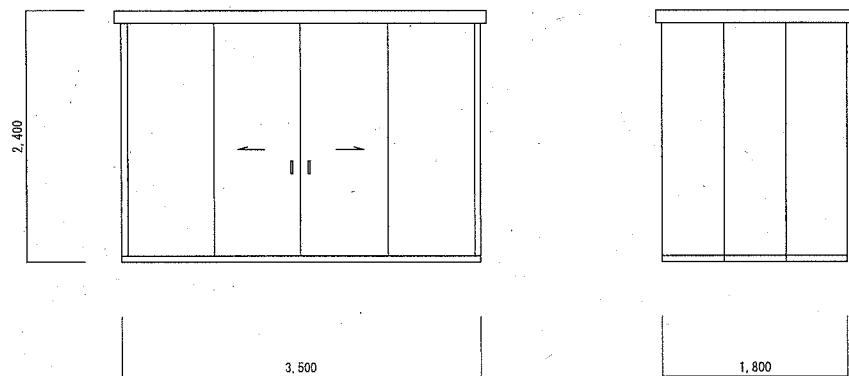
渡り廊下 4 断面図 S=1/50

D-8.9 プロパン庫撤去、基礎新設


プロパン庫改修

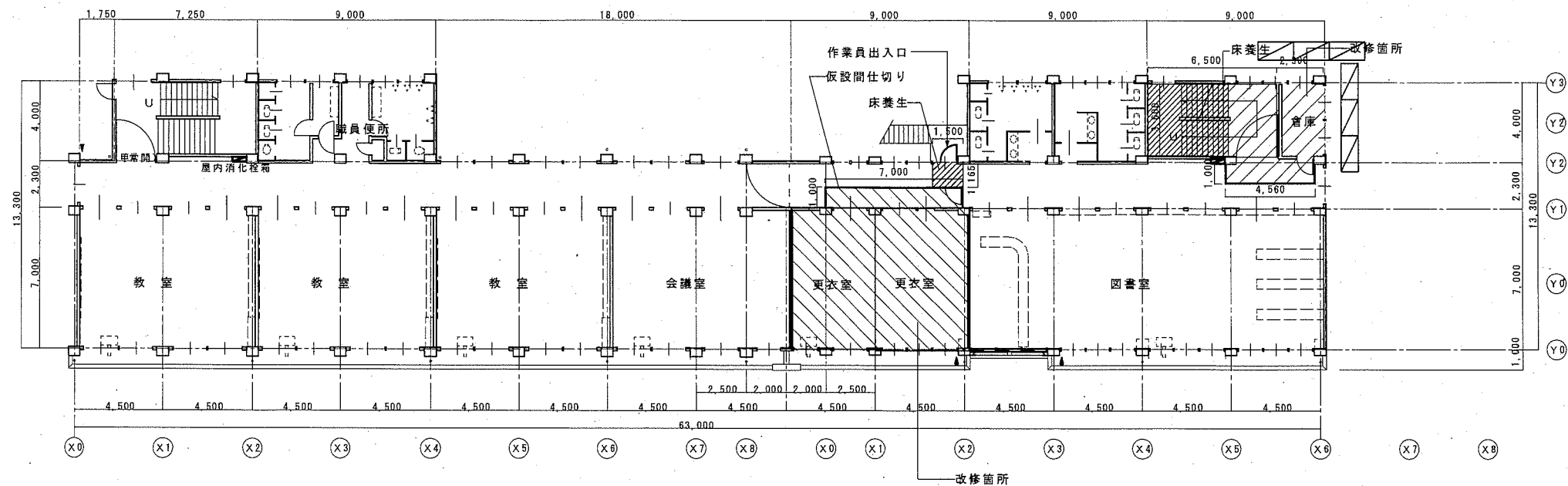


D-10 物置撤去

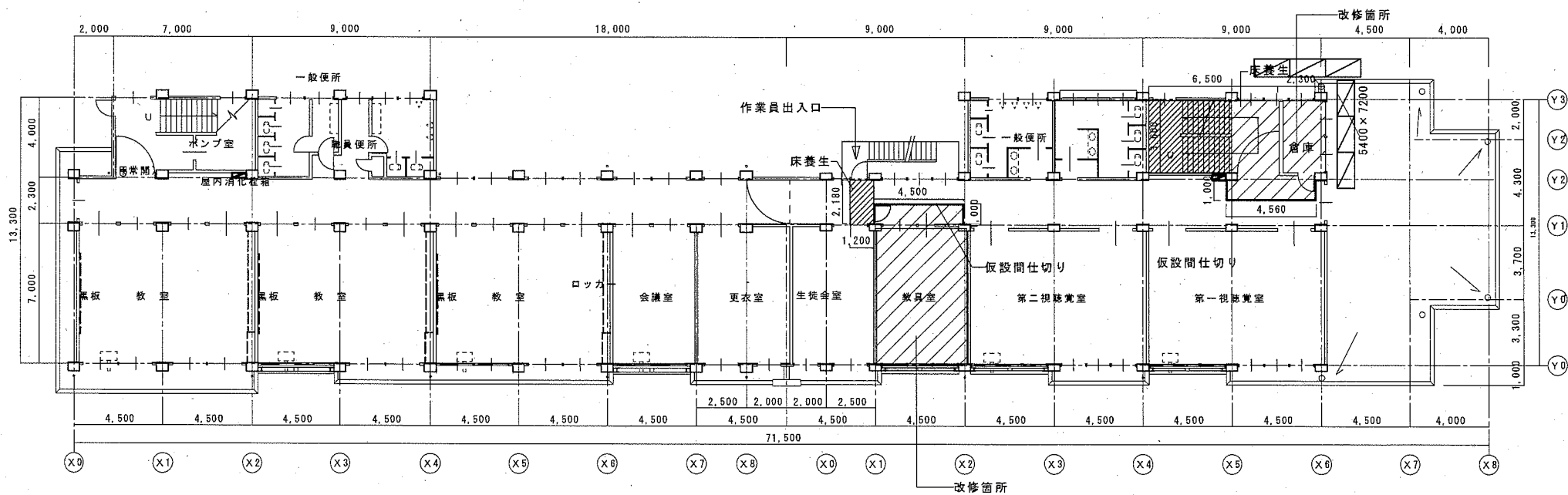


スチール製 物置

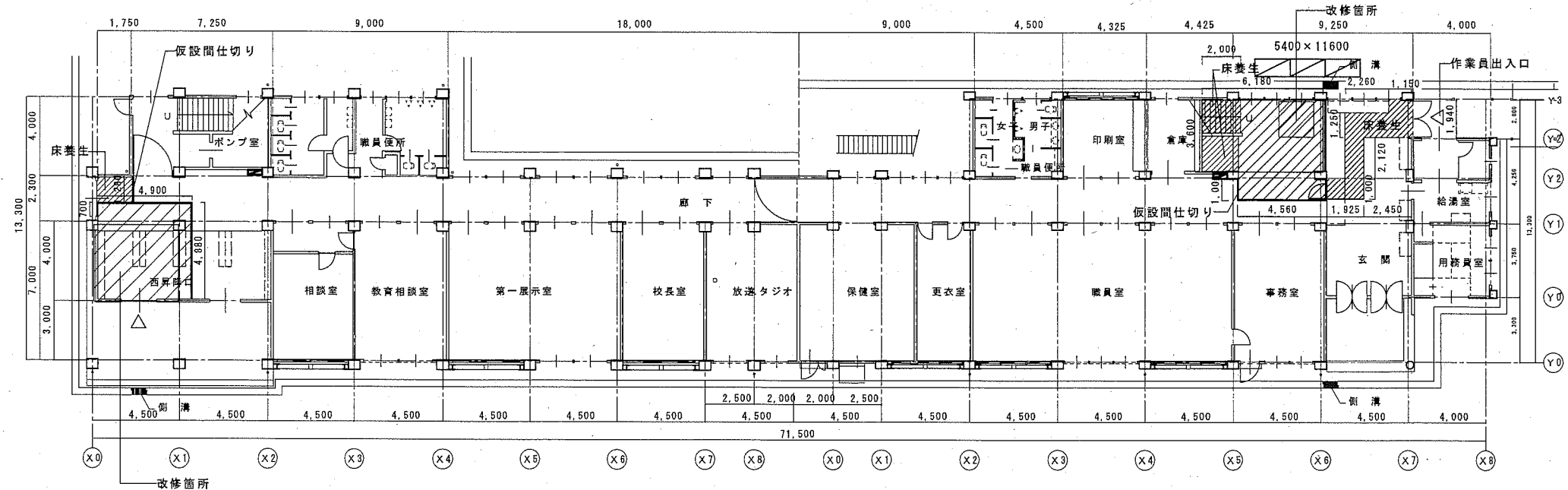
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課 設計年月日 令和 2年 2月	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/50	A-66 No.
				図面名称	D-8.9 プロパン庫撤去図、基礎新設 D-10 物置撤去図			



A棟 3階平面図 (既存)



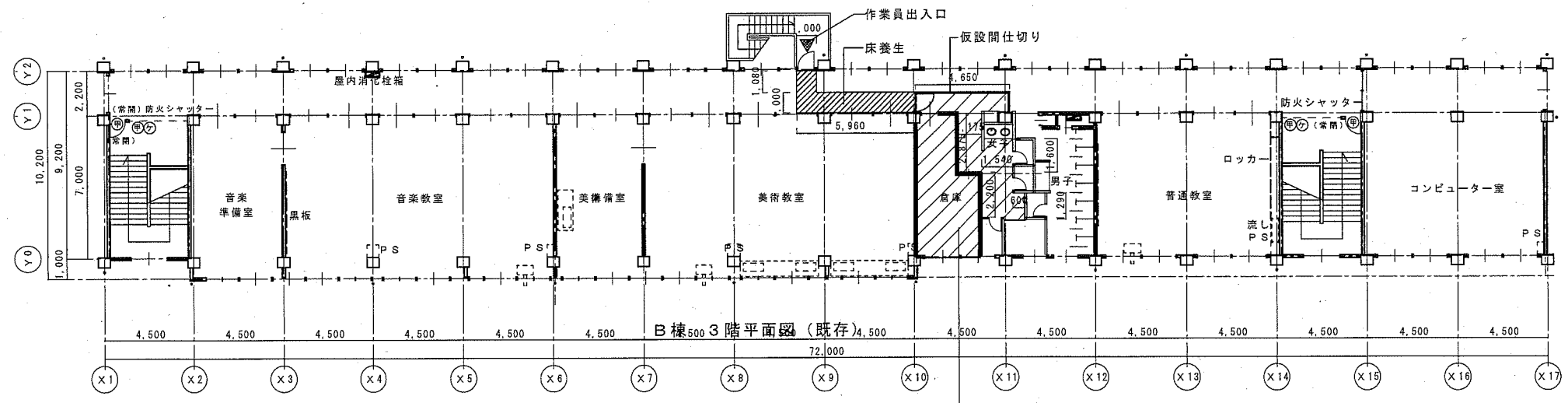
A棟 2階平面図 (既存)



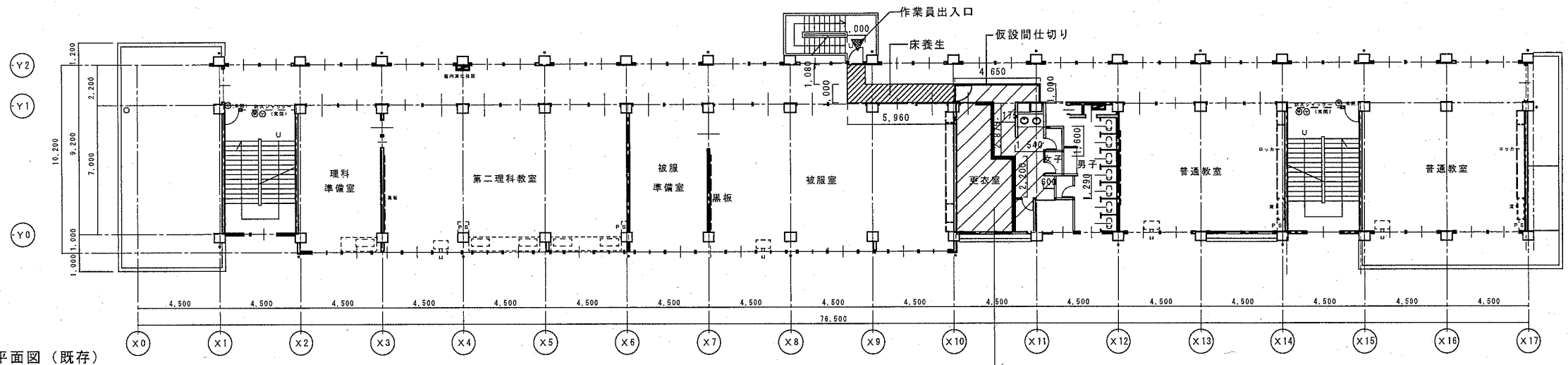
A棟 1階平面図 (既存)

- シャフト足場
W1700×D1630×H11700
- 外部足場：900タイプ
 - 改修範囲を示す
 - 床養生を示す
(搬出入通路)
 - 仮設間仕切り：B種 CH-2700
(軽量下地、石膏ボードt=12.5)
- 配膳室用外部足場
高所作業車

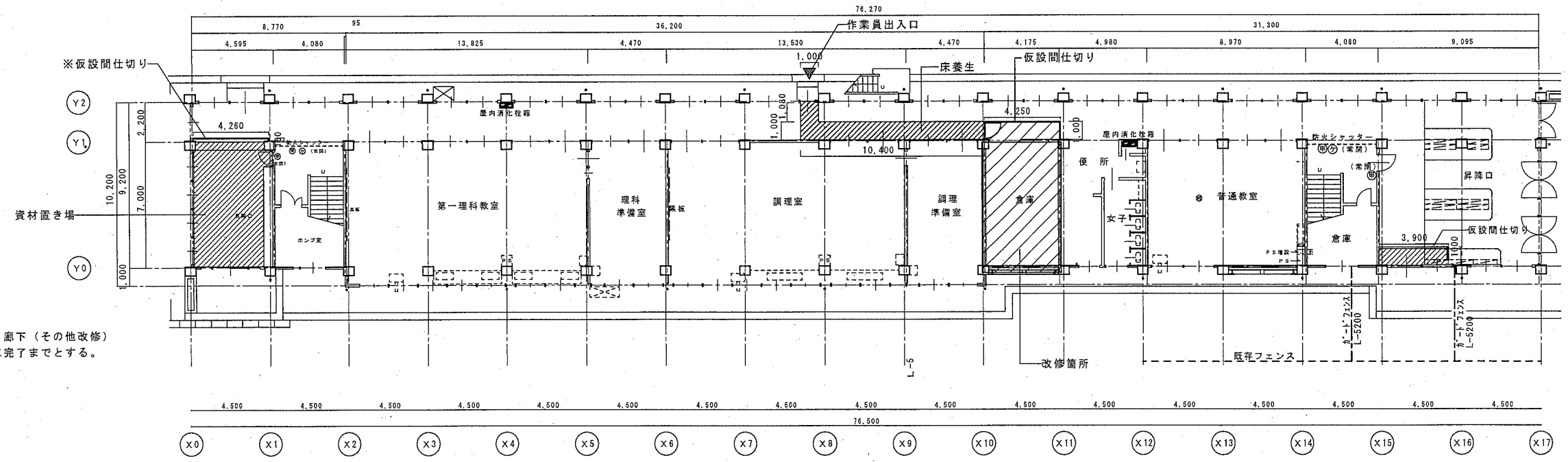
公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	A-67
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称 A棟 仮設計画図 (参考図)	1/200	



B棟 3階平面図 (既存)



B棟 2階平面図 (既存)



※渡り廊下 (その他改修) 施工完了までとする。

- シャフト足場
W1700×D1680×H11530
- 改修範囲を示す
- 床養生を示す
(搬入通路)
- 仮設間仕切り: B種 CH-2700
(軽量下地、石膏ボード t=12.5)
- 外部足場
高所作業車

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/200	A-68
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	B棟 仮設計画図 (参考図)			

D-5 渡り廊下-2屋根切り離し工事
 外部足場：(両側) 900タイプ (W5.4×H3.6)
 内部足場：脚立足場 (3.2㎡)

D-6 渡り廊下-3屋根切り離し工事
 外部足場：(両側) 900タイプ (W5.4×H3.6)
 内部足場：脚立足場 (5.0㎡)

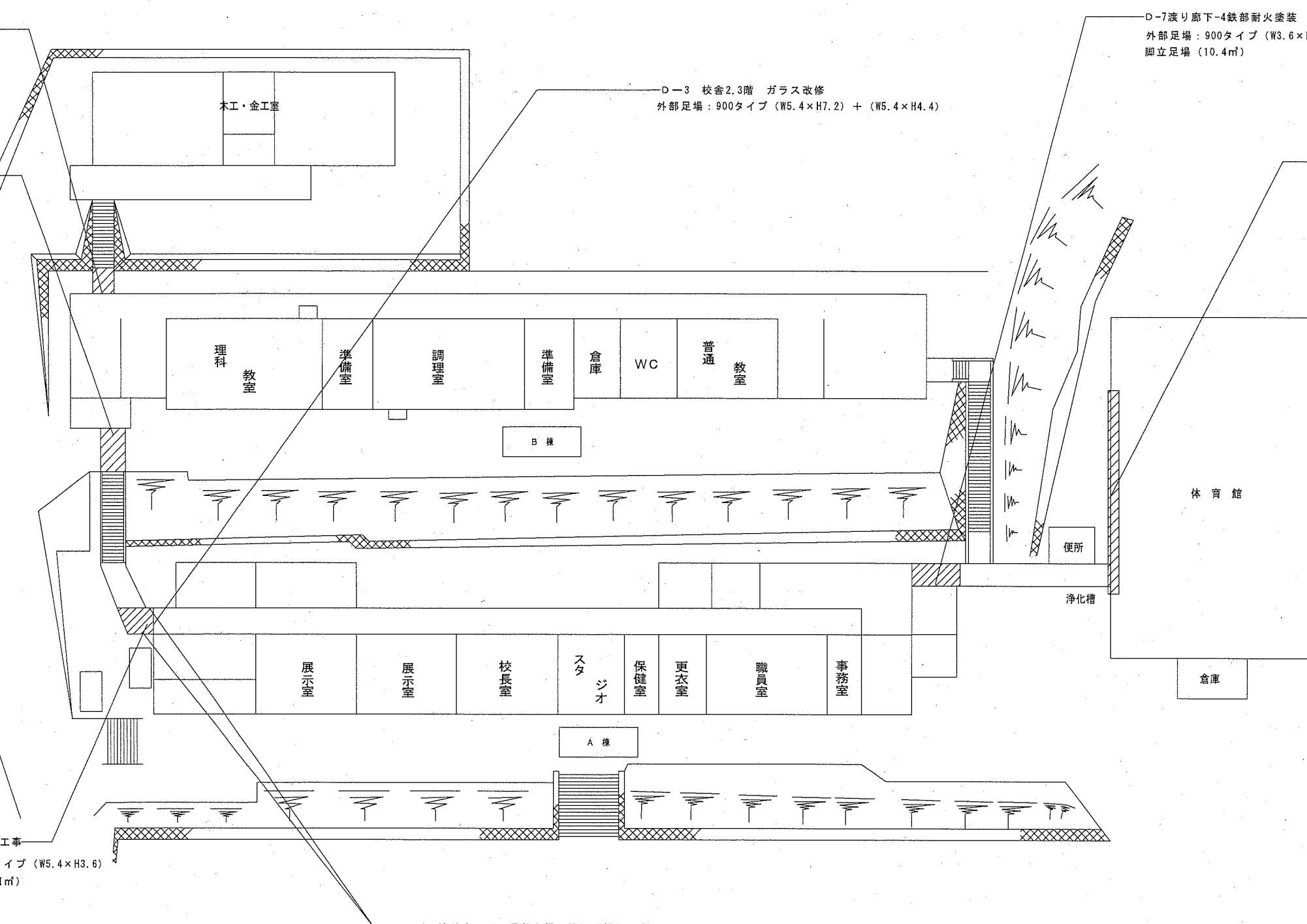
D-1 渡り廊下-1屋根切り離し工事
 外部足場：(両側) 900タイプ (W5.4×H3.6)
 内部足場：脚立足場 (3.1㎡)

D-2 渡り廊下-1 屋根と横筋線切り離し工事

D-3 校舎2,3階 ガラス改修
 外部足場：900タイプ (W5.4×H7.2) + (W5.4×H4.4)

D-7 渡り廊下-4鉄部耐火塗装
 外部足場：900タイプ (W3.6×H2.44)
 脚立足場 (10.4㎡)

D-4 体育館1,2階 ガラス改修
 外部足場：900タイプ (W15.6×H5.4)



配置図 1/300

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/300	A-69 No.
			設計年月日 令和 2 年 2 月	図面名称	その他工事 仮設計画図 (参考図)			

構造設計標準仕様

※修正箇所は下線を引くこと 適用は●印を記入する。

1. 建築物の構造内容

- (1) 工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
建築場所 神奈川県横浜市長沢1丁目30-17
(2) 工事種別
(3) 構造設計一級建築士の関与
(4) 構造種別
(5) 階数
(6) 主要用途
(7) 屋上付建物
(8) 特別な荷重
(9) 付帯工事
(10) 増築計画
(11) 構造計算ルート

2. 使用構造材料

(1) コンクリート (レディミクストコンクリート JIS A 5308 取替工場 混合・配合等はJASS-5による)

Table with columns: 適用箇所, 種類, 設計基準強度 Fe= (N/mm²), 品質管理強度 Fm (N/mm²), スラップ厚 em, 備考

単位量は 1.85 kg/m³ 以下、単位セメント量は 270 kg/m³ 以上とする。
(2) コンクリートブロック (JIS A) 5406
(3) 鉄筋

Table for reinforcement (鉄筋) with columns: 種類, 径, 使用箇所, 継手工法

(4) 鉄骨

Table for steel (鉄骨) with columns: 種類, 使用箇所, 現場溶接, JIS規格・認定番号等

(5) ボルト 規格234-25 HBLT-9008 規格1910等 HBLT-205 HBLT-500F
高力ボルト
アンカーボルト

(6) 屋根、床、壁

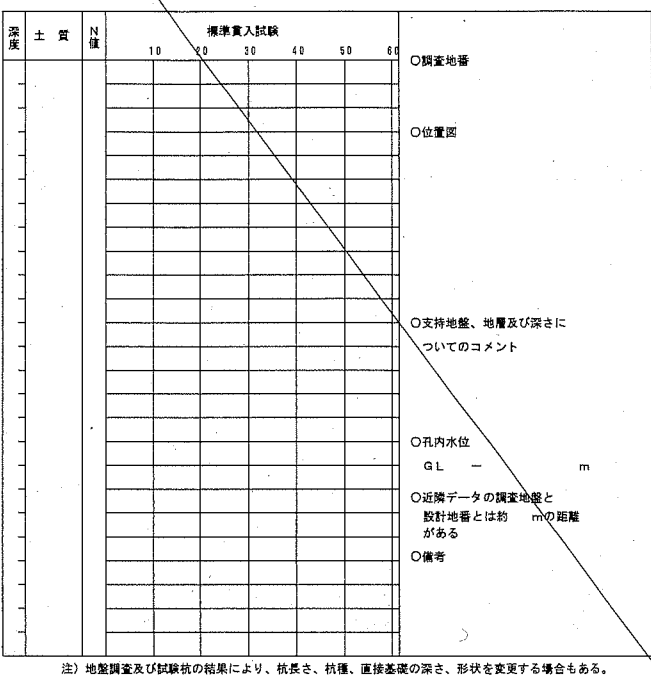
Table for roof, floor, and wall materials with columns: 材種, 型式, 厚, その他, 使用箇所, 仕様・補注

3. 地盤・地盤説明書

(1) 地盤調査資料
(2) ボーリング標準貫入値、土質構成 (基礎・杭の位置を明記すること)

Table for soil investigation data with columns: 調査項目, 資料有り, 調査計画

注) 上記表中の資料が有るもの、調査計画が有るものに○を記入する。



注) 地盤調査及び試験の結果により、杭長さ、杭種、直接基礎の深さ、形状を変更する場合もある。

4. 地業工事

- (1) 直接基礎
(2) 地盤改良
(3) 杭基礎

Table for foundation work with columns: 杭種, 材料, 工法, 備考

杭仕様
試験杭
(有) (無) (打ち込み・載荷・孔測定) 本

Table for pile specifications with columns: 杭径 (mm), 設計支持力 (kN), 杭の先端の深さ (m), 本数, 特記事項

5. 鉄筋コンクリート工事・施工方法等計画書

本構造設計標準仕様はコンクリートの設計基準強度 (Fc) が 36N/mm² 以下に適用し、鉄筋の材質はSD390以下に適用する。

- (1) コンクリート
(2) 鉄筋

Table for reinforcement specifications with columns: 鉄筋継手工法, (1) 引張力最小部位, (2) (1)以外の部位 (注), 鉄筋の径

D19未満は、重ね継手、溶接継手とする。
(3) 型枠

- (1) 片持り、底、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。
(2) 大はりの支柱の盛りかえは行わない。
(3) 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
(4) 盛りかえ後の支柱には、厚い板、角材または、これに代わるものを用いる。
(5) 支柱の盛りかえは、小はりが終わってから、スラブを行。
(6) 直上階に著しく大きい積載荷重がある場合は、支柱 (大梁の支柱を除く) の盛りかえを行わないこと。
(7) 支柱の盛りかえは、養生中のコンクリートに有害な影響をもたらすおそれのある振動又は衝撃を与えないように行うこと。

Table for formwork with columns: 部材, 仕様, 備考

Table for reinforcement layout with columns: 部材, 仕様, 備考

- (1) 片持り、底、スパン9.0m以上のはり下は、工事監理者の指示による。
(2) 大はりの支柱の盛りかえは行わない。
(3) 支柱の盛りかえは、必ず直上階のコンクリート打ち後とする。
(4) 盛りかえ後の支柱には、厚い板、角材または、これに代わるものを用いる。
(5) 支柱の盛りかえは、小はりが終わってから、スラブを行。
(6) 直上階に著しく大きい積載荷重がある場合は、支柱 (大梁の支柱を除く) の盛りかえを行わないこと。
(7) 支柱の盛りかえは、養生中のコンクリートに有害な影響をもたらすおそれのある振動又は衝撃を与えないように行うこと。

6. 鉄骨工事

- (1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による
(2) 工事監理者の承認を必要とするもの
(3) 工事監理者が行う検査項目
(4) 接合部の溶接は下記によること
(5) 接合部の検査

Table for inspection results with columns: 検査箇所, 検査方法, 検査率又は検査数, 備考

第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入れ検査を行わせるために自ら契約した検査会社をいう。
(6) 防錆塗装
(7) 耐火保護材料

- (8) 溶融亜鉛めっき
1 適用範囲
2 溶融亜鉛めっき作業を行う技術者は、その技量を証明する資料を監理者に提出して承認を受ける。
3 溶融亜鉛めっき
4 標準ボルト張力
5 溶融亜鉛めっき
6 溶融亜鉛めっき
7 溶融亜鉛めっき

7. 設備関係

- 建築設備の構造は、構造耐力上安全な構造方法を用いるものとする。
建築設備の支持構造部および連結部には、鎮静等、防振のための有効な措置を講ずること。
設備機器の取付台は、構造耐力上安全な方法で、かつ、構造耐力上安全に取付けられていること。
エレベーターの駆動装置等は、構造体に安全に取付けられていること。
エレベーターの緊急停止装置等は、構造体に安全に取付けられていること。

8. その他

- 各試験の供試体は公的試験機関にて試験を行い工事監理者に報告すること。
必要に応じて記録写真を提出すること。

Project information form including: 公共建築課長, 主査等, 担当者, 横須賀市 都市部 公共建築課, 設計年月日 令和2年2月, 工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事, 図面名称 構造設計標準仕様書, 縮尺, No. 9-01

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

1. 一般事項

- 構造面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- 記号
 - d...異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径
 - @...間隔 r...半径 Q...中心線 lo部材の内寸法距離 ho...部材間の内法高さ
 - ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S. HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°
図			
鉄筋の寸法	4d以上	8d以上 (※4d以上)	8d以上 (※4d以上)

折曲げ角度90°はスラブ、壁、柱の末端部またはスラブと同時に打ち込む形およびL形鉄筋のキヤップタイにのみ用いる。
※片持スラブ、L配筋の片端

折曲げ内寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折曲げ内寸法 (R)
	帯あばら筋 スパイラル筋	SR235, SR295	16φ以下	3d以上
		SD295A, SD295B, SD345	16φ以上	4φ以上
	筋記以外の鉄	SD295A, SD295B, SD345, SD390	D16以下	6d以上
			D19-D25	6d以上
			D29-D41	8d以上

(3) 鉄筋の定着及び重ね継手長さ

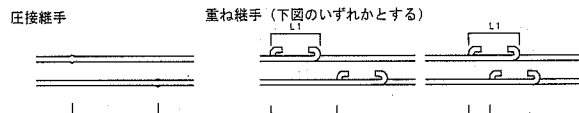
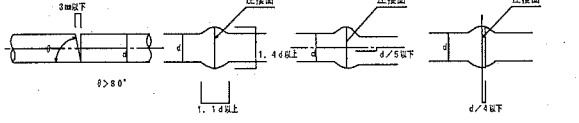
鉄筋の種類	普通、普通コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm ²)	定着の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ (L1)
		一般 (L2)	下は筋 (L3)	
SD295A	21	3d (※4d以上)	スラブ	10dかつ150mm以上
SD295B			スラブ	10dかつ150mm以上
SD345			スラブ	10dかつ150mm以上

(注) 許容応力度計算、許容応力度等価計算、(ルート1)、その他構造計算を要さない小規模建築物の場合は、定着部の柱への定着は4dとする

継手

- 末端部のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
- 継手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
- 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
- D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
- 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状

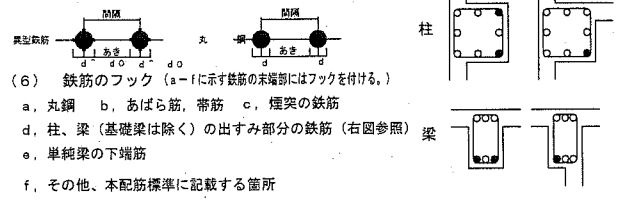


(4) かぶり厚さ (単位: mm)

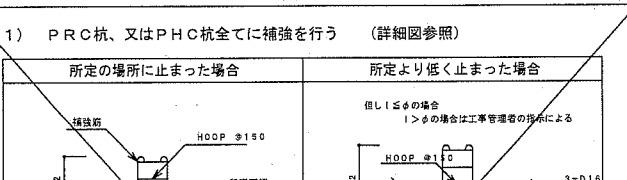
部 位	設計かぶり厚さ (mm)		設計かぶり厚さ (mm)
	最小	最大	
土に接しない部分	最高スラブ	30	20
	基礎	40	30
土に接する部分	柱・はり・スラブ・筋力壁	50	40
	基礎	70	60

※ 柱基礎の場合のかぶり厚さは杭基礎からとする。

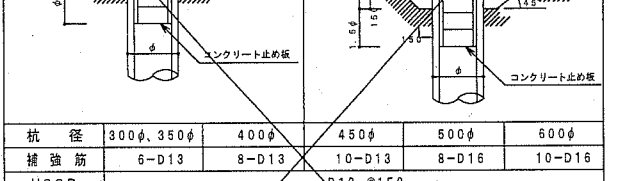
(5) 鉄筋のあき
丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値1.5d以上 図●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上



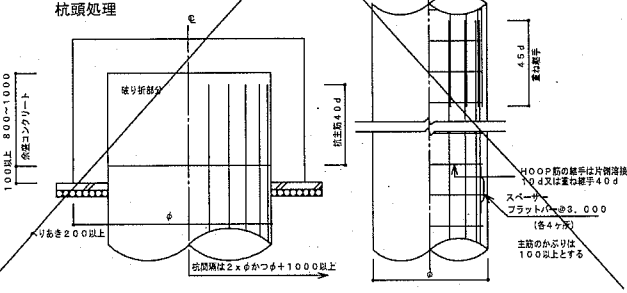
(6) 鉄筋のフック (a-Iに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。)



(7) 杭 (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

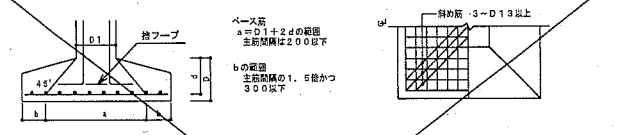


(8) 現場打ちコンクリート杭 杭頭処理

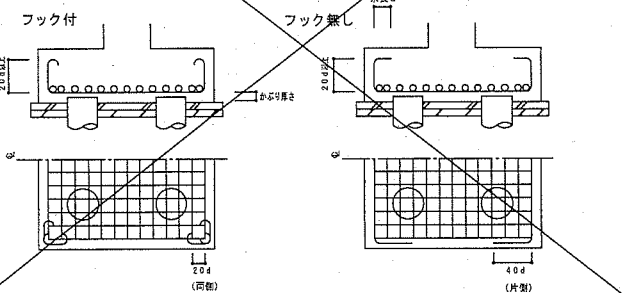


4. 基礎

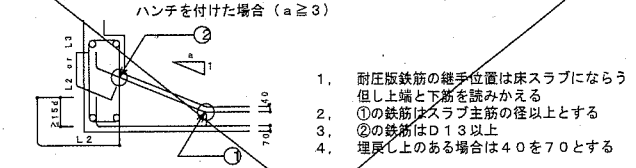
(1) 直接基礎



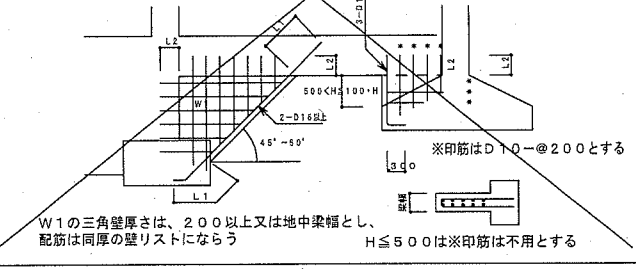
(2) 杭基礎



(3) べた基礎

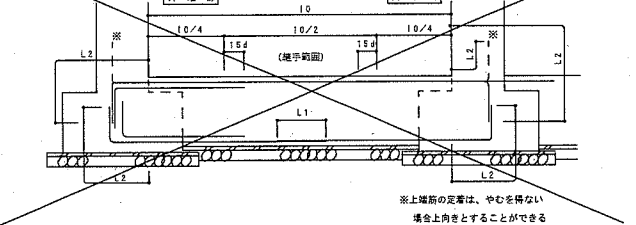


(4) 基礎接合部の補強

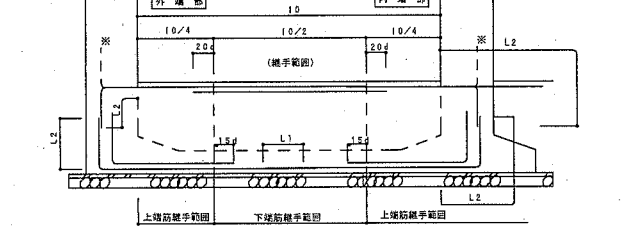


5. 地中梁

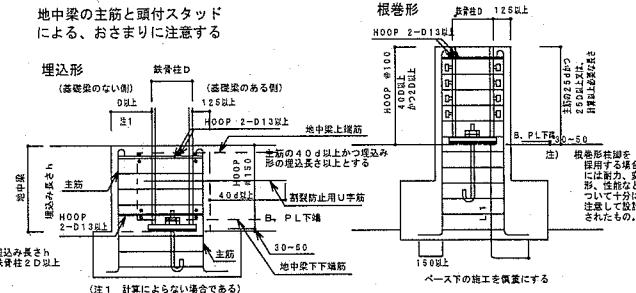
(1) 独立基礎、杭基礎の場合 (定着、継手)



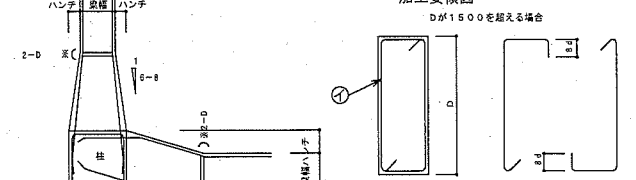
(2) 布基礎、べた基礎の場合 (定着、継手)



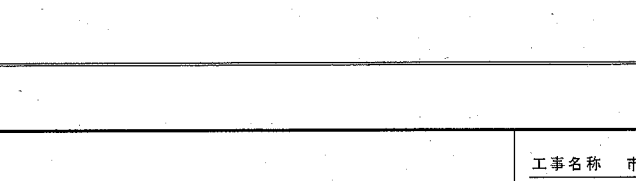
(3) 小規模鉄骨構造の柱脚固定の配筋



(4) 水平ハンチの場合のあばら筋加工要領

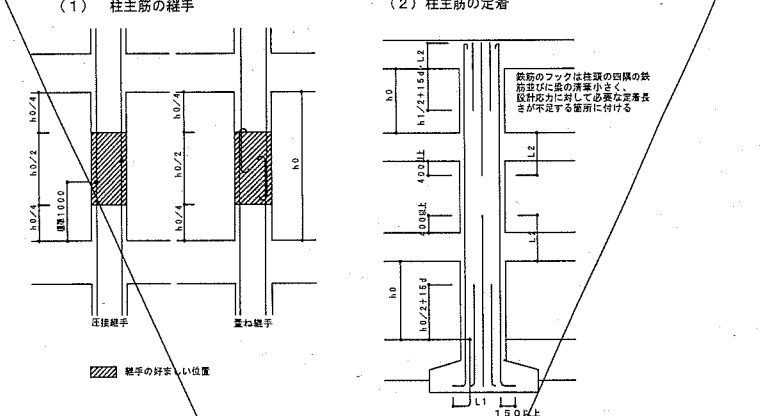


(5) せいの高い梁のあばら筋加工要領図

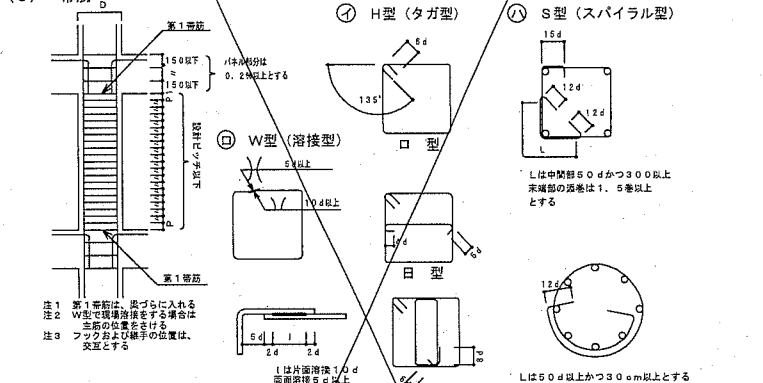


6. 柱

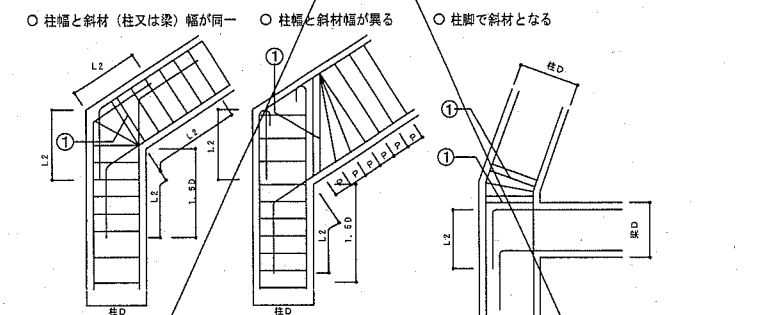
(1) 柱主筋の継手 (2) 柱主筋の定着



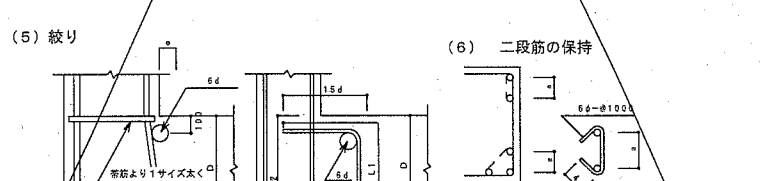
(3) 帯筋



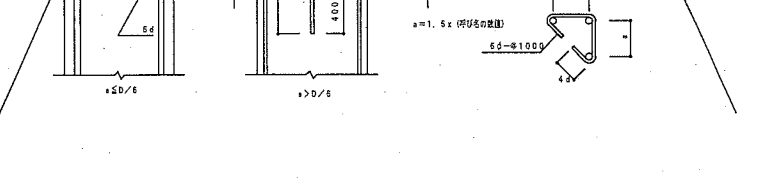
(4) 斜め柱・斜め梁



(5) 絞リ



(6) 二段筋の保持



鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

L=鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)の2-(3)による。

7. 大梁、小梁、片持梁

(1) 定着

① 大梁

② 小梁の定着

③ 片持梁の定着

(2) 大梁主筋の継手

(3) あばら筋、腹筋、幅止めの配置

(4) あばら筋の型 (注、床板がない場合は135°以上のフックとする)

(5) 幅止め筋の本数、加工

幅筋	D<600 不要
幅筋	600≦D<900 2-D10(9φ) 1筋
幅筋	900≦D<1200 4-D10(9φ) 2筋
幅筋	1200≦D D10(9φ) ⑧300以内
幅止め筋	D10(9φ) ⑩1000以内で割り付ける

8. 床板

(1) 定着および継手

① 片持ち床スラブ

② 一般床スラブ

(2) 屋根スラブの補強

(3) 片持ちスラブ出隅部補強

(4) 床板開口部の補強 (開口の径500程度の場合)

床板厚さD	周囲	斜め
D≦150	各2-D13	各1-D13
150<D≦200	各2-D13	各2-D13
200<D≦300	各2-D13	各2-D13

(5) 床板段差

(6) 土間コンクリート

① 軽作業の土間

② 間仕切壁との交差部

(7) 釜場

(8) 打継ぎ補強 (ダマ穴打継ぎ面について)

- 設計配筋間隔の1/2ピッチ 長さ2L1以上
- 無筋部分D10-②200 長さ800以上

9. 壁

(1) 定着

① 梁に

② 柱に (平面図)

(2) 床に

① 壁と壁 (平面図)

(2) スリット部 (設計図に記入のあるとき)

(3) 手摺、パラベット

(4) コンクリートブロック帳壁

一般の場合

下部防水立上りのある場合

注) h0≦25tかつ350以下とする。但し直交方向25t以内は壁、又は柱がある場合は除く

注) hはコンクリートブロック段数調節寸法とする。但し、200≦h≦400

注) 継手部は必ずモルタルをてん死すること

10. 柱、梁増打コンクリート補強

増打するときは事前に設計者、及び工事管理者と打ち合わせのこと

ハッチ部分の面積A=㎡

A<500	500≦A<1000	1000≦A<1500
3-D16	4-D16	6-D16

ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

●印は補強筋

※柱も同様、同ピッチとする。

(2) 梁

補強筋は、構造筋の1段目径(φ16以上)とする。

あばら補強筋は、梁と同径、同ピッチとする。

腹筋D10ピッチは、梁の腹筋と合わせる。

D≦400の場合は補強筋を3本とする。

φは100-200程度。

梁下増打コンクリートの場合も上層増打コンクリート補強と同様とする。

ハッチ部分は増打コンクリートを示す。

11. 梁貫通孔補強

(1) 設置可能範囲

梁端部 (スパン1/10以内かつ2D以内) はさける

(2) 鉄筋標準配筋 但し、φ≦D/3とする

80≦φ≦100	100≦φ≦150	150≦φ≦250
折筋 2-D13(上下)	折筋 3-D13(上下)	折筋 2-D13(上下)
	折筋 ST-3×D13-100φ	折筋 ST-3×D13-100φ
	折筋 2-D13(上下)	折筋 2-D13(上下)
	折筋 ST-1-D13	折筋 ST-1-D13

(3) 既製品 (使用するときには、設計者又は工事管理者と打ち合わせのこと)

- 既製品を使用し 認定既製品を使用し 個別検計を行う
- リング型 □パイプ型 □金網型 □プレート型

12. 増築予定 (将来増築予定のコンクリート間仕打ち部分は、増築時の鉄筋継手工事を考慮して配置する)

(1) 柱、梁

(2) 地中梁

(3) 床板、壁

鉄骨構造標準図 (1)

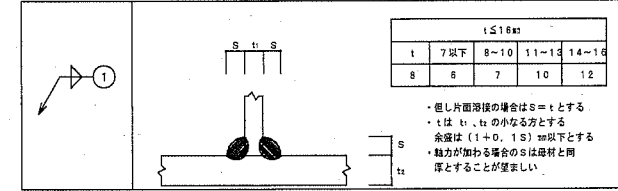
1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監督者の承認を得る
- (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
- (c) 高張力鋼のひずみきょう正は、冷間きょう正とする
- (3) 高力ボルト接合
- (a) 本構めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
- (4) 溶接接合
- (a) 溶接技能者
溶接技能者は施工する溶接に適用する JIS Z3801 (手溶接) 又は JIS Z3841 (半自動溶接) の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする
- (b) 溶接機器
- (イ) 交流アーク溶接機 300A~500A (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
(ロ) アークエアガウジング機 (直流) (ホ) 溶接電流を測定する電流計
(ハ) サブマージアーク溶接機1式 (ヘ) 溶接棒乾燥器
- (c) 溶接方法
アーク手溶接 (MC) ガスシールドアーク半自動溶接 (GC)
セルフ (ノンガス) シールドアーク半自動溶接 (NGC) アークエアガウジング (AAG)
- (d) 溶接姿勢
- アーク手溶接 (MC) ガスシールドアーク半自動溶接 (GC)
セルフ (ノンガス) シールドアーク半自動溶接 (NGC) アークエアガウジング (AAG)
- (e) 組立て溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う
- (イ) 仮付位置
組立て溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となり易い箇所は避ける
- 仮付不良 良 仮付不良 良
- (ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する
- 仮付溶接 裏はつり側にする。 開先面
- (f) 溶接施工
- (イ) エンドタブ
- I) 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける
- II) エンドタブの材質は、母材と同質とする
- III) エンドタブの長さは、MC: 35mm以上
NGC、GC: 40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする
- IV) プレス鋼板タブ、圓形タブ使用については、資料を提出して設計者又は工事監督者の承認を得る
- (ロ) 裏あて金
材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする
- (ハ) スクラップ 半径は30~35mmと、10mmのダブルールとする
- 1) スクラップ工法 2) ノンスクラップ工法
- (ニ) 裏はつり
標準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監督者の承認を履行し、部材に確認マークを付ける
- (ホ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。又、開先部をいためない様に、養生を行う
- (5) 塗装
コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

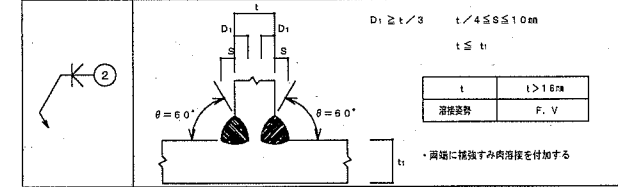
2. 溶接標準図

(注) f: 余盛 G: ルート間隔 R: フェース S: 脚長 (単位 mm)

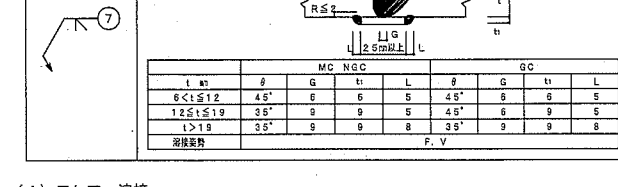
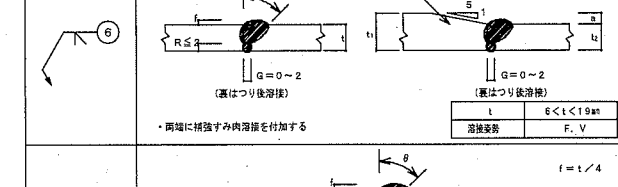
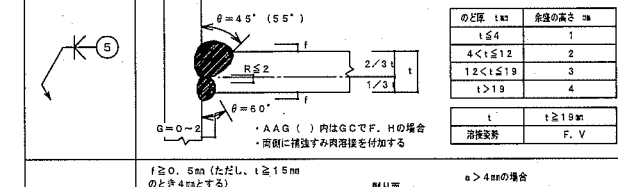
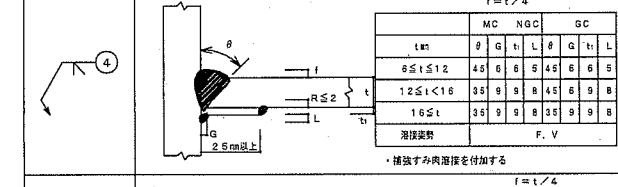
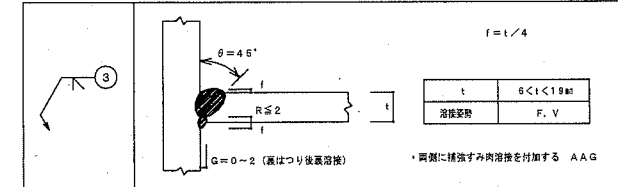
(1) スミ肉溶接



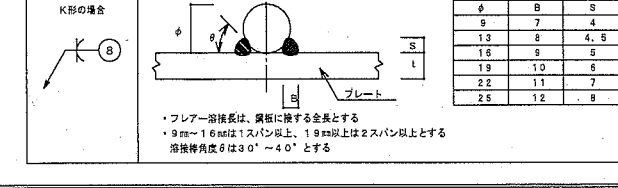
(2) 部分溶込み溶接 (使用箇所注意到)



(3) 完全溶込み溶接 (平継手、T形継手)

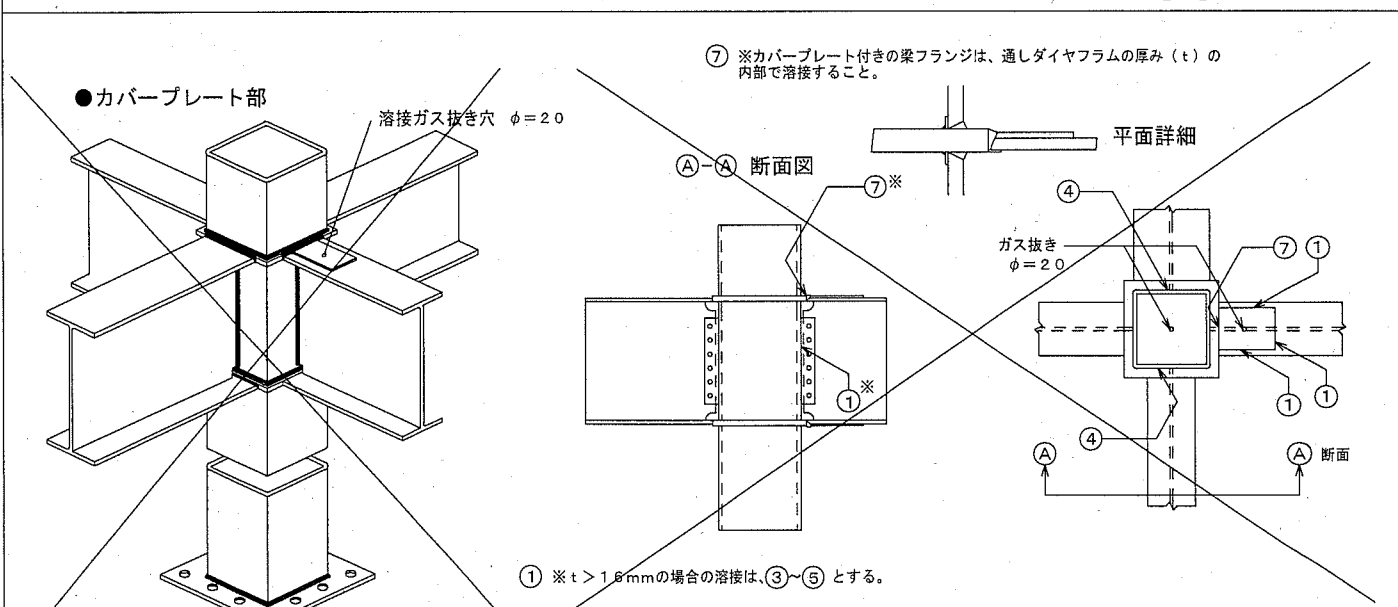
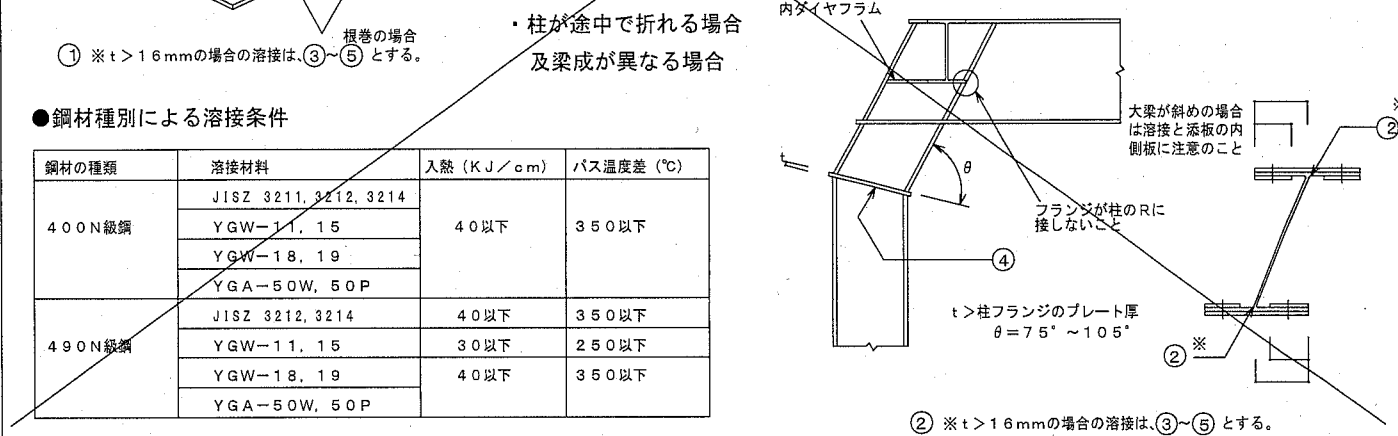
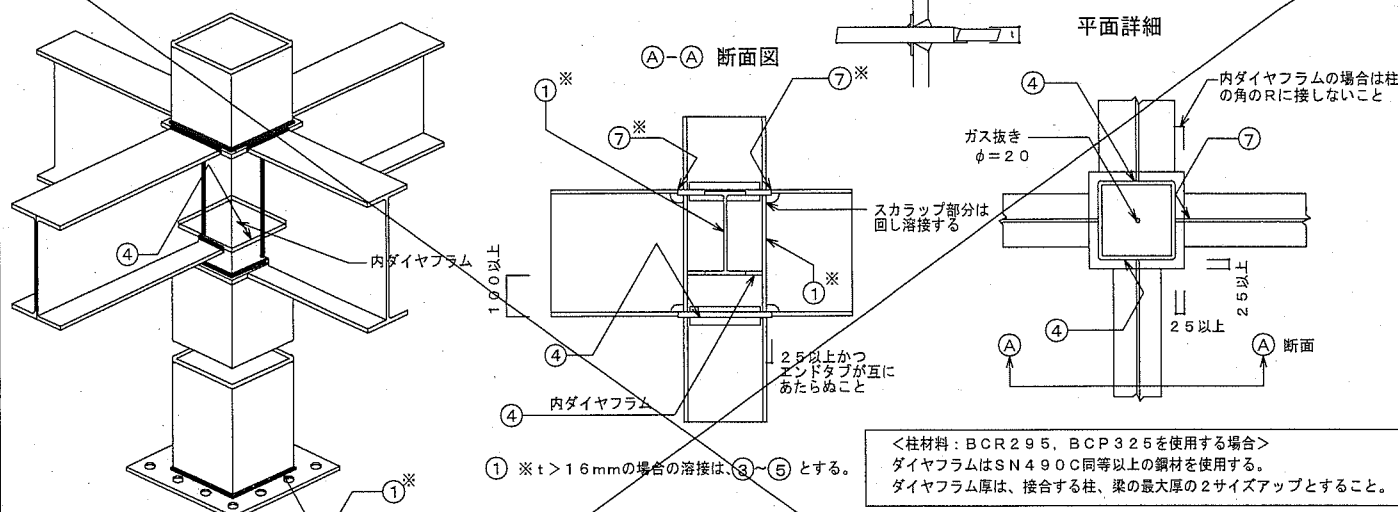


(4) フレーア溶接



溶接記号番号を○中に記入のこと

●BOX型 (通しダイヤフラムの場合)



◎カバープレート付き大梁の現場溶接についての注意事項

カバープレート付き大梁の現場溶接について従来のカバープレートを取り付けた状態で行うと鋼板の重ね合わせ目が欠陥の発生に影響している場合が多いため下記の手順で溶接及び検査を行うこと。

本溶接→[検査] (欠陥なし) →カバープレート取り付け→カバープレート部溶接→[検査] (欠陥なし) →終了

「突合せ継ぎ手の食い違い・仕口のずれの検査・補強マニュアル」等の参考文献を参照して施工すること。

鉄骨構造標準図(2)

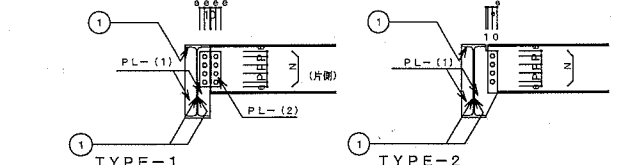
3. 継手標準図、その他

(1) ボルトピッチ(P) ボルト穴径・最小縁端距離 (mm)

呼び	ボルト穴径	最小縁端距離 (e)			ピッチ (P)	
		(1)	(2)	(3)	最小	標準
M16	18	40	28	22	40	60
M20	22	50	34	26	40	60
M22	24	55	38	28	40	60
M24	26	60	44	30	45	70

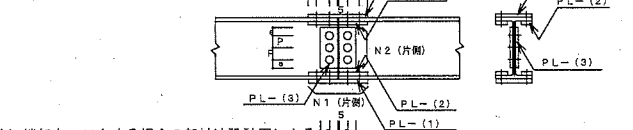
- (注) (1) 引張材の接合部で応力方向にボルトが3本以上並ばない場合の応力方向の縁端距離
 (2) せん断線・手動ガス切断線の場合の縁端距離
 (3) 圧延線・自動ガス切断線・のこ引き線・機械仕上線の場合の縁端距離

(2) ピン接合梁継手リスト



符号	タイプ	部材	PL-(1)	PL-(2)	N-径
		断面表に依る			

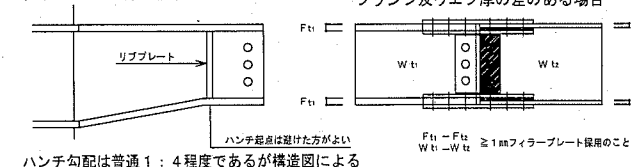
(3) 梁鋼接合継手リスト (SCSS-H97による)



注) 端部をBHとする場合の部材は設計図による

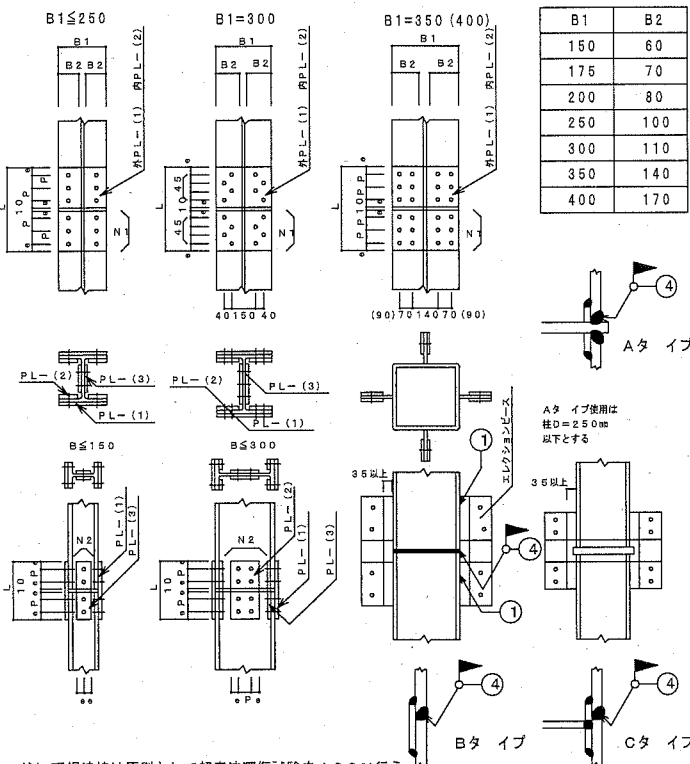
符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
	断面表に依る					

(4) ハンチ部の継手



ハンチ勾配は普通 1 : 4 程度であるが構造図による

(5) 継手リスト (SCSS-H97による)



注) 現場溶接は原則として超音波探傷試験を100%行う

符号	部材	フランジ		ウェブ		
		PL-(1)	PL-(2)	N1-径	PL-(3)	N2-径
	断面表に依る					

(6) 鉄筋ブレース (JIS規格品とする... JISA5540~5542...1982)

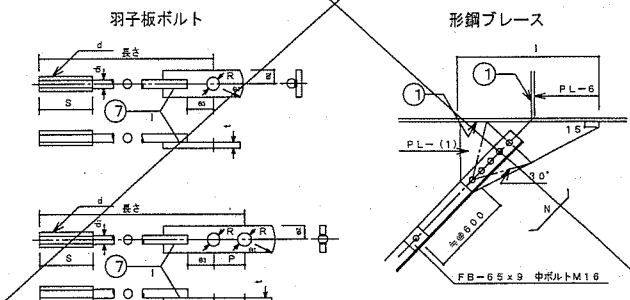
(a) 羽子板ボルト

ねじの呼び (d)	軸径 d1	ねじの呼び (d)						
		M12	M14	M16	M18	M20	M22	M24
最大	10.81	12.65	14.65	16.33	18.33	20.33	21.99	
最小	10.64	12.46	14.46	16.11	18.11	20.11	21.77	
調整ねじ長さ S	100	115	125	140	150	165	175	
取付ボルト穴後許容差 ±0.5mm R	13	17	17	21.5	21.5	23.5	21.5	
はしあき(最小) (2) e1	35	40	45	50	50	55	50	
切板製	へりあき(最小) (1) e2	22	28	28	34	34	38	
	板厚 t	4.5	6	6	9	9	9	
平鋼製	へりあき(最小) (1) e2	19	25	25	32.5	32.5	37.5	
	板厚 t	4.5	6	6	9	9	9	
ボルト端から取付ボルト穴心のあき(最小) e3	47	52	59	66	66	73	70	
溶接長さ(最小) l	40	50	55	60	75	85	85	
取付ボルト	種類	JIS B 1186 2種高力ボルト (F10T) 又は JIS B 1180 中 8g 10.9						
	ねじの呼び	M12	M16	M16	M20	M20	M22	M20
本数	1	1	1	1	1	1	2	

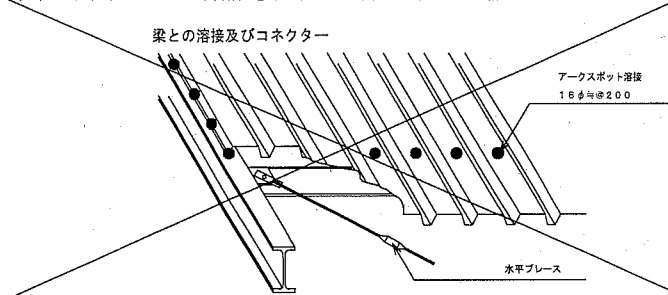
- (1) e1, e2 が確保されていれば形状は自由でよい
 (2) 羽子板とガセットプレートの接合は表に示す取付ボルトを使用し、一面せん断(支圧)接合とする

(b) 形鋼ブレース

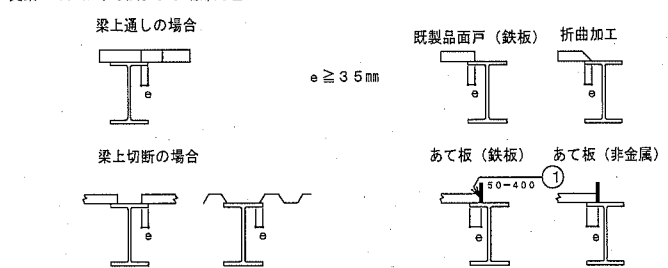
符号	部材	PL-(1)	N-径	I



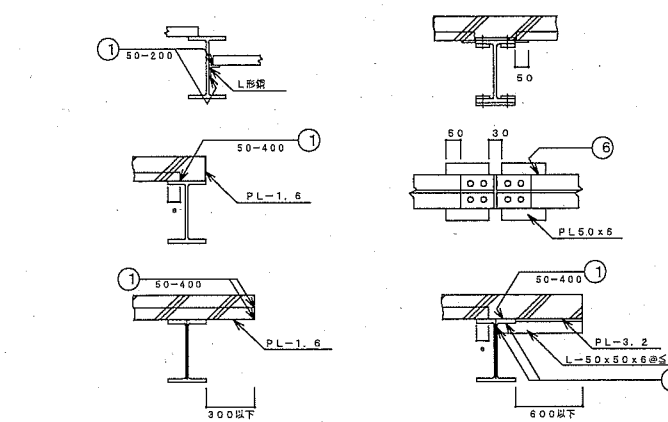
(7) デッキプレート (床剛性を考慮する合成床、合成梁のときは構造図参照)



受梁へのかかり寸法および端部処理

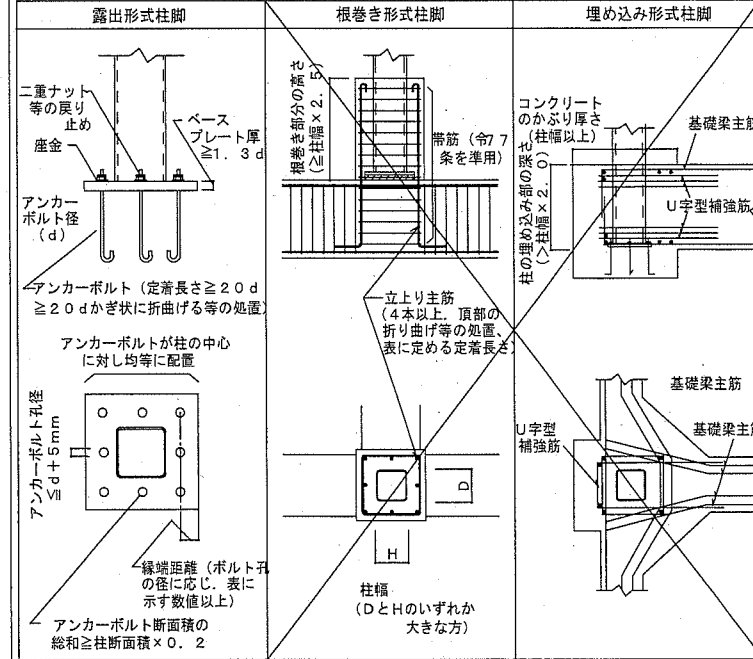


スラブ端部の補足材

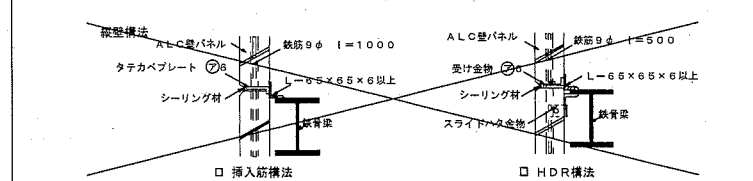


(8) 柱脚

注) 許容応力度計算を行わなかった場合の構造形式



(9) ALC板取付要領は、図面番号S-09 (縦壁HDR構法) 標準図による

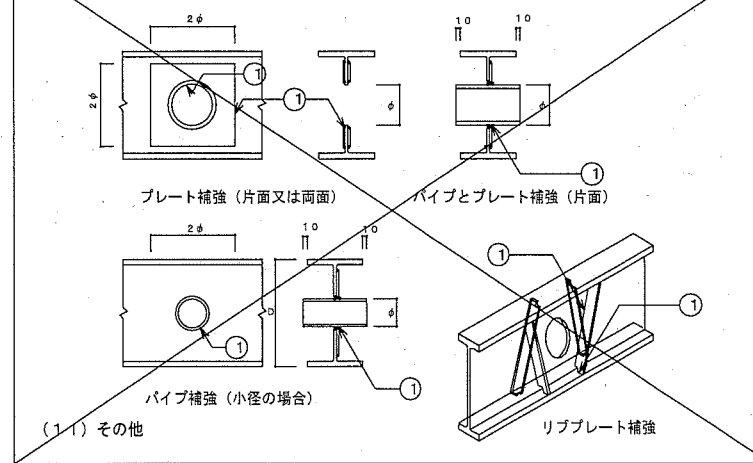


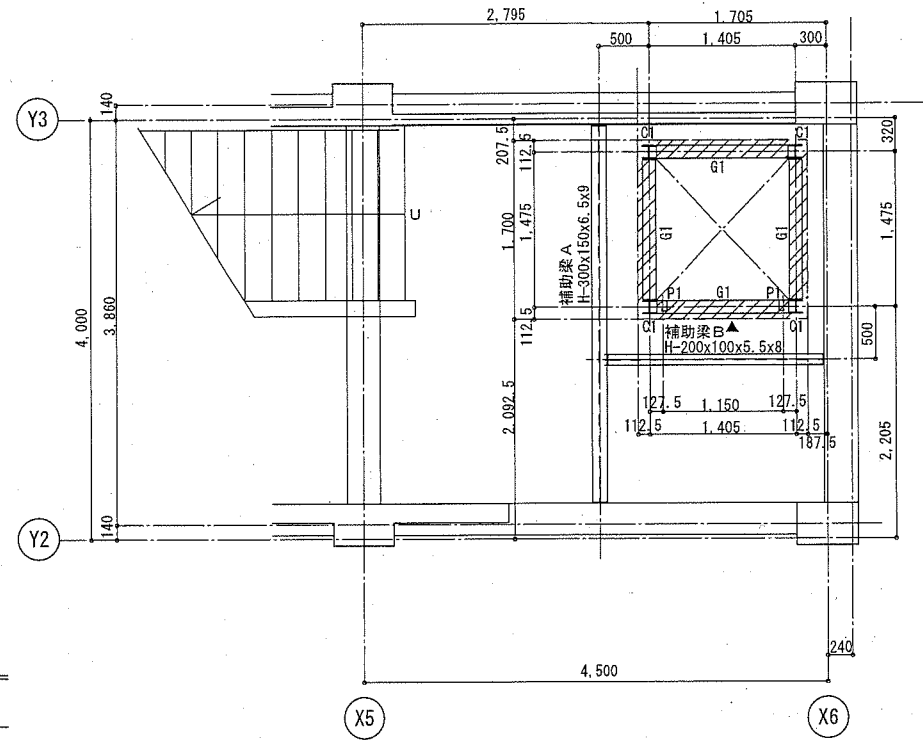
(10) 頭付きスタッド (JIS1198)

形状	スタッド材			
	呼び名	軸径 d mm	頭径 D mm	頭高さ T mm
φ13mm	13.0	22.0	10.0	50, 80, 100, 130
	12.7	25.4	7.9	
φ16mm	16.0	29.0	10.0	80, 100, 130
	15.8	31.7	7.9	
φ19mm	19.0	32.0	10.0	80, 100, 130, 150
	19.0	31.7	9.5	
φ22mm	22.0	35.0	10.0	100, 130, 150
	22.2	34.9	9.5	

(11) 梁貫通補強 別図参照

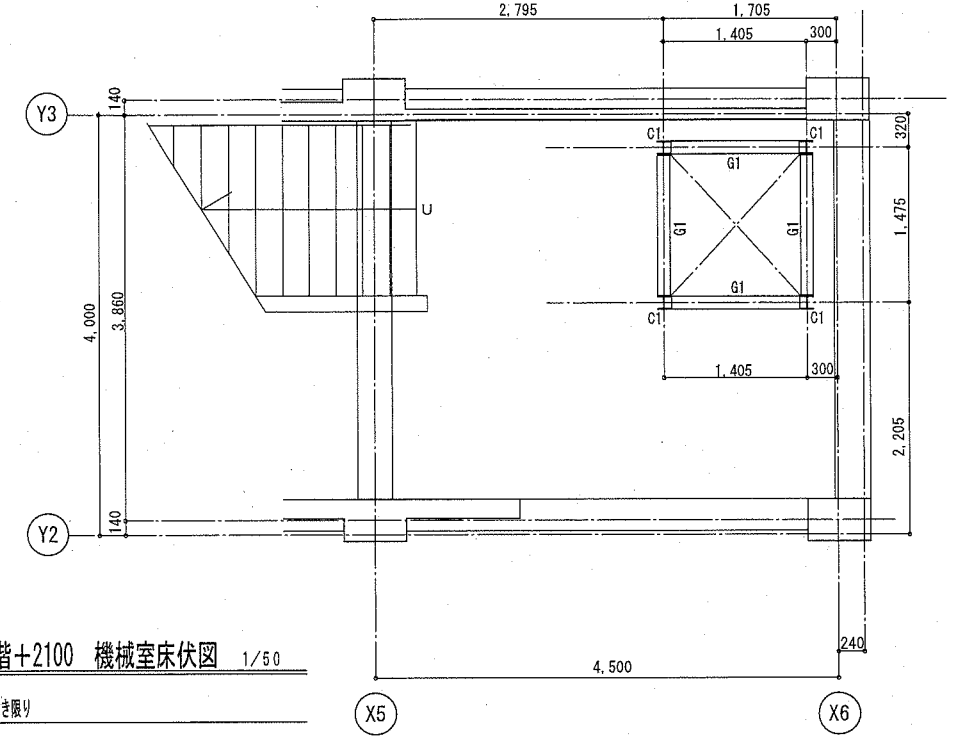
- 計算で確認された場合は下記の位置、寸法によらずに良い。・φ ≤ 0.4D
- 梁端部(スパンの1/10以内かつ2D以内)は避ける。・位置は設計管理者の承諾を受けること。





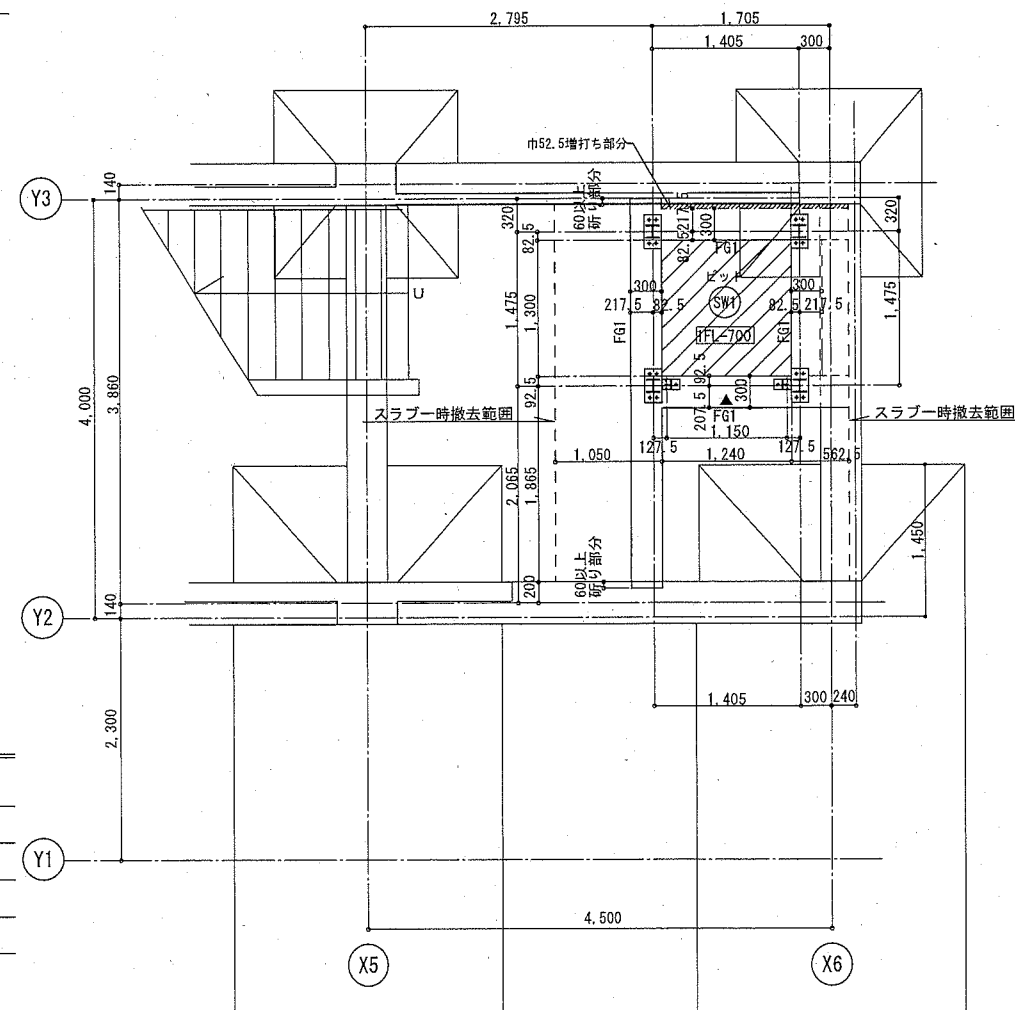
3階床伏図 1/50

特記なき限り
 // : スラブ開口端部隙間埋め
 (コンクリート打設)



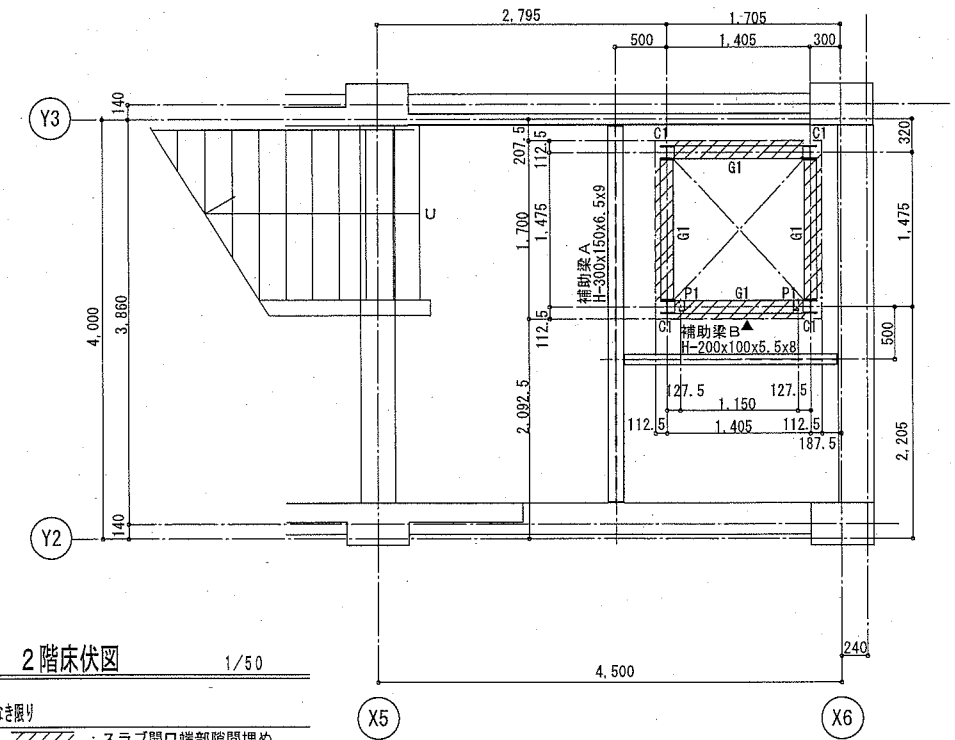
3階+2100 機械室床伏図 1/50

特記なき限り



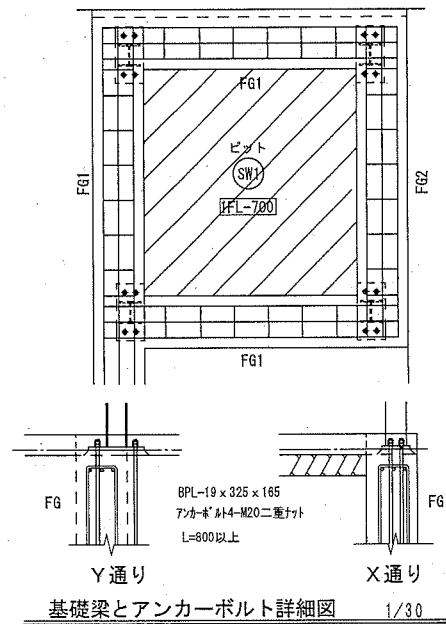
基礎、1階床伏図 1/50

特記なき限り

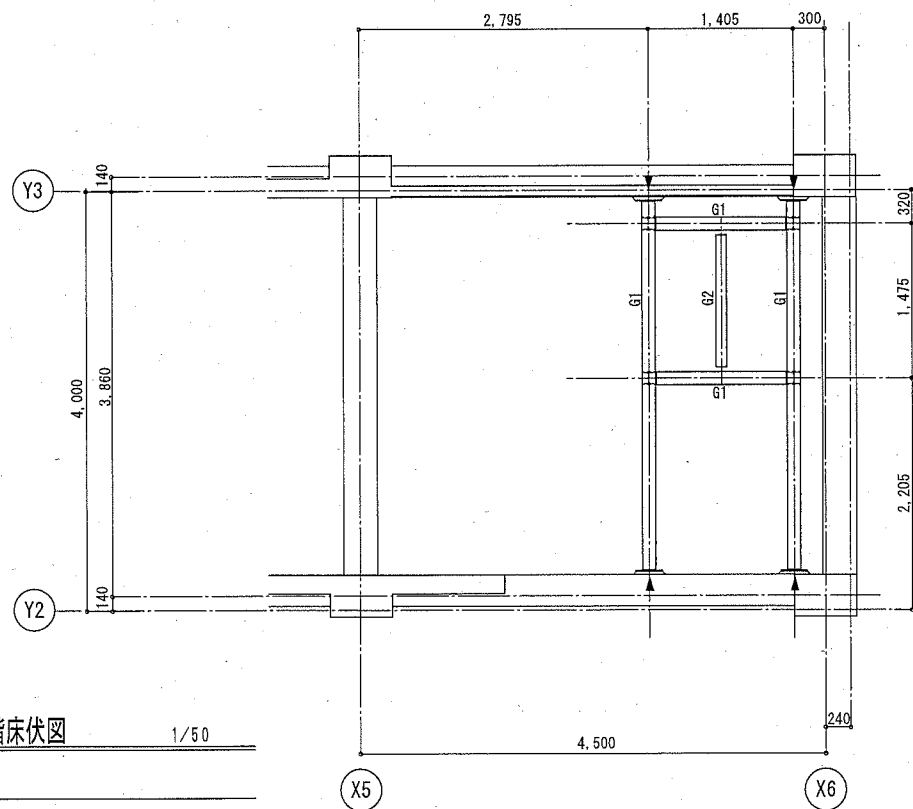


2階床伏図 1/50

特記なき限り
 // : スラブ開口端部隙間埋め
 (コンクリート打設)




基礎梁とアンカーボルト詳細図 1/30



R階床伏図 1/50

特記なき限り

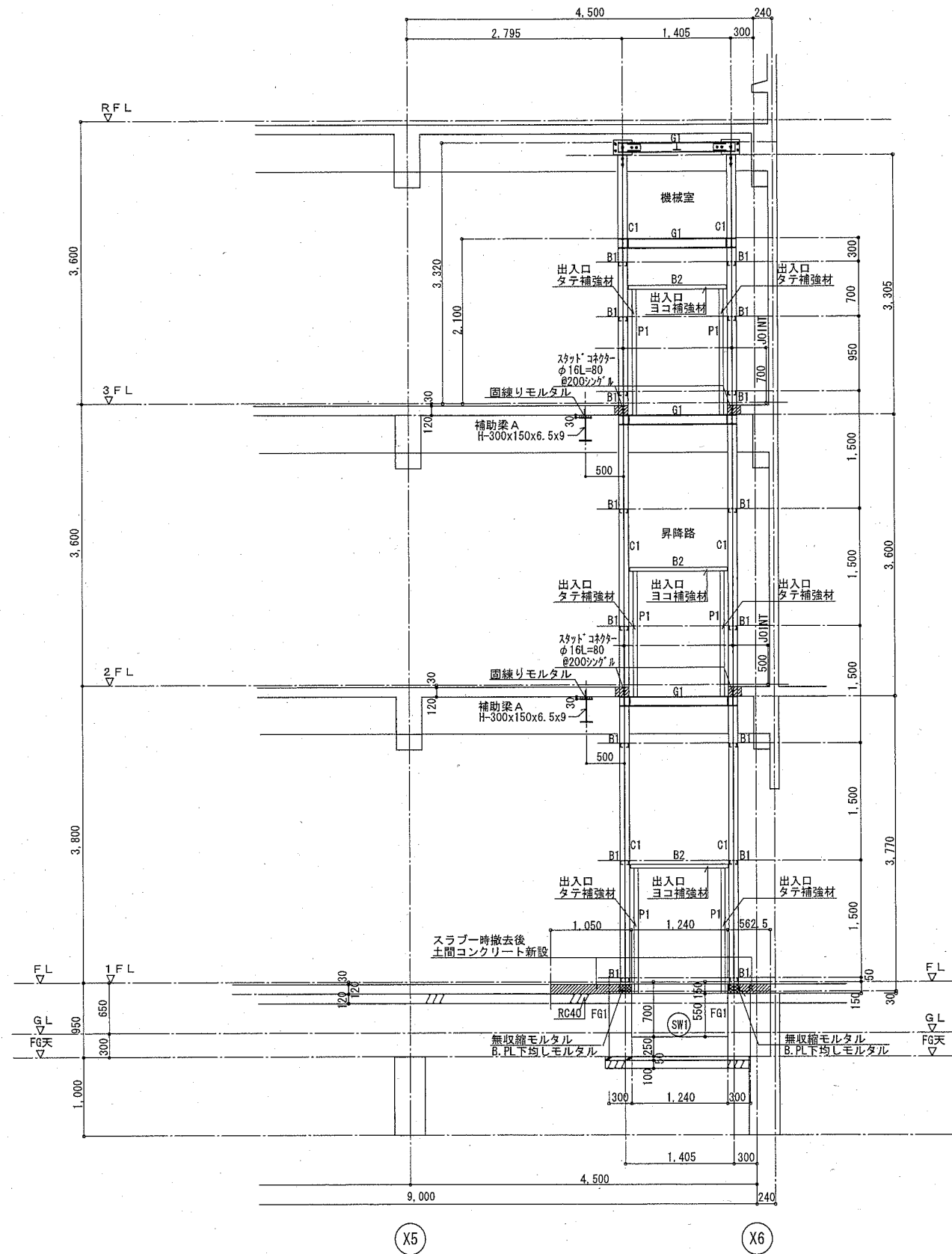
▲ : 柱頭部と既存梁接続位置

公共建築課長	主査等	担当者
		

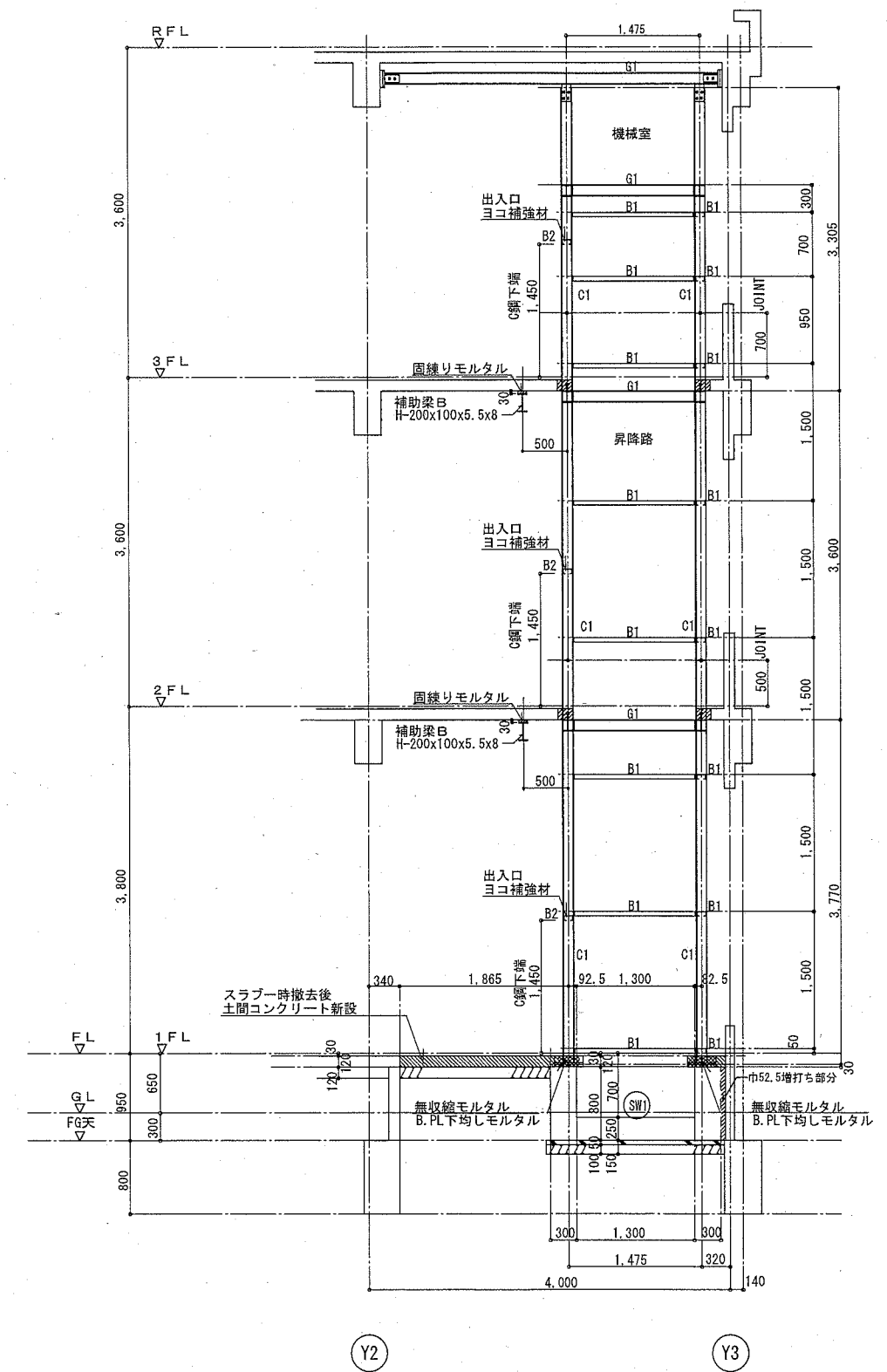
横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和 2年 2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 A棟 R階床伏図

縮尺	No.
1/50	S-07



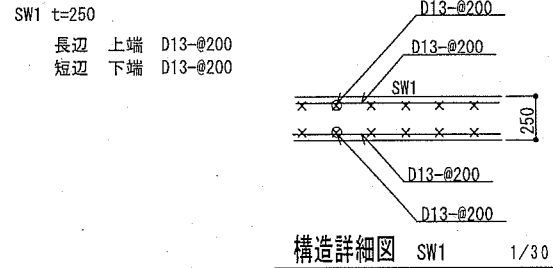
Y通り 断面図 S=1/50



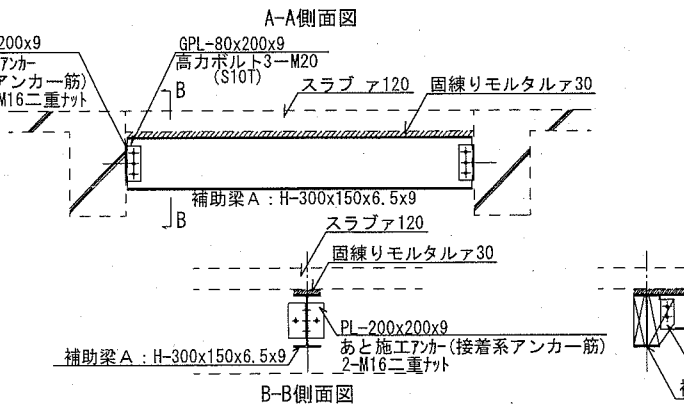
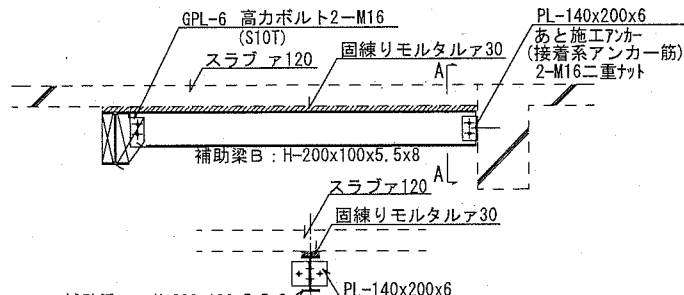
X通り 断面図 S=1/50

構造詳細図 大梁リスト 縮尺 1/30 *特記なき限り、巾止メ筋はD16-@100とする

符号	FG1
位置	全断面
断面	
断面寸法	300 x 800
上端筋	3-D19
下端筋	3-D19
あばら筋	□-D13-@200
腹筋	4-D13

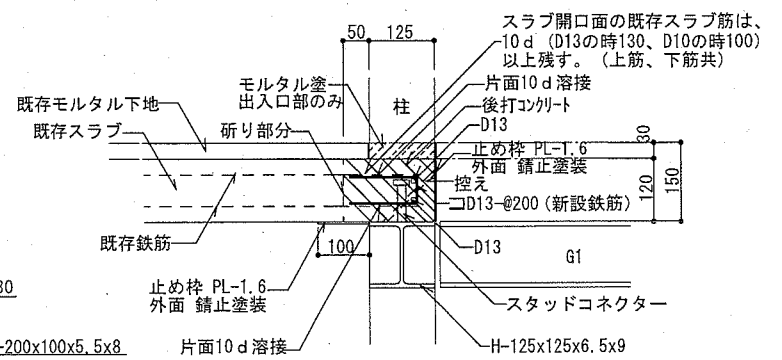


構造詳細図 SW1 1/30



構造詳細図 鉄骨リスト

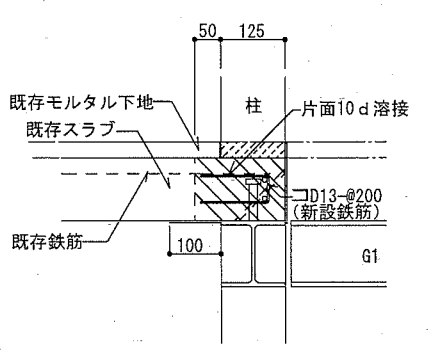
符号	C1
位置	全断面
全階断面	
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9
備考	柱脚部: BPL-19 x 325 x 165 アンカーボルト4-M20二重ナット L=800以上 柱接合部: フランジ PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T) 柱頭接合部: 無収縮モルタル C 柱脚接合部: 3方 PL-4.5 梁: PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T) 柱: PL-9 高力ボルト 4-M16 (S10T) C-C側面図
符号	G1
位置	全断面
全階断面	
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9
備考	スタッドコネクター: φ16 L=80 @200シングル H-125x125x6.5x9 GPL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T)
符号	G2
位置	全断面
全階断面	
断面寸法	H-100x100x6x8
備考	H-100x100x6x8 GPL-6 高力ボルト 2-M16 (S10T)



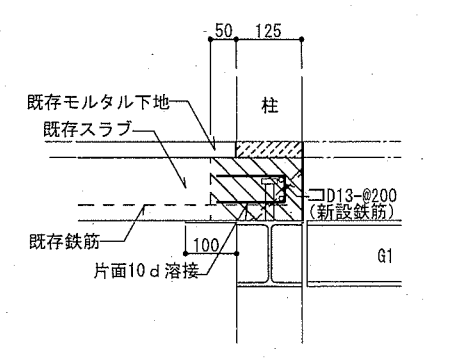
スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10

構造詳細図 小梁リスト 縮尺 1/30

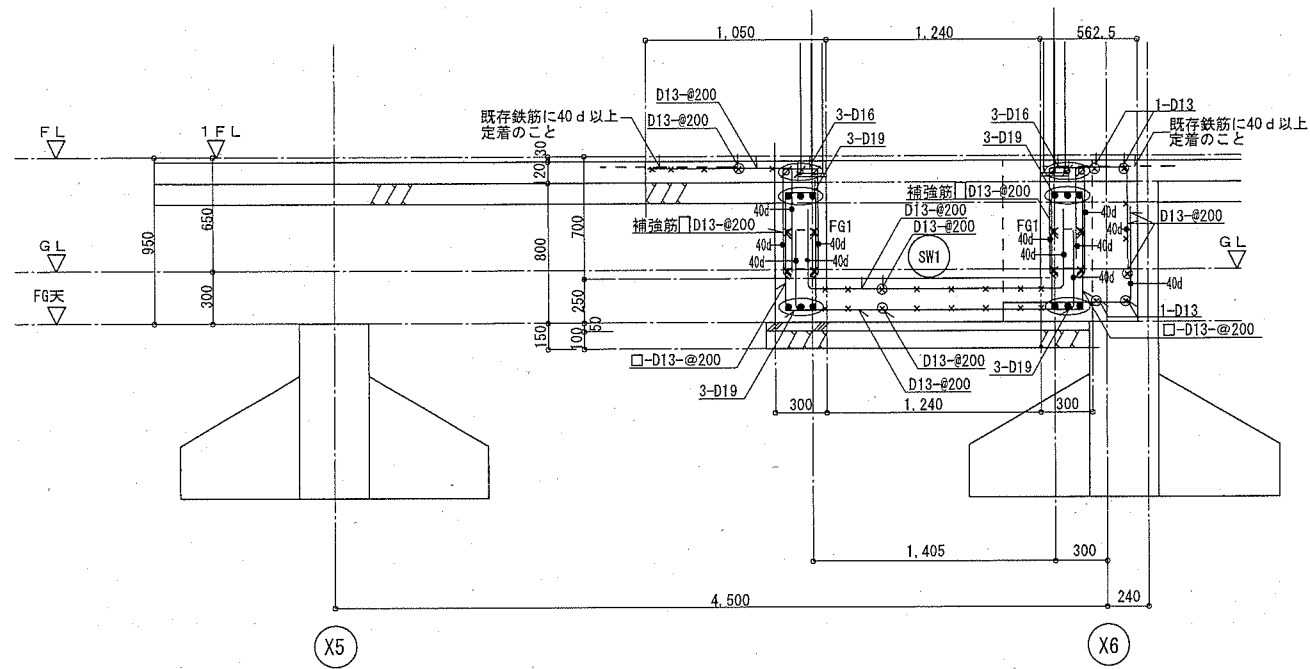
記号	B1・B2	P1
位置	全断面	全断面
形状寸法		
鉄骨	B1: レール受け中間ビーム B2: 出入口ヨコ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2	P1: 出入口タテ補強材 C-100 x 50 x 20 x 3.2
備考	PL-9 H-125x125x6.5x9 C-100 x 50 x 20 x 3.2 PL-9 2-M12普通ボルト	P1柱頭接合部 (現場溶接) B2(出入口ヨコ補強材) C-100x50x20x3.2 P1(出入口タテ補強材) C-100x50x20x3.2 P1柱脚接合部 (2階より上階) P1(出入口タテ補強材) C-100x50x20x3.2 GPL-6 2-M12普通ボルト (現場溶接) G1 H-125x125x6.5x9 GPL-6 2-M16 あと施工アンカー (金属拡張系) 普通ボルト
あと施工アンカー仕様		
1) 既存躯体への有効埋込み長さ l _e は、アンカー軸部の直径 d _a に応じて 8 d _a 以上 (mm) (接着系アンカー) とする。 M16 (外径15mm) 埋込み長さ l _e (15x8) = 120mm以上 M20 (外径19mm) 埋込み長さ l _e (19x8) = 152mm以上	2) あと施工アンカー (接着系アンカー) ピッチ及び配置方法 1. アンカー軸部の直径 d _a : 13mm以上、22mm以下 2. ピッチ p _a : 7.5 d _a 以上、かつ300mm以下 3. ゲージ g _a : ダブル配置 5.5 d _a 以上 4. へりあき c ₁ : 2.5 d _a 以上 5. はしあき c ₂ : 5 d _a 以上	



スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10

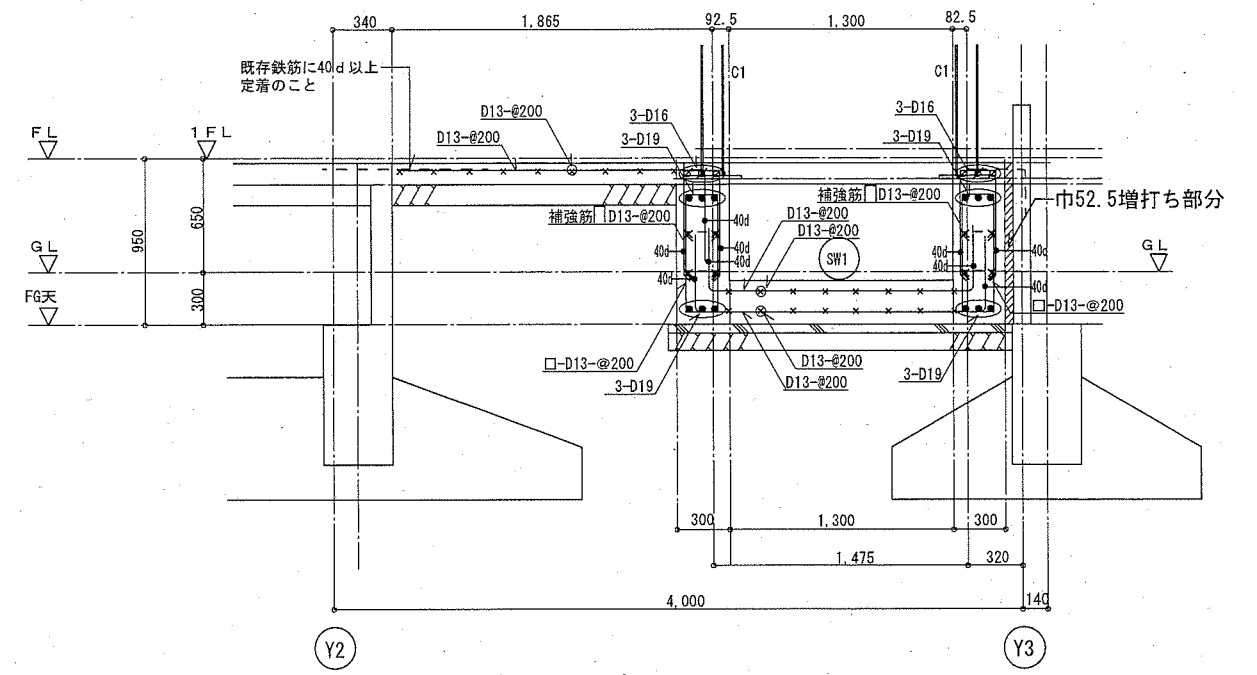


スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10



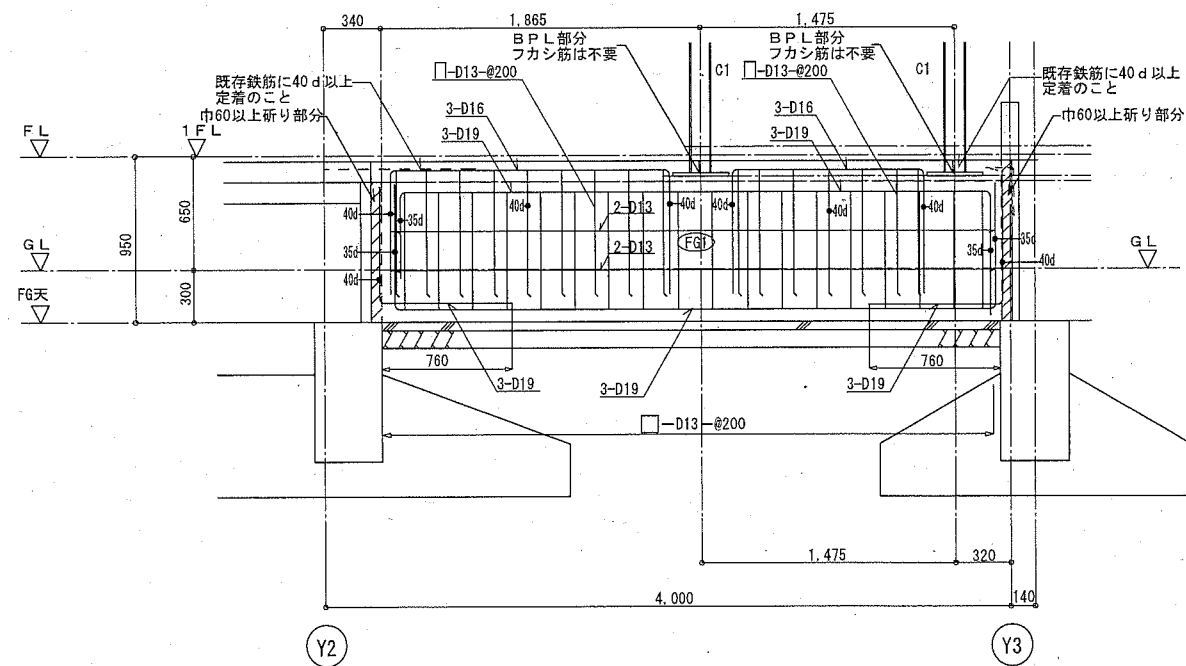
ピット部 補強梁 配筋図 (Y通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



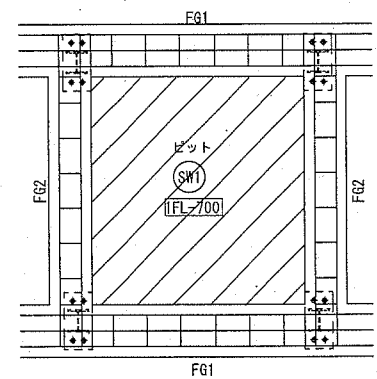
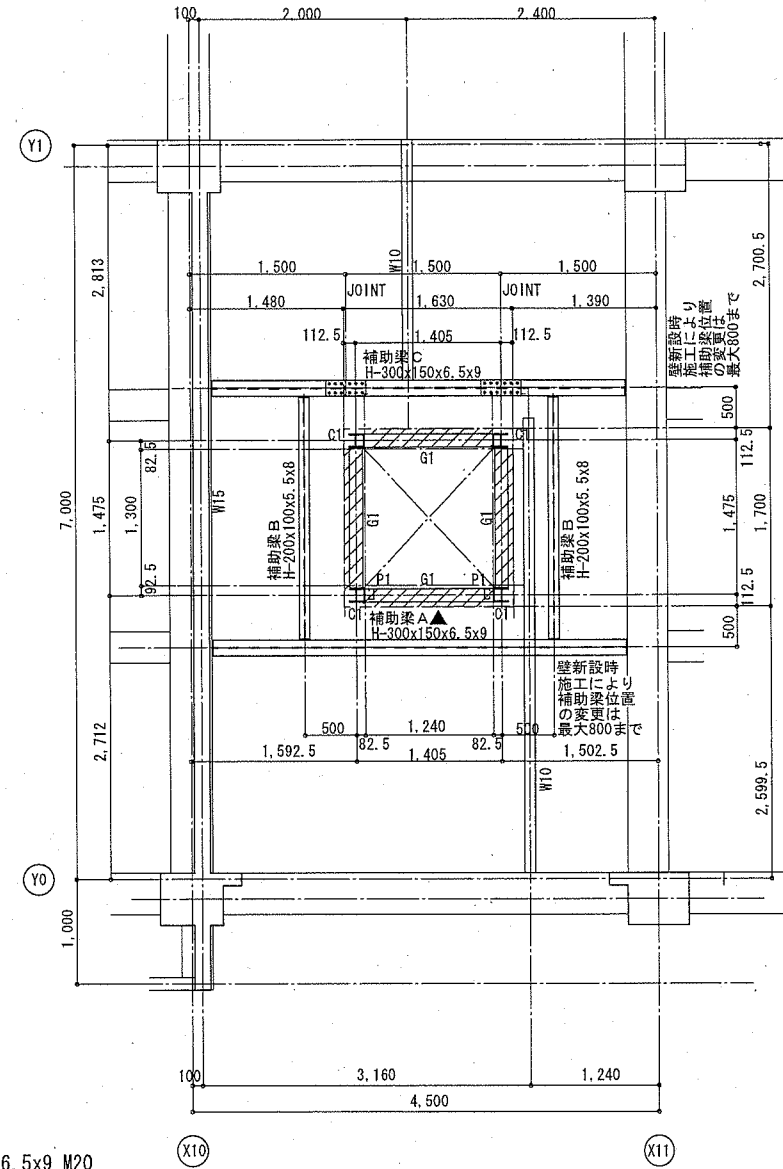
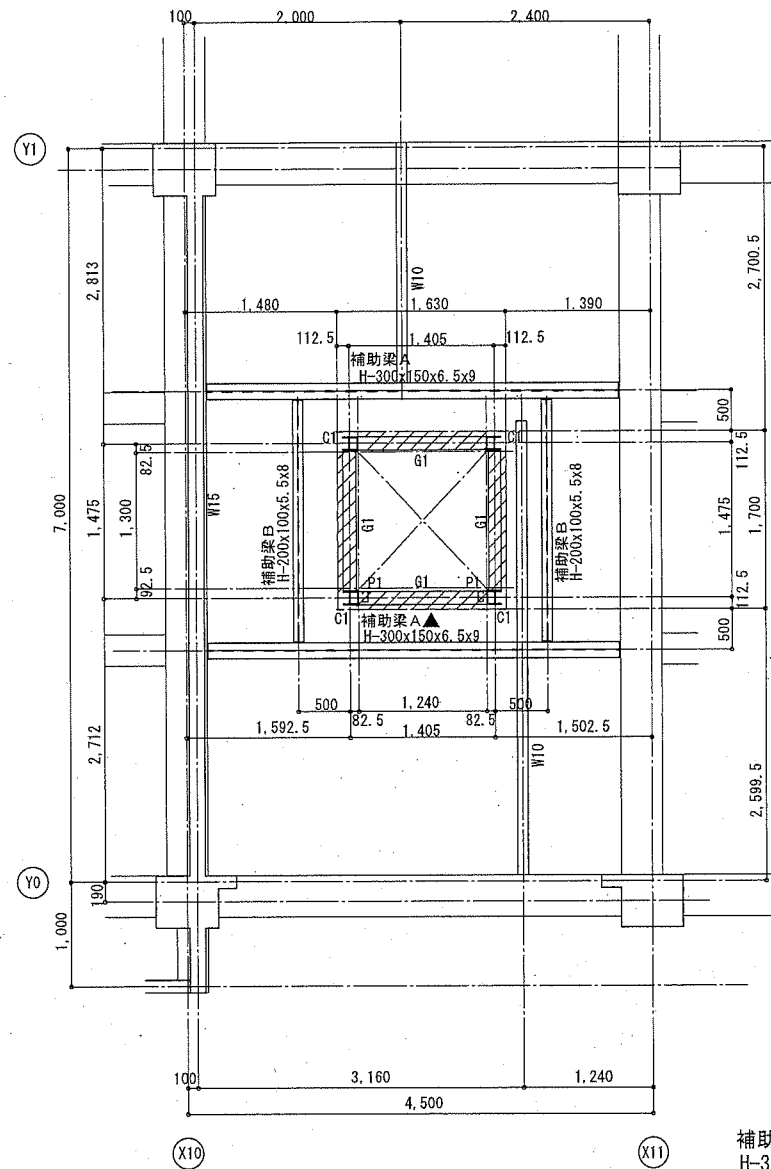
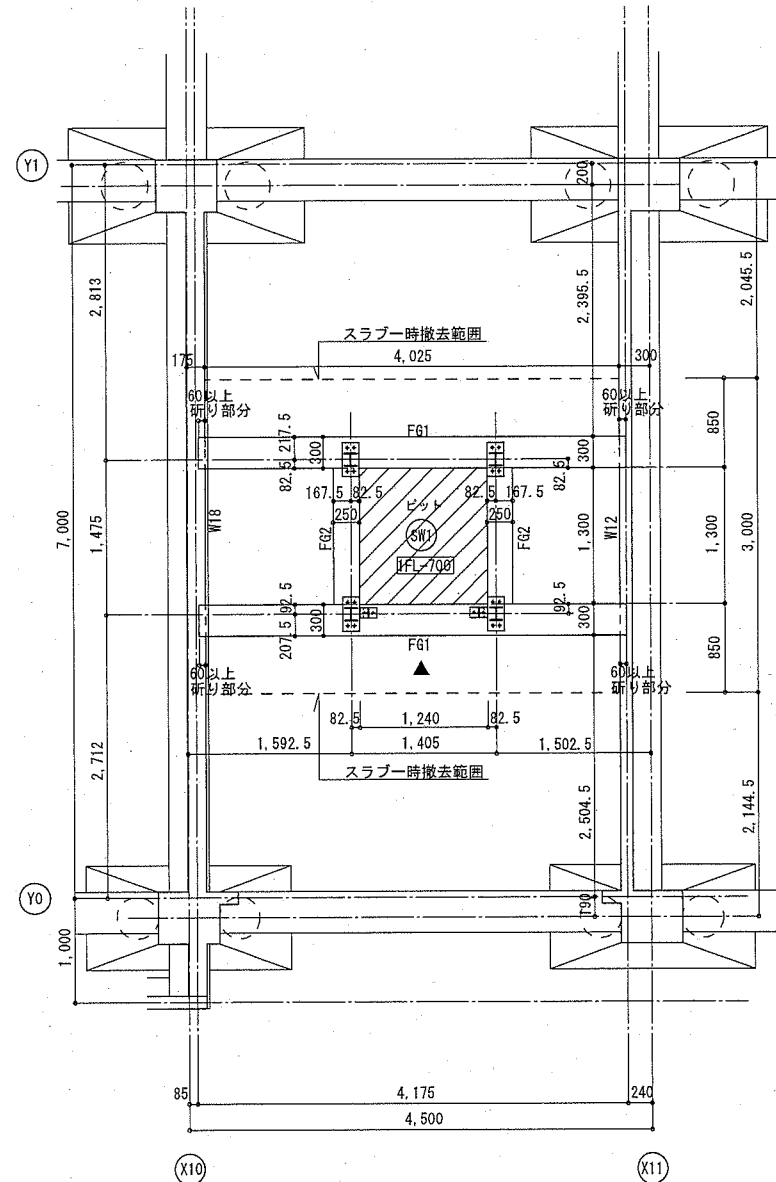
ピット部 補強梁 配筋図 (X通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



ピット部 補強梁 (FG1) X方向配筋図 S=1/30

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/30
			設計年月日 令和 2 年 2 月	図面名称	A棟 基礎配筋図		No. S-10



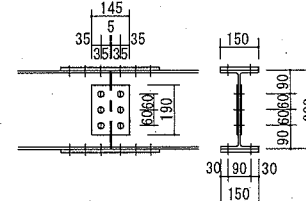
基礎、1階床伏図 1/50

特記なき限り

2階床伏図 1/50

特記なき限り
 // : スラブ開口端部除間埋め
 (コンクリート打設)

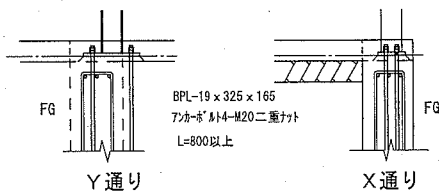
補助梁C
 H-300x150x6.5x9 M20



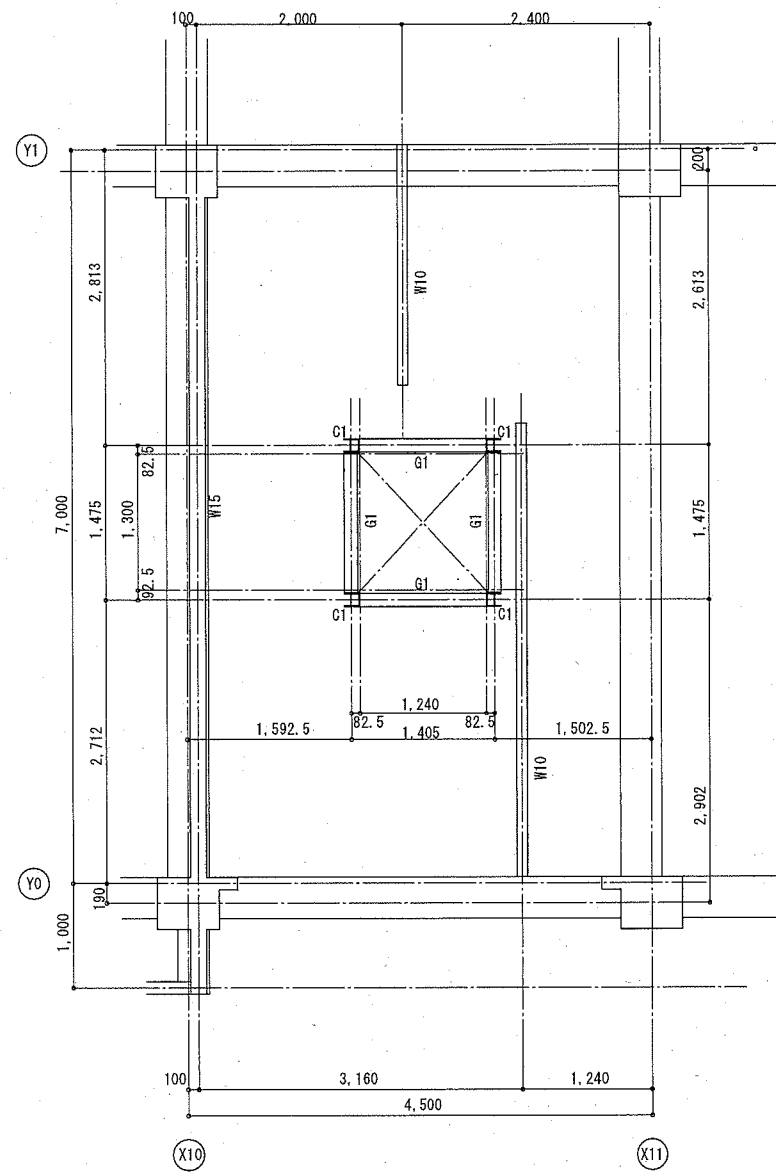
FLG継手 SPL-12
 高力ボルト6-M20
 (S10T)
 WEB継手 2SPL-6
 高力ボルト3-M20
 (S10T)

3階床伏図 1/50

特記なき限り
 // : スラブ開口端部除間埋め
 (コンクリート打設)

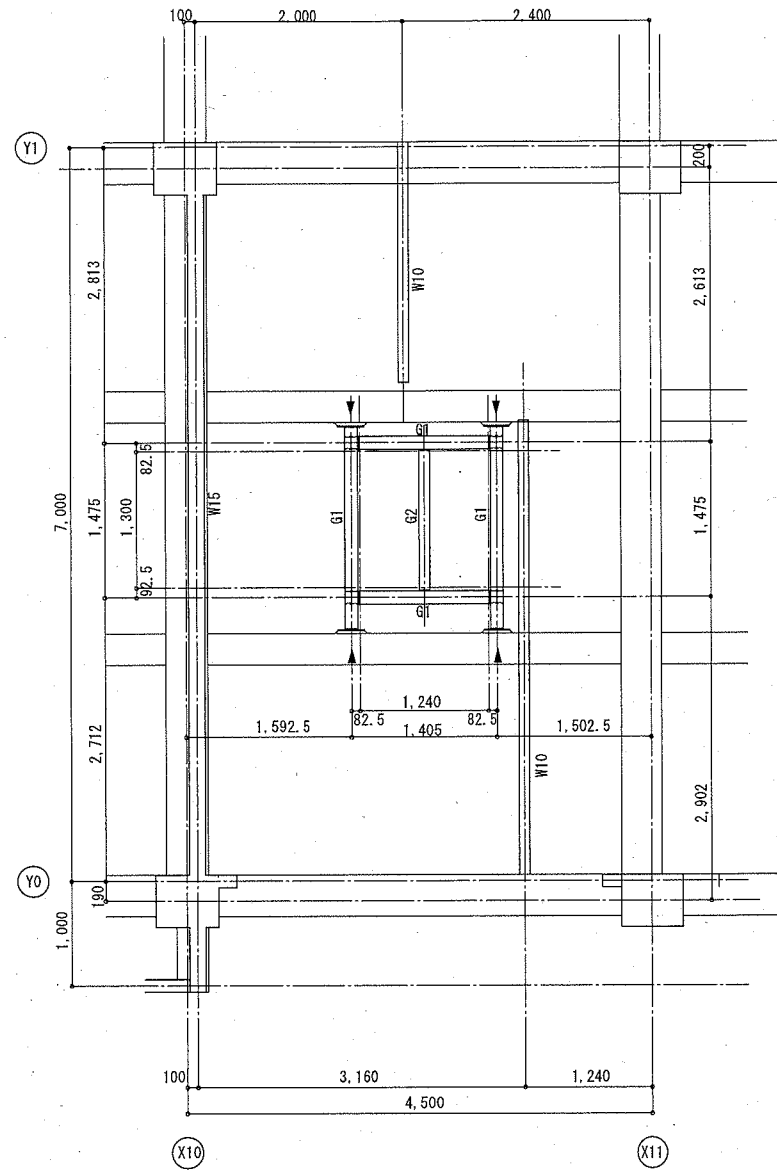


基礎梁とアンカーボルト詳細図 1/30



3階+2100 機械室床伏図 1/50

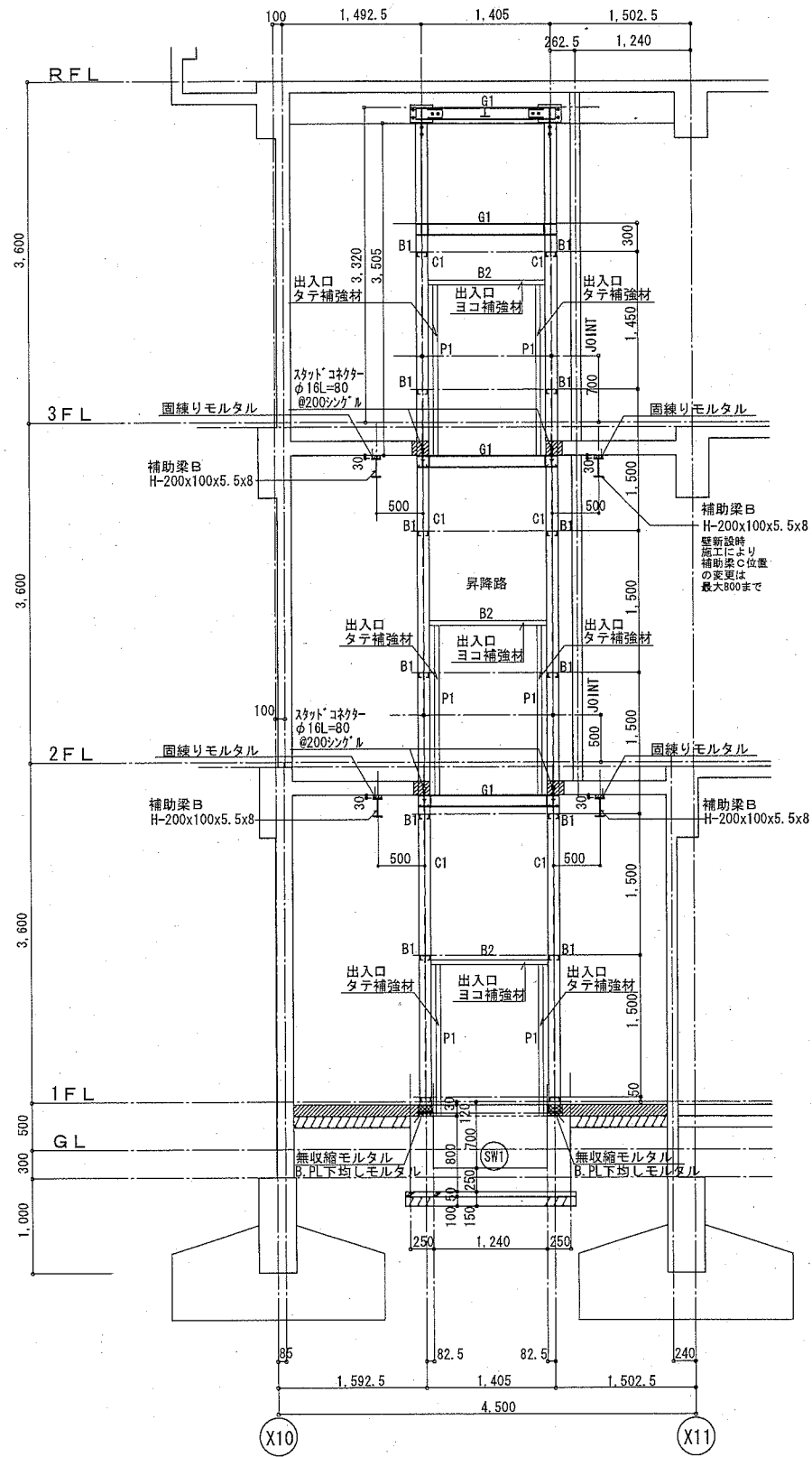
特記なき限り



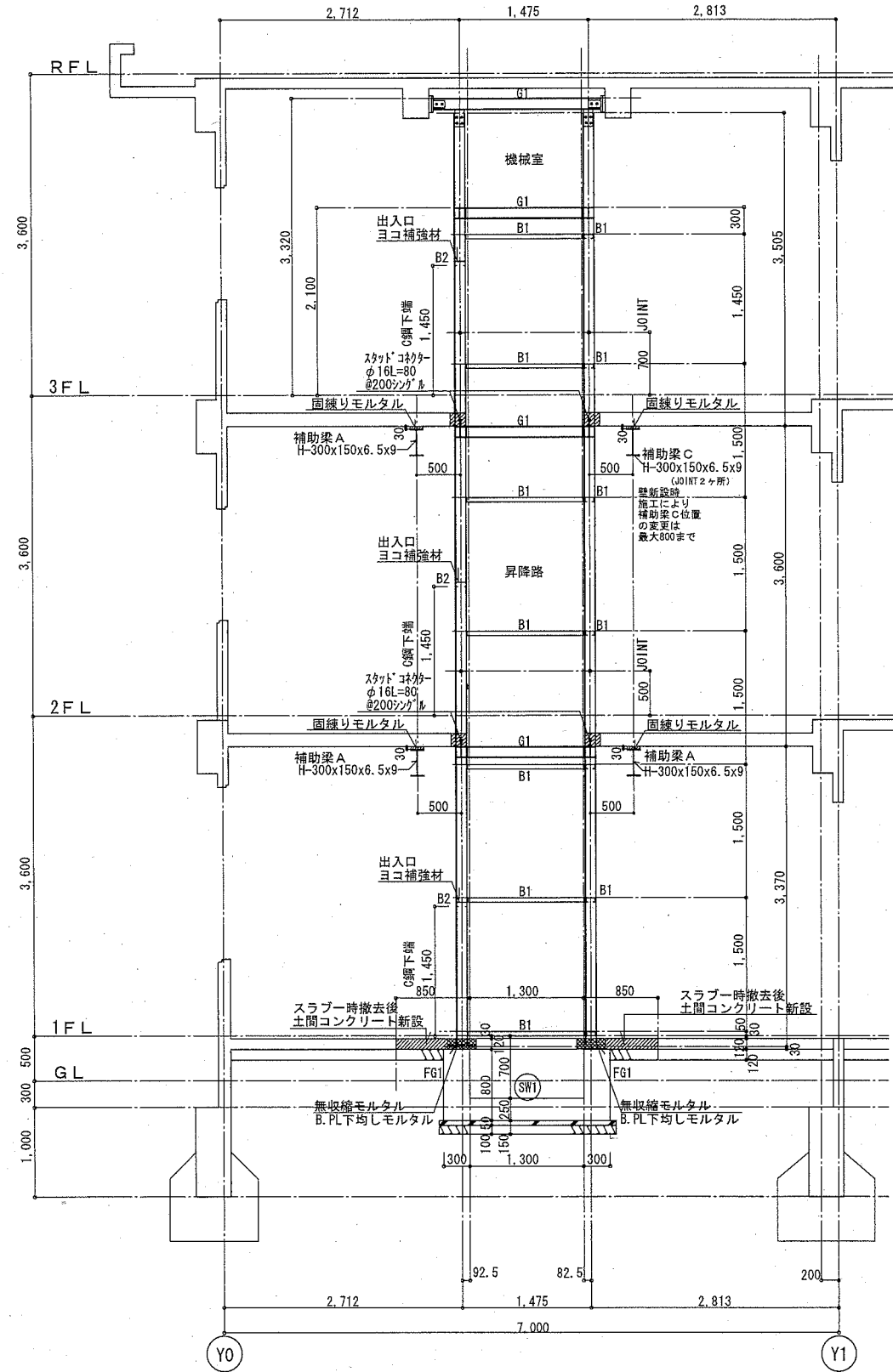
R階床伏図 1/50

特記なき限り

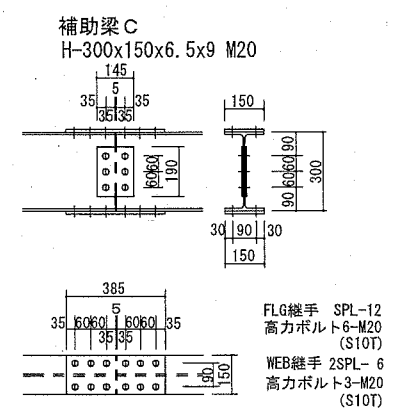
▲ : 柱頭部と既存梁接続位置



Y通り 断面図 S=1/50



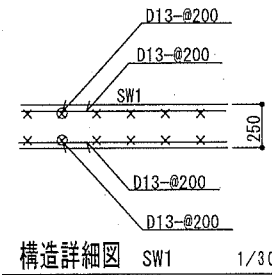
X通り 断面図 S=1/50



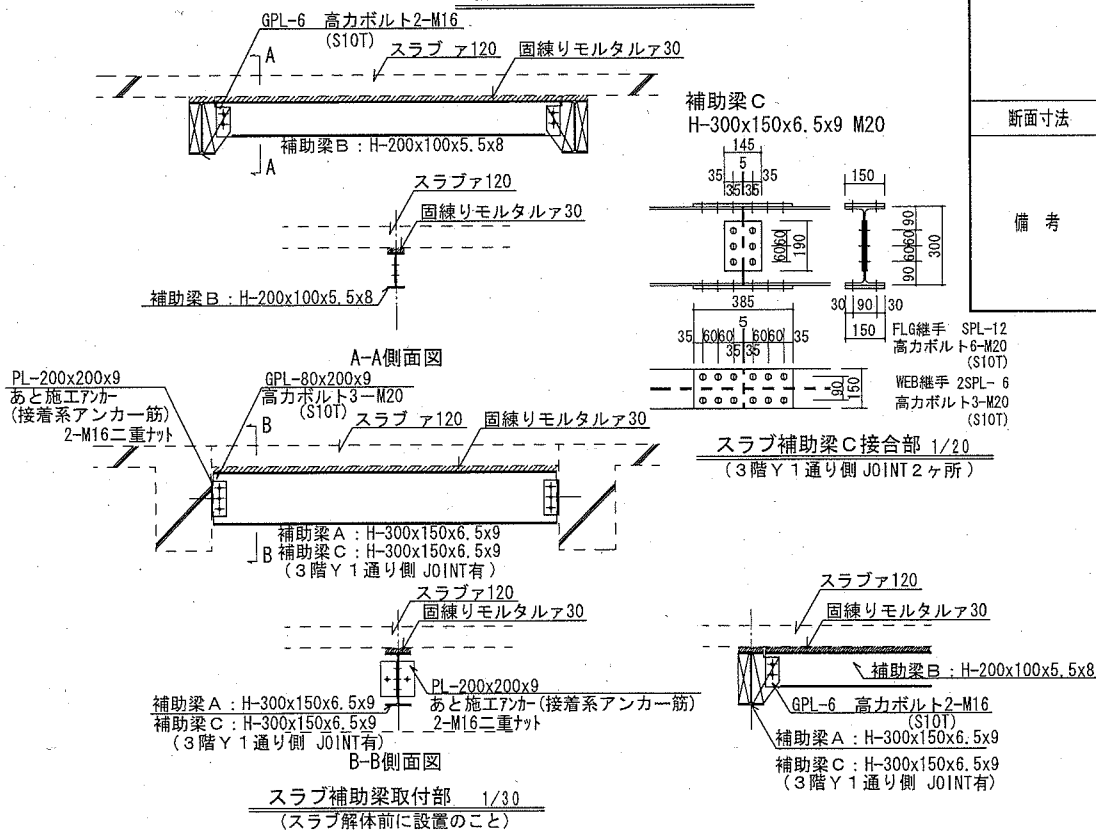
構造詳細図 大梁リスト 縮尺 1/30 *特記なき限り、巾止メ筋はD10-@100とする

符号	FG1	FG2
位置	全断面	全断面
断面		
断面寸法	300 x 800	250 x 800
上端筋	3-D19	2-D16
下端筋	3-D19	2-D16
あばら筋	□-D13-@200	□-D10-@200
腹筋	4-D13	4-D13

SW1 t=250
 長辺 上端 D13-@200
 短辺 下端 D13-@200



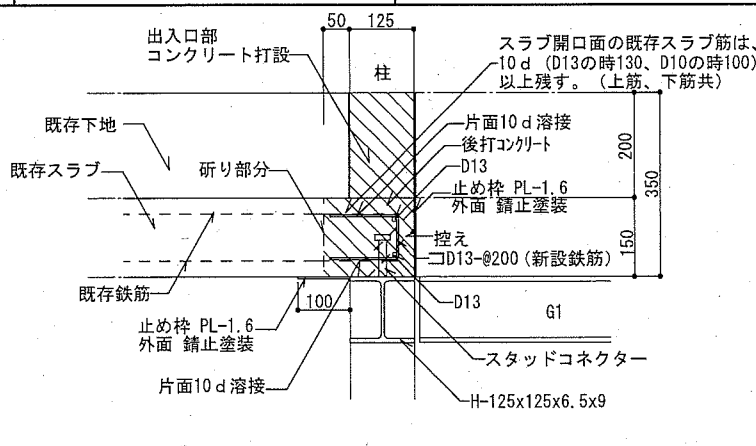
構造詳細図 SW1 1/30



スラブ補助梁取付部 1/30 (スラブ解体前に設置のこと)

構造詳細図 鉄骨リスト

符号	C1	
位置	全断面	
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	
備考	<p>柱脚部 柱接合部 無収縮モルタル C 柱頭接合部</p> <p>梁: PL-9 高力ボルト 2-M16 (S10T) (接着系アンカー筋) 柱: PL-9 高力ボルト 4-M16 (S10T) C-C側面図</p>	
符号	G1	G2
位置	全断面	全断面
全階断面		
断面寸法	H-125 x 125 x 6.5 x 9	H-100 x 100 x 6 x 8
備考	<p>スタッドコネクター: φ16 L=80 @200 シングル</p>	

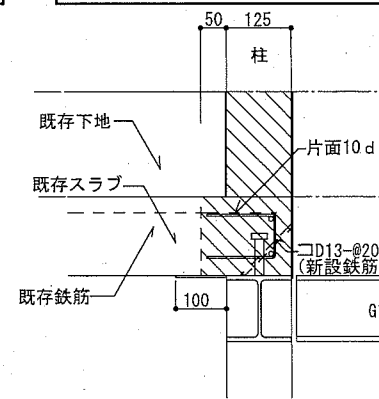


スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10

※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
 ※既存RCスラブ 上筋、下筋ある場合。

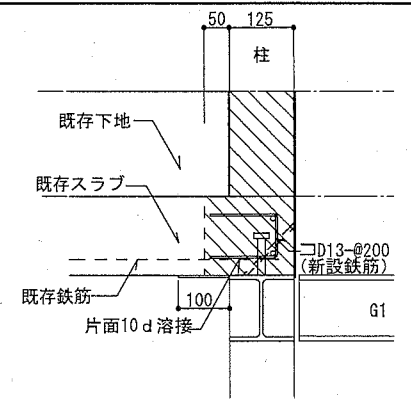
構造詳細図 小梁リスト 縮尺 1/30

記号	B1・B2	P1
位置	全断面	全断面
形状寸法		
鉄骨	B1: レール受け中間ビーム B2: 出入口コ補強材	P1: 出入口タテ補強材
備考	<p>PL-9</p>	<p>P1 柱脚接合部 (現場溶接) P1 柱脚接合部 (2階より上層)</p> <p>1階出入口タテ補強材の固定はあと施工アンカー (金属拡張系)</p>
あと施工アンカー仕様	<p>あと施工アンカー仕様</p> <p>1) 既存躯体への有効埋込み長さ l e は、アンカー軸部の直径 d a に応じて 8 d a 以上 (mm) (接着系アンカー筋) とする。 M16 (外径15mm) 埋込み長さ l e (15x8) =120mm以上 M20 (外径19mm) 埋込み長さ l e (19x8) =152mm以上</p> <p>2) あと施工アンカー (接着系アンカー筋) ピッチ及び配置方法</p> <ol style="list-style-type: none"> アンカー軸部の直径 d a : 13mm以上、22mm以下 ピッチ p a : 7.5 d a 以上、かつ300mm以下 ゲージ g a : ダブル配置 5.5 d a 以上 へりあき c 1 : 2.5 d a 以上 はしあき c 2 : 5 d a 以上 	



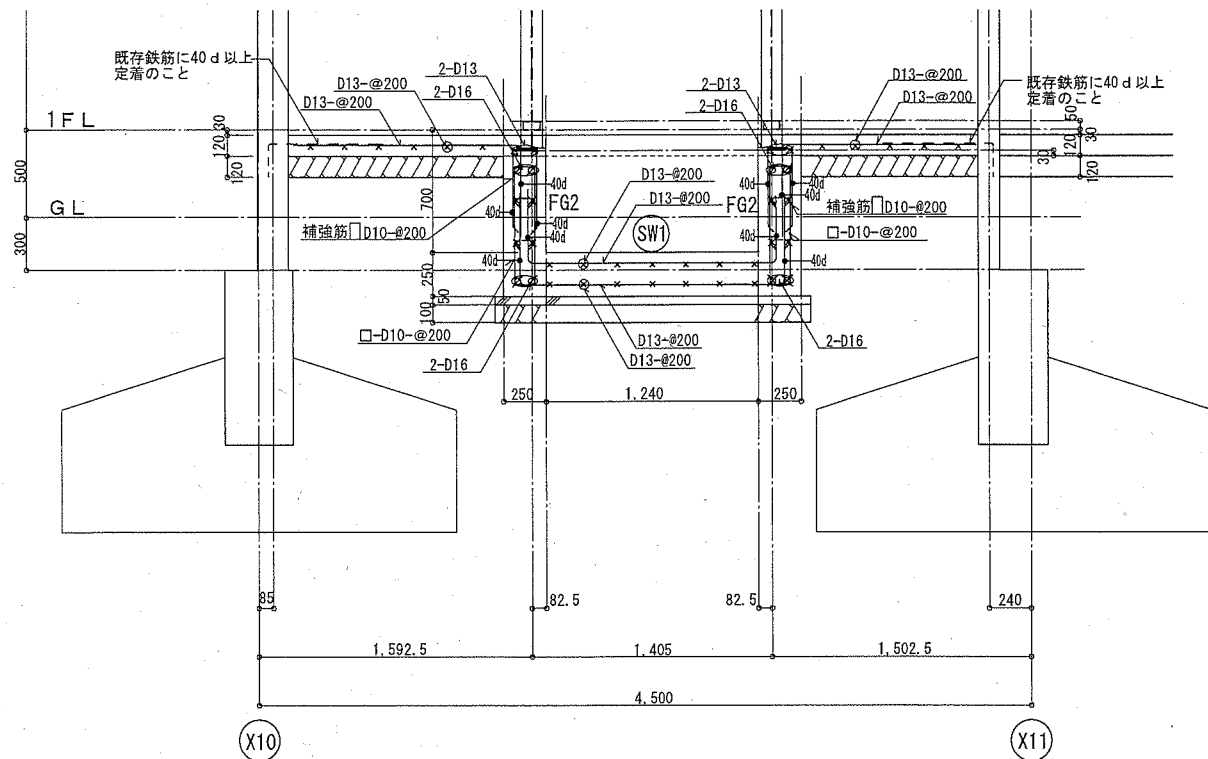
スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10

※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
 ※既存RCスラブ 上筋のみの場合。



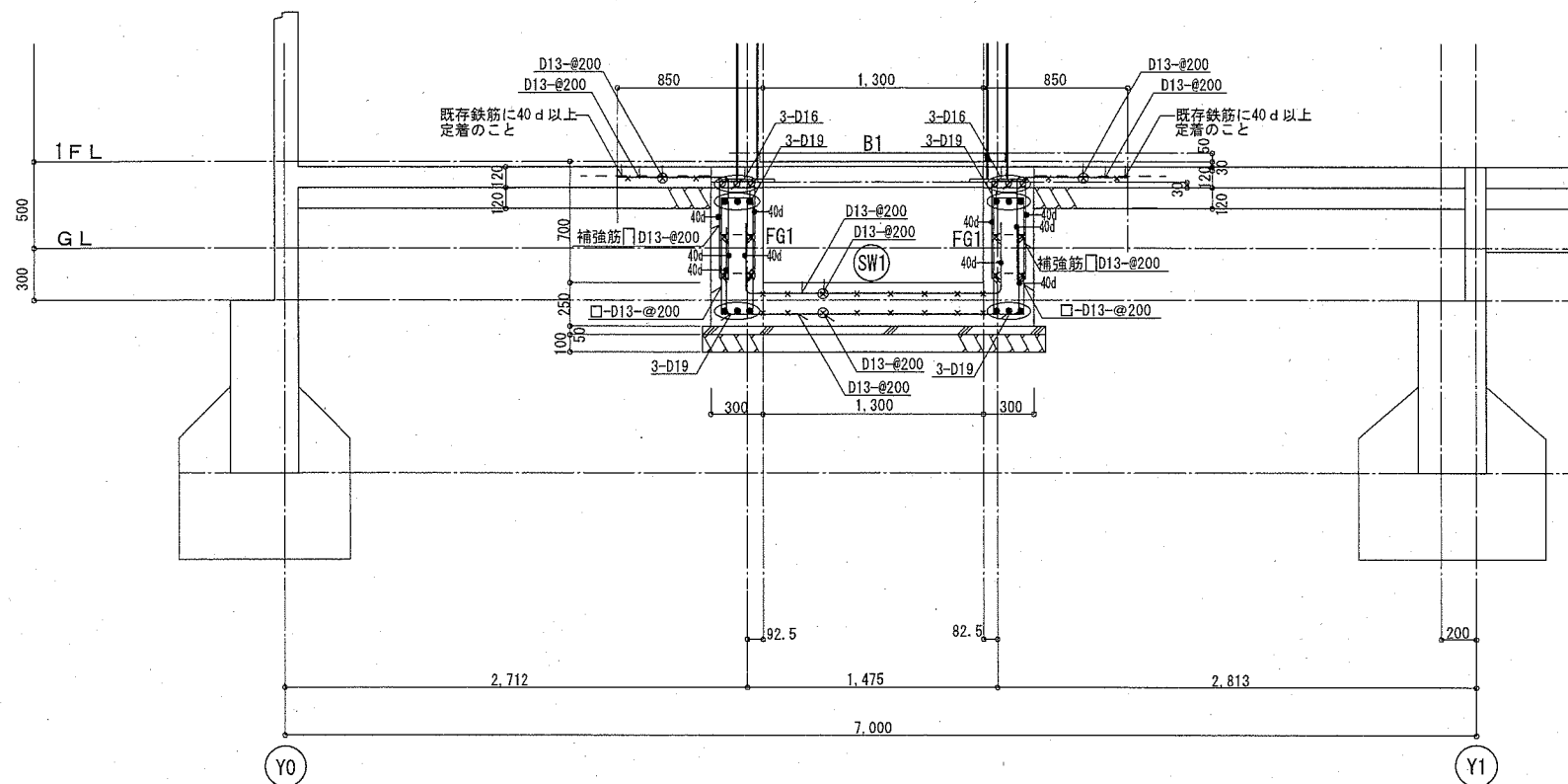
スラブ開口部端部隙間埋め詳細図 1/10

※控えコ配筋は、既存配筋ピッチを優先とする。
 ※既存RCスラブ 下筋のみの場合。



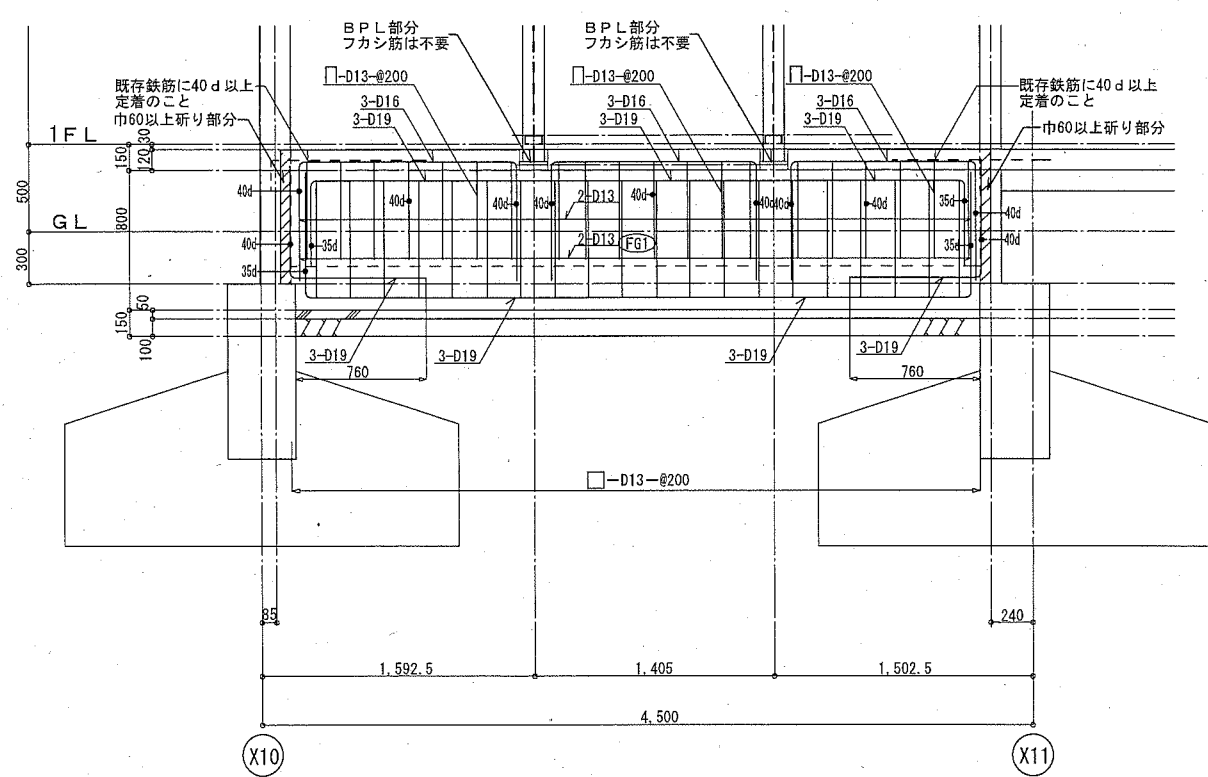
ピット部 補強梁 配筋図 (Y通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



ピット部 補強梁 配筋図 (X通り) S=1/30

※土間コンクリート配筋は、既存の配筋ピッチを優先とする。



ピット部 補強梁 (FG1) Y方向配筋図 S=1/30

公共建築課長	主査等	担当者	横須賀市 都市部 公共建築課	工事名称	市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	1/30
			設計年月日 令和 2年 2月	図面名称	B棟 基礎配筋図		No. S-15

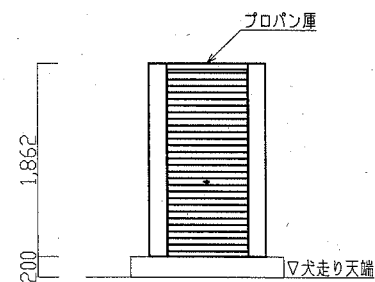
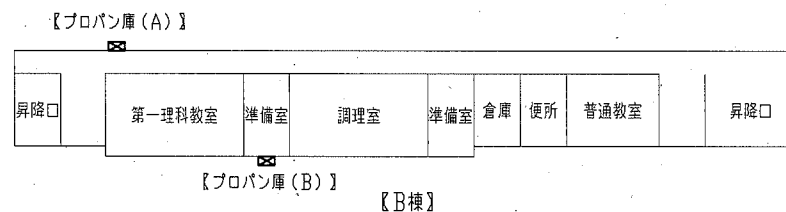
凡例

記号	名称	材質・仕様	規格・備考	保温防食塗装塗装等
---	給水管(流注)	VB : 硬質塩化ビニルライニング鋼管(屋内隠蔽) SU : 一般配管用ステンレス鋼管(屋内隠蔽) HIVP : 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(埋設)	JWVA K 116 JIS G 3448 JIS K 6742	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII) GW+ALGC (c2・(ロ)・VII) 管径φ100mm山砂
---	排水管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽) VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(土間(第一崩まで)) カラーVP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋外露出) VU : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋外埋設)	JIS K 6741 JIS K 6741 JIS K 6741 JIS K 6741	GW+ALGC (c2・(ロ)・VII) 管上100mmまで山砂、管底突固め
---	通気管	VP : 硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽)	JIS K 6741	
R	冷媒管	: 断熱材被覆鋼管(冷媒液管保温10t(9.52φ以下の場合、8t可)・冷媒ガス管保温20t)	JCDA 0009 JIS B 8607(第2種以上)	
D	ドレン管	VP : 結露防止層付硬質ポリ塩化ビニル管(屋内隠蔽) VP : カラー硬質塩化ビニル管(屋外露出)	JIS K 6741	
G	ガス管	CGP : カラー鋼管(硬質塩化ビニル被覆)(屋外露出) PE : ガス用ポリエチレン管(埋設)	JIS K 6774	
⊗	弁類	GV : ゲートバルブ(ステンレス鋼 JIS10K)	JV 8-1	
⊗	水栓	: 給水栓		
⊙	床上掃除口	COA : 床上掃除口(防水皿無し)		
⊙	床排水トラップ	: 床排水トラップ(防水皿無し)		
---	通気金物	: 通気弁		
---	実線(太)	改修前に於いて撤去を示し、改修後に於いて新設を示す		
---	実線(細)	改修前に於いて既設を示す		
---	破線(細)	改修後に於いて既設を示す		

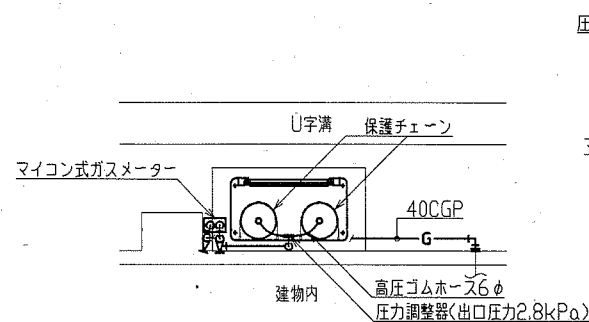
※給水管の異種管接続には電融防止継手を用いる

プロパン庫仕様 参考型番 ホクエイ BN-100MT (耐塩害仕様Bタイプ)

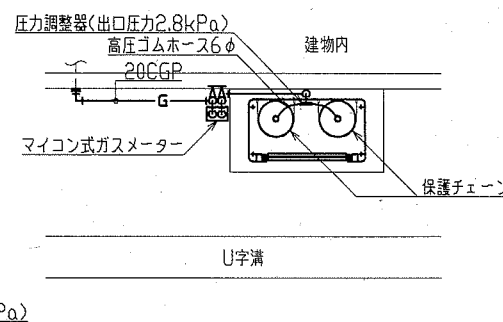
品名	材質	仕上げ
土台枠	高耐食亜鉛鋼板	ポリエステル系樹脂塗装
柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
壁パネル	〃	〃
母屋	〃	〃
横桟	〃	〃
屋根	高耐食亜鉛鋼板	〃
シャッター	溶融亜鉛メッキ鋼板	〃
レール	亜鉛メッキ鋼板	〃
アンカーボルト	SUS304	



【プロパン庫(A・B)】
新設正面図 1/50



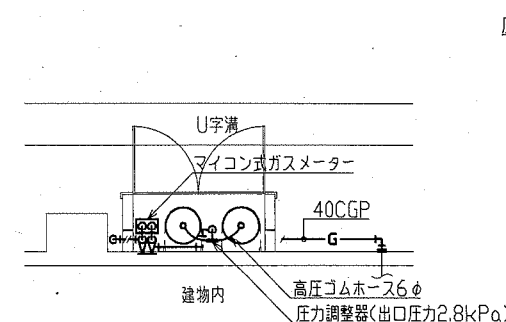
【プロパン庫(A)】



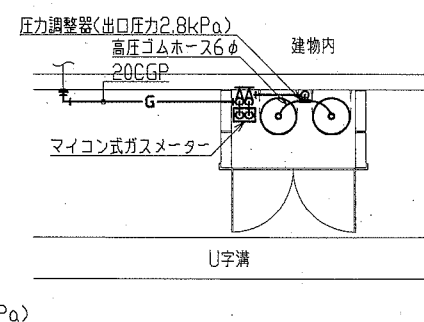
【プロパン庫(B)】

新設平面図 1/50

※ガス警報配線切廻しを含む
※基礎新設は建築図



【プロパン庫(A)】



【プロパン庫(B)】

撤去平面図 1/50

※プロパン庫撤去は建築図

器具表(新設)

名称	仕様・付属品	型番(A社)	型番(B社)	A棟			B棟			合計
				1階 配膳室・ 荷受	2階 配膳室	3階 配膳室	1階 配膳室・ 荷受	2階 配膳室	3階 配膳室	
洗面器	洗面器、自動水栓、Pトラップ、 壁給水	L210C、TENA40A	L-176UEC、AM-200CV1	1			1			2
横水栓(流し用)	F10A 泡沫 スパウトL=170	T131SUN13C	LF-16F-13		1	1	1	1	1	5

機器表(新設)

記号	機器名称	仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			相(φ)	電圧(V)	容量(kW)			
EHP-1	空冷ヒートポンプエアコン	形式:天吊(標準ペア)・屋外機(2.5馬力相当) 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW (JIS標準条件) APF:5.5以上 冷媒:R32 付属品:ワイヤレスリモコン、人感センサー ほか標準付属品一式 ※屋内機振止め、屋外機転倒防止金具共	3	200	1.5	1	室内機: A棟3階少人数教室 屋外機:A棟屋上	重耐塩害仕様
FE-1	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:25cm×580m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカバー(防鳥網付)共	1	100	31.5W	2	A棟2・3階配膳室	スイッチは電気工事
FE-2	壁付換気扇	形式:格子タイプ・電気式シャッター 能力:20cm×450m³/h×10Pa ※SUS製ウェザーカバー(防鳥網付)共	1	100	15.5W	4	A棟1階荷受・配膳室 B棟1階荷受・配膳室 B棟2・3階配膳室	スイッチは電気工事

公共建築課長 主査等 担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

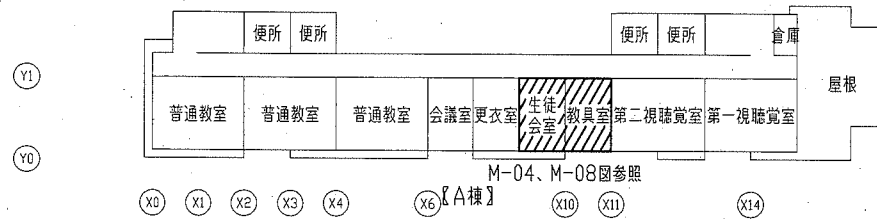
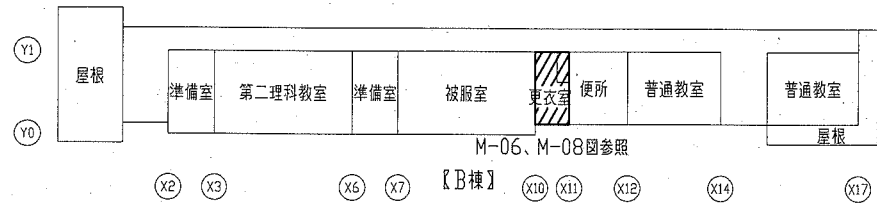
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
図面名称 凡例・器具表・機器表・プロパン庫改修図

縮尺

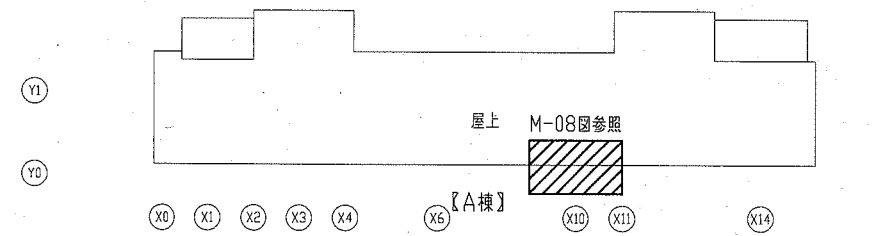
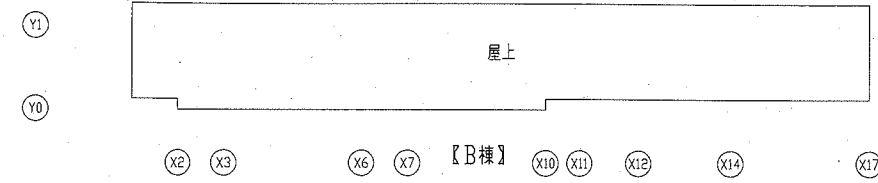
A2 1/50

M-01

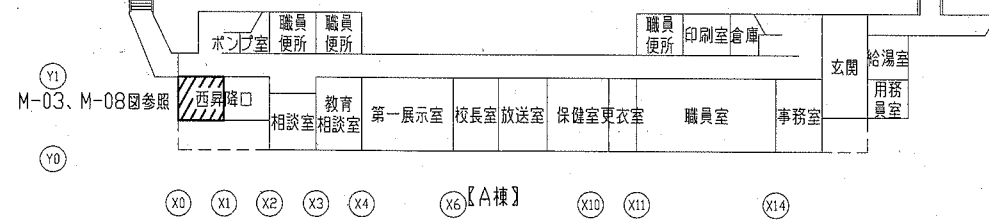
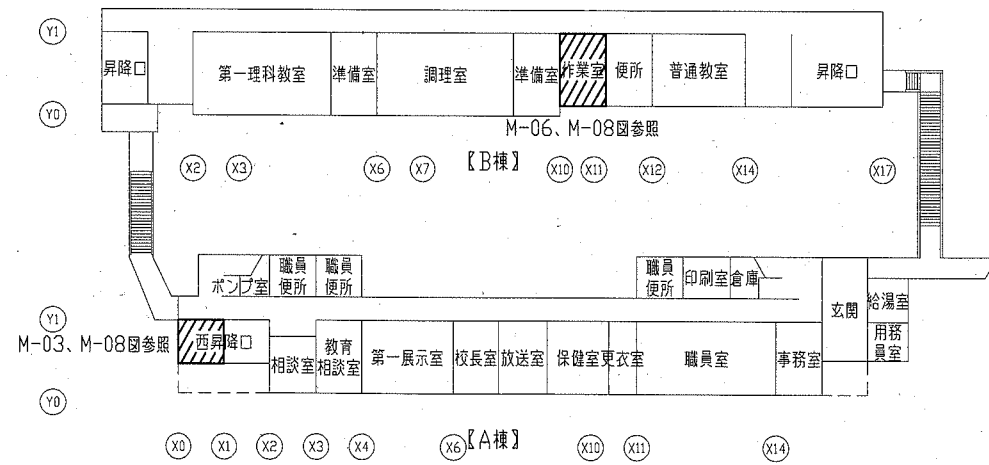
No.



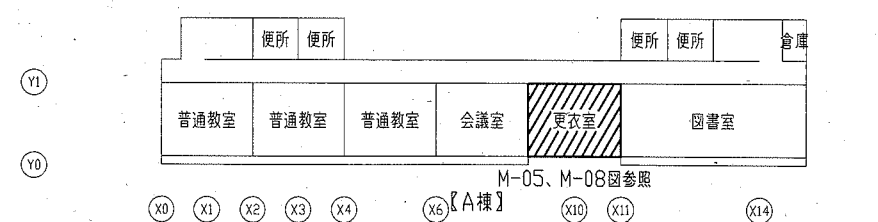
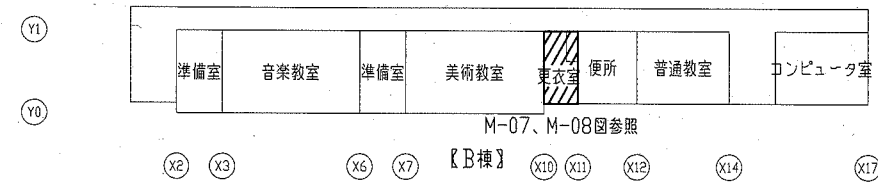
2階平面図 1/500



R階平面図 1/500



1階平面図 1/500



3階平面図 1/500

※斜線は、改修対象教室を示す

公共建築課長

主査等

担当者



横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

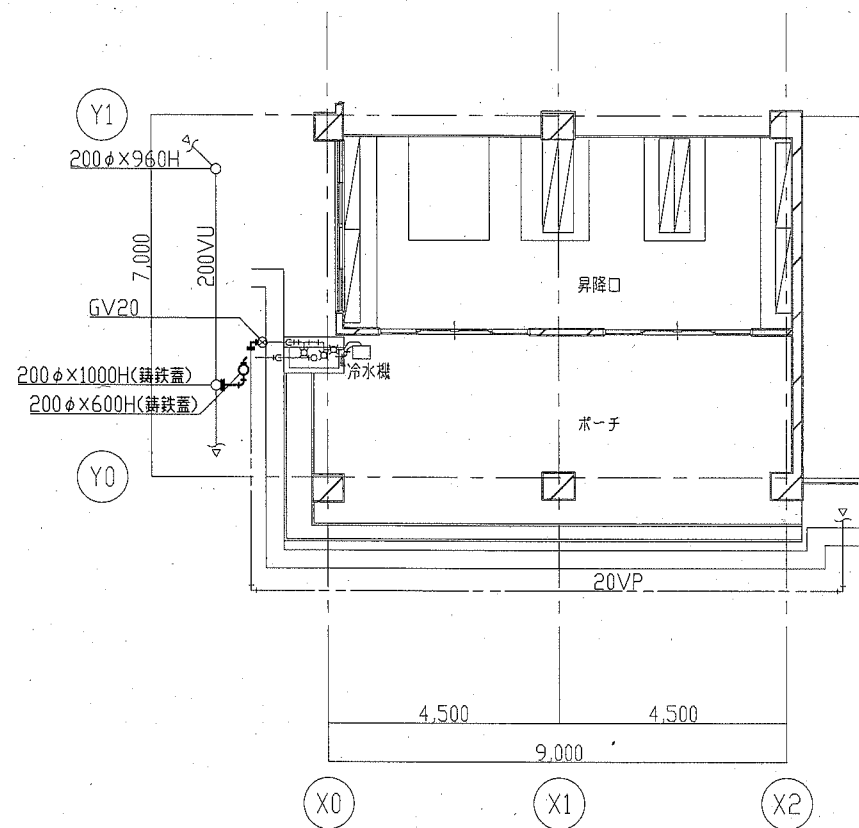
図面名称 各階平面図

縮尺

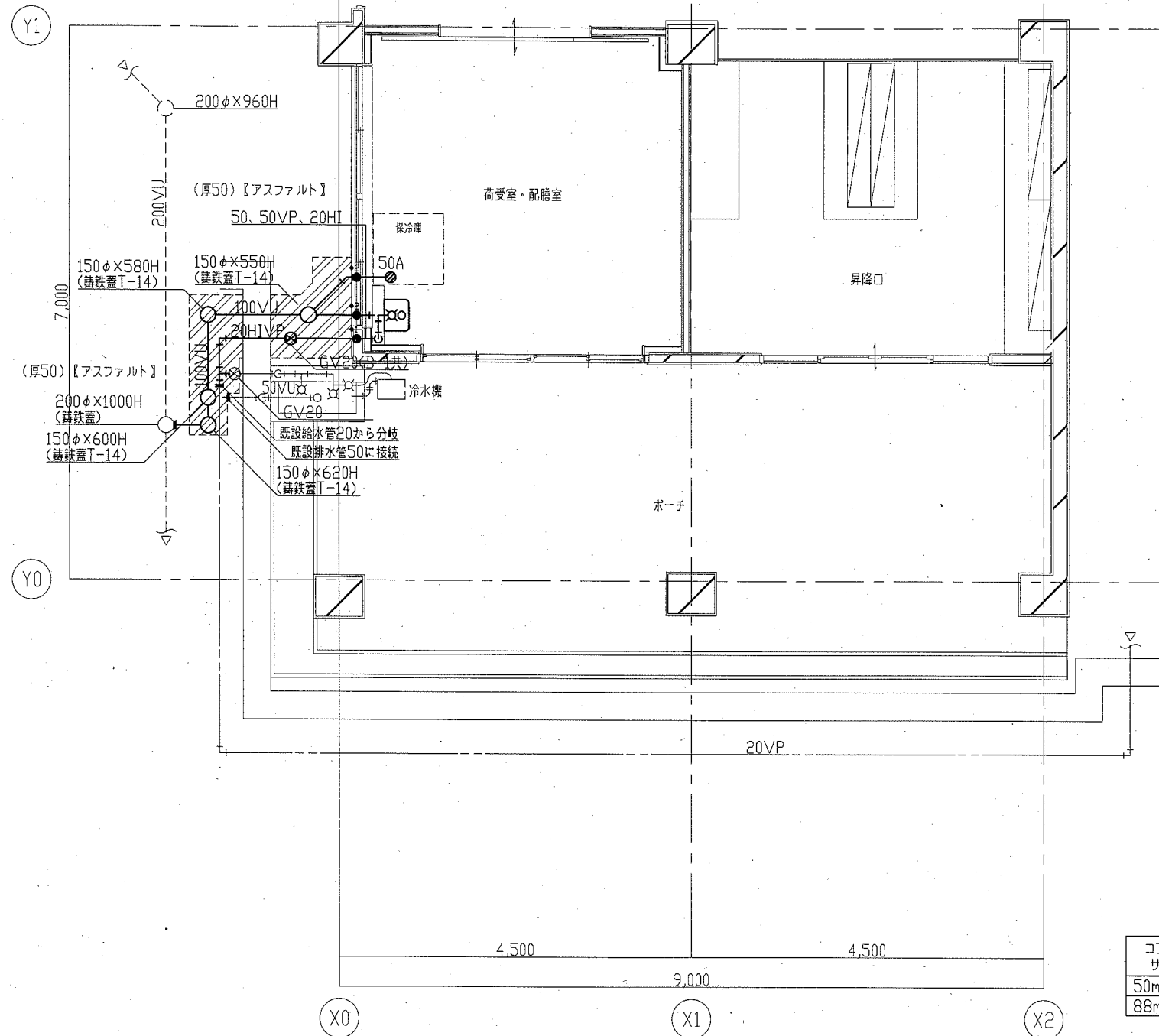
A2 1/500

M-02

No.



A棟1階平面図(改修前) 1/100



A棟1階平面図(改修後) 1/50

コア抜き サイズ	数量
50mm ♦1	1
88mm ♦2	2

※斜線は、舗装及び犬走り等撤去・復旧範囲を示す
 ※SUS製流し設置は建築図

公共建築課長 主査等 担当者

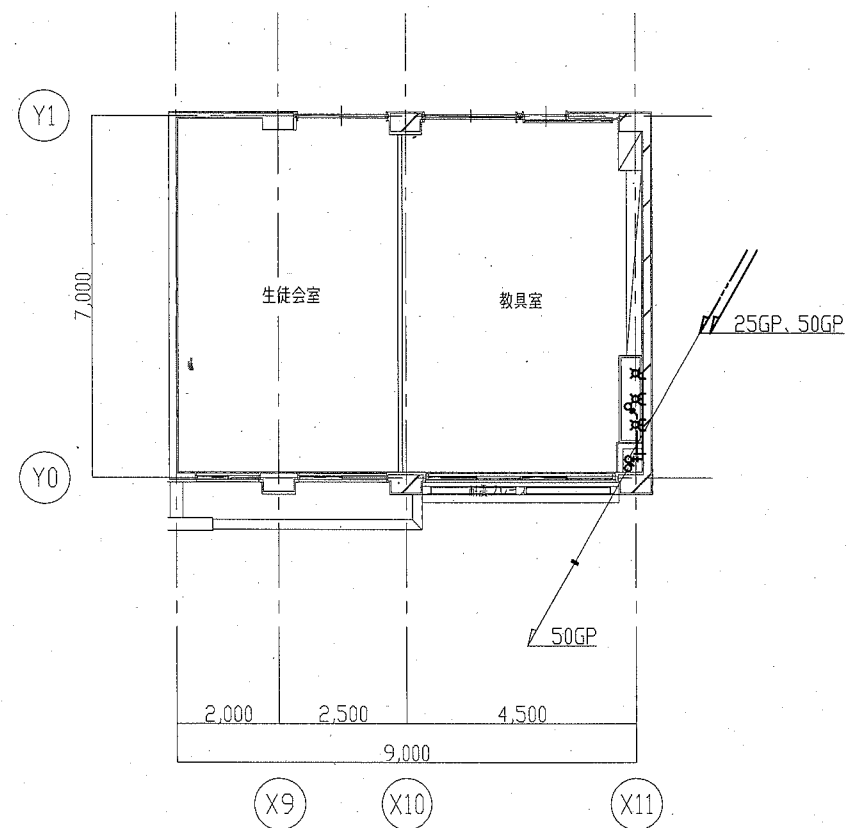


横須賀市 都市部 公共建築課
 設計年月日 令和2年2月

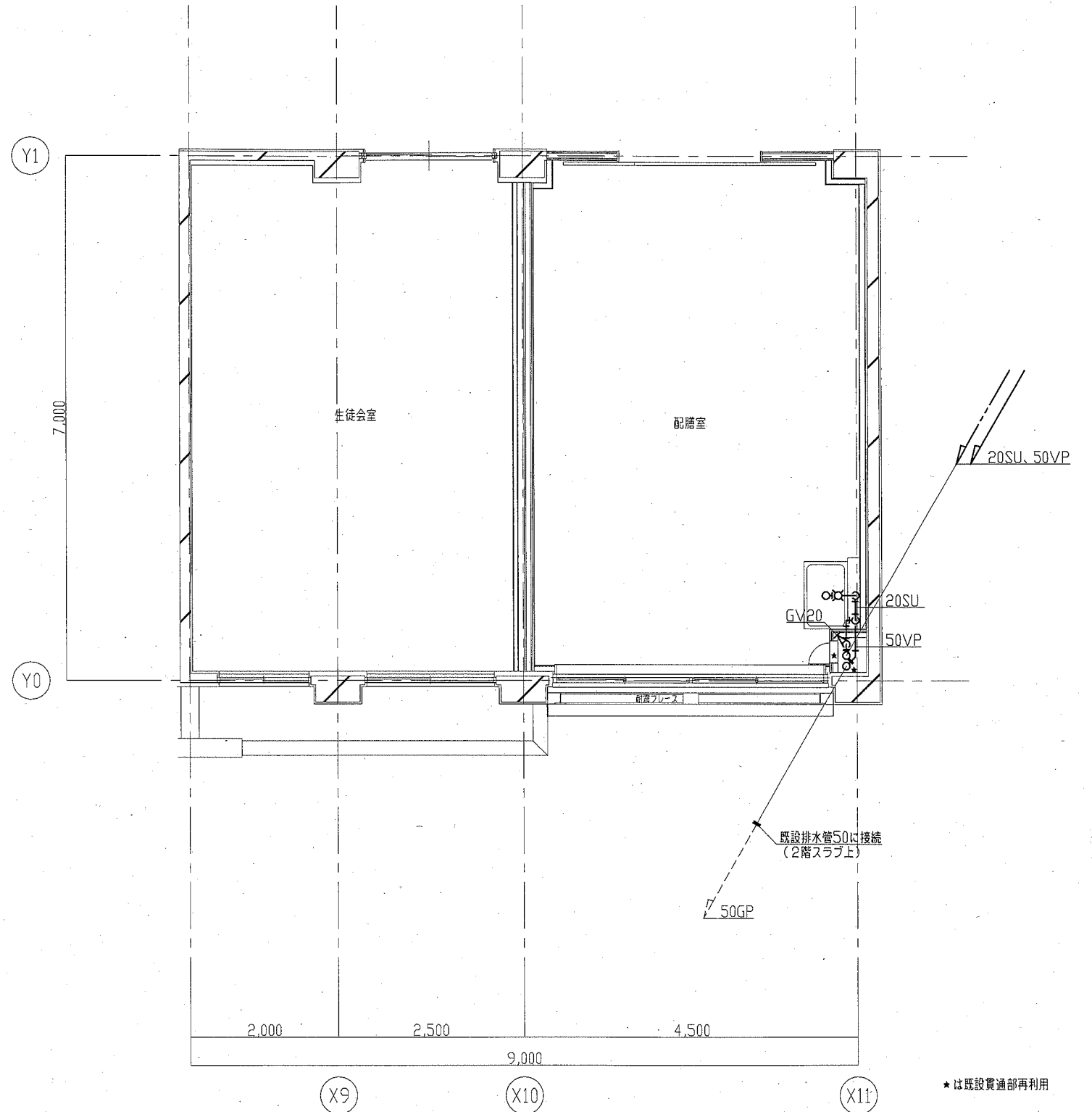
工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事
 図面名称 衛生設備A棟1階平面図(改修前・後)

縮尺
 A2 1/50,
 1/100

M-03
 No.



A棟2階平面図(改修前) 1/100



A棟2階平面図(改修後) 1/50

★は既設貫通部再利用

※SUS製流し設置は建築図

公共建築課長

主査等

担当者



横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

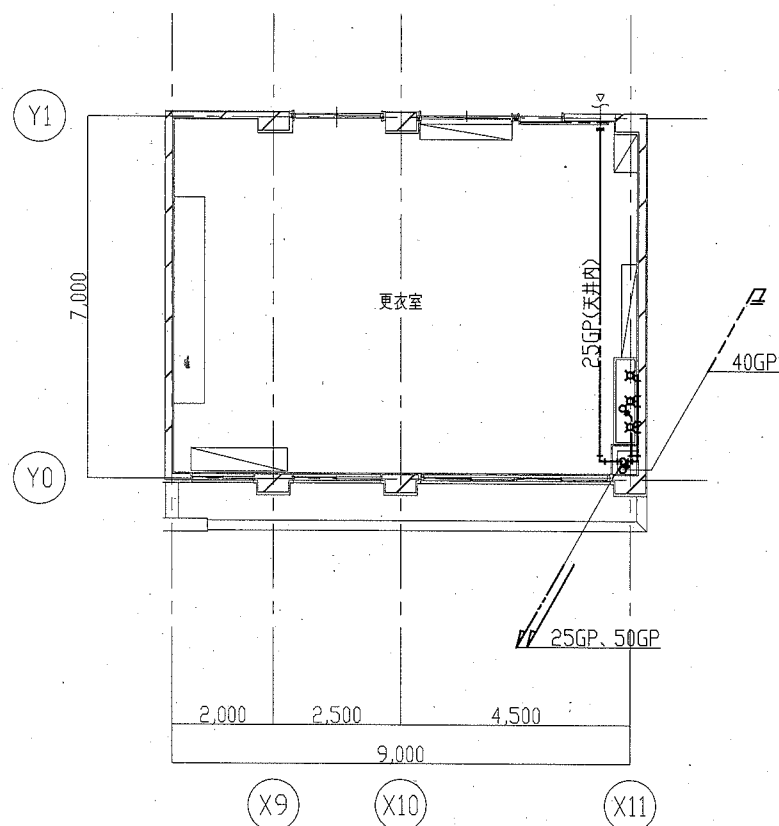
図面名称 衛生設備A棟2階平面図(改修前・後)

縮尺

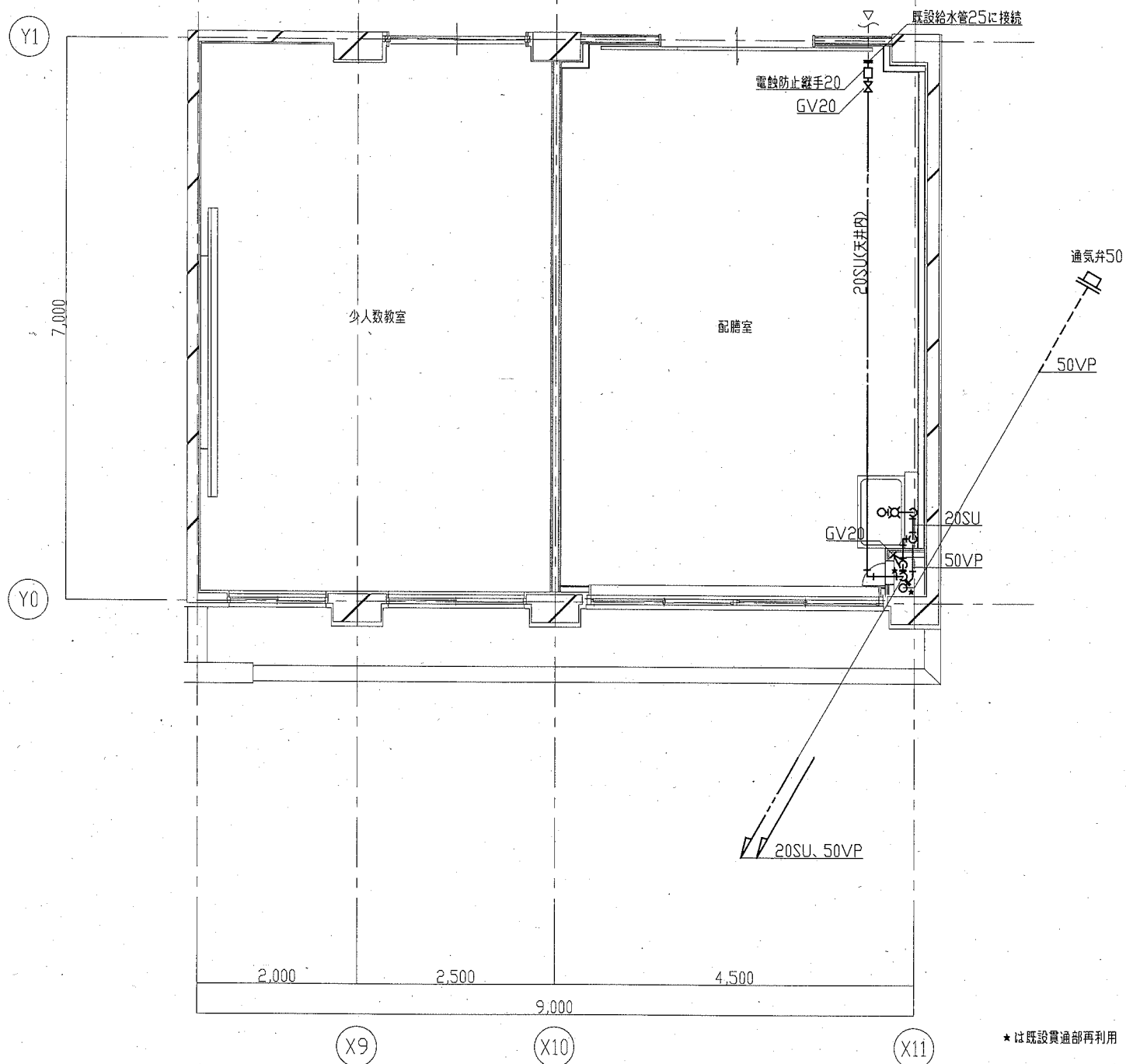
A2 1/50,
1/100

M-04

No.



A棟3階平面図(改修前) 1/100



A棟3階平面図(改修後) 1/50

★は既設貫通部再利用

※SUS製流し設置は建築図
※既設管から電蝕防止継手まではVB

公共建築課長

主査等

担当者



横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

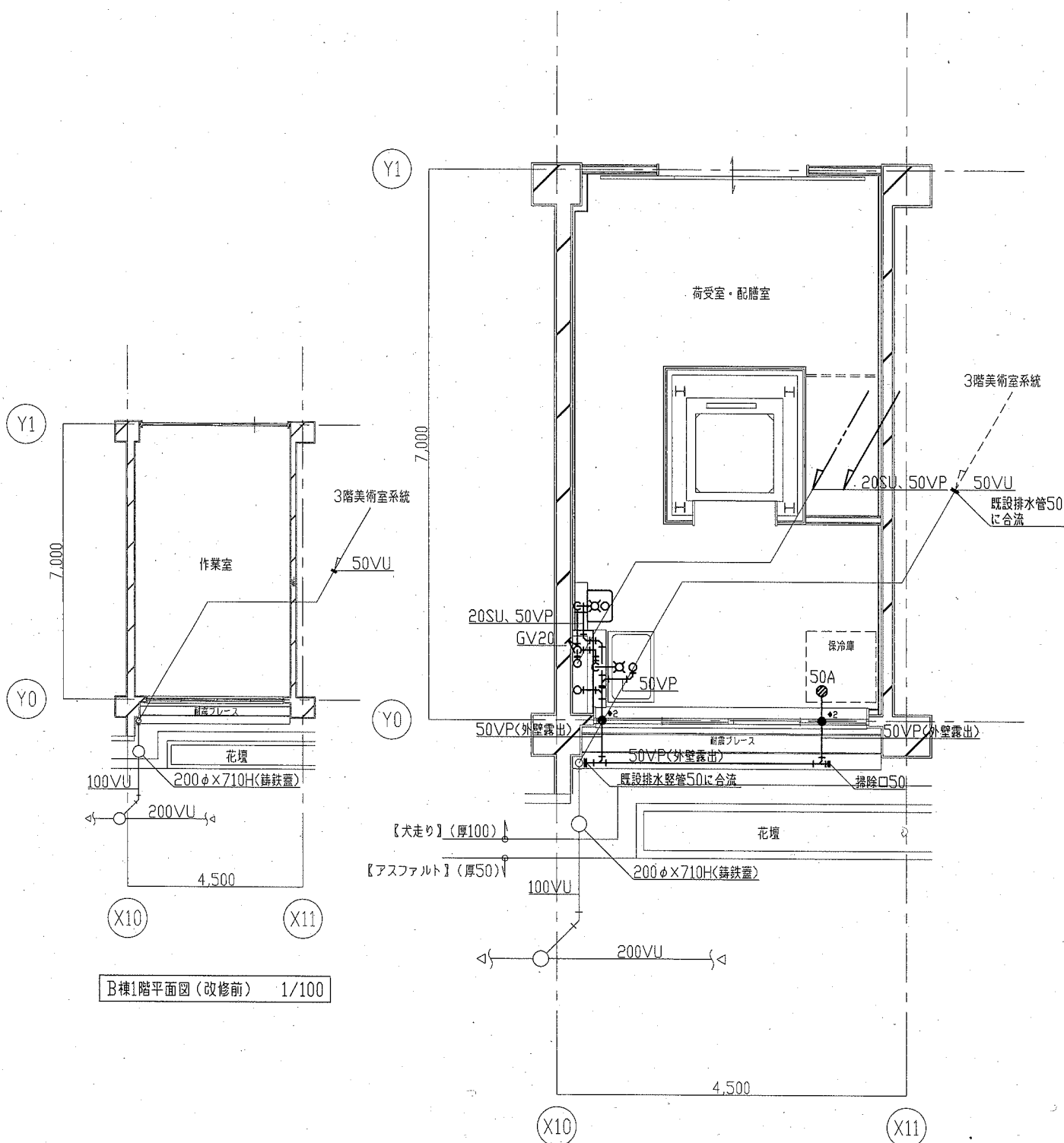
図面名称 衛生設備A棟3階平面図(改修前・後)

縮尺

A2 1/50,
1/100

M-05

No.

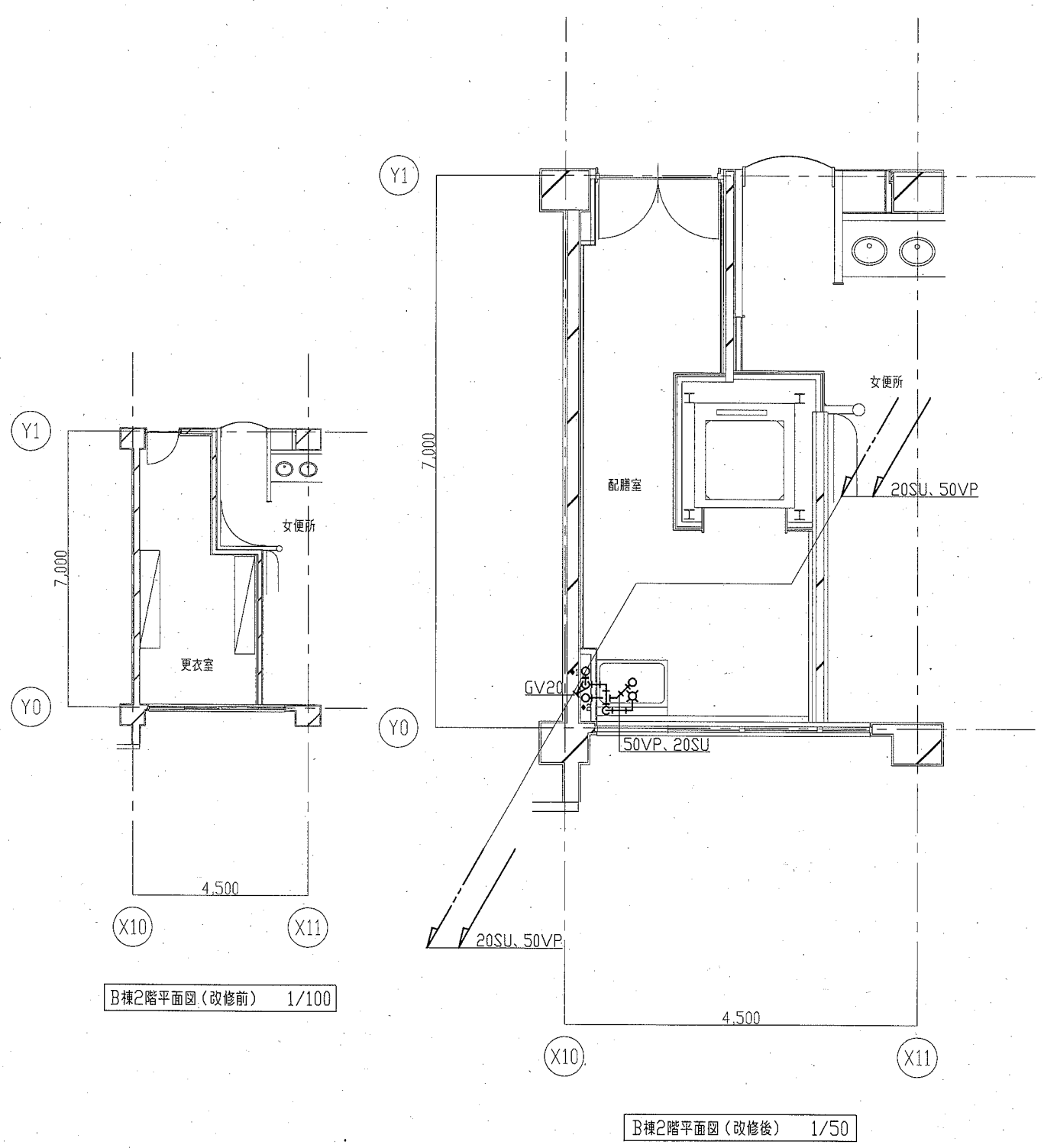


B棟1階平面図(改修前) 1/100

B棟1階平面図(改修後) 1/50

※SUS製流し設置は建築図

コア抜きサイズ	数量
88mm ●2	2



B棟2階平面図(改修前) 1/100

B棟2階平面図(改修後) 1/50

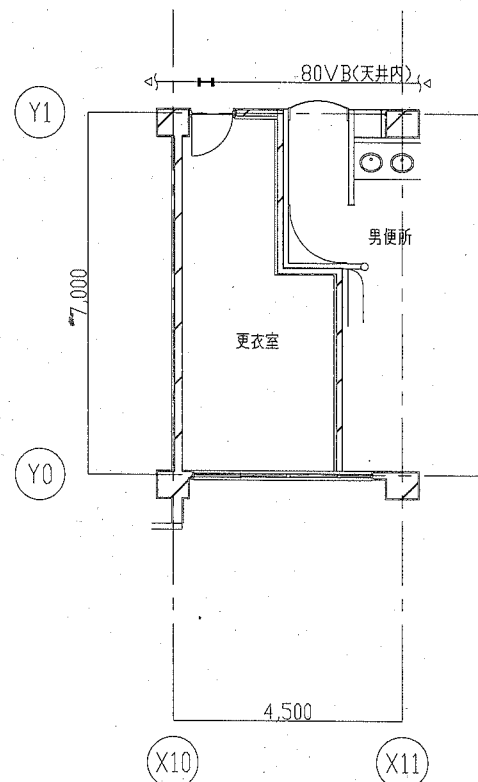
※SUS製流し設置は建築図

コア抜きサイズ	数量
50mm ●1	1
88mm ●2	1

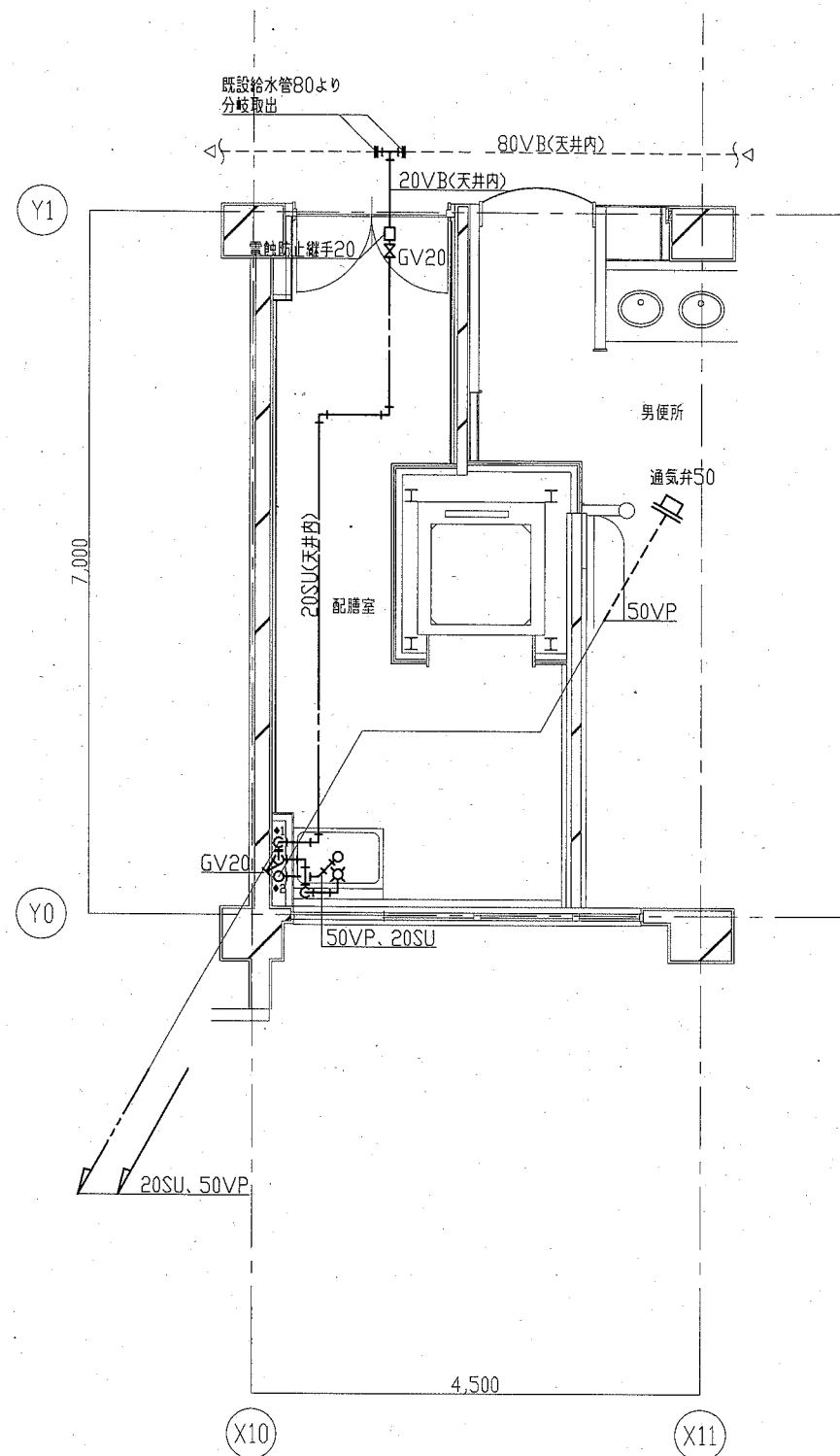
公共建築課長	主査等	担当者

横須賀市 都市部 公共建築課
設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事	縮尺	M-06
図面名称 衛生設備B棟1・2階平面図(改修前・後)	A2 1/50, 1/100	
		No.



B棟3階平面図(改修前) 1/100



B棟3階平面図(改修後) 1/50

*SUS製流し設置は建築団

コア抜き サイズ	数量
50mm ●1	1
88mm ●2	

公共建築課長

主査等

担当者



横須賀市 都市部 公共建築課

設計年月日 令和2年2月

工事名称 市立北下浦中学校昇降機設置建築その他工事

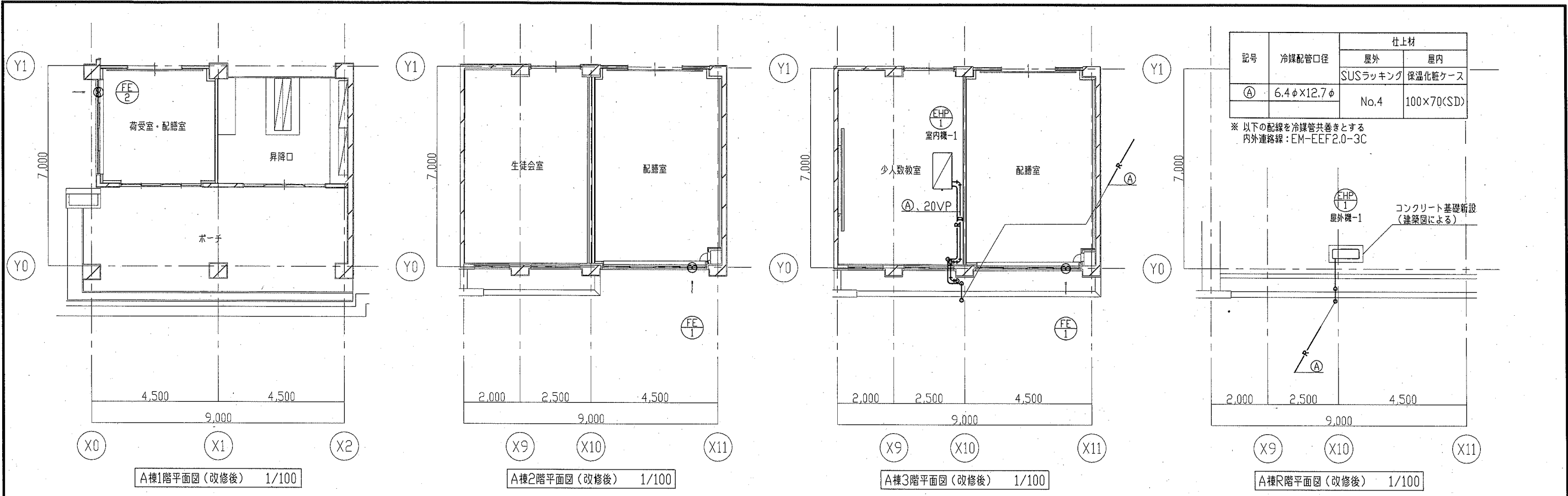
図面名称 衛生設備B棟3階平面図(改修前・後)

縮尺

A2 1/50,
1/100

M-07

No.



記号	冷媒配管口径	仕上材	
		屋外	屋内
④	6.4φ×12.7φ	SUSラッキング	保温化粧ケース
		No.4	100×70(SD)

※ 以下の配線を冷媒管共巻きとする
内外連絡線：EM-EEF2.0-3C

※ 以下の配線を冷媒管共巻きとする
内外連絡線：EM-EEF2.0-3C

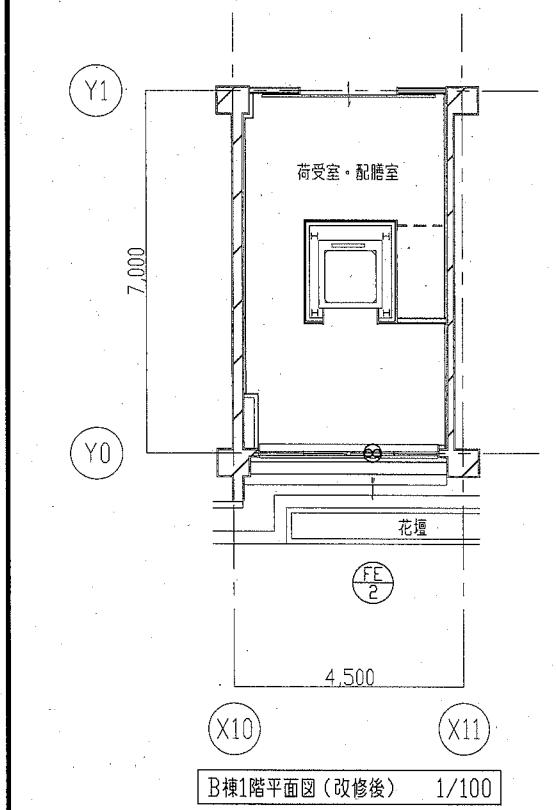
※ 換気扇及び冷媒管貫通は新設アルミパネル（建築図）に設置

A棟1階平面図（改修後） 1/100

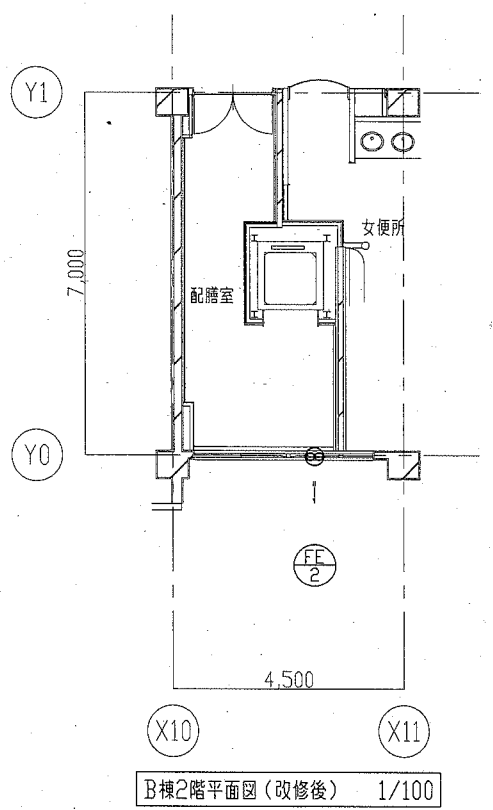
A棟2階平面図（改修後） 1/100

A棟3階平面図（改修後） 1/100

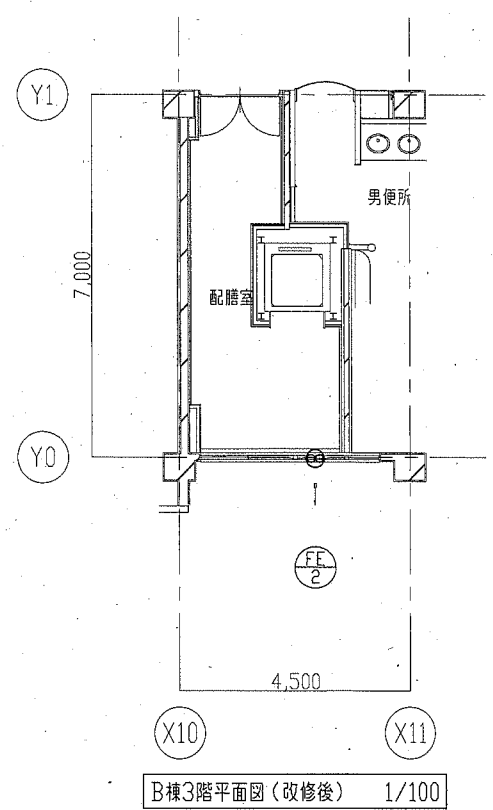
A棟R階平面図（改修後） 1/100



B棟1階平面図（改修後） 1/100



B棟2階平面図（改修後） 1/100



B棟3階平面図（改修後） 1/100